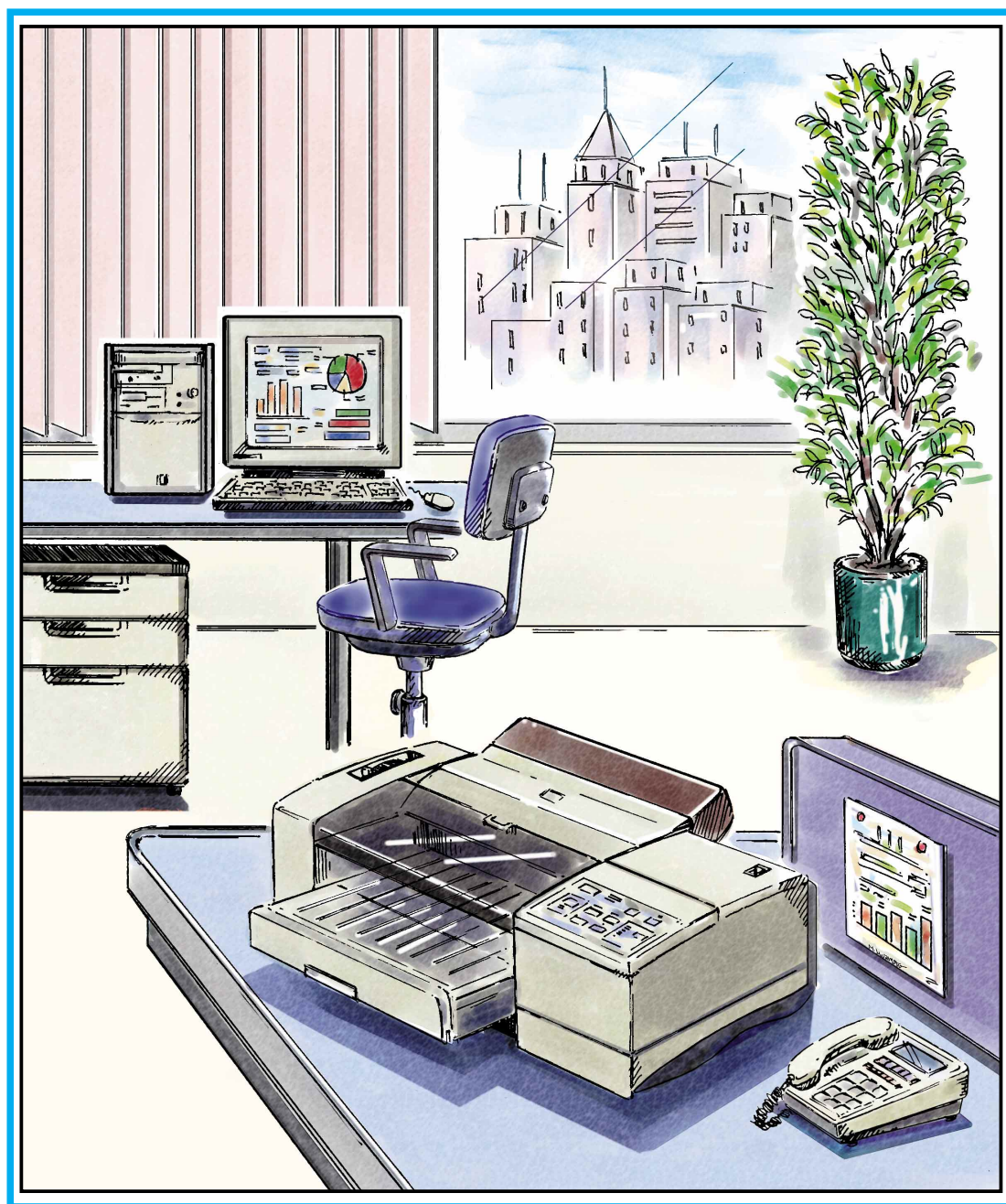
MJ-8000C

リファレンスガイド ～より活用していただくために～

－本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください－

4008857-02
S01

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

はじめにご確認ください

プリンタを梱包箱から取り出したときにお読みになり、内容物の確認と保護具の取りはずしを行ってください。

セットアップガイド ～設置から印刷まで～

必ずお読みください。
プリンタの組み立てからプリンタドライバのインストール、印刷までの手順が記載されています。

リファレンスガイド ～より活用していただくために～

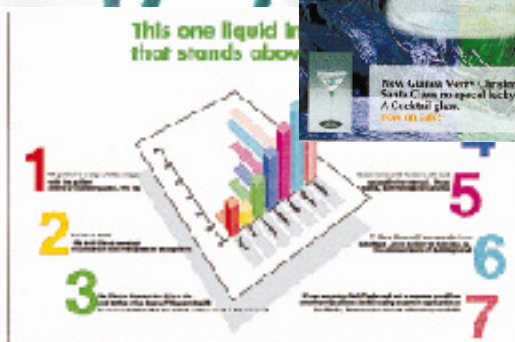
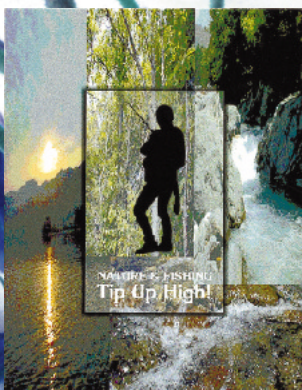
機能、操作方法など、本プリンタを使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
お客様の目的や必要に応じて、必要な章をお読みください。

困ったときには ～トラブル解決のために～

各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。
「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターにお問い合わせいただく前に、お読みください。

カラーイメージングの世界へようこそ！

Welcome to Color Imaging World

さまざまな写真データを活用して、マッハジェットカラープリンタで印刷した例です。カラーで印刷することにより、より表現力のある文書、デザインカンプなどができあがります。これをヒントに、お客様ご自身のアイデアを盛り込んだ楽しいカラー印刷に挑戦してください。

色の概念

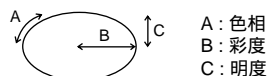
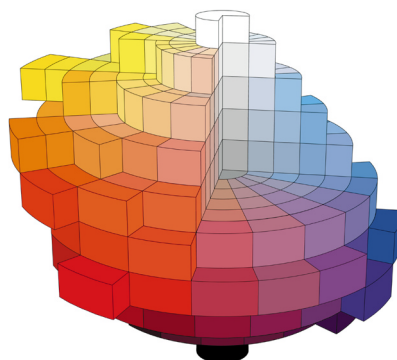
ここでは、カラー印刷の知識の基礎となる、色の表現方法や、コンピュータでのカラー画像の扱い、コンピュータと画像の解像度の関係などを説明しています。

色の要素

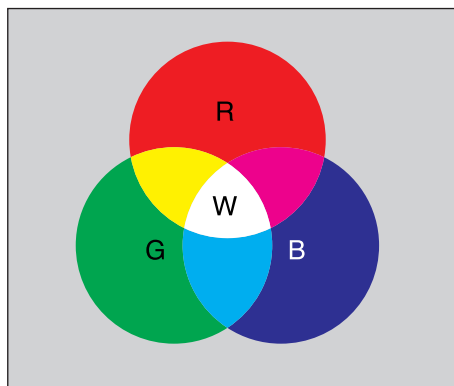
一般に「色」というと赤や青などの**色相(色合い)**を指すことが多いのですが、色を表現する要素には、色相の他に**彩度、明度**という要素があります。

彩度はあざやかさの変化を表す要素で、白みを帯びていない度合をいいます。例えば赤色の場合、彩度を上げるとより赤くなりますが、彩度を落とすに従って無彩色になっていき、最後はグレーになります。

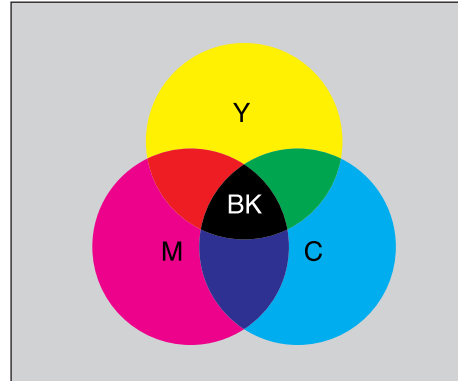
明度はその字の通り、明るさ、つまり光の強弱を表す要素です。明度を上げればより白っぽく、逆に明度を落とせば暗くなります。

右の図(色立体と呼びます)は円周方向が色相変化を、半径方向が彩度変化を、高さ方向が明度変化を表します。

A : 色相
B : 彩度
C : 明度

ディスプレイの発色プロセス<加法混色>

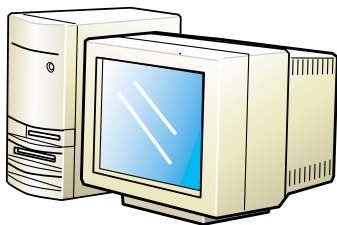
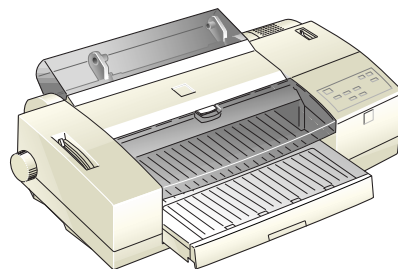
色は光によって表現されますが、ここでは、光がどのように色を表現するかを説明します。
例えば、テレビやディスプレイなどを近くで良く見ると、**赤(R)**、**緑(G)**、**青(B)** の3色の光が見えます。これは**「光の三原色」**と呼ばれるもので、光はこれら3色の組み合わせでさまざまな色を表現します。
この方法は、どの色も光っていない状態(全てが0:黒)を起点に、全ての色が光っている状態(全てが100:白)までを色を加えることで表現するため、CRTディスプレイで表現される色は、**加法混色(加色法)**と呼ばれます。

R : 赤　G : 緑　B : 青　W : 白

プリンタ出力の発色プロセス<減法混色>

加法混色で色が表現できるのは、そのもの自らが光を発することができる場合です。しかし多くの場合、自ら光を出すことはないため、反射した光で色を表現することになります。
正確には、当たった光のうち一部の色を吸収(減色)し、残りの色を反射することで色を表現します。
このような方法を減法混色（減色法）と呼び、プリンタのインクや絵の具などはこの減法混色によって色を表現します。
このとき、基本色となる色は加法混色のRGBではなく、混ぜると黒（光を全く反射しない色）になるシアン（C)、マゼンタ（M)、黄色（Y）の3色です。この3色を一般に「色の三原色」と呼び、「光の三原色」と区別します。

Y : 黄　M : マゼンタ　C : シアン　BK : 黒

理論的にはCMYの3色を混ぜると黒になります。しかし一般に印刷では、より黒をくっきりと表現するために黒（BK）インクを使用し、CMYBKの4色で印刷します。

出力装置による発色の違い<ディスプレイとプリンタ出力>

コンピュータで作成したグラフィックスデータをプリンタに出力するとき、この加法混色と減法混色を考え合わせる必要があります。なぜなら、CRTディスプレイで表現される色は加法混色であるのに対して、プリンタで表現される色は減法混色であるからです。

“光”の三原色で表示

“色”の三原色で印刷

このRGB→CMY変換はプリンタドライバで行いますが、ディスプレイの調整状態によっても変化するため、完全に一致させることはできません。このように発色方法の違いにより、ディスプレイ上と実際の印刷出力の色合いに差異が生じます。これらの差異をできる限り合わせこむことも可能です。☞「より高度な色合わせについて」(12)ページ

スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）の変換が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチングの方法をキャリブレーションと呼び、市販のスキャナユーティリティソフトウェアの中にはこの機能があるものもあります。

カラー印刷のポイント

カラー印刷の中でも、文字に色をつけたり、8～16色のイラストを印刷する場合は、「プリンタドライバでカラー印刷を行う指定」や「アプリケーションソフトでカラー印刷を行う指定」さえしておけば、ほかに特別な準備は不要です。しかし、本書の出力サンプルや販売店でご覧になった写真のような印刷を行うには、印刷データを準備したり、パソコンの環境を整備する必要があります。

印刷データの準備

印刷品質に応じて画像解像度を設定する

画像データの解像度は、出力機器の解像度（印刷解像度）に応じて設定してください。本機で出力する場合、画像データの解像度は、ファイン印刷で120～180DPI、スーパーファイン印刷で240～360DPIが適しています。これ以上解像度を上げても、印刷時間が長くなるだけで品質はほとんど向上しません。
以下は、印刷品質と画像解像度を実際に変えて印刷したサンプルです。

●ファイン（360DPI）印刷

画像解像度 180DPI

240DPI

➡ 180DPI以上に上げても画質はほとんど変わりません。

●スーパーファイン（720DPI）印刷

画像解像度 180DPI

360DPI

➡ スーパーファイン印刷では360DPIで十分な画質が得られます。

●スキャナから画像を取り込む場合の解像度は、スキャナからの取り込み解像度（入力解像度）ではなく、取り込み後の画像ファイルの解像度（出力解像度）です。つまり、画像ファイルのサイズ（縦 / 横の大きさ）を、印刷するサイズに設定したときの画像解像度が前記の数値になるように取り込んでください。
● Photo CD から出力する場合、原版（BASE）サイズは次のものを選んでください。
ファイン印刷する場合：
画像サイズを印刷するサイズに設定した状態で、画像解像度が 120DPI 以上あるサイズ
スーパーファイン印刷する場合：
画像サイズを印刷するサイズに設定した状態で、画像解像度が 240DPI 以上あるサイズ

スキャナから取り込む場合のポイント

ハイライト/シャドウ/ガンマの設定に注意する

ハイライトは画像の最も明るい部分、シャドウは画像の最も暗い部分、ガンマはその中間部分の濃度です。この3点を適切に設定して取り込むだけで、おおむねきれいな画像が得られます。
スキャナの取扱説明書を参照し、ハイライト/シャドウ/ガンマを正しく設定した上で画像を取り込んでください（シャドウを黒ベタにしないように、またハイライトを白としてとばさないように注意してください）。詳しくは、お使いのスキャナの取扱説明書をご覧ください。

Photo CD から出力する場合のポイント

Photo CDの画像を印刷で利用する場合、開いた画像をそのまま出力しても必ずしも高品位な出力結果は得られませんので、適切な処理が必要です（Photoshopでのモニタ設定、ハイライト/シャドウの設定、色かぶりの除去、シャープネス設定など）。
処理すべき内容・方法については、「Photo CDプリプレスリファレンス＊」などに詳しく記載されていますので、そちらを参照してください。
＊ Photo CD 制作サービスの窓口でお求めください。

プリンタドライバの機能「オートフォトファイン!2」を利用すると、ハイライト / シャドウの設定、色かぶりの除去などを印刷時に自動的に行うことができます。詳しくは、（8）ページを参照してください。

印刷サイズに応じて入力装置を選びましょう。

入力装置／品質		原稿サイズ	出力サイズ(ピクセル)	推奨印刷サイズ A6/ハガキ	A5	B5	A4	B4	A3
デジタルカメラ	350,000画素	ー	640×480	○	△	△	△	△	△
	870,000画素	ー	1024×768	◎	○	○	△	△	△
フイルムスキャナ	1200DPI	ー	1700×1100	◎	◎	○	○	○	○
フラットベッドスキャナ	300DPI	4'×6'	1200×1800	＊	◎	◎	◎	◎	○
		A4	2550×3600	＊	＊	＊	＊	◎	◎
	600DPI	4'×6'	2400×3600	＊	＊	＊	＊	◎	◎
		A4	5100×7200	＊	＊	＊	＊	＊	＊
Photo CD	BASE	ー	768×512	○	△	△	△	△	△
	4BASE	ー	1536×1024	◎	◎	○	○	○	△
	16BASE	ー	3072×2048	＊	＊	◎	◎	◎	◎

◎推奨サイズ　○許容サイズ
△推奨外サイズ　＊オーバースペック

環境を整える

圧縮をかけない画像解像度240DPIのフルカラーデータは、印刷サイズによっては容量も膨大になります。大きなデータを扱うには、コンピュータの環境を整えることが必要になります。画像の読み書き・表示・印刷などの作業に影響を与える要素には、次のものが挙げられます。

メモリ・ハードディスクの容量

画像の読み書き・表示・印刷など、すべての作業効率に影響を与える重要な要素です。そのため、メモリやハードディスク（システムを起動しているドライブ、または仮想記憶領域を割り当てているドライブ）には十分な容量を確保してください。快適に作業するには、ハードディスクに、最低でも扱う画像データ容量の2倍以上の空き容量が必要です。高速なCPUを搭載していれば、さらに快適な作業が可能です。

ディスプレイアダプタの性能

フルカラーのデータを扱うには、WindowsではHighColor（65000色）以上、Macintoshでは32000色以上の色数を表示できるディスプレイアダプタおよびディスプレイドライバが必須です。さらに、表示色数だけでなく、表示速度も作業効率に影響を与える重要な要素です。

アプリケーションソフトウェアの性能

メモリ・ハードディスクと同じく、画像の読み書き・表示・印刷など、すべての作業に影響を与える重要な要素です。画像の読み書きの速度は、アプリケーションソフトウェアによって差があります。また、カラーマッチング（表示および印刷）の点でも、モニタキャリブレーションの機能を持つものがベストな選択と言えます。
Photoshopなどの、本格的なグラフィックス向けのアプリケーションソフトを使用されることをお薦めします。

印刷解像度と用紙種類

印刷解像度や印刷する用紙の違いによっても、プリンタ出力の結果に大きな違いがあります。スーパーファイン印刷は、もっとも美しく印刷できますが、同時に時間もかかります。使用目的にあわせて、最適な印刷解像度および用紙を選択してください。以下の印刷サンプルでは、印刷解像度と用紙種類による印刷の違いを確認していただけます。

用紙サイズ：A4
印刷品質　：スーパーファイン
用紙種類　：スーパーファイン専用光沢紙

用紙サイズ：A4
印刷品質　：ファイン
用紙種類　：ファイン専用紙

用紙サイズ：A4
印刷品質　：ファイン
用紙種類　：普通紙

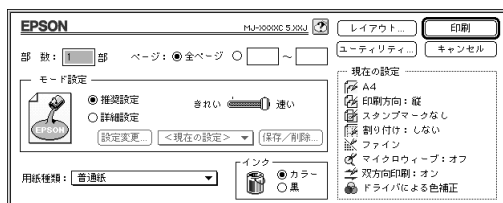
カラー調整

写真やコンピュータで作成したカラーデータの印刷を行う際に問題となるのが、ディスプレイ上と実際のプリンタ出力の色合いに差異があることです。これらの差異を完全に一致させることは困難ですが、できる限り合わせ込むこと（カラーマッチング）も可能です。カラーマッチングのさらに詳細な説明は（12）ページを参照してください。

プリンタドライバの設定

プリンタドライバの設定モードは、通常「推奨設定」にしておけば、標準的な出力結果が得られるように色調整されています。しかし、ここで行われる色調整は、あくまでも一般的かつ一律的なレベルですので、さらにより細かく調整をしたい場合には「詳細設定」で微調整（設定変更）を行ってください。

● *Windows ドライバ*

● *Macintosh ドライバ*

オートフォトファイン! 2

（Windows3.1/NT3.51は「オートフォトファイン」ですが、以下「オートフォトファイン!2」を主体に説明します。）

オートフォトファイン!2とは、エプソン独自の画像解析／処理技術を用いて自動的に画像を高画質化する、業界初の機能です。
一般的に、市場で「きれい」と感じられるデジタル画像には、ほとんどの場合、元データに対して何らかの「補正」がかけられています。通常、このような「補正」はフォトレタッチソフトなどを使用して行いますが、この作業には「色」に関する知識と、豊富な作業経験が要求されます。また、この作業には時間もかかります。このような難しい補正作業を、人の手に代わって、自動的にかつ短時間に行う機能が「オートフォトファイン!2」です。
この機能は、基本的にはどのような画像に対しても効果を発揮し、また、1ページ内に複数の画像イメージが存在する場合にも、それぞれのイメージに対して個別の解析を行い、最適な処理を実行します。

●画像によって補正の効果は異なります。例えば、すでに適切な補正がかけられている画像などについては効果が薄くなります。
●画像を解析しながら印刷処理を行うので、処理速度の遅いCPUを搭載しているコンピュータなどでは印刷時間が長くなります。

オートフォトファイン!2を指定して印刷を実行すると、プリンタドライバはまず画像全体の中から主要なオブジェクトを認識します。そして、このオブジェクトを次のように解析して処理を行います。

RGBカラーバランスの補正

オブジェクトのRGBごとのヒストグラムを分析し、RGBごとにトーンカーブ補正を行います。
➡色かぶりが補正されます。

明るさの補正

オブジェクトの明るさを分析し、輝度に対して最適なトーンカーブ補正を行います。
➡暗すぎる(露出不足)画像などが修正されます。

コントラストの強調

ヒストグラムの最小値と最大値を、それぞれ最適になるようにダイナミックレンジを拡大し、さらにヒストグラムの分布から、トーンカーブを画像に応じて適切に調整します。
➡中間調のコントラストが上がり、メリハリのある画像になります。

彩度の強調

画像の彩度の程度を分析し、その程度に応じた彩度調整をかけます。
➡色あせた画像が鮮やかになります。

※1ページの複数の画像に対して個別に適切な補正が行われます。

「主要オブジェクトの認識」と「ＲＧＢごとのヒストグラム分析」は、オートフォトファイン！２のみの機能です。オートフォトファイン（Windows3.1/NT3.51）では、画像全体を分析して、明るさ、コントラスト、彩度の補正のみを行います。また、オートフォトファインでは、１ページ内の複数画像の個別処理は行えません。

イメージ補正

明度・ブライトネスの調整

プリンタ出力の結果がディスプレイ表示に比べて、色が暗い、または色が明るくとんでしまうときに調整します。

設定－

設定０

設定＋

コントラストの調整

画像全体の明暗の差がはっきりしない、プリンタ出力の結果がディスプレイ表示に比べて全体的にぼやけているときに調整します。

設定－

設定０

設定＋

彩度・サチュレーションの調整

プリンタ出力の結果を、もっと鮮やかに、色の深みを増したいときに調整します。

設定－

設定０

設定＋

カラーコントロールの調整

シアン・マゼンタ・イエローの濃淡を調整して、色合いを変えたいときに行います。

シアンの調整

プラス(+)方向に上げると青緑色がかり、マイナス(ー)方向に下げるとシアンの補色である赤みが強くなります。

設定−

設定0

設定+

マゼンタの調整

プラス(+)方向に上げると赤紫色がかり、マイナス(ー)方向に下げるとマゼンタの補色である緑色が強くなります。

設定−

設定0

設定+

イエローの調整

プラス(+)方向に上げると黄色みが強くなり、マイナス(ー)方向に下げるとイエローの補色である青みが強くなります。

設定−

設定0

設定+

より高度な色合わせについて

例えばスキャナで取り込んだ画像を印刷する場合、原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いは完全には一致しません。これは、それぞれの機器の色の表現方法の違い、階調表現力の違い、またディスプレイ表示のクセ（偏った色表示をする）などが原因です。このような場合の、原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いをできるだけ一致（カラーマッチング）させるには、次の方法があります。

●ディスプレイを調整する（モニタキャリブレーション）

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。このように偏った表示をしている状態では、スキャナから取り込んだ画像やPhoto CDなどの画像は適切な明るさや色合いで表示されませんし、また印刷結果が予測できません。そこで、ディスプレイの調整が必要になります。
ディスプレイの調整については、次項を参照してください。

●カラーマネジメントシステムを使う

原画・ディスプレイ表示・プリンタでの印刷結果の色合いを一致させるためのシステムとして、MacintoshではApple社の「ColorSync」、Windows95ではMicrosoft社の「ICM」があります。
カラーマネージメントシステムについては、次ページを参照してください。

ディスプレイの調整

ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）は、本格的に行うと非常に手間のかかる作業で、また測定機器なども必要になります。ここでは簡易的な調整手順を紹介します。ディスプレイの調整方法については、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。

> これらの調整を行うと、一部の明るさや色合いは、原稿または印刷結果に近づけることができますが、全てを近づけることはできません。最も気になる部分（肌色など）を合わせ、その他の部分は多少目をつぶるくらいの気持ちで調整してください。

1. **ディスプレイの電源をオンにし、30分以上おいてディスプレイの表示を安定させます。**
2. **室内の照明環境を一定にします。**
   自然光は避けて、なるべく一定の照明条件になるようにし、さらにフードを装着すると良いでしょう。
3. **ディスプレイの白調整を行います。**
   ディスプレイで表示される「白」が、「印刷に使用する紙の白」に近くなるように調整します。
4. **ディスプレイの黒調整を行います。**
   ディスプレイで表示される「黒」が、「真っ黒」に近くなるように調整します。
5. **Macintoshをお使いで、コントロールパネルに「ガンマ」が登録されている（Adobe Photoshopがインストールされている）場合は、ディスプレイのガンマ（グレー）調整を行います。**
   ガンマ補正の値は、一般的な 1.8 に設定するのが良いでしょう。
6. **ディスプレイでカラーバランスを調整できる場合は、スキャナで取り込んだ画像の色が原稿またはプリンタの出力結果に近くなるように微調整しても良いでしょう。**
   一般的なディスプレイは、やや青みが強くなっています。
7. **調整が終了したら、ディスプレイのダイヤルなどが動かないように固定します。**

カラーマネージメントシステム

以下に、「ColorSync」や「ICM」を使用しての、画像の取り込みから印刷までの流れを示します。

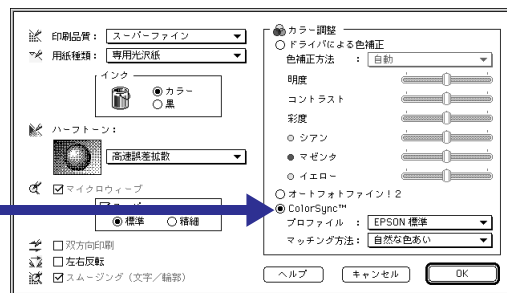
「ColorSync」の場合

「ColorSync」を利用するには、Macintosh に「ColorSync」がインストールされている必要があります。

1. **まず始めに、お使いのディスプレイの特性を設定します。**
設定の手順は、本書「ColorSync を使用するときの準備作業」をお読みください。

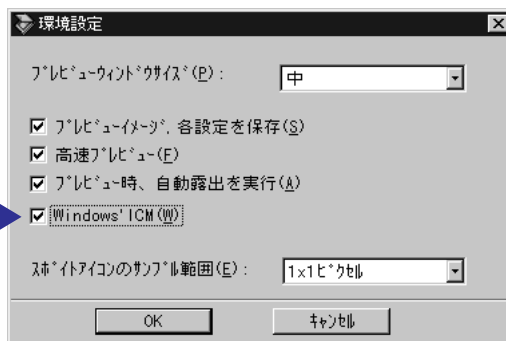
2. **スキャナから画像を取り込む場合は、TWAIN(スキャナの画像取り込み用ソフト)で、「ColorSync™」を使用して画像を取り込みます。**

■ES-8000での例

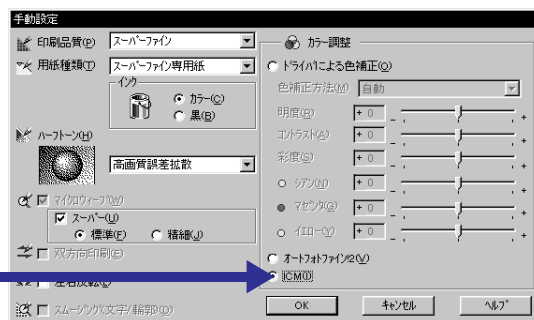
3. **プリンタドライバで「ColorSync™」を選択して、印刷します。**

●「ColorSync」を選択して色合わせを行う場合は、RGB の画像データを使用してください。CMYK、Lab などのデータでは、正しく色合わせができません。
●一部のアプリケーションソフトでは、ソフトウェア上で ColorSync の設定が行えます（AdobePageMaker6.5J、Photoshop4.0J、Illustrator7.0J など）。ソフトウェア上で ColorSync の設定を行う場合は、プリンタドライバでは「ColorSync™」を選択せず、[ドライバによる色補正] ─ [色補正なし] を指定してください。

「ICM」の場合

❶ スキャナから画像を取り込む場合、TWAIN(スキャナの画像取り込み用ソフト)で、「ICM」を使用して画像を取り込みます。

■ ES-8000 での例

選択します

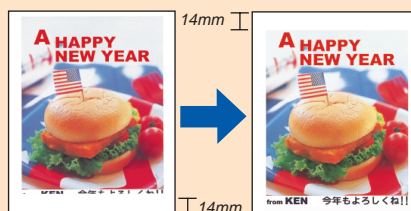
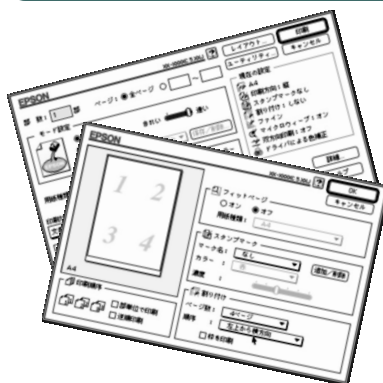
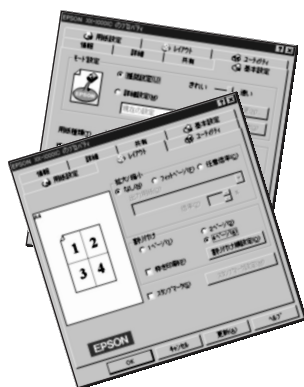
❷ プリンタドライバで「ICM」を選択して、印刷します。

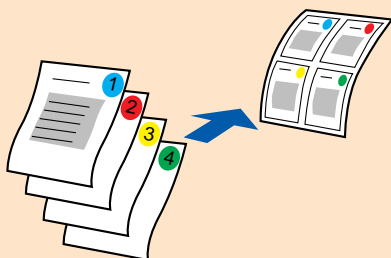
選択します

こんなこともできます

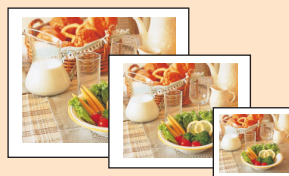
本機のプリンタドライバには、便利な印刷機能がついています（Windows95/NT4.0/Macintosh）。お客様の自由な発想でさまざまな使い方をしてください。

■ スタンプマーク

文書に㊙などのイメージを重ねて印刷することができます。
お客様のオリジナルのイメージを保存し、印刷することも可能です。

■ 180度回転印刷

印刷イメージを180度回転して印刷します。通常とは逆にイメージの下端より印刷を開始しますので、上端3mm、下端14mmのマージン（余白）を、見かけ上、上下逆にすることができます。

■ 割り付け印刷

（Windows95/Macintosh）

２ページまたは４ページ分のデータを１ページにまとめて印刷できます。

■ 拡大 / 縮小印刷

プリンタにセットした用紙サイズを設定することで、自動的に倍率が設定されます。
また任意の倍率*を設定することも可能です。
* Windows 10%～400%、
Macintosh 25%～400%

本書のご案内

詳しいもくじは次のページにあります。

スイッチとランプ

Windows95/NT4.0 での印刷

Windows3.1/NT3.51 での印刷

Macintosh での印刷

DOS でのご使用について

普通紙、ハガキ、専用紙への印刷

ユーティリティの使い方

ネットワーク接続について

インクカートリッジの交換

オプションと消耗品の紹介

付録

索引

もくじ

スイッチとランプ

● **スイッチとランプの名前と働き 2**
- スイッチ 2
- 電源スイッチとの組み合わせ 4
- ランプ 5

● **ランプ表示（エラー表示） 6**

Windows95/NT4.0 での印刷

● **印刷の流れ 8**

● **印刷の設定と実行 9**

● **設定のポイント 11**

● **印刷を実行すると（Windows95） 12**
- スプールマネージャ 12
- プログレスメータ 13

● **プリンタドライバの設定 14**
- 基本設定 15
- 用紙設定 16
- レイアウト 17
- ユーティリティ 18
- 環境設定（Windows95） 19
- 手動設定 20
- ユーザー設定 24

● **便利な印刷機能 25**
- スタンプマーク印刷 25
- 2ページ、4ページ分を1ページにまとめて印刷（割り付け） 27
- 拡大／縮小印刷 28
- 180度回転印刷 30

● **印刷中止の方法 31**
- Windows95 31
- WindowsNT4.0 32

● **ヘルプの使い方 34**
- ヘルプの起動方法 34

● **プリンタドライバの削除（Windows95）. 37**

● **プリンタ接続先の変更（Windows95）. 39**

Windows3.1/NT3.51 での印刷

● **印刷の流れ 44**

● **印刷の設定と実行 45**

● **印刷を実行すると 47**
- スプールマネージャ 47
- キューセットアップ 48
- ディスプーラ 48

● **プリンタドライバの設定 49**
- 基本設定 49
- 用紙設定 49
- 手動設定 50
- ユーティリティ 50

● **印刷の中止方法 51**
- Windows3.1での中止方法 51
- WindowsNT3.51での中止方法 53

● **プリンタドライバの削除（Windows3.1） 55**

● **プリンタ接続先の変更 56**

Macintoshでの印刷

● **印刷までの流れ 60**

● **印刷の設定と実行 61**

用紙設定の手順 61

用紙サイズの登録／変更 64

印刷手順 65

● **高度な印刷設定 67**

設定の手順 67

● **便利な印刷機能 75**

用紙サイズに合わせて拡大／縮小印刷（フィットページ） 75

スタンプマーク印刷 76

2ページ、4ページ分を1ページにまとめて印刷（割り付け） 77

印刷順序 77

180度回転印刷 78

● **ColorSyncについて ～機器間のカラーマッチング～ 79**

ColorSyncとは 79

ColorSyncを使用するときの準備作業 79

● **バックグラウンドプリントについて 81**

バックグラウンドプリントとは 81

EPSON Monitor3の機能 81

● **印刷の中止方法 83**

バックグラウンドプリント使用時の場合 83

バックグラウンドプリント未使用の場合 84

● **プリンタドライバの削除 85**

DOSでのご使用について

● **DOSでのご使用にあたって 88**

DOS上での印刷について 88

EPSON PCシリーズ/NECコンピュータでのDOSからの印刷について 88

PC-PR201Hでご使用の場合 88

● **DOSアプリケーションソフトでのプリンタドライバ設定 89**

国内版アプリケーションソフトを使用する場合 89

海外版アプリケーションソフトを使用する場合 90

● **EPSON Remote!について 91**

EPSON Remote!のインストール 91

EPSON Remote!の概要 93

スタートアップユーティリティ／設定ユーティリティの使い方 94

簡易設定ユーティリティの使い方 95

普通紙、ハガキ、専用紙への印刷

● **使用できる用紙と印刷できる領域 ... 100**

使用できる用紙の種類 100

クリーニングシートについて 102

印刷できる領域 103

● **給紙トレイからの印刷のしかた 105**

● **長尺紙／ロール紙への印刷 112**

用紙の切り離しについて 115

● **連続紙への印刷 116**

連続紙と単票用紙の切り替え 119

● 手差しでの印刷 120

● 厚い用紙への印刷
～アジャストレバーの設定～ 122

● 用紙セットのポイント 123

ユーティリティの使い方

● ユーティリティ画面の開き方 126

● EPSONプリンタウィンドウ!2
（Windows95/NT4.0版） 128

EPSONプリンタウィンドウ!2の
インストール 128

EPSONプリンタウィンドウ!2
（監視アイコン）の起動 131

アイコンの色表示について 132

EPSONプリンタウィンドウ!2の
ウィンドウについて 133

EPSONプリンタウィンドウ!2の環境を
設定するには 134

プリンタの詳細を見るには 136

インストール時の初期設定の変更 138

EPSONプリンタウィンドウ!2の
停止（中止） 139

EPSONプリンタウィンドウ!2の削除 140

● EPSONプリンタウィンドウ
（Macintosh版） 141

EPSONプリンタウィンドウの画面、
環境設定画面の開き方 141

● 目詰まりパターン印刷 143

● ヘッドクリーニング 145

ユーティリティでのクリーニング 145

操作パネルでのヘッドクリーニング 146

● ギャップ調整 147

ユーティリティでのギャップ調整 147

操作パネルでのギャップ調整 150

ネットワーク接続について

● ネットワーク接続の形態 154

オプションのインターフェイスカードによる
共有 154

Windows95ピアトゥピアによる共有 154

● Windows95ピアトゥピア接続での
プリンタの共有方法 155

プリンタが接続されているコンピュータ
（ここではPC1）の設定 155

プリンタが接続されていない
コンピュータの設定 156

インクカートリッジの交換

● インクカートリッジ使用上のご注意 ... 158

使用上のご注意 158

保管上のご注意 158

インク消費について 158

交換時のご注意 159

輸送時のご注意 159

● インクカートリッジの交換のしかた 160

● プリントヘッドの保護 162

オプションと消耗品の紹介

● **オプションと消耗品の紹介** **164**
インターフェイスケーブル 164
インターフェイスカード 165
Macintosh接続用オプション 165
マニュアルペーパーカッター 165
PostScriptソフトウェアインタープリタ 166
専用紙 166
インクカートリッジ 166
● **通信販売のご案内** **167**
● **FAXオーダーシート** **168**
● **インターフェイスカードの取り付け** **169**
● **シリアルインターフェイスカードについて** **171**

付録

● **印刷を高速化するには** **174**
Windows95をお使いの場合 175
Macintoshをお使いの場合 179
● **各種機能の設定** **180**
変更できる項目と初期状態 181
各設定項目の機能 182
操作パネルでの設定変更 187
● **プリンタを輸送するときは** **190**
輸送時のインクカートリッジの取り外し ... 190
輸送時の梱包 192
輸送後のプリンタの使用について 195
● **プリンタのお手入れ** **196**
● **プリンタドライバのバージョンアップ** .. **197**
ご使用のプリンタドライババージョンの確認 197
最新プリンタドライバの入手とインストール 198
● **セルフテスト** **200**
セルフテストの手順 200
テスト結果の確認 201
● **ドライバフロッピーディスクの作成** **202**
● **16進ダンプ** **203**
● **英数カナ文字コード表** **204**
● **漢字コード表** **206**
● **サービス・サポートのご案内** **217**
エプソンFAXインフォメーション 217
エプソンインフォメーションセンター 217
インターネット・パソコン通信サービス 217
ショールーム 217
パソコンスクール 218
保守サービスのご案内 218
● **プリンタの仕様** **220**
● **用語集** **238**

索引 **250**
修理依頼票

本書中のタブ、マーク、表記について

Win 95/NT4.0　このタブの付いているページは、Windows95/NT4.0をお使いの方のみお読みください。

Win 3.1/NT3.51　このタブの付いているページは、Windows3.1/NT3.51をお使いの方のみお読みください。

Mac　このタブの付いているページは、 Macintosh をお使いの方のみお読みください。

DOS　このタブの付いているページは、 DOS をお使いの方のみお読みください。

マーク

本書中では、 いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は、 必ずお読みください。
なお、 それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠注意　**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。必ずお読みください。

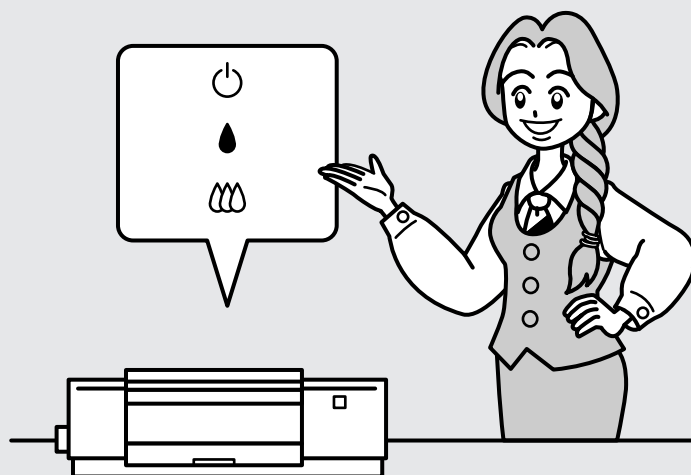
用語(*1)　**分かりにくい用語の説明を、欄外に記載している事を示しています。**

☞　**関連した内容の参照ページを示しています。**

表記

Microsoft® Windows® operating system Version3.1 日本語版
Microsoft® Windows® 95 operating system日本語版
Microsoft® WinodwsNT® operating system Version3.51 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版
の表記について

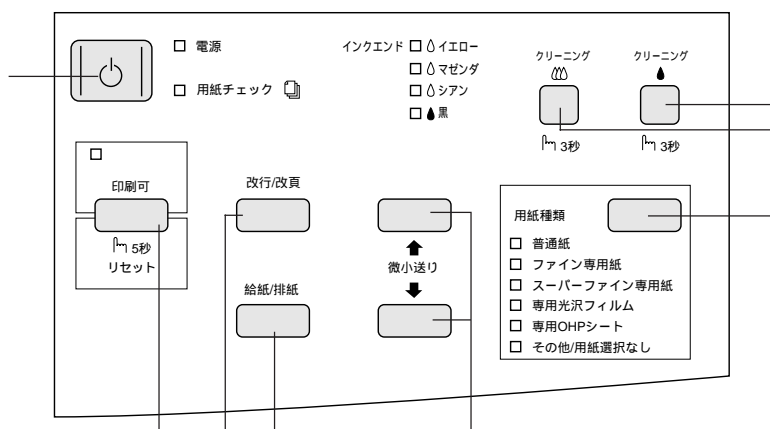
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows3.1、Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0と表記しています。また、Windows3.1、Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0の総称として「Windows」と表記する場合があります。

スイッチとランプ

ここでは、各種スイッチの役割と、プリンタの状態をお知らせするランプについて説明しています。

●スイッチとランプの名前と働き 2
● ランプ表示（エラー表示）.................................... 6

スイッチとランプの名前と働き

操作パネル上のスイッチ操作により、各種機能の設定や実行ができます。
また、操作パネル上のランプにより、プリンタの状態を知ることができます。

スイッチ

① 電源 スイッチ
プリンタの電源をオン / オフするスイッチです。

② 印刷可 スイッチ
プリンタの状態(印刷可と印刷不可)を切り替えるスイッチです。
印刷中にこのスイッチを押すと、印刷が中断します。その場合、再度このボタンを押すことで印刷が再開します。
また、このボタンを 5 秒間押すと、プリンタのバッファ内に残されているデータがクリアされます(リセット)。このとき、操作パネルのすべてのランプが 1 秒間点灯します。

③ 改行／改頁 スイッチ
1 回スイッチを押すごとに、用紙が 1 行ずつ紙送りされます。
押したままにすると、用紙が 1 ページ分送られます。

給紙/排紙

④ **給紙／排紙 スイッチ**

プリンタ内に用紙がある状態で押すと排紙され、用紙がない状態で押すと給紙されます。
連続紙の場合、プリンタ内に用紙がある状態で押すと、印刷前のときはトラクタユニットへセットした位置まで戻ります。印刷後のときは用紙を用紙切離し位置（ティアオフ位置）まで移動し、再度押すと最初のセット位置まで戻ります。

通常の印刷時は自動的に給紙／排紙されますので、このスイッチを押す必要はありません。

⑤ **微小送り ↑↓ スイッチ**

このスイッチを押すと、用紙が微小送りされるので、ページ先頭位置やページ途中での印刷位置が調整できます。
微小送り ↓ スイッチを押すと用紙が正方向に微小送りされます。
微小送り ↑ スイッチを押すと用紙が逆方向に微小送りされます。

用紙種類

⑥ **用紙種類 スイッチ**

このスイッチは、プリンタをMacintosh、またはWindows95/NT4.0の「双方向通信機能」が有効になるコンピュータに接続している場合にのみ使用します。
印刷時に 「プリンタドライバ上で指定した用紙種類」 と 「ランプが点灯している用紙種類」 とが異なると、コンピュータの画面上にエラーメッセージが表示されます。

- **Windows3.1/NT3.51およびDOSの各環境下でご使用の場合は、コンピュータとプリンタが双方向通信できませんので、スイッチの操作は無効となります。**
- **Windows95/NT4.0の環境下の場合、コンピュータとプリンタケーブルが双方向通信に対応しており、EPSONプリンタウィンドウ!2がインストールされている必要があります。**
- **「その他/用紙選択なし」のランプを点灯させた場合は、エラーメッセージが表示されなくなります。**

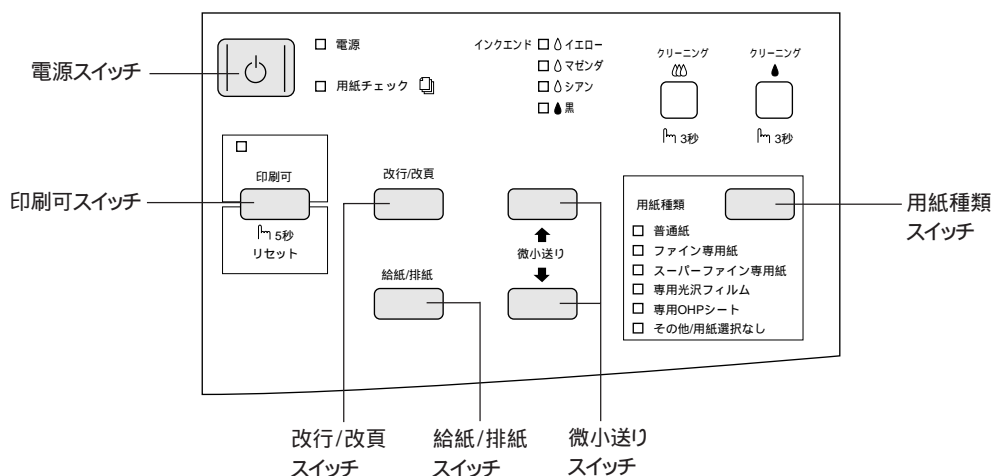
⑦ **クリーニング 💧 スイッチ**

印刷可ランプが消灯時にこのスイッチを 3 秒間押すと、黒インクプリントヘッドのクリーニングが開始されます。

⑧ **クリーニング スイッチ**

印刷可ランプが消灯時にこのスイッチを3秒間押すと、カラーインクプリントヘッドのクリーニングが開始されます。

電源スイッチとの組み合わせ

特定のスイッチを押しながら電源をオンにすることによって、次のような機能が実行されます。

セルフテスト　**英数カナ文字カラーモード：改行／改頁 ＋電源をオン**
漢字モノクロモード：給紙／排紙 ＋電源をオン
プリンタの動作や印刷状態を確認できます。
☞ 本書「セルフテスト」200 ページ参照

16 進ダンプ　**改行／改頁 ＋ 給紙／排紙 ＋電源をオン**
コンピュータから送られてきたデータを、16進数とそれに対応する英数カナ文字で印刷します。
☞ 本書「16 進ダンプ」203 ページ参照

プリンタ設定値変更
用紙種類 ＋電源をオン
文字コードや給紙位置など、プリンタの設定状態を変更できます。
☞ 本書「各種機能の設定」180 ページ参照

ギャップ調整　**印刷可 ＋電源をオン**
プリンタ本体からギャップ調整を行う場合に設定します。
☞ 本書「操作パネルでのギャップ調整」150 ページ参照

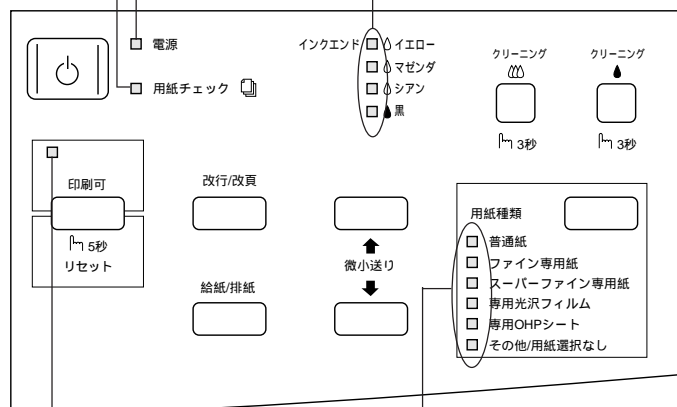
ポイント

以上のいずれかの機能を実行した後は、必ず一度電源スイッチをオフにしてください。

ランプ

電源ランプ
電源がオンの時に点灯します。印刷中およびプリンタバッファにデータが残っている場合には、点滅します。

用紙チェックランプ
用紙がないときに点灯し、用紙が詰まったときに点滅します。

インクエンドランプ
インクカートリッジのインクが少なくなると点滅し、インクがなくなると点灯します。点滅／点灯している色のインクカートリッジを交換してください。

用紙種類ランプ
用紙種類スイッチで選択されている用紙種類が点灯します。

印刷可ランプ
印刷できる状態のときにランプが点灯します。
ランプが点滅しているときは、インクの充てんやクリーニング中です。

ポイント

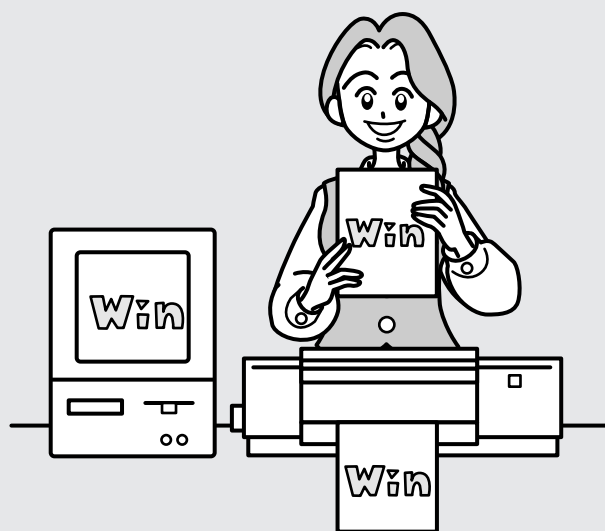
エラーが発生したときは、いくつかのランプが点灯します。詳細は次ページの「ランプ表示(エラー表示)」をご覧ください。

ランプ表示（エラー表示）

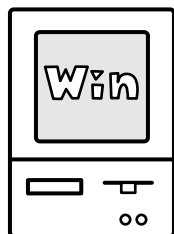
操作パネルのランプの点滅／点灯によって、プリンタの状態を知ることができます。

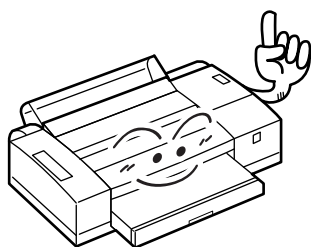
☆点灯　◪点滅

ランプ	プリンタの状態	対処方法
☆ 電源 ☆ 印刷可	印刷可能な状態です。	コンピュータから印刷命令を送ることにより、いつでも印刷が可能です。
◪ 電源 （☆ 印刷可）	プリンタがデータを処理中（印刷中）です。	印刷可ランプが消灯している場合は印刷可ランプを点灯させることにより、印刷を開始します。
◪ 電源 （印刷可ランプは消灯）	電源をオフにする作業中です。	点滅中は電源プラグをコンセントから抜かないでください。
☆ 電源 ◪ 印刷可	プリントヘッドのクリーニングまたは、インクの充てん中です。	印刷可ランプの点滅中は電源をオフにしないでください。
☆ 電源（または ◪） ☆ 用紙チェック	用紙がありません。	用紙をセットしてください。
☆ 電源 ◪ 用紙チェック	用紙がプリンタの内部で詰まっています。	詰まっている用紙を取り除いてください。
インクエンド ◪ （イエロー/マゼンダ/シアン/黒）	点滅している色のインクが残り少なくなりました。	インクがなくなるまで印刷は可能ですが、新しいインクカートリッジを準備してください。
インクエンド ☆ （イエロー/マゼンダ/シアン/黒）	点灯している色のインクがなくなったか、インクカートリッジが正しくセットされていません。	新しいインクカートリッジと交換してください。もしくはインクカートリッジが正しくセットされているかを確認してください。
用紙種類 ◪ 普通紙 ◪ ファイン専用紙 ◪ スーパーファイン専用紙 ◪ 専用光沢フィルム ◪ 専用ＯＨＰシート ◪ その他/用紙選択なし	レリースレバーの設定（単票紙、連続紙）が、実際に使用している用紙と合っていません。	プリンタ本体、左上面のレリースレバーを現在セットしている用紙に合った位置（単票紙、連続紙）に設定します。給紙/排紙スイッチを押してプリンタ内部の用紙を排出し、用紙をセットし直してから印刷を始めてください。
インクエンド ☆ イエロー ☆ マゼンタ ☆ シアン ☆ 黒 ◪ インクエンド以外すべて	プリンタ内部の部品調整が必要です。	お手数ですが、お買い求めいただいた販売店、もしくはエプソンの修理窓口へご相談ください。
◪ すべてのランプ	プリントヘッドが正常に動作していません。	一度、プリンタの電源をオフにします。プリンタ内部に異物や紙詰まりがないかを確認し、電源スイッチをオンにしてください。

Windows95/NT4.0での印刷

ここでは、Windows95/NT4.0で印刷するときの流れや、プリンタドライバの設定などについて説明しています。

●印刷の流れ.. 8
●印刷の設定と実行 9
●設定のポイント 11
●印刷を実行すると（Windows95）..................... 12
●プリンタドライバの設定 14
●便利な印刷機能... 25
●印刷の中止方法... 31
●ヘルプの使い方 34
●プリンタドライバの削除（Windows95）............ 37
●プリンタ接続先の変更（Windows95）............... 39

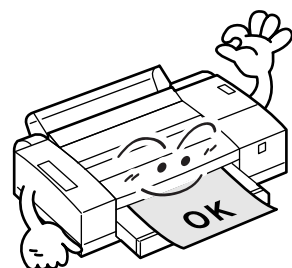
印刷の流れ

●印刷データの作成をします。

アプリケーションソフトで印刷するデータを作成します。

●プリンタの準備をします。

プリンタの電源をオンにし、用紙をセットします。

☞ 本書「普通紙、ハガキ、専用紙への印刷」99 ページ

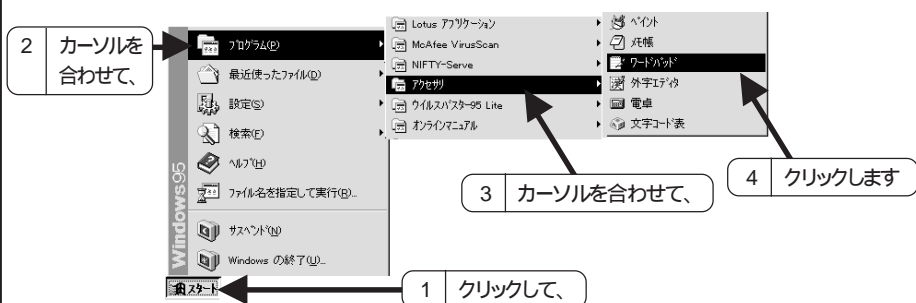
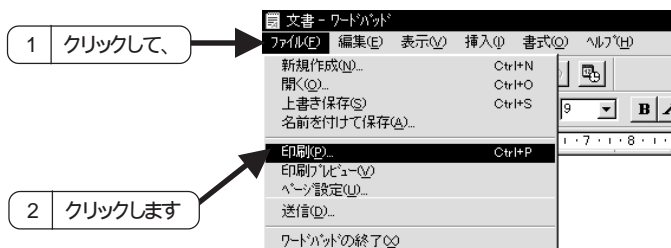
●印刷条件の設定をします。

☞ 本書 「印刷の設定と実行」 9 ページ
☞ 本書 「プリンタドライバの設定」 14 ページ

●印刷を実行します。

☞ 本書 「印刷の設定と実行」 9 ページ
☞ 本書 「印刷の中止方法」 31 ページ

印刷の設定と実行

設定画面の開きかたは、各アプリケーションソフトウェアによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。ここではWindowsに添付の「ワードパッド」を例に説明します。

ワードパッドの起動方法：
画面左下の スタート ボタンをクリックし、「プログラム(P)」にマウスカーソルを合わせ、さらに「アクセサリ」にマウスカーソルを合わせ、「ワードパッド」をクリックします。

1 「ファイル(F)」メニューをクリックし、「印刷(P)」をクリックします。

2 MJ-8000Cが選択されていることを確認し、各項目を設定し、プロパティ(P) ボタンをクリックします。

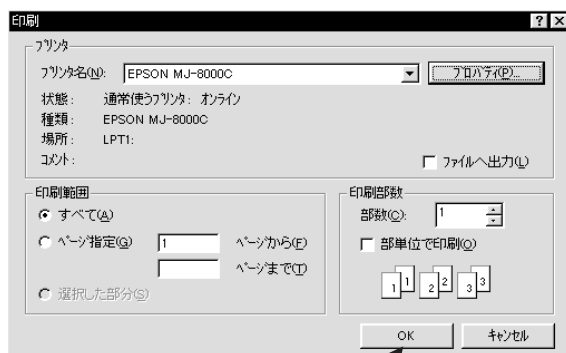
MJ-8000Cが選択されていない場合は、リストボックスの中から選択します。

3 各項目を設定し、OK ボタンをクリックします。

各項目の詳細については以下のページをご覧ください。

「基本設定」.................. 15 ページ　「用紙設定」...................... 16 ページ
「レイアウト」.............. 17 ページ　「ユーティリティ」............ 18 ページ

4 OK ボタンをクリックします。

印刷が実行されます。

設定のポイント

プリンタドライバの「用紙設定」画面で「用紙サイズ(Z)」を選択します。

用紙サイズは、印刷データを作成したアプリケーションソフトで設定したサイズを入力してください。

「基本設定」の設定をします。

1 印刷する用紙の種類を選択します。

2 インク(カラーまたは黒)を選択します。

3 モードの設定をします。

以下のABCいずれかの方法で設定してください。

A おまかせ設定をしたい場合は

① 「推奨設定」 を選択します。

② 「きれい / 速い」 のどちらかのモードを選択します。(用紙の種類によっては選択できません)

A

B お好みで用途設定をしたい場合は

① 「詳細設定」 を選択します。

② リストボックス内のプリセット(*1)、またはユーザー設定した内容から選択します。

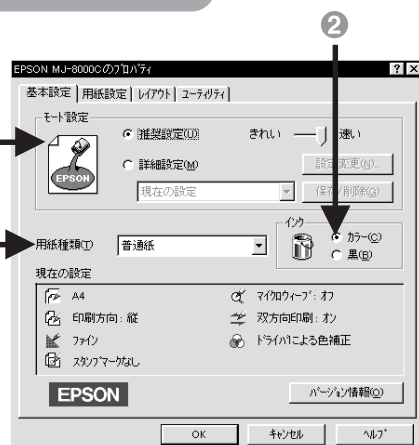
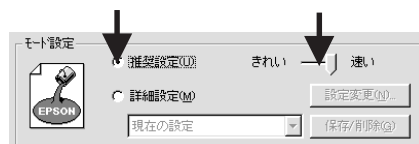
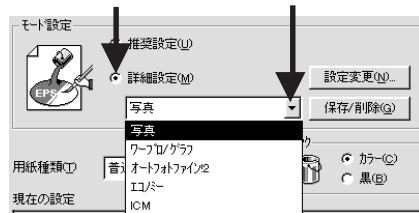
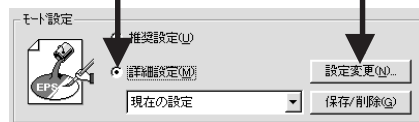
B

C こだわって設定をしたい場合は

① 「詳細設定」 を選択します。

② 設定変更 ボタンをクリックします。

③ 「手動設定」の項目を設定します。

☞本書「手動設定」20ページ

C

*1 プリセット　：あらかじめ用意されている印刷目的別の設定。

印刷を実行すると（Windows95）

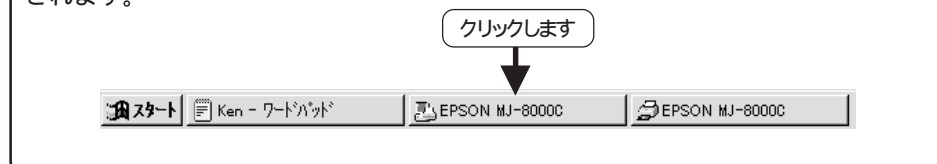
印刷を実行すると、スプールマネージャ(*1)が起動して、プログレスメータ(*2)が表示されます。

スプールマネージャ

印刷データは、印刷実行とともにスプールマネージャに送られ、そこからプリンタに出力されます。これによりコンピュータ本体は、印刷実行中もほかの作業を進めることができます。

印刷を実行すると、タスクバーに EPSON MJ-8000C ボタンが表示されます。このボタンをクリックして画面を開くと、印刷するデータの名称や用紙サイズ等が表示されます。

クリックします

スタート | Ken - ワードパッド | EPSON MJ-8000C | EPSON MJ-8000C

①印刷ジョブ一覧　：印刷するデータの名称、用紙サイズ、状態、進捗状況、印刷実行日時が表示されます。

②削除(D)　：印刷データを削除します。 削除する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックしてください。

③一時停止／再開(P)　：印刷を一時停止／再開します。 一時停止／再開させたいデータをクリックしてからこのボタンをクリックしてください。

④再印刷(R)　：現在印刷中のページを再印刷します。

⑤ヘルプ(H)　：ヘルプ情報を表示します。 スプールマネージャの詳細は、このボタンをクリックして参照してください。

*1 スプールマネージャ：　印刷データを蓄積し、印刷の順番を管理する機能のこと。

*2 プログレスメータ：　印刷の進行状態などを表示させるもの。

印刷を実行すると、プログレスメータが表示されます。

プログレスメータ

①プリンタ名と接続先が表示されます。
②アイコンによって現在の状態を表示します。

	通常の印字状態です。
	一時停止状態です。
	エラー停止状態です。
	インクが少なくなった、またはなくなった状態です。
	紙詰まり、用紙なしなど、用紙についてのエラー状態です。

③印刷の進捗状況(コンピュータの処理状況)をグラフィック表示します。
④印刷を制御するボタンです。
「■」　：　印刷を中断します。
「❚❚」　：　印刷を一時停止します。
「▶」　：　印刷を再開します。(印刷を一時停止したときに表示されます。)
「◀◀」　：　同じデータをもう一度印刷します。
⑤印刷データ名、印刷枚数、予測残り時間を表示します。予測残り時間は、複数枚印刷する場合、または印刷時間が一定時間を超えると予測された場合に表示されます。
⑥インク残量を表示します。
⑦給紙トレイにセットされている用紙の残量を表示します。
⑧クリックすると「EPSON プリンタウィンドウ!2」のステータス詳細シートが表示されます。

⑥~⑧の項目は「EPSONプリンタウィンドウ!2」がインストールされていないと表示されません。
☞本書「EPSONプリンタウィンドウ!2(Windows95/NT4.0版)」128ページ

プリンタドライバの設定

プリンタドライバの設定項目は、いくつかのメニュー(ダイアログボックス)に別れています。ここではそれらのメニューの関係と項目の概要を説明しています。(画面はWindows95を例にしています。)

ポイント

ここで説明されている内容は、ヘルプ機能を使うことにより、コンピュータの画面上でも見ることができます。
☞ 本書「ヘルプの使い方」34 ページ

①[基本設定] .... 15 ページ
②[用紙設定] .... 16 ページ
③[レイアウト] .... 17 ページ
④[ユーティリティ] .... 18 ページ
⑤[手動設定] .... 20 ページ
　[詳細設定]が選択されている状態で 設定変更(N)... ボタンをクリックすると[手動設定] 画面が開きます。
⑥[ユーザー設定] .... 24 ページ
　[詳細設定]が選択されている状態で 保存/削除(G) ボタンをクリックすると[ユーザー設定] 画面が開きます。

基本設定

①モード設定

推奨設定（U）　：ドライバが自動的に、用紙の種類と印刷色に合わせて設定を調整して印刷します。[用紙種類]と[インク]を設定してから、「きれい/速い」のどちらかのモードを選択します。（用紙の種類によっては選択できません。）

詳細設定（M）　：印刷の各種設定を、手動で行う場合にクリックします。

② 設定変更(N)... ボタン

［詳細設定（M）］をクリックしてから、このボタンをクリックすると[手動設定]の画面が開きます。

③ 保存 / 削除(G) ボタン

設定した内容を、名前を付けて保存したり、または削除するための[ユーザー設定]画面を開きます。

④用紙種類（T）

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

⑤インク

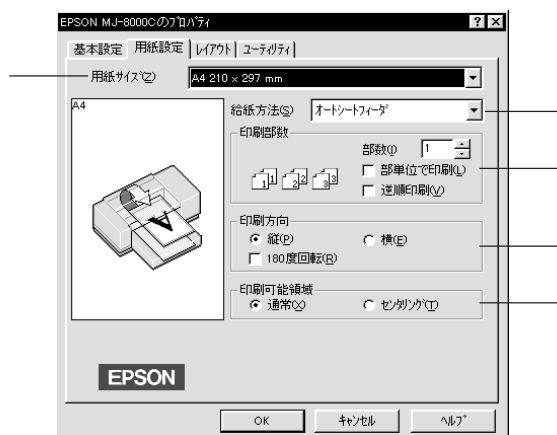
インクの種類を[カラー]と[黒]から選択します。［黒］を選択すると、モノクロ印刷になります。

⑥現在の設定

現在設定されている内容が確認できます。

⑦ バージョン情報(O) ボタン

著作権、商標およびプリンタドライバのバージョン情報を表示します。

用紙設定

①用紙サイズ(Z)

印刷する用紙のサイズをリストボックスの中から選択します。

②給紙方法(S)

[オートシートフィーダ]：常に給紙トレイから給紙します。
[手差し(定形紙)]：定形紙を手差しでプリンタ後部から給紙する時に設定します。
[手差し(長尺紙)]：長尺紙、またはロール紙を手差しでプリンタ後部から給紙するときに設定します。
[トラクタユニット]：トラクタユニットを使って連続紙に印刷する時に設定します。

③印刷部数

印刷の部数(コピー数)を入力します。また、2部以上印刷する場合の印刷方法を選択します。

[部単位で印刷(L)]：1部ずつ入力した部数を印刷します。
[逆順印刷(V)]：最終ページから印刷します。

WindowsNT4.0／NT3.51には[部単位で印刷][逆順印刷]機能はありません。

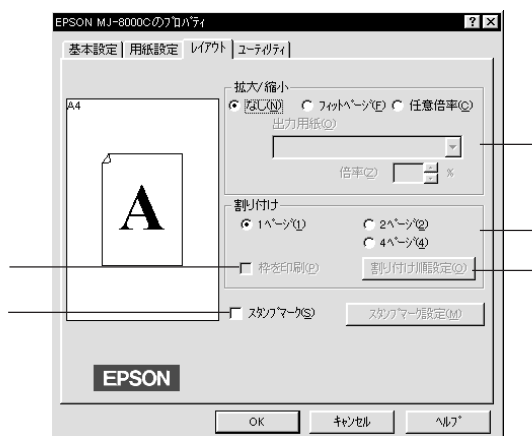
④印刷方向

印刷データを[縦]／[横]どちらで印刷するか選択します。
[180度回転印刷(R)]：印刷イメージを180度回転して印刷します。

⑤印刷可能領域

印刷する領域(位置)を選択します。
[通常(X)]：左上に寄せて印刷します。
[センタリング(T)]：ページの中央に印刷します。ただし、物理的な印刷領域は狭くなります。

レイアウト

レイアウトメニューの詳細は ☞本書「便利な印刷機能」25ページを参照してください。

①拡大 / 縮小

拡大／縮小印刷を設定します。 用紙に合わせて自動的に拡大／縮小する方法（フィットページ）と、任意に倍率(10% ～ 400%)を設定する方法があります。

拡大／縮小率を指定して印刷した場合、カラーの色合いが変化することがあります。カラー印刷の場合は、等倍(100%)で印刷することをお薦めします。

②割り付け（Windows95 のみ）

2ページまたは4ページ分のデータを、1枚の用紙に割り付けて印刷することができます。

③割り付け順設定(O)（Windows95 のみ）

割り付ける順番を選択できます。

④枠を印刷(P)

割り付けたページごとに枠を印刷します。

⑤スタンプマーク(S)

あらかじめ用意したパターンを、印刷データに重ねあわせて印刷する機能です。

ユーティリティ

詳細については、☞本書「ユーティリティの使い方」125ページを参照してください。

① EPSONプリンタウィンドウ!2(W)

プリンタの状態を監視できる「EPSON プリンタウィンドウ!2」が起動します。

②目詰まりパターン印刷(J)

ヘッドの目詰まりを確認するパターンを印刷します。

③ヘッドクリーニング(D)

プリンタのインク吐出部（プリントヘッド）をクリーニングするときにクリックします。

④ギャップ調整(Y)

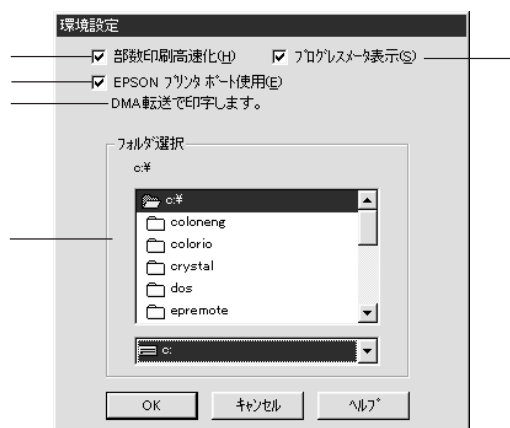
縦の罫線がずれたり、ピントがぼけたような印刷結果になる場合に調整します。

⑤ 環境設定(C)... （Windows95 のみ）

印刷速度や進捗表示、EPSON プリンタポートに関する設定をします。

☞ 本書「環境設定」19 ページ

環境設定（Windows95 のみ）

環境設定する場合は、 スタート メニューの[設定(S)]から[プリンタ(P)]を開き、MJ-8000Cをクリックしてファイルメニューの[プロパティ]から実行してください。

①部数印刷高速化(H)

1部目の印刷処理データをハードディスクに保存し、2部目以降は、そのデータを使用することによって印刷速度を高速化します。オフにすると、ハードディスクの使用量が減ります。 通常はオンで使用してください。

②プログレスメータ表示(S)

印刷実行時に印刷の進捗状況を表示します。

③ EPSONプリンタポート使用(E)（DOS/V機のみ）

EPSON パラレルポートドライバを使用して、印刷を高速化します。

④ DMA 転送(*1)（DOS/V機のみ）

「DMA 転送で印刷します」 ：DMA 転送がご利用になれます。
「DMA 転送の設定を行うとより高速な出力が可能になります。」
：DMA 転送を利用するためには設定が必要です。
何も表示されないとき ：DMA 転送はご利用になれません。

☞ 本書 「印刷を高速化するには」 174 ページ

⑤ フォルダ選択

ハードディスクのドライブが複数存在する場合に表示されます。
スプールファイルや部数印刷高速化機能を使用する際に、一時的に印刷データを保存するフォルダを選択できます。 通常は変更する必要はありません。

*1 DMA 転送 ：CPU を介さずに直接メインメモリと周辺装置間でデータをやりとりする転送方法。

手動設定

①印刷品質(P)

印刷の品質を、リストボックスの中から選択します。

[ドラフト] ：インク消費量をセーブしながら高速に印刷します。試し印刷などに向いています。

[ファイン] ：ファイン（解像度：360DPI）で印刷します。 印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常的に印刷する場合にはもっとも適した印刷です。

[スーパーファイン]：スーパーファイン（解像度：スーパーファイン専用紙などで720DPI）で印刷します。 印刷時間は多少かかりますが、もっとも高い品質で印刷できます。

②用紙種類(T)

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

用紙の種類は、印刷品質の設定に合わせる必要があります。[用紙種類]の設定の前に、[印刷品質]の設定をしてください。

③インク

インクの種類を選択します。印刷の目的に合わせて、[カラー]か[黒]のどちらかをクリックします。

④ハーフトーン(*1)(H)

ハーフトーンの処理の方法を選択して、中間色の印刷方法を指定します。[印刷品質]と[インク]の設定により、選択可能な項目が異なります。

[ハーフトーンなし]：ハーフトーン処理をしません。グレースケールや中間色を表現できないので、濃淡や階調のない画像になります。[インク]で[カラー]を指定したときは選択できません。

[スクリーン]：粗いマトリクス(*2)を持つディザパターン(*3)で印刷します。

[高速誤差拡散]：処理速度を重視した誤差拡散(*4)でデータを処理して印刷します。[高画質誤差拡散]を選択したときよりも、印刷速度が速くなります。

[高画質誤差拡散]：[高速誤差拡散]よりも緻密な誤差拡散処理をします。写真やグラデーションなどの階調(色調)のある画像を処理するのに適しており、細かい部分まで表現できます。

⑤マイクロウィーブ(W)

印刷行ごとのムラを少なくし、より高画質なグラフィックイメージを表現する機能です

[スーパー(U)]：専用光沢紙、専用光沢フィルムおよびスーパーファイン専用紙に印刷する場合に設定できます。マイクロウィーブを選択してもムラがなくならない場合に設定します。ただし、印刷時間は長くなります。

[標準(F)][精細(J)]：[スーパー]を選択したときにさらに印刷品質を高めたい場合は、[精細]を選択します。ただし、印刷時間は長くなります。

⑥双方向印刷(E)

このチェックボックスをオンにすると、プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷します。より高速に印刷できますが、印刷品質は多少低下します。

⑦左右反転(L)

左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをオンにします。バックライトフィルムに印刷する場合は、必ずチェックしてください。

⑧スムージング(文字／輪郭)(D)

テキストデータや線画の輪郭を、なめらかに印刷します。印刷時間は多少長くなります。

---

*1 ハーフトーン　：色の階調表現。

*2 マトリクス　：仮想の網目。

*3 ディザパターン：擬似的にハーフトーンを表現する方法。

*4 誤差拡散　：印刷時に中間色、階調などを表現するための手法のひとつ。写真などの印刷時に、最も自然な感じにできる。

⑨ドライバによる色補正(O)

[色補正方法(M)]の中から選択した設定内容に従い印刷するデータの色バランスを整えます。リストボックスからは、次の4つの項目が選択できます。
通常は[自動]を選択してください。

[自動]：文書内のオブジェクトに対して最適な色処理を行います。通常はこの設定でご使用ください。ただし、データを解析しながら印刷しますので、印刷時間が長くなる場合があります。

[自然な色あい]：より自然な発色状態になるように色処理を行います。

[あざやかな色あい]：彩度(あざやかさ)を上げ、色みを強くする処理を行います。

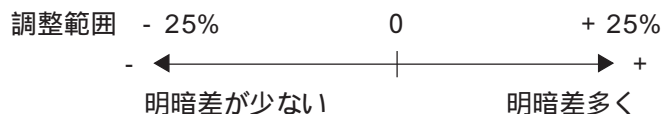
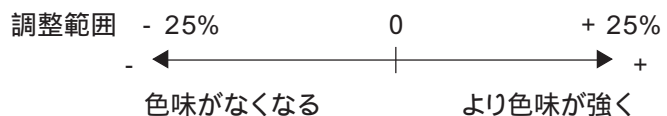
[色補正なし]：ドライバによる色補正を行いません。ICM用プロファイルを作成する際の基準色を印刷するときに選択します。通常は選択しないでください。

⑩各スライドバーについて

6つのスライドバーを調整することにより、画像イメージ、色バランスをお好みに合わせて変更することが可能です。

☞ 巻頭カラーページ「イメージ補正」(10)ページ
「カラーコントロールの調整」(11)ページ

[明度(R)]：画像の明るさを調整します。
全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。
調整範囲　－25%　0　＋25%
－ ◀――――|――――▶ ＋
←より暗く　より明るく→

[コントラスト(A)]：画像の明暗比を調整します。
明暗の差をはっきりさせたいときや、逆に明暗の差をなくしたいときに有効です。
調整範囲　－25%　0　＋25%
－ ◀――――|――――▶ ＋
←明暗差が少ない　明暗差多く→
［明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗く］

[彩度(S)]：画像の彩度(色のあざやかさ)を調整します。
色みを強くしたいときや、逆に色みを落としたいときに有効です。[インク]で黒を選択した場合は調整できません。
調整範囲　－25%　0　＋25%
－ ◀――――|――――▶ ＋
←色味がなくなる　より色味が強く→
［無彩色化され、グレーに近くなる］

「シアン(N)」　：それぞれの強さだけをスライドバーで調整できます。
「マゼンタ(G)」　調整範囲は、標準を0として、-25～25%の間です。
「イエロー(Y)」　「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。

	− ◄──── 0 ────► ＋	
シアン	**赤色が強くなります**	**シアン（青緑）が強くなります**
マゼンタ	**緑色が強くなります**	**マゼンタ（赤紫）が強くなります**
イエロー	**青色が強くなり**	**イエロー（黄色）が強くなります**

⑪オートフォトファイン!2(V)（カラー印刷の場合のみ)

ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナ等から取り込んだ画像やPhotoCDのデータなどを自動的に補正して印刷したい場合に選択します。コントラスト、彩度、カラーバランスが適切でないデータに適切な補正を加え、高画質化して印刷します。ただし、画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が長くなります。
詳細な説明と印刷サンプルを巻頭カラーページに掲載してありますので、参照してください。

☞ 巻頭カラーページ「オートフォトファイン!2」(8)ページ

⑫ICM(I)（Windows95のみ）

ディスプレイ上の表示と実際の印刷出力の色合いを合わせるときに選択します。
色合わせについての説明を巻頭カラーページに掲載してありますので、参照してください。

☞ 巻頭カラーページ「より高度な色合わせについて」(12)ページ

[印刷品質][用紙種類][ハーフトーン]などの設定の組み合わせで、選択できる項目が変わります。

ユーザー設定

手動設定で設定した各項目は、アプリケーションソフトを終了させると初期設定値に戻ってしまいます。ユーザー設定で名前を付けて保存しておくと、再度設定する必要がなく便利です。（最大保存数 10 件）

①設定リスト(L)　：保存した設定名の一覧を表示します。
②設定名(N)　：設定した内容を保存するための名称を入力します。
③ 保存(S) ボタン　：設定した内容を保存します。「設定名」を入力してからクリックしてください。
④ 削除(D) ボタン　：設定リストの中から削除したい設定名を選択し、クリックすると、削除されます。
⑤ キャンセル(C) ボタン　：ユーザー設定を保存せずに終了します。

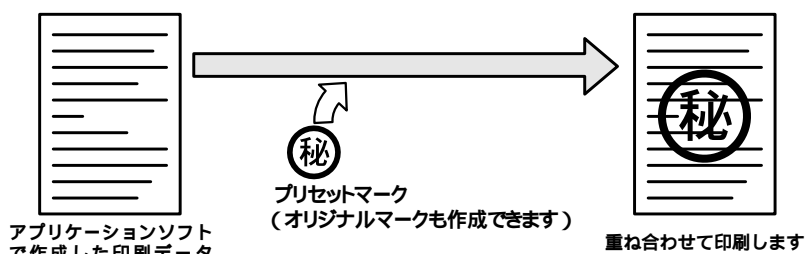
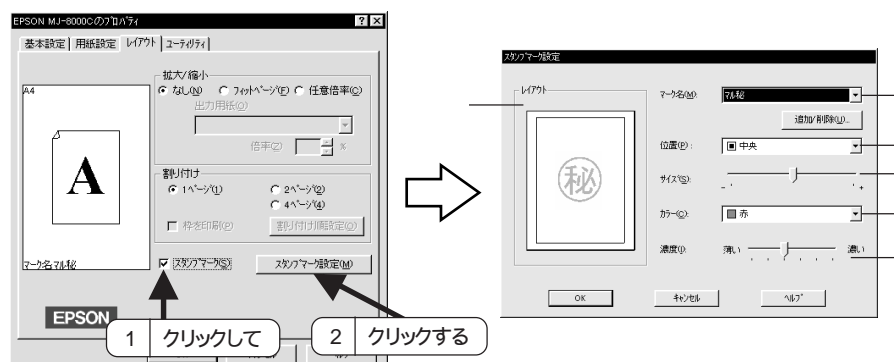
保存した内容は、「基本設定」で「詳細設定」を選択したときに、リストボックスの中から呼び出すことができるようになります。

1 選択して、

2 クリックします

スタンプマーク印刷

印刷データに「㊙」などのイメージを重ね合わせて印刷します。

※給紙方法を[手差し(長尺紙)]に設定している場合は、この機能は使用できません。

スタンプマーク(S)をクリック(チェック)して、スタンプマーク設定(M) をクリックすると、スタンプマーク設定のウィンドウが開きます。

①[レイアウト] ：設定したイメージを表示します。

②[マーク名(M)] ：マークをリストボックスから選択します。追加／削除(U) ボタンをクリックすると、新たに作成したマーク(BMP(*1)画像ファイル)を登録、または削除できます。(最大保存数 10)

③[位置(P)] ：マークをレイアウトする位置をリストボックスの中から選択します。

④[サイズ(S)] ：選択したマークを拡大／縮小します。

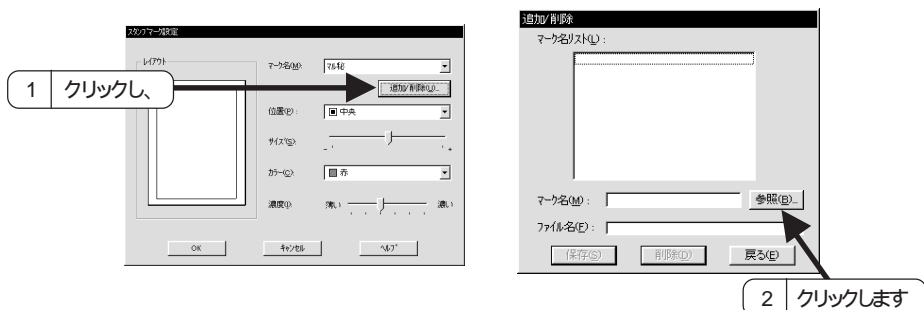
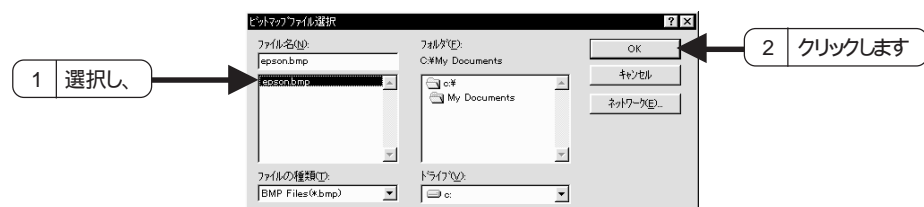
⑤[カラー(C)] ：マークの印刷カラーを選択します。ただし、新規に登録したマークの色指定はできません。作成時の色で印刷されます。

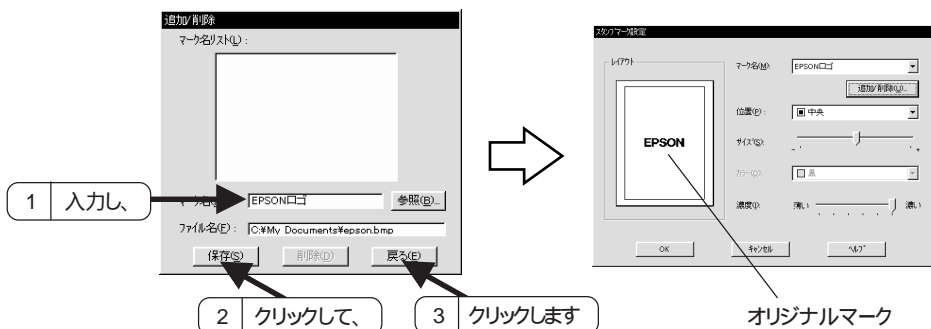
⑥[濃度(I)] ：印刷する際の、マークの濃さを調整します。

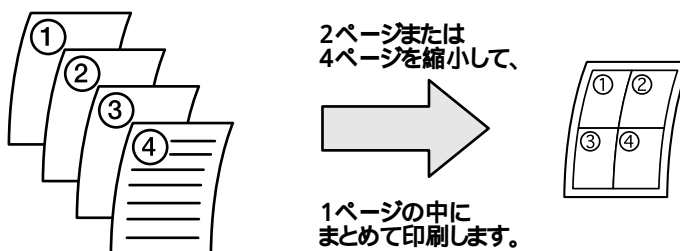
*1 BMP ：画像データを保存する際のファイル形式のひとつ。

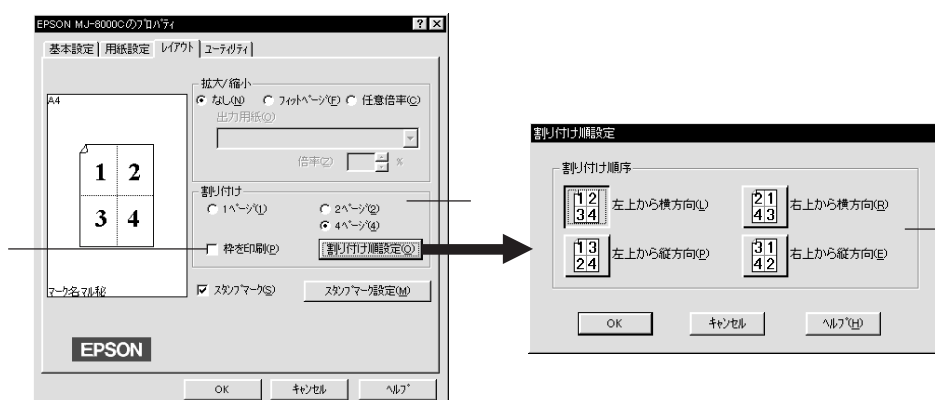
オリジナルマークの登録方法

1 アプリケーションソフトでオリジナルマークを作成し、BMP形式で保存します。

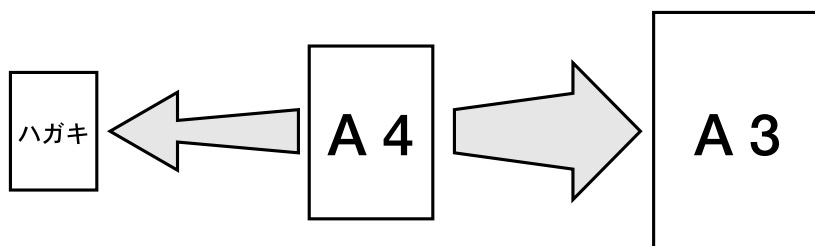
2 追加／削除(U) ボタンをクリックし、参照(B)... ボタンをクリックします。

3 マークを保存したディレクトリを選択し、登録するマークをクリックして、OK ボタンをクリックします。

4 [マーク名(M)]を入力し、保存(S) ボタンをクリックして、戻る(E) ボタンをクリックします。

これでマーク名のリストにオリジナルマークが加わりました。

2ページ、4ページ分を1ページにまとめて印刷（割り付け）

（Windows95 でのみ設定できます。）

2ページまたは4ページを、縮小して1ページにまとめて印刷できます。
割り付け順設定(O) ボタンをクリックすると、割り付け順の設定ができます。

- 拡大／縮小印刷をする場合は、ご利用になれません。
- ページ管理のできないアプリケーションソフトウェア上からは、ご利用になれません。
- 給紙方法を[手差し（長尺紙）]または[トラクタユニット]に設定している場合は、ご利用になれません。
- 印刷可能領域いっぱいに印刷データを作成すると、レイアウトが変わる場合がありますのでご注意ください。

①1ページに、2ページまたは4ページのどちらを割り付けるか選択します。
②割り付けたページに枠線を描くか選択します。
③割り付ける順番を選択します。

拡大／縮小印刷

印刷データを、印刷する用紙に合わせて自動的に拡大／縮小して印刷（フィットページ）します。 また、 任意の倍率で 10 ～ 400%まで設定できます。

- 拡大／縮小印刷をした場合、カラーの色合いが変化することがあります。
- 割り付け印刷時は、拡大／縮小印刷はできません。
- 給紙方法を[手差し（長尺紙）]または[トラクタユニット]に設定してある場合は、ご利用になれません。
- 印刷可能領域いっぱいに印刷データを作成すると、レイアウトが変わる場合がありますのでご注意ください。

1 プリンタの電源スイッチをオンにして、用紙をセットします。

2 アプリケーションソフトからプリンタドライバの設定画面を開き、[用紙設定]メニューの[用紙サイズ(Z)]で用紙サイズを選択します。

用紙サイズは、印刷データを作成したアプリケーションソフトで設定したサイズを入力します。

3 [レイアウト]メニューの[拡大／縮小]を設定します。

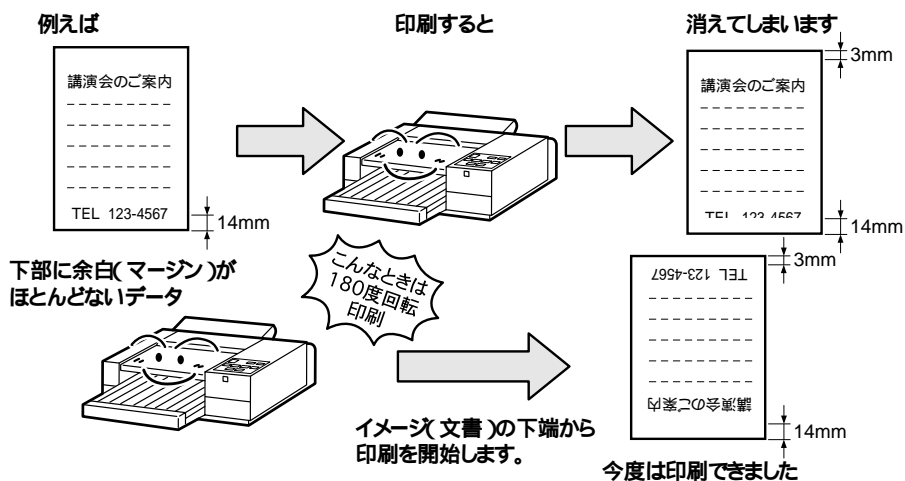
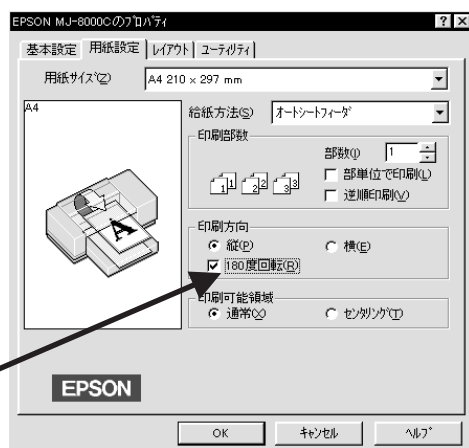
チェックボックスをチェックして選択します。

●印刷する用紙サイズに倍率を自動変更するとき
：「フィットページ(F)」をクリックして「出力用紙(O)」のリストボックスの中から、プリンタにセットされている用紙サイズを選択します。印刷データを用紙の中央に配置して印刷します。

●倍率を指定するとき　：「任意倍率」をクリックし、▲▼ボタンをクリックして倍率を設定してください。印刷データを用紙の左上に配置して印刷します。

4 印刷を実行します。

180 度回転印刷

本プリンタは紙送りの機構上、用紙の下部に14mmの余白が必要です。下部に余白がほとんどないデータは、「180 度回転」 することにより、下部の余白を 3mm にして印刷することができます。（ただし、上部の余白が 14mm になります。）

アプリケーションソフトから、 プリンタドライバの設定画面を開き、[用紙設定]メニューの[180 度回転]を選択します。

給紙方法を[手差し（長尺紙）]または[トラクタユニット]に設定してある場合は、ご利用になれません。

印刷の中止方法

印刷を実行させてから、途中で中止する場合の手順について説明します。

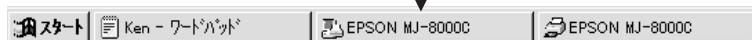
Windows95

1 **プリンタの 印刷可 スイッチを押して、印刷可ランプを消灯させます。**

プリンタは印刷を中断します。

2 **給紙 / 排紙 スイッチを押して、用紙を排紙します。**

連続紙の場合　　　　　：プリンタ前方で、用紙をミシン目から切り離してください。
長尺紙、ロール紙の場合：プリンタ前方で、用紙を切り取ってください。

3 **タスクバーの EPSON MJ-8000C ボタンをクリックして、スプールマネージャを開きます。**

4 **印刷を中止したい文書名をクリックして選択し、削除 ボタンをクリックします。**

削除が終了するとウィンドウ上から、表示が消えます。

ポイント

画面と全く異なるデータが印字されるなど、印刷が正常に行われないときに印刷を中止する場合は、ウィンドウ上のすべてのドキュメントを削除してください。

5

印刷可 スイッチを約5秒間押して、プリンタをリセットします。

すべてのランプが同時に点灯するのを確認してください。
以上で印刷は中止されました。

～連続紙、長尺紙、またはロール紙を使用していた場合は～
- **続けて同じ種類の用紙に印刷をする場合は、そのままコンピュータ上から印刷命令を実行してください。**
  プリンタは、自動的に用紙を「印刷開始位置」まで引き戻して印刷を開始します。
- **印刷する用紙の種類を変える場合は、給紙/排紙 スイッチを押してください。**
  用紙が後方へ排出されます。

WindowsNT4.0

1

プリンタの 印刷可 スイッチを押して、印刷可ランプを消灯させます。

プリンタは印刷を中断します。

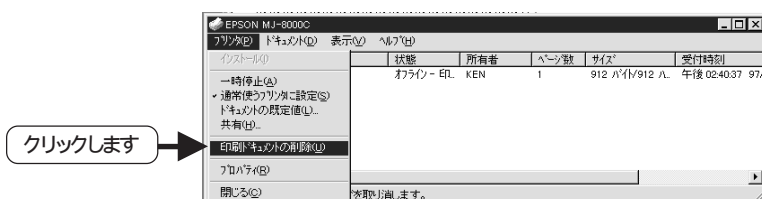
2

給紙/排紙 スイッチを押して、用紙を排紙します。

連続紙の場合　　　　　　：プリンタ前方で、用紙をミシン目から切り離してください。
長尺紙、ロール紙の場合：プリンタ前方で、用紙を切り取ってください。

3

[プリンタ]フォルダを開き、[EPSON MJ-8000C]アイコンをダブルクリックします。

4 **プリンタメニュー内の[印刷ドキュメントの削除(U)]をクリックします。**

5 **印刷可 スイッチを約 5 秒間押して、プリンタをリセットします。**

すべてのランプが同時に点灯するのを確認してください。
以上で、印刷は中止されました。

～連続紙、長尺紙、またはロール紙を使用していた場合は～

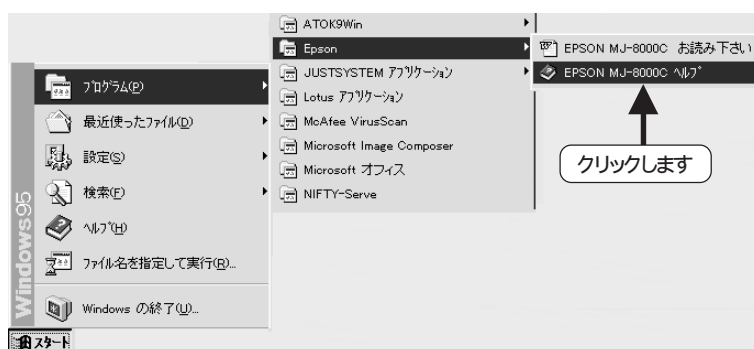
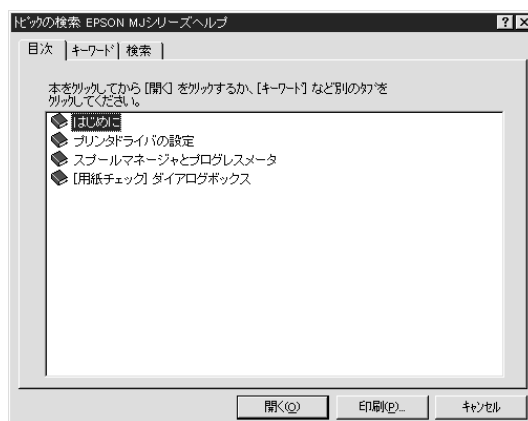
- **続けて同じ種類の用紙に印刷をする場合は、そのままコンピュータ上から印刷命令を実行してください。**
  プリンタは、自動的に用紙を「印刷開始位置」まで引き戻して印刷を開始します。
- **印刷する用紙の種類を変える場合は、給紙/排紙 スイッチを押してください。用紙が後方へ排出されます。**

ヘルプの使い方

ヘルプの起動方法

MJ-8000C のヘルプは、スタートメニューから起動できます。
また、印刷を実行する際にプリンタドライバの設定画面上でも起動できます。

スタートメニューからの起動

1 スタート ボタンから[プログラム(P)]−[Epson]−[EPSON MJ-8000C ヘルプ]をクリックします。

2 ヘルプ機能が起動し、以下の画面が開きます。

プリンタドライバからの起動（その1）

1

プリンタドライバ[EPSON MJ-8000Cのプロパティ]のウィンドウ右下の ヘルプ ボタンをクリックします。

（WindowsNT4.0では[EPSON MJ-8000Cの既定]ウィンドウにあります。）

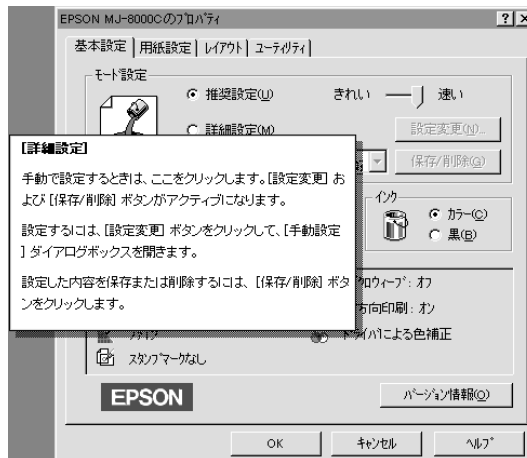
2

ヘルプが起動し、以下の画面が開きます。

プリンタドライバからの起動（その 2）

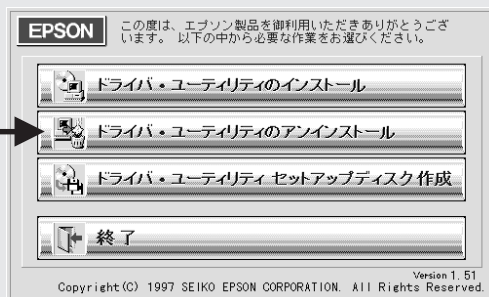
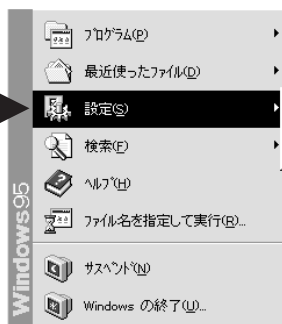
1 プリンタドライバ[EPSON MJ-8000Cのプロパティ]のウィンドウ右上の **?** ボタンをクリックして、マウスカーソルの横に？マークがついている状態にします。

2 そのままカーソルを移動し、確認したい項目の上でクリックをすると、その項目に関するヘルプウィンドウが開きます。

ヘルプの使い方

プリンタドライバの削除（Windows95）

プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行う場合は、まず最初に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）してください。
WindowsNT4.0のプリンタドライバの削除方法については、WindowsNT4.0の取扱説明書をご覧ください。

ポイント

「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをコンピュータにセットした際に自動的に表示される以下の画面からもアンインストールできます。

1 画面左下の スタート ボタンをクリックし、[設定(S)]－[コントロールパネル(C)]をクリックします。

2 [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

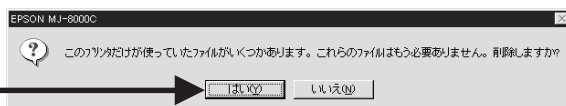
3 **一覧の中から「EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ」をクリックし、 追加と削除(R) ボタンをクリックします。**

4 **「EPSON MJ-8000C」のアイコンをクリックし、 OK ボタンをクリックします。**

5 **はい(Y) ボタンをクリックします。**

EPSON MJ-8000C プリンタドライバの削除を行います。

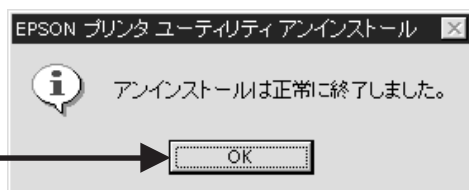
6 **はい(Y) ボタンをクリックします。**

EPSON MJ-8000C に関するファイルの削除を行います。

7 **終了のメッセージが表示されたら OK ボタンをクリックします。**

EPSON プリンタ ユーティリティ アンインストール

アンインストールは正常に終了しました。

クリックします

OK

これでプリンタドライバの削除(アンインストール)は終了です。

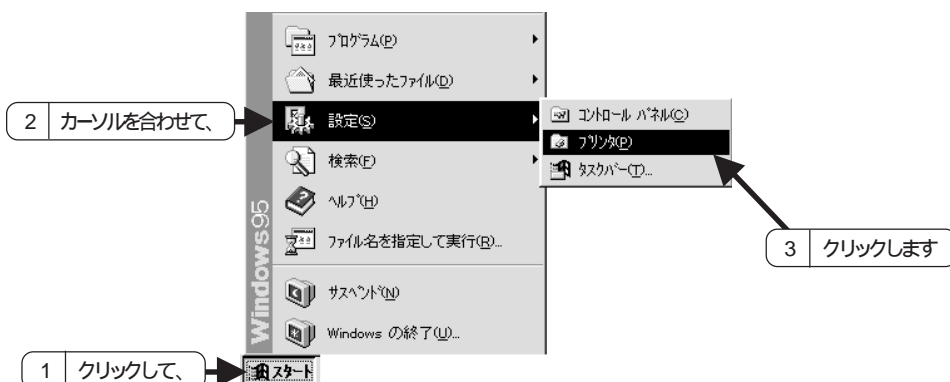
プリンタ接続先の変更（Windows95）

プリンタを接続しているコンピュータ側のポート(*1)の設定を、必要に応じて変更します。ここでは、プリンタ側のエラー状態を示すメッセージ条件なども変更できます。

ポイント

- **プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各種機能設定を確認してください。**
- **ここで設定した内容が、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の初期設定値になります。**

1

スタート ボタンをクリックし、マウスカーソルを[設定(S)]に合わせ、[プリンタ(P)]をクリックします。

2

「EPSON MJ-8000C」を選択し、[ファイル(F)]メニュー内の[プロパティ(R)]をクリックします。

*1 ポート　：プリンタなどの周辺機器とコンピュータを接続するためのコネクタやソケット。

3 [詳細]メニューのタブをクリックし、設定を変更して OK ボタンをクリックします。

これで接続先の設定は終了です。

①印刷先のポート(P)／接続先

プリンタを接続したポート(インターフェイス)を選択します。コンピュータのプリンタポートに接続した場合は、LPT1のままでお使いください。

PRN　：EPSON PCシリーズ／NEC PC-9800シリーズ標準の14ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。この「PRN」が表示されない場合は、LPT1を選択します。

LPT　：通常のポートの設定です。DOS/Vシリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中のLPT1を選択します。

COM　：シリアルポートに接続している場合に選択します。このポートに接続する場合は、シリアルポートの通信設定とプリンタの通信条件を合わせる必要があります。

EPT　：EPSONプリンタでは使用しません。

FILE　：印刷データを、プリンタではなく、ファイルに出力します。

ポートの追加(T)：　新しいポートを追加したり、新しいネットワークパスを指定したりするときにクリックします。

ポートの削除(D)：　ポートの一覧から、ポートを削除するときにクリックします。

②印刷に使用するドライバ(U)

プリンタドライバの種類が表示されます。お使いの種類のプリンタドライバが選択されていることを確認してください。

ドライバの追加(W) ： プリンタドライバを追加するときにクリックします。

③プリンタポートの割り当て／解除

ネットワークプリンタと接続している場合に使用できます。

プリンタポート割り当て(C) ：ポートをネットワークドライブに割り当てるときにクリックします。

プリンタポートの解除(N) ：ネットワークポートに割り当てたポートを解除するときにクリックします。

④タイムアウト設定(I)／タイムアウト時間の設定

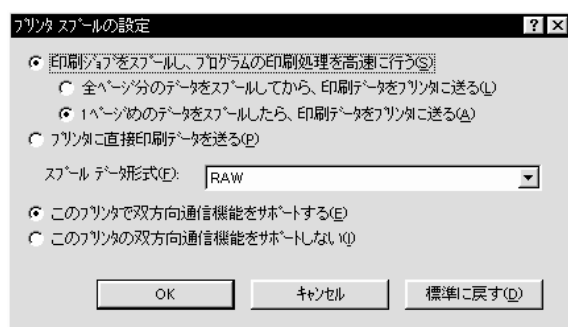
ポートによってはタイムアウト時間は変更できません。

未選択時(S) ：プリンタが印刷できる状態になるまで待つ時間を設定します。 ここで指定した時間を経過してもプリンタが印刷できる状態にならないと、エラーが表示されます。

送信の再試行時(R) ：プリンタの印刷途中でデータを受信できなくなったときに、データの送信を繰り返す時間を設定します。ここで指定した時間が経過してもプリンタがデータを受信できないと、エラーが表示されます。

通常は標準設定のままで使用できますが、印刷データが複雑な場合やネットワークなど複数のコンピュータで共有している場合、エラーが表示されることがあります。そのようなときはタイムアウト時間、特に[送信の再試行時]を長く設定してください。

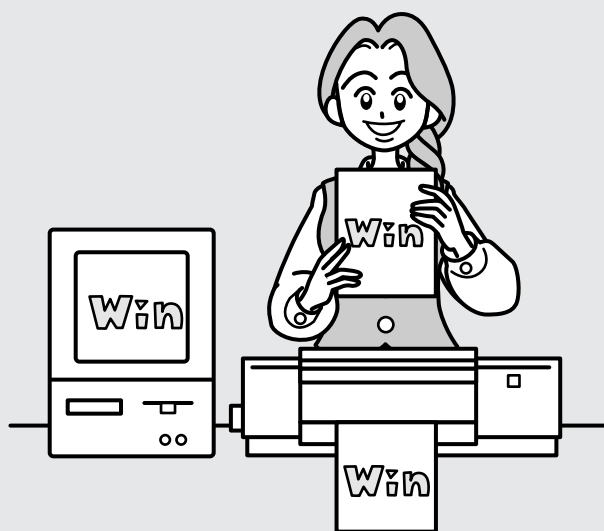
⑤スプールの設定（L）

印刷データのスプール方法の設定を変更する場合にクリックします。通常は変更する必要はありません。

[印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う(S)]:
印刷データのスプール方法には、2つの方法がありますが、どちらを選択しても印刷速度は変わりません。
[プリンタに直接データを送る（P）]:
印刷データをスプールせずに、直接プリンタに送ります。
[スプールデータ形式(F)]:
通常はRAWに設定します。
[＊このプリンタで双方向通信機能のサポートする（E）]:
プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使うように指定します。本プリンタに添付のEPSONプリンタウィンドウ!2は双方向通信機能により動作可能なユーティリティのため、使用する際は必ず「サポートする」をクリックしてください。
[＊このプリンタで双方向通信機能のサポートしない(I)]:
プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使わないように指定します。

＊プリンタドライバをインストールしたあとにEPSONプリンタウィンドウ!2をインストールした場合にのみ有効となります。選択ができないときはEPSONプリンタウィンドウ!2が正常にインストールされていない可能性があります。EPSONプリンタウィンドウ!2をインストールしてください。
☞「EPSONプリンタウィンドウ!2のインストール」128ページ

⑥ポートの設定（O）

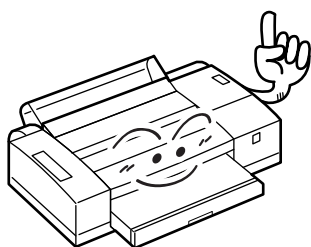
通常は設定を変更する必要はありません。
[MS-DOSの印刷ジョブをスプール（S）]:
MS-DOSアプリケーションの印刷データをWindowsにてスプールします。
[印刷前にポートの状態をチェック（C）]:
印刷先のポートが印刷可能な状態かどうかを、印刷を行う前にチェックします。

Windows3.1/NT3.51での印刷

ここでは、Windows3.1/NT3.51 で印刷するときの流れや、プリンタドライバの設定などについて説明しています。

●印刷の流れ.. 44
●印刷の設定と実行 45
●印刷を実行すると 47
●プリンタドライバの設定 49
●印刷の中止方法.. 51
●プリンタドライバの削除（Windows3.1）........... 55
●プリンタ接続先の変更 56

印刷の流れ

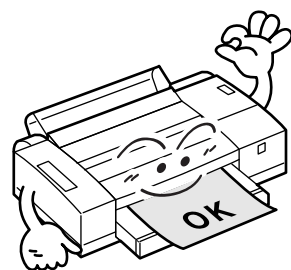
●印刷データの作成をします。

アプリケーションソフトで印刷するデータを作成します。

●プリンタの準備をします。

プリンタの電源をオンにし、用紙をセットします。

☞ 本書「普通紙、ハガキ、専用紙への印刷」99 ページ

●印刷条件の設定をします。

☞ 本書 「印刷の設定と実行」 45 ページ
☞ 本書「プリンタドライバの設定」49ページ

●印刷を実行します。

☞ 本書 「印刷の設定と実行」 45 ページ
☞ 本書 「印刷の中止方法」 51 ページ

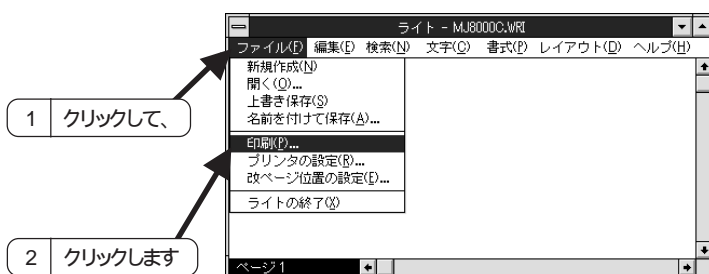
印刷の設定と実行

設定画面の開き方は、各アプリケーションソフトウェアによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。ここではWindows3.1に添付の「ライト」を例に説明します。

> **ライトの起動方法：**
> **「プログラムマネージャ」の「アクセサリ」グループの「ライト」アイコンをダブルクリックします。**

1

「ファイル(F)」メニューをクリックし、「印刷(P)」をクリックします。

2

MJ-8000Cが選択されていることを確認し、各項目を設定し、プリンタの設定(S)... ボタンをクリックします。

印刷
使用するプリンタ: 通常使うプリンタ (EPSON MJ-8000C - LPT1:)
印刷範囲の選択
全ページ(A) 選択した部分(E)
ページ指定(P) 1 ページから(F):
1 ページまで(T):
OK
キャンセル
文字の向き
縦書き(V) 横書き(Z)
部数(C): 1
印刷品質(Q): 標準印刷(高品質)
プリンタの設定(S)...
ファイルへ出力(L) 部単位で印刷(I)
クリックします

3

Windows3.1	WindowsNT3.51
オプション(O)... ボタンをクリックします。	**プロパティ(P)... ボタンをクリックします。**
クリックします プリンタの設定 プリンタの選択 通常使うプリンタ(D) (現在 EPSON MJ-8000C - LPT1:) その他のプリンタ(P): EPSON MJ-8000C - LPT1: OK キャンセル オプション(O)... 印刷の向き 縦(R) 横(L) 用紙の選択 用紙サイズ(Z): A4 210 x 297 mm 給紙方法(S): オートシートフィーダ	クリックします プリンタの設定 プリンタ プリンタ名(N): EPSON MJ-8000C プロパティ(P)... 状態: 通常使うプリンタ;準備完了 種類: EPSON MJ-8000C (3.x) 場所: LPT1: コメント: 用紙 サイズ(Z): Letter 8 1/2 x 11 in 給紙方法(S): オートシートフィーダ 印刷の向き 縦(O) 横(A) OK キャンセル

Win
3.1/NT3.51

4

各項目を設定し、OK ボタンをクリックします。

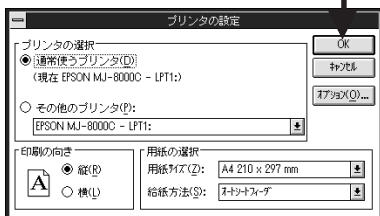
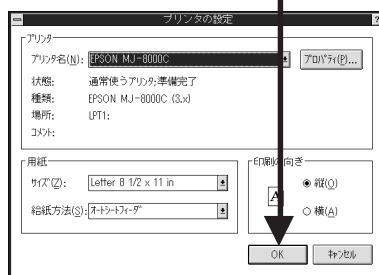
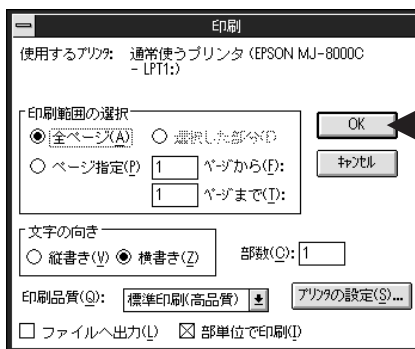
各項目の設定については以下のページをご覧ください。

「基本設定」... 49 ページ（15 ページ）　「用紙設定」......... 49 ページ（16 ページ）
「手動設定」... 50 ページ（20 ページ）　「ユーティリティ」. 50 ページ（18 ページ）

5

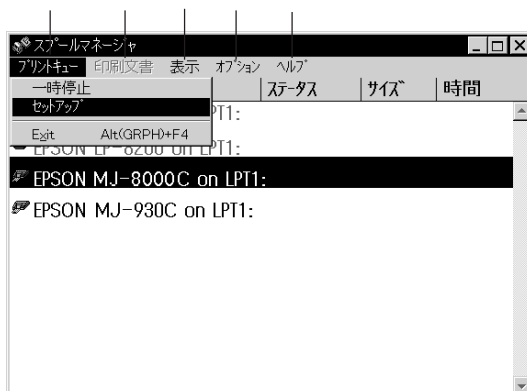
OK ボタンをクリックします。

印刷が実行されます。

印刷の設定と実行

印刷を実行すると

印刷データはスプールマネージャからプリントマネージャを経由してプリンタに送られます。印刷を実行すると、スプールマネージャが起動し、ディスプーラが画面右下に表示されます。

スプールマネージャ

印刷を実行すると、「スプールマネージャ」アイコンが表示されます。「スプールマネージャ」アイコンをダブルクリックして画面を開くと、印刷するデータの名称やサイズなどが表示されます。

①プリントキューメニュー：プリントキュー（各プリンタドライバに割り当てられた印刷データを一時的に保持する領域）を一旦停止したり、プリントキューの条件を設定します。セットアップをクリックすると、次ページのキューセットアップ画面が開きます。

②印刷文書メニュー：プリントキューの出力データをコントロールします。印刷の中止や再印刷等はここで実行できます。

③表示メニュー：スプールマネージャが表示する情報を選択／変更します。

④オプションメニュー：スプールディレクトリ先の初期値とスプールディレクトリの印刷文書リストを更新するまでの時間を設定します。

⑤ヘルプ：ヘルプ情報を表示します。 スプールマネージャの詳細は、このボタンをクリックしてヘルプを参照してください。

ポイント

スプールマネージャは印刷実行時以外でも起動させることができます。「EPSON」グループ内の「スプールマネージャ」アイコンをダブルクリックしてください。

キューセットアップ

プリントキューメニューのセットアップをクリックすると表示されます。

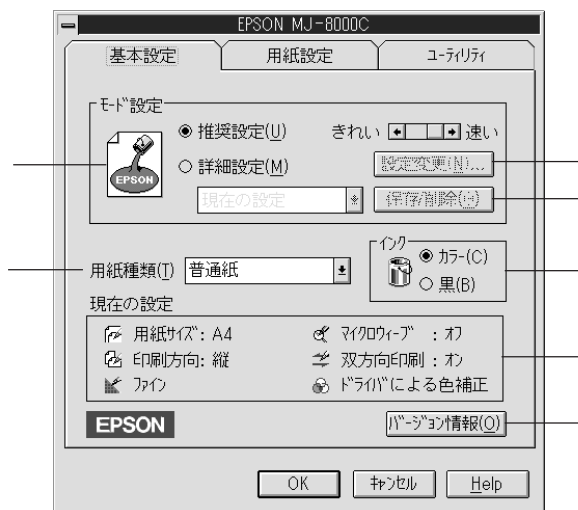
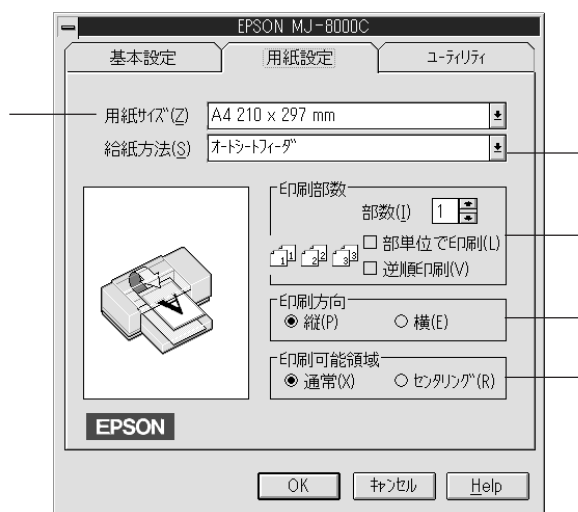
通常は、「プリントマネージャを使用する」のチェックボックスに×を付けないでください。高速に印刷することができます。
コンピュータの機種によっては、使用する（チェックボックスに×を付ける）設定にしないと、印刷が行われない場合があります。
印刷を確認して、お使いのコンピュータに合った設定にしてください。

ディスプーラ

印刷を実行すると、画面右下に表示されます。

プリンタドライバの設定

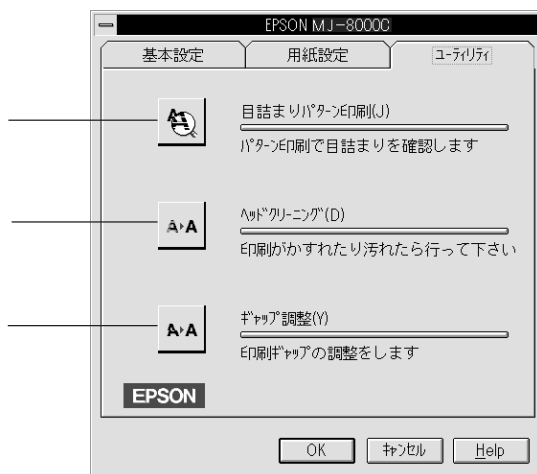
プリンタドライバの設定項目は、いくつかのメニューに分かれています。各項目の詳細については「プリンタドライバの設定（Windows95/NT4.0）」をご覧ください。

基本設定 —15 ページを参照してください

用紙設定 —16 ページを参照してください

（画面はWindows3.1の場合です）

手動設定 ―20 ページを参照してください

⑪ **オートフォトファイン**
ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像やPhotoCDのデータなどを自動的に補正して印刷したい場合にクリックします。明るさ、コントラスト、彩度が適切でないデータに補正を加え、高画質化して印刷します。ただし、画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が長くなります。

⑫ **[アプリケーションの解放優先](WindowsNT3.51)**
チェックボックスに×を付けると、アプリケーションソフトの解放時間やトータルの印刷時間が速くなります。ただし、複雑な印刷データを印刷する場合に、印刷時間が極端に長くなったり、データの一部が印刷されないようなときはチェックボックスをオフにしてください。

ユーティリティ ―18 ページを参照してください

印刷の中止方法

印刷の途中で印刷を中止する場合の手順について説明します。

Windows3.1 での中止方法

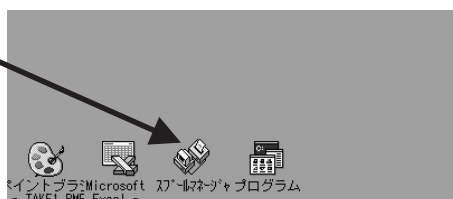
1 **プリンタの 印刷可 スイッチを押して印刷可ランプを消灯させます。**

プリンタは印刷を中断します。

2 **給紙 / 排紙 スイッチを押して、用紙を排紙します。**

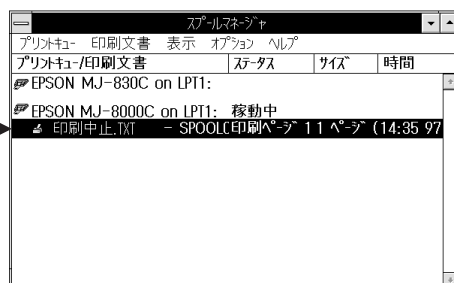
連続紙の場合　　　　　　:プリンタ前方で、用紙をミシン目から切り離してください。
長尺紙、ロール紙の場合:プリンタ前方で、用紙を切り取ってください。

3 **タスク切替機能を使用して「スプールマネージャ」を表示し、「スプールマネージャ」アイコンをダブルクリックします。**

ダブルクリックします

ポイント

タスク切替機能について
DOS/V機　　　　　:「Alt」キーを押しながら「Tab」キーを押します。
PC-9800シリーズ:「GRPH」キーを押しながら「TAB」キーを押します。

4 **印刷を中止する文書をクリックします。**

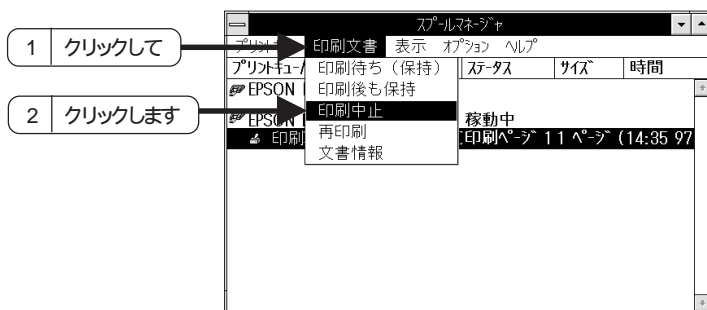
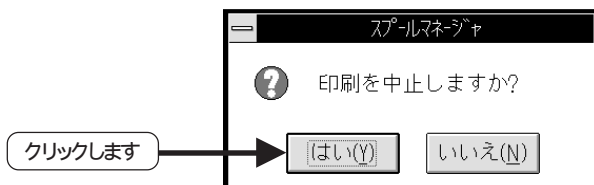
クリックします

5

[印刷文書]メニューをクリックし、[印刷中止]をクリックします。

6

はい(Y) ボタンをクリックします。

ポイント

画面と全く異なるデータが印字されるなど、印刷が正常に行われないときに印刷を中止する場合は、ウィンドウ上のすべての印刷文書を削除してください。

7

印刷可 スイッチを約5秒間押して、プリンタをリセットします。

すべてのランプが同時に点灯するのを確認してください。
これで印刷が正常に中止されました。

～ 連続紙、長尺紙、またはロール紙を使用していた場合は ～

- **続けて同じ種類の用紙に印刷をする場合は、そのままコンピュータ上から印刷命令を実行してください。**
  プリンタは、自動的に用紙を「印刷開始位置」まで引き戻して印刷を開始します。
- **印刷する用紙の種類を変える場合は、給紙/排紙 スイッチを押してください。**
  用紙が後方へ排出されます。

WindowsNT3.51 での中止方法

1

プリンタの 印刷可 スイッチを押して印刷可ランプを消灯させます。

プリンタは印刷を中断します。

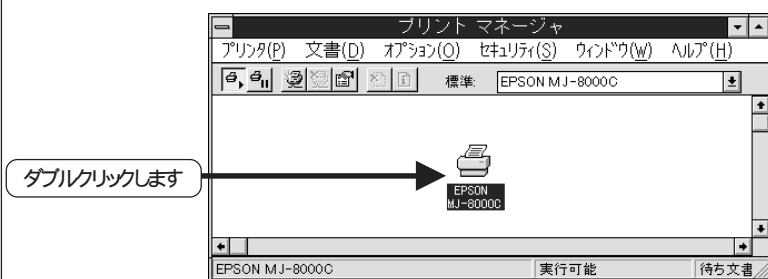
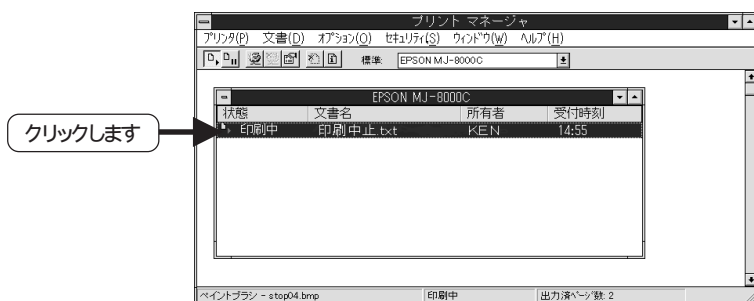
2

給紙 / 排紙 スイッチを押して、用紙を排紙します。

連続紙の場合　　　　　：プリンタ前方で、用紙をミシン目から切り離してください。
長尺紙、ロール紙の場合：プリンタ前方で、用紙を切り取ってください。

3

[メイングループ]の[プリントマネージャ]アイコンをダブルクリックし、[EPSON MJ-8000C]アイコンをダブルクリックします。

4

印刷を中止する文書をクリックします。

[文書(D)]をクリックし、[文書の削除(R)]をクリックします。

画面と全く異なるデータが印字されるなど、印刷が正常に行われないときに印刷を中止する場合は、ウィンドウ上のすべての印字文書を削除してください。

印刷可 スイッチを約 5 秒間押して、プリンタをリセットします。

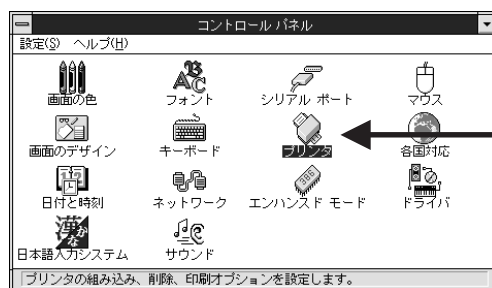
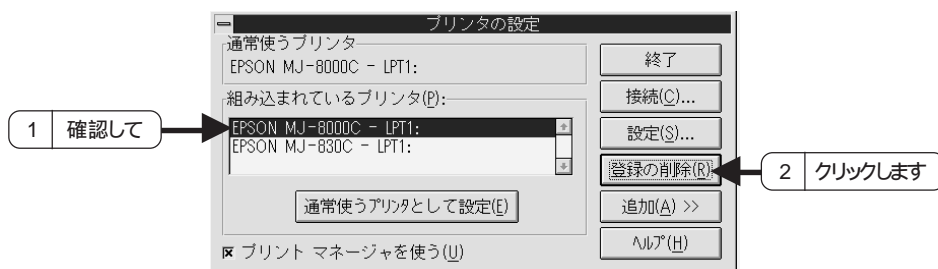
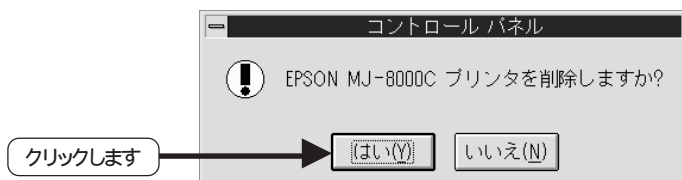
すべてのランプが同時に点灯するのを確認してください。
これで印刷が正常に中止されました。

～ 連続紙、長尺紙、またはロール紙を使用していた場合は ～

- **続けて同じ種類の用紙に印刷をする場合は、そのままコンピュータ上から印刷命令を実行してください。**
  プリンタは、自動的に用紙を「印刷開始位置」まで引き戻して印刷を開始します。
- **印刷する用紙の種類を変える場合は、給紙/排紙 スイッチを押してください。用紙が後方へ排出されます。**

プリンタドライバの削除（Windows3.1）

プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行う場合は、まず最初に旧バージョンのプリンタドライバを削除してください。
WindowsNT3.51のプリンタドライバの削除方法については、WindowsNT3.51の取扱説明書をご覧ください。

1 **「コントロールパネル」内の[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。**

2 **EPSON MJ-8000Cが選択されていることを確認し、登録の削除(R)ボタンをクリックします。**

3 **はい(Y) をクリックします。**

これでプリンタドライバの削除は終了です。

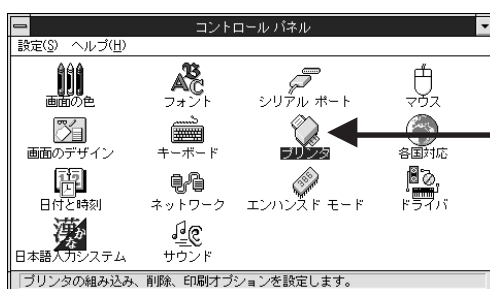
プリンタ接続先の変更

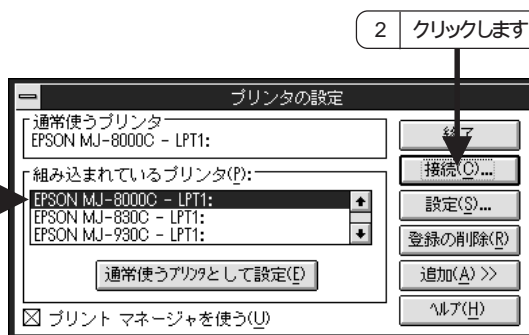
プリンタを接続しているコンピュータ側のポート(*1)の設定を、必要に応じて変更します。ここでは、プリンタ側のエラー状態を示すメッセージ条件なども変更できます。

ポイント

プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各種機能設定を確認してください。ここで設定した内容が、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の初期設定値になります。

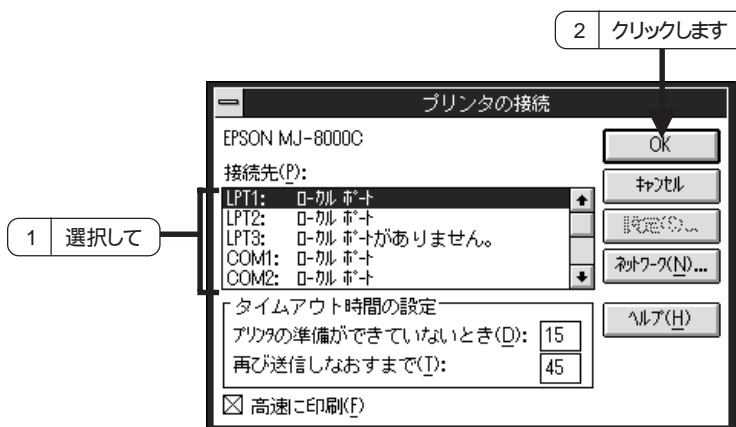
1 「コントロールパネル」内の[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。

[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。

2 EPSON MJ-8000Cが選択されていることを確認し、接続(C) ボタンをクリックします。

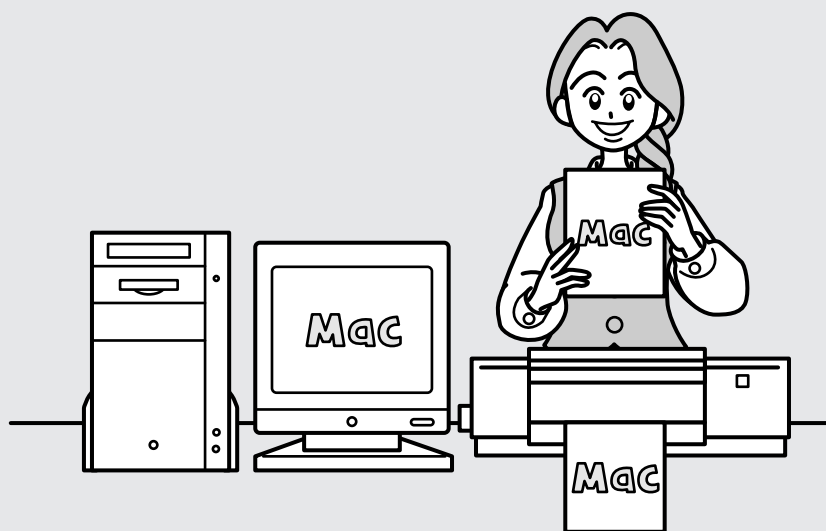
[プリンタの接続]ダイアログボックスが表示されます。

*1 ポート　：プリンタなどの周辺機器とコンピュータを接続するためのコネクタやソケット。

3 [接続先(P)]のポートを設定します。

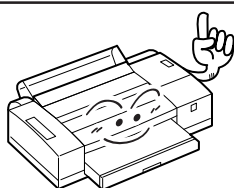
接続先(P)の一覧には、プリンタが接続されているポートが表示されています。

ポイント

[プリンタの接続]ダイアログボックスでは、印刷タイムアウト時間の設定が行えます。通常は標準設定のままで使用しますが、印刷データが複雑な場合やネットワークなど複数のコンピュータを共有している場合、エラーが表示されることがあります。そのようなときは、タイムアウト設定、特に「再び送信しなおすまで」の時間を長く設定してください。

その他の機能の説明は、 ヘルプ(H) ボタンをクリックし、プリンタドライバのヘルプをご覧ください。

Macintoshでの印刷

ここでは、Macintoshで印刷するときの流れや、プリンタドライバの設定などについて説明しています。

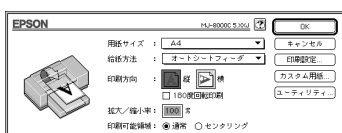
●印刷までの流れ 60
●印刷の設定と実行 61
●高度な印刷設定 67
●便利な印刷機能 75
●ColorSyncについて 79
●バックグラウンドプリントについて 81
●印刷の中止方法 83
●プリンタドライバの削除 85

印刷までの流れ

●プリンタの準備をします。

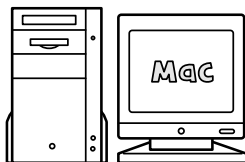
プリンタの電源をオンにし、用紙をセットします。

☞ 本書「普通紙、ハガキ、専用紙への印刷」
99 ページ

●セレクタで MJ-8000C を選択して用紙の設定をします。

☞ セットアップガイド「Macintosh側で行なう印刷の準備」 47 ページ

●用紙サイズを設定します。

プリンタドライバで、用紙サイズを設定します。

☞ 本書 「用紙設定の手順」 61 ページ

●印刷データを作成します。

アプリケーションソフトなどで、印刷するデータを作成します。

●印刷条件を設定します。

プリンタドライバで印刷条件を設定します。

☞ 本書 「印刷手順」 65 ページ
☞ 本書 「高度な印刷設定」 67 ページ

●印刷を実行します。

☞ 本書 「印刷手順」 65 ページ
☞ 本書 「印刷の中止方法」 83 ページ

印刷の設定と実行

ここではMacintoshでの印刷の設定方法や実行の手順について説明します。

用紙設定の手順

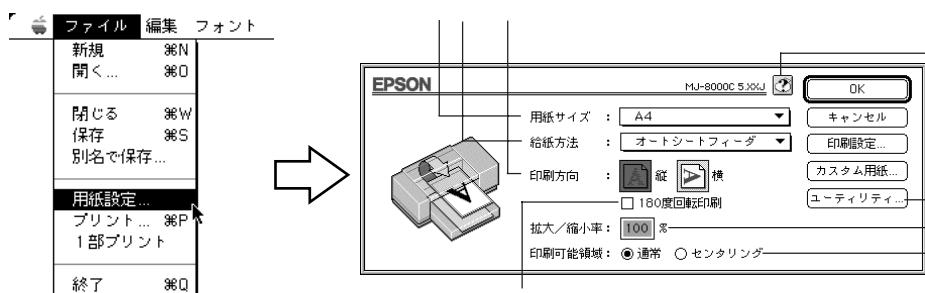
実際に書類を作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。

- アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 普通紙／専用紙などの用紙種類は、印刷する直前に印刷ダイアログで指定しますので、ここでは指定する必要はありません。

ポイント

用紙設定をする前にセレクタでMJ-8000Cを選択してください。

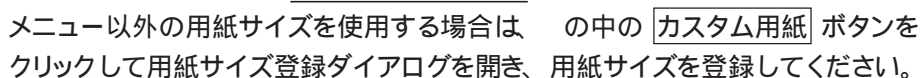
☞ セットアップガイド「Macintosh側で行う準備」47ページ

1 [ファイル]メニューから[用紙設定](または[プリンタの設定]など)を選択します。

各項目の内容については、次ページを参照するか [?] ボタンをクリックしてください。

2 各項目を設定します。

通常は、用紙サイズ①と印刷方向③を設定するだけで構いません。表示されている条件で良ければ、設定する必要はありません。

3 OK ボタンをクリックして終了します。

Mac

用紙設定ダイアログ

①用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをポップアップメニュー(*1)の中から選択します。
メニュー以外の用紙サイズを使用する場合は、⑦の中の カスタム用紙 ボタンをクリックして用紙サイズ登録ダイアログを開き、用紙サイズを登録してください。

②給紙方法

オートシートフィーダ：常に給紙トレイから給紙します。
手差し（定形紙）　：定形紙を手差しでプリンタ後部から給紙するときに指定します。
手差し（長尺紙）　：長尺紙、またはロール紙を手差しでプリンタ後部から給紙するときに指定します。
トラクタユニット　：トラクタユニットを使って連続紙に印刷するときに指定します。

③印刷方向

用紙の挿入方向に対する印刷方向を、縦・横のいずれかで選択します。印刷イメージのアイコンをクリックして選択します。

④ 180 度回転印刷

印刷実行時に 180 度回転して印刷します。

⑤拡大／縮小率

印刷するときの拡大／縮小率を 25 ～ 400%まで1%単位で設定できます。
ただし、特定のアプリケーションソフトと用紙サイズの組み合わせによっては、拡大／縮小の設定範囲が変わることがあります。

拡大／縮小率を指定して印刷した場合、カラーの色合いが変化することがあります。カラー印刷の場合は、等倍(100%)で印刷することをお薦めします。

⑥印刷可能領域

用紙の印刷される範囲を指定します。 通常は設定を変更する必要はありませんが、用紙上下のマージン(余白)を均等にしたい場合は「センタリング」を選択してください。 ただし、物理的な印刷可能領域は狭くなります。

印刷の設定と実行

*1 ポップアップメニュー：▼マークのある枠内をクリックすることにより、複数の選択肢が表示されるメニュー。

⑦**各種ボタン**

OK ボタン：変更した設定を有効にして設定を終了するボタンです。

キャンセル ボタン：変更した設定を無効にして設定を終了するボタンです。

印刷設定 ボタン：印刷オプションが設定できます。印刷する直前に印刷ダイアログでも同様の項目が設定できますので、通常は設定する必要はありません。設定できる内容については印刷ダイアログを参照してください。

☞ 本書「印刷ダイアログ」66ページ

カスタム用紙 ボタン：このボタンをクリックすると、用紙サイズ登録ダイアログが表示され、用紙サイズを登録できます。詳しくは次ページの「用紙サイズの登録／変更」を参照してください。

ユーティリティ ボタン：「EPSON プリンタウィンドウ」や「ヘッドクリーニング」などの各種ユーティリティを実行するためのダイアログを表示するボタンです。

? ボタン：ヘルプ情報を表示するボタンです。

用紙サイズの登録 / 変更

用紙サイズ登録ダイアログでは、新しい用紙サイズを登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更できます。

1 **用紙設定ダイアログの カスタム用紙 ... ボタンをクリックします。**

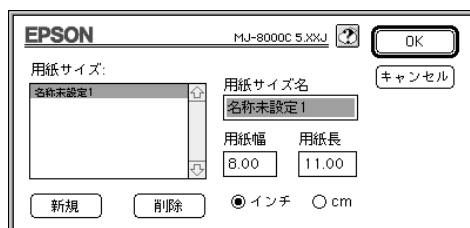
2 **用紙サイズ名を指定し、 OK ボタンをクリックします。**

新しい用紙サイズを登録するときは 新規 ボタンをクリックしてから、用紙サイズ名を入力します。 以前に登録した用紙サイズを変更するときは、左のリストに表示されている用紙サイズ名をクリックします。用紙サイズを指定するボックスが現れます。

ポイント

- **登録できる用紙サイズは８つまでです。**
- **用紙サイズ名を指定してから 削除 ボタンをクリックすると、その用紙サイズは削除されます。**

3 **サイズを入力します。**

登録する用紙幅と用紙長をインチ単位で入力します。cm のボタンをクリックして、センチ単位で入力することもできます。

指定できるサイズの範囲

用紙幅：3.94 ～ 22 インチ(10.02 ～ 55.88cm)

用紙長：3.94 ～ 44 インチ(10.02 ～ 111.76cm)

＊本プリンタの最大印刷可能領域（印字幅）は 410mm ですので、410mm を超える幅の用紙サイズを指定する場合は、印刷を実行する前にプリンタドライバの縮小率を設定してください。

☞ 本書 「用紙設定ダイアログ」 62 ページ

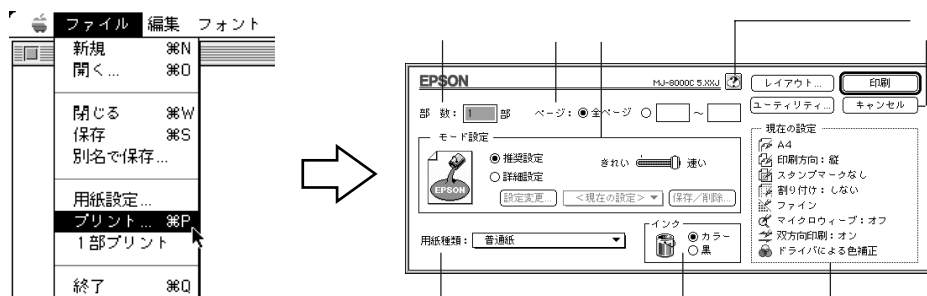
4 **OK ボタンをクリックして終了します。**

印刷手順

印刷する前に、印刷部数などを設定します。印刷関係の項目は、以下の印刷ダイアログで設定します。

- **アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。**
- **通常は簡単な設定だけで印刷を行うことができますが、必要に応じて「高度な設定」を行うこともできます。高度な設定については、「高度な印刷設定」をお読みください。**

☞ **本書「高度な印刷設定」67 ページ**

1 [ファイル]メニューから[プリント](または[印刷])を選択します。

各項目の内容は次ページを参照するか、 ヘルプ ボタンをクリックしてください。

2 [印刷]ダイアログ内の各項目を設定します。

表示されている内容でよければ設定する必要はありません。④の「用紙種類」では必ず実際に印刷する用紙種類を指定してください。

3 印刷 ボタンをクリックして、印刷を実行します。

印刷ダイアログ

①部数

印刷する部数を直接入力して指定します。

②ページ

印刷ページを指定します。「全ページ」を選択すると、文書の全ページを印刷します。印刷するページを指定するときは、右側のボタンをクリックしてページ指定ボックスに指定ページを入力します。

③モード設定

印刷の設定を自動的に行う「推奨設定」か、手動で行う「詳細設定」かを選択します。通常は「推奨設定」を選択しますが、「詳細設定」を選択すると、高度な設定を行うことができます。

☞ 本書 「高度な印刷設定」 67 ページ

④用紙種類

使用する用紙の種類をポップアップメニューの中から選択します。

⑤インク

カラーインクを使用して印刷する「カラー」か、黒インクだけで印刷する「黒」のどちらかを選択します。

⑥現在の設定

現在設定されている詳細な内容が表示されます。

⑦各種ボタン

印刷 ボタン：設定した内容で印刷を開始します。

キャンセル ボタン：設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。

ユーティリティ ボタン：「EPSON プリンタウィンドウ」 や 「ヘッドクリーニング」などの各種ユーティリティを実行するためのダイアログを表示するボタンです。

レイアウト ボタン：印刷機能を設定するためのボタンです。

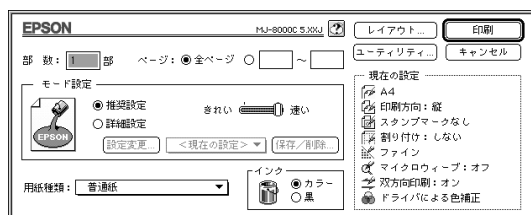
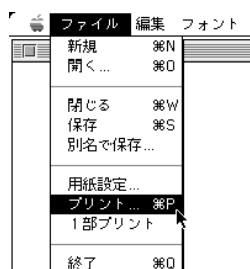
☞ 本書 「便利な印刷機能」 75 ページ

? ボタン：ヘルプ情報を表示するボタンです。

高度な印刷設定

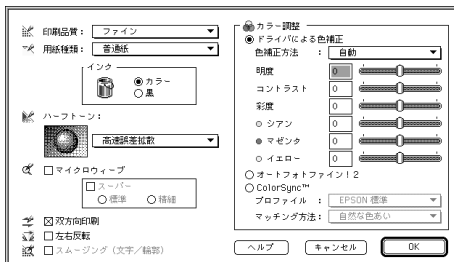
ここでは、高度な印刷設定（詳細設定）の設定方法や設定項目について説明します。

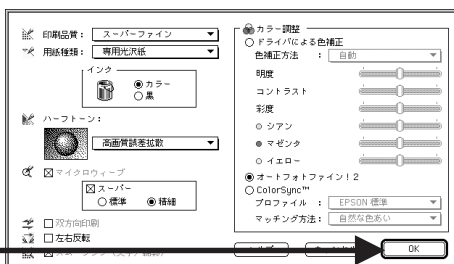
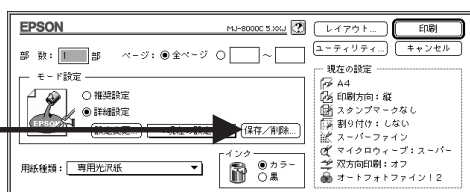
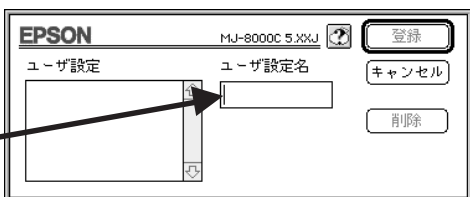
設定の手順

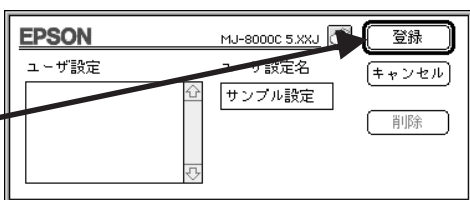
1 **[ファイル]メニューから[プリント]（または[印刷]）を選択します。**

2 **「モード設定」で「詳細設定」を選択します。**

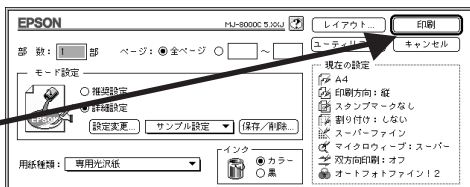
3 **設定変更... ボタンをクリックして、詳細設定ダイアログを開きます。**

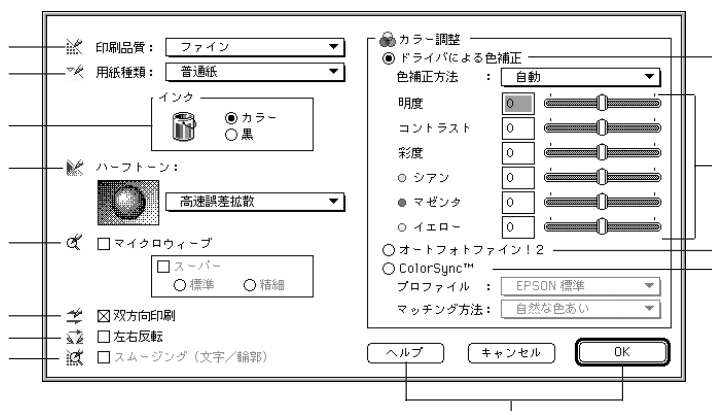
4 **ダイアログ内の各項目を設定します。各項目の内容は「詳細設定ダイアログ」を参照するか、ヘルプ ボタンをクリックしてください。**

☞ 「詳細設定ダイアログ」69ページ

5 **OK ボタンをクリックして、印刷ダイアログに戻ります。**

Mac

6 設定内容を保存する場合は、保存／削除 ボタンをクリックします。

7 表示されたダイアログに、任意の名称を入力します。

「ユーザ設定」のリストの中から特定の設定名を選択して[削除]ボタンをクリックすると、登録されている設定を削除することができます。

8 登録 ボタンをクリックして、印刷ダイアログに戻ります。

ここで保存した内容は、印刷ダイアログで[詳細設定]を指定したときに、ポップアップメニューから呼び出すことができるようになります。

9 印刷 ボタンをクリックして印刷を実行します。

詳細設定ダイアログ

ダイアログ内の各項目は、「印刷品質」「用紙種類」「インク」の組み合わせにより、設定変更できない場合があります。設定を変更できない項目は、薄いグレーで表示されます。

①印刷品質

印刷する解像度をポップアップメニューから選択します。

[ドラフト]　：インク消費量をセーブしながら高速に印刷します。試し印刷などに向いています。

[ファイン]　：ファイン（解像度：360DPI）で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常的に印刷する場合には最も適した印刷です。

[スーパーファイン]　：スーパーファイン（解像度：スーパーファイン専用紙などで720DPI）で印刷します。印刷時間は多少かかりますが、最も高い品質で印刷できます。

②用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。

[印刷品質]で指定した解像度により、選択可能な用紙種類が異なります。

③インク

カラーインクを使用して印刷する「カラー」か、黒インクだけで印刷する「黒」のどちらかを選択します。

④ハーフトーン(*1)

ハーフトーンの処理の方法を選択して、中間色の印刷方法を指定します。[印刷品質]と[インク]の設定により、選択可能な項目が異なります。

[なし]　：ハーフトーン処理をしません。グレースケールや中間色を選択できないので、濃淡や階調のない画像になります。[インク]で[カラー]を指定したときは選択できません。

[スクリーン]　：粗いマトリクス(*2)を持つディザパターン(*3)で印刷します。

[高速誤差拡散]　：処理速度を重視した誤差拡散(*4)でデータを処理して印刷します。[高画質誤差拡散]を選択したときよりも、印刷速度が速くなります。

[高画質誤差拡散]　：[高速誤差拡散]よりも緻密な誤差拡散処理を行います。写真やグラデーションなどの階調（色調）のある画像を処理するのに適しており、細かい部分まで表現できます。

⑤マイクロウィーブ

印刷行ごとのムラを少なくし、より高画質なグラフイックイメージを表現できる機能です。

[スーパー]　：専用光沢紙、専用光沢フィルムおよびスーパーファイン専用紙に印刷する場合に設定できます。マイクロウィーブを選択してもムラがなくならない場合に設定します。ただし、印刷時間は長くなります。

[標準][精細]　：[スーパー]を選択したときに、さらに印刷品質を高めたい場合は、[精細]を選択します。ただし、印刷時間は長くなります。

⑥双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、より高速に印刷できます。しかし、印刷品質が多少低下します。

⑦左右反転

鏡で写したように左右を逆にして印刷します。バックライトフィルムに印刷する場合は必ず選択してください。

---

*1 ハーフトーン　：色の階調表現。

*2 マトリクス　：仮想の網目。

*3 ディザパターン　：擬似的にハーフトーンを表現する方法。

*4 誤差拡散　：印刷時に中間色、階調などを表現するための手法のひとつ。写真などの印刷時に、最も自然な感じにできる。

⑧スムージング（文字／輪郭）

テキストデータや線画の輪郭を、なめらかに印刷します。印刷時間は多少長くなります。

⑨ドライバによる色補正

[色補正方法]の中から選択した設定内容に従い、印刷種類の色バランスを整えます。ポップアップメニューからは、次の 4 項目が選択できます。
通常は 「自動」 を選択してください。

[自動]　：文書内のオブジェクト(*1)に対して最適な色処理を行います。通常は、この設定でご使用ください。ただし、データを解析しながら印刷しますので、印刷時間が長くなる場合があります。

[自然な色合い]　：より自然な発色状態になるように色処理を行います。

[あざやかな色あい]　：彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする色処理を行います。

[色補正なし]　：ドライバによる色補正を行いません。ColorSync 用プロファイルを作成する際の、基準色を印刷する時に選択します。 通常は選択しないでください。

⑩各スライドバーについて

6 つのスライドバーを調整することにより、画像イメージ、色バランスをお好みに合わせて変更することが可能です。

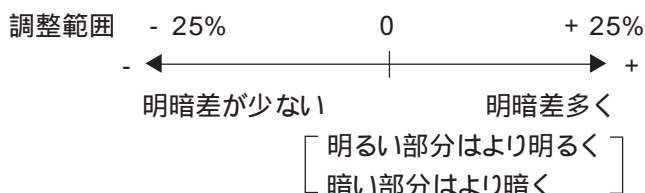
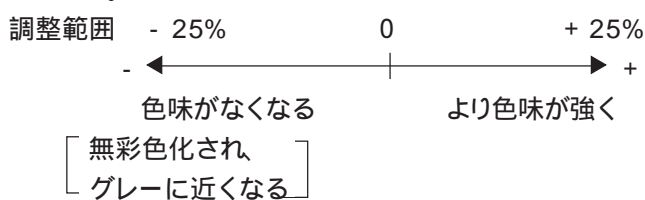
☞ 巻頭カラーページ 「イメージ補正」（10）ページ
「カラーコントロールの調整」（11）ページ

オートフォトファイン!2 ／ ColorSync を選択したときは設定できません。

[明度]　：画像の明るさを調整します。
全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。
調整範囲　－25%　0　＋25%
－ ◀――――|――――▶ ＋
←より暗く　より明るく→

＊1 オブジェクト　：対象物。

［コントラスト］　：画像の明暗比を調整します。
明暗の差をはっきりさせたいときや、逆に明暗の差をなくしたいときに有効です。

［明るい部分はより明るく
暗い部分はより暗く］

［彩度］　：画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。
色をはっきりさせたいときや、逆に色みを落としたいときに有効です。[インク]で「黒」を選択した場合は調整できません。

［無彩色化され、
グレーに近くなる］

「シアン」
「マゼンタ」
「イエロー」　：それぞれの強さだけをスライドバーで調整できます。
調整範囲は、標準を0として、－25～25%の間です。
「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。

	－ ◀──── 0 ────▶ ＋	
シアン	**赤みが強くなります**	**シアンが強くなります**
マゼンタ	**緑が強くなります**	**マゼンタが強くなります**
イエロー	**青が強くなり**	**イエローが強くなります**

⑪オートフォトファイン!2（カラー印刷の場合のみ）

ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像やPhotoCDのデータなどを自動的に補正して印刷したい場合に選択します。コントラスト、彩度、カラーバランスが適切でないデータに適切な補正を加え、高画質化してに印刷します。ただし、画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が長くなります。
詳細な説明と印刷サンプルを巻頭カラーページに掲載してありますので、参照してください。

☞ 巻頭カラーページ「オートフォトファイン!2」（8）ページ

⑫ ColorSync

ColorSyncによるカラーマッチングを行います。
「プロファイル(*1)」と「マッチング方法」を各ポップアップメニューから選択します。
「プロファイル」のポップアップメニューからは、次の項目が選択できます。
通常は「EPSON標準」を選択してください。

「EPSON標準」　　：本機からの印刷用に最も最適化されたプロファイルです。
「その他」　　　　：通常は選択することができません。アプリケーションソフトなどによってはプロファイルが添付されているものがあり、それらをインストールした場合にのみ、選択可能となります。
通常の印刷では「EPSON標準」以外を選択する必要はありません。

「マッチング方法」のポップアップメニューからは、次の項目が選択できます。

「自然な色合い」　　：より自然な発色状態になるように処理を行います。写真などの印刷に適しています。
「あざやかな色合い」：画面の彩度（あざやかさ）を上げ、色みを強くする色処理を行います。グラフや図表などの印刷に適しています。
「特定色マッチ」　　：特定色（例えば、コーポレートカラーなど）を印刷する際に選択します。それぞれの特定色ができる限り正しく印刷されるような色処理を行います。

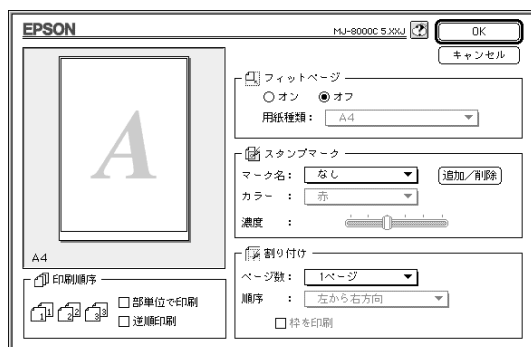
- **色合わせについての説明を巻頭カラーページに掲載してありますので、参照してください。**
  ☞ 巻頭カラーページ「より高度な色合わせについて」（12）ページ
- **ColorSyncについての詳細は「ColorSyncについて」を参照してください。**
  ☞「ColorSyncについて」79ページ

⑬各種ボタン

OK ボタン　　　　：特定した内容を有効にして「印刷」ダイアログに戻ります
キャンセル ボタン：設定した内容を無効にして「印刷」ダイアログに戻ります。
ヘルプ ボタン　　：ヘルプ情報を表示します。

*1 プロファイル　：色補正データが記録されているファイル

レイアウトダイアログ

「レイアウト」ダイアログは、印刷ダイアログの[レイアウト]をクリックして開きます。

①フィットページ

プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小を行います。

「オン / オフ」　：フィットページ機能を使用する場合はオンをチェックします。

「出力用紙」　：ポップアップメニューの中からプリンタにセットした用紙を選択します。

②スタンプマーク

印刷データに「㊙」などのマークを重ねて印刷します。

「マーク名」　：マークをポップアップメニューから選択します。[追加/削除]ボタンをクリックすると、新たに作成したマーク（PICT ファイル）を登録、または削除できます。登録できるファイルの最大登録数は10個で、サイズは1MByteまでです。

「カラー」　：マークの印刷カラーが選択できます。ただし、新規に登録したマークの色指定はできません。

「濃度」　：印刷する際の、マークの濃さを調整できます。

③割り付け

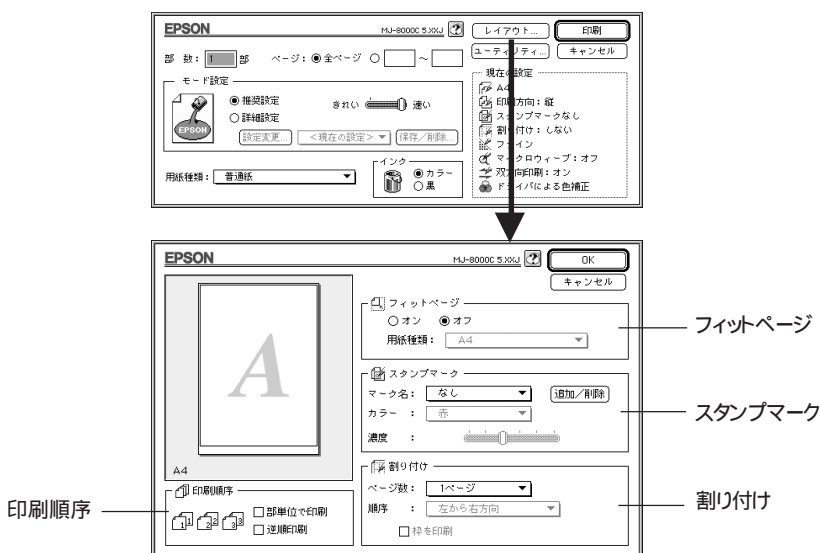
2ページまたは4ページを、縮小して1ページにまとめて印刷できます。

「ページ数」　：1ページに割り付けるページ数を設定します。

「順序」　：割り付ける順序を設定します。

「枠」　：チェックすると、割り付けたページに枠線を引きます。

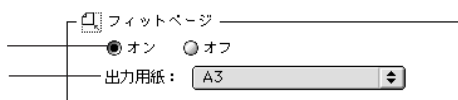
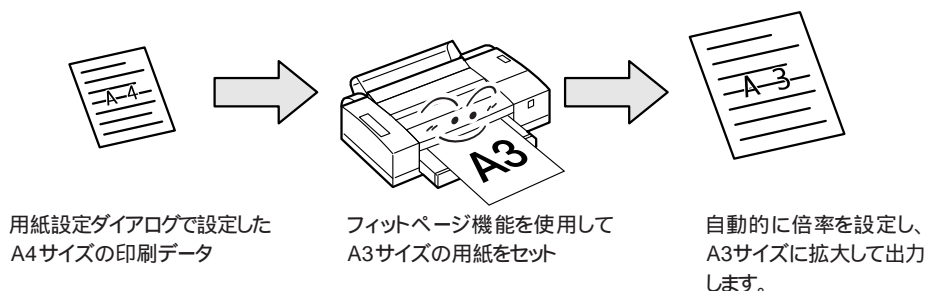
便利な印刷機能

MJ-8000Cプリンタドライバには、様々な印刷機能があります。印刷ダイアログの レイアウト ボタンをクリックして、「レイアウト」ダイアログを開き、設定します。

用紙サイズに合わせて拡大／縮小印刷（フィットページ）

フィットページ機能を使って、プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に、拡大 / 縮小を行います。

①用紙設定ダイアログで設定したA4サイズの印刷データ

②フィットページ機能を使用してA3サイズの用紙をセット

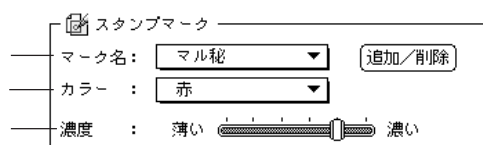
③自動的に倍率を設定し、A3サイズに拡大して出力します。

① オン／オフ　：フィットページ機能を使用する場合はオンをチェックしてください。

② 出力用紙　：ポップアップメニューからプリンタにセットした用紙を選択します。

ポイント

- **拡大／縮小印刷を行うとカラーの色合いが変わることがあります。カラー印刷の場合は等倍で印刷することをお薦めします。**
- **給紙方法を[手差し(長尺紙)]または[トラクタユニット]に設定した場合は、ご利用になれません。**

スタンプマーク印刷

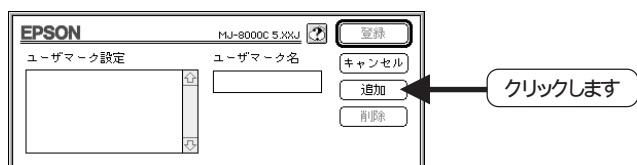
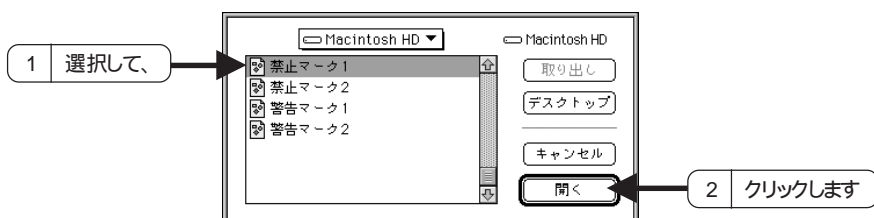
印刷データに「㊙」などのイメージを重ね合わせて印刷します。
給紙方法を[手差し(長尺紙)]に設定してある場合は、ご利用になれません。

①マーク名：マークをポップアップメニューから選択します。
追加 / 削除ボタンをクリックすると、新たに作成したマーク（PICT ファイル）を登録、または削除できます。登録できるファイルの最大サイズは1MByteです。（最大登録数は10）

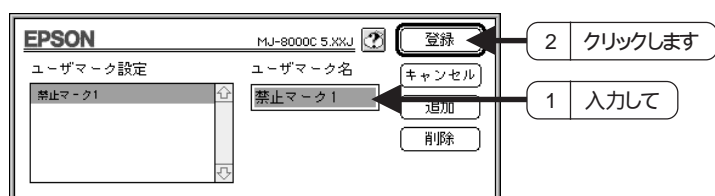
②カラー：マークの印刷カラーを選択します。ただし、新規に登録したマークの色指定はできません。作成時の色で印刷されます。

③濃度：印刷する際の、マークの濃さを調整します。

オリジナルマークの登録方法

1 **[レイアウト]ダイアログを開き、スタンプマークの中の 追加／削除 ボタンをクリックします。**

2 **追加 ボタンをクリックします。**

3 **アプリケーションソフトなどで作成した画像ファイル(PICTファイル)を選択し、開く ボタンをクリックします。**

必要があれば名称を入力して、 登録 ボタンをクリックします。

これでオリジナルマークがポップアップメニューに加わりました。

2ページ、4ページ分を1ページにまとめて印刷（割り付け）

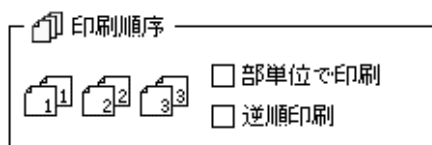
2ページまたは4ページを、縮小して1ページにまとめて印刷できます。

① **ページ数**　：1ページに割り付けるページ数を設定します。
② **順序**　：割り付ける順序を設定します。
③ **枠**　：チェックボックスをチェックすると、割り付けたページに枠線を引きます。

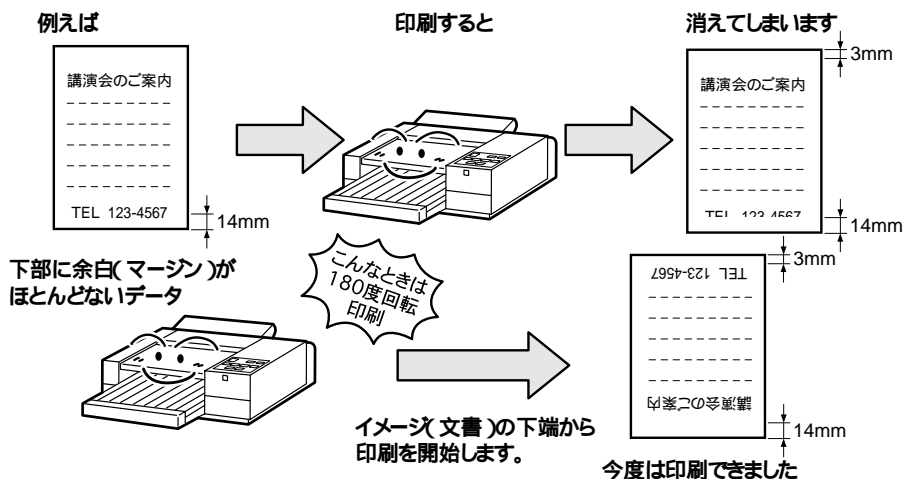
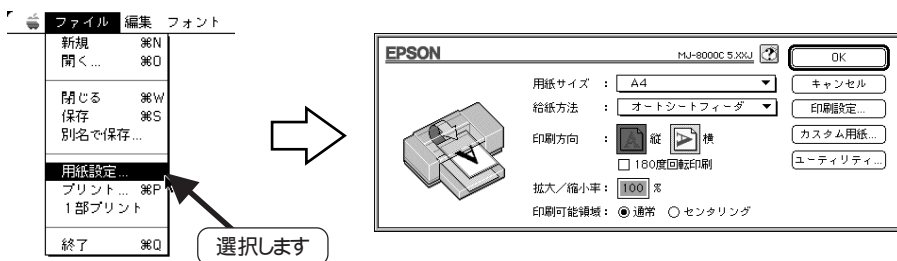
ポイント

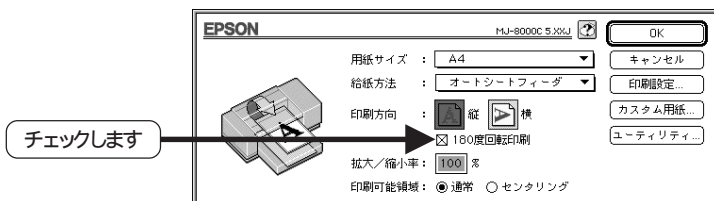
給紙方法を[手差し（長尺紙）]または[トラクタユニット]に設定した場合は、ご利用になれません。

印刷順序

同じ印刷データを複数枚印刷する際の印刷順を設定します。

① **「部単位で印刷」**　：1部ずつ指定した部数を印刷します。
② **「逆順印刷」**　：最終ページから印刷します。

180 度回転印刷

本プリンタは紙送りの機構上、用紙の下部に 14mm の余白が必要です。下部に余白がほとんどないデータは、「180 度回転」することにより、下部の余白を 3mm にして印刷することができます。（ただし、上部の余白が 14mm になります。）

1 [ファイル]メニューから[用紙設定]（または[プリンタの設定]など）を選択します。

2 [180 度回転印刷]をチェックします。

ポイント

給紙方法を[手差し（長尺紙）]または[トラクタユニット]に設定した場合はご利用になれません。

ColorSyncについて ～機器間のカラーマッチング～

本機のプリンタドライバはColorSyncに対応しています。

ColorSyncとは

スキャナ、ディスプレイ、プリンタの色の表現は、それぞれのメーカー・モデル毎に異なるため、原画とディスプレイ表示、および印刷結果の色を一致させることは非常に困難でした。
例えば、ディスプレイには赤っぽく表示するディスプレイもあれば、逆に青っぽく表示するディスプレイもあります。これに対してプリンタは、ディスプレイの表示色に合わせて印刷をしているわけではないのでディスプレイ上に表示される色と、プリンタから印刷される色との間で食い違いが生じてしまうわけです。
これに対応して、機器間のカラーマッチング（色合わせ）を行い、原画とディスプレイ表示、および印刷結果を一致させるための方法の一つがColorSyncと呼ばれるものです。

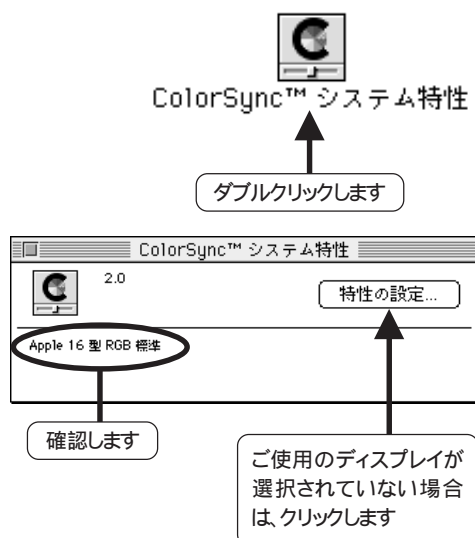
- **原画と印刷結果の色合わせを行うためには、画像入力機器・画像取り込みアプリケーションソフトがColorSyncに対応している必要があります。スキャナなどから画像を取り込む際にColorSyncの指定ができる場合は、指定してください。**
- **巻頭カラーページにカラーマッチングについての説明が記載してありますので、併せてご覧ください。**

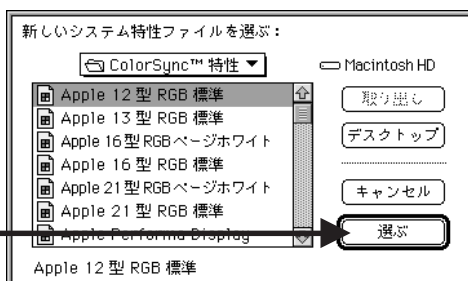
☞ **巻頭カラーページ「より高度な色合わせについて」（12）ページ**

ColorSyncを使用するときの準備作業

ColorSyncを使用する場合は、以下の手順により、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

1 コントロールパネル内の[ColorSync™ システム特性]アイコンをダブルクリックします。

2 ご使用のディスプレイタイプが選択されているかを確認します。選択されていない場合は、特性の設定 ボタンをクリックします。

3 **お使いのディスプレイタイプを一覧の中から選択し、選ぶ ボタンをクリックします。**

新しいシステム特性ファイルを選ぶ：
ColorSync™ 特性
Macintosh HD
Apple 12 型 RGB 標準
Apple 13 型 RGB 標準
Apple 16 型 RGB ページホワイト
Apple 16 型 RGB 標準
Apple 21 型 RGB ページホワイト
Apple 21 型 RGB 標準
Apple Performa Display
取り出し
デスクトップ
キャンセル
選ぶ
Apple 12 型 RGB 標準
クリックします

ディスプレイタイプが一覧の中にない場合は、最適なシステム特性について、ディスプレイメーカーへお問い合わせください。

以上で準備作業は終了です。

実際にColorSyncのカラーマッチングを使用して印刷する場合は、プリンタドライバの詳細設定ダイアログで[ColorSync™]を選択して印刷を実行してください。

☞ 本書 「詳細設定ダイアログ」 69 ページ

ポイント

- **ColorSyncを使用して色合わせを行う場合は、RGBの画像データを使用してください。CMYK、Lab などのデータでは、正しく色合わせを行うことができません。**
- **ColorSyncを使用して印刷したにもかかわらず、ディスプレイ上の色合いと印刷結果が異なる場合は、次の理由が考えられます。**
  1)ディスプレイ調整(モニタキャリブレーション)が正しく行われていない。
  2)ディスプレイの経年変化(劣化)により、色表示にズレが生じている。
  このような場合は、巻頭カラーページのカラーマッチングについての記載を参照して、印刷した結果に合わせるようにディスプレイの調整(モニタキャリブレーション)を行ってください。
  ☞ 巻頭カラーページ「より高度な色合わせについて」(12)ページ
- **一部のアプリケーションソフトウェアでは、ソフトウェア上で ColorSync の設定が行えます(AdobePageMaker6.5J、Photoshop4.0J、Illustrator7.0J など)。ソフトウェア上で ColorSync の設定を行う場合は、プリンタドライバでは「ColorSync」を選択せず、[ドライバによる色補正]－[色補正なし]を指定してください。**

バックグラウンドプリントについて

本機のプリンタドライバは印刷時にEPSON Monitor3を使用し、印刷作業をバックグラウンドで行うことができます。

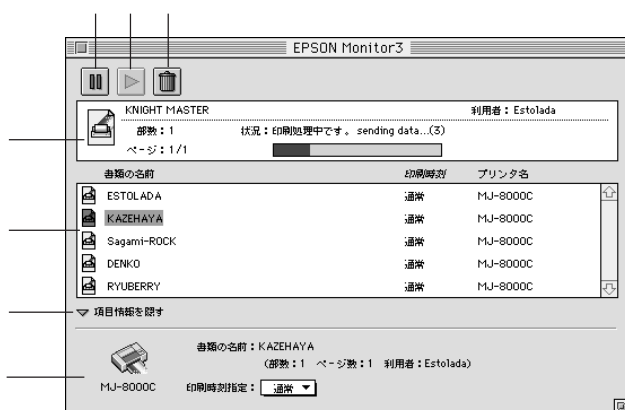
バックグラウンドプリントとは

プリンタで印刷が行われている間、Macintoshで他の作業ができないのは不便です。このような時、印刷データをいったんEPSON Monitor3に送ると、EPSON Monitor3はソフトウェアの作業とは別に印刷作業を「バックグラウンド」で行い、印刷中でもMacintoshを他の作業に使えるようにします。
このような印刷方法をバックグラウンドプリントといいます。
バックグラウンドプリントの設定は、セレクタで[バックグラウンドプリント]を[入]にします。

☞ セットアップガイド 「Macintosh側で行う印刷の準備」 47ページ

バックグラウンドプリントを行うと、ご使用のMacintoshによっては、マウスカーソルがなめらかに動かなくなったり、印刷されるまでに時間がかかるようになる場合があります。
このような場合は、バックグラウンドプリントを[切]にして印刷を行ってください。

EPSON Monitor3の機能

EPSON Monitor3は、バックグラウンドで印刷を行うほかに、書類を印刷する順番も管理しています。そのため、現在印刷している書類はもちろんのこと、これから印刷される書類を確認したり、印刷を中止することができます。
EPSON Monitor3は、印刷中に画面右上のアプリケーションメニューから＜EPSON Monitor3＞を選択すると、ウィンドウを開くことができます。
印刷していないときは、機能拡張フォルダにある＜EPSON Monitor3＞アイコンをダブルクリックすることで開くことができます。

①「❚❚」	：印刷中の書類 または印刷待ちの書類を保留状態にします。
②「▶」	：保留状態を解除します。
③「🗑」	：印刷中の書類、または印刷待ちの書類を削除します。印刷中の書類を選択した場合は、印刷停止確認ダイアログが開きます。
④状態表示部	：印刷中の書類の名称や進捗状況等を表示します。
⑤スプールファイルリスト	：印刷待ちの書類を表示します。
⑥「項目情報を隠す／表示」	：項目情報の表示を選択できます。 通常は隠れた状態になっています。
⑦項目情報	：選択した書類の名称等を表示します。「印刷時刻指定」のポップアップメニューの中から「至急」「通常」「保留」を選択することができます。「至急」 を選択すると他の印刷データより優先的に印刷します。

印刷の中止方法

何らかの理由により、印刷中にトラブルが発生した場合の、印刷を中止する場合の手順について説明します。

バックグラウンドプリント使用時の場合

バックグラウンドプリントで印刷作業を行っている場合は、次の手順で中止してください。

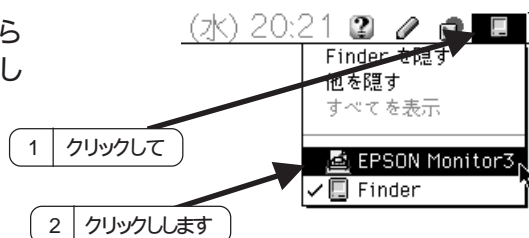
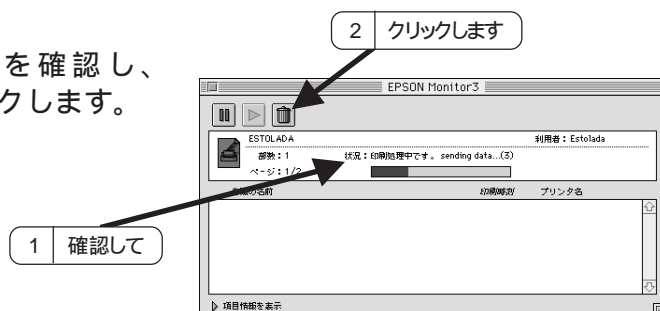
☞ 本書「バックグラウンドプリントについて」81ページ

1 プリンタの 印刷可 スイッチを押して印刷可ランプを消灯させます。

プリンタは印刷を中断します。

2 給紙 / 排紙 スイッチを押して、用紙を排紙します。

連続紙の場合　：プリンタ前方で、用紙をミシン目から切り離してください。
長尺紙、ロール紙の場合：プリンタ前方で、用紙を切り取ってください。

3 アプリケーションメニューから「EPSON Monitor3」を選択します。

4 印刷中の印刷文書を確認し、 ボタンをクリックします。

ポイント

画面とまったく異なるデータが印字されるなど、印刷が正常に行われないときに印刷を中止する場合は、ウィンドウ上のすべての印刷文書を削除してください。

Mac

印刷の中止方法

5 **印刷可 スイッチを約5秒間押して、プリンタをリセットします。**

すべてのランプが同時に点灯するのを確認してください。

これで印刷が中止されました。

～ 連続紙、長尺紙、またはロール紙を使用していた場合は ～
- **続けて同じ種類の用紙に印刷をする場合は、そのままコンピュータ上から印刷命令を実行してください。**
  プリンタは、自動的に用紙を「印刷開始位置」まで引き戻して印刷を開始します。
- **印刷する用紙の種類を変える場合は、給紙/排紙 スイッチを押してください。用紙が後方へ排出されます。**

バックグラウンドプリント未使用の場合

バックグラウンドプリントで印刷を行っていない場合は、次の手順で中止してください。

1 **プリンタの 印刷可 スイッチを押して印刷可ランプを消灯させます。**

プリンタは印刷を中断します。

2 **給紙 / 排紙 スイッチを押して、用紙を排紙します。**

連続紙の場合　　　　　：プリンタ前方で、用紙をミシン目から切り離してください。
長尺紙、ロール紙の場合：プリンタ前方で、用紙を切り取ってください。

3 **Macintoshのコマンド(⌘)キーを押しながらピリオド(.)キーを押します。**

4 **印刷可 スイッチを約5秒間押して、プリンタをリセットします。**

すべてのランプが同時に点灯するのを確認してください。

これで印刷が中止されました。

～ 連続紙、長尺紙、またはロール紙を使用していた場合は ～
- **続けて同じ種類の用紙に印刷をする場合は、そのままコンピュータ上から印刷命令を実行してください。**
  プリンタは、自動的に用紙を「印刷開始位置」まで引き戻して印刷を開始します。
- **印刷する用紙の種類を変える場合は、給紙/排紙 スイッチを押してください。用紙が後方へ排出されます。**

プリンタドライバの削除

プリンタドライバのバージョンアップや再インストールを行う場合は、最初に旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。次の手順でプリンタドライバを削除してください。

1 Macintoshを起動した後、「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをセットします。

フロッピーディスクを購入されたお客様は、 Macintosh 用ディスクをセットします。

2 「インストーラ」アイコンをダブルクリックします。

インストーラが起動します。

ダブルクリックします

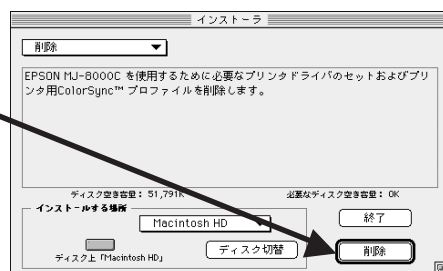
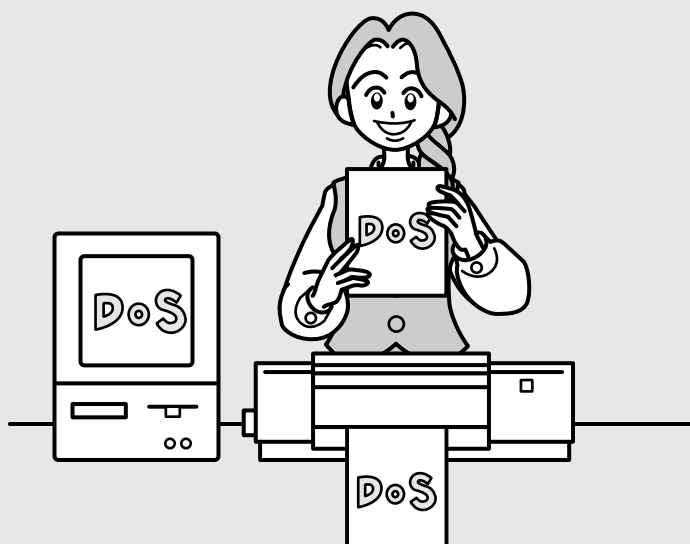
3 開始画面で「続行」をクリックします。

クリックします

4 ポップアップメニューから[削除]を選択します。

選択します

5 削除 ボタンをクリックします。

クリックします

プリンタドライバの削除が実行されます。 これで削除は終了です。

DOS でのご使用について

ここでは、DOSでお使いになる場合のプリンタドライバの設定などについて説明しています。

● DOS でのご使用にあたって 88
● DOS プリケーションソフトでのプリンタドライバ設定 ... 89
● EPSON Remote!について 91

DOS でのご使用にあたって

DOS 上での印刷について

DOSから印刷を行うには、CONFIG.SYSファイルの中にプリンタドライバが記述されている必要があります。詳しくは、お使いのDOSの取扱説明書で確認してください。

EPSON PC シリーズ /NEC コンピュータでの DOS からの印刷について

本プリンタを EPSON PC シリーズおよび NEC コンピュータと接続して DOS 上で使用する場合、次の操作やプログラムに注意してください。

ハードコピー

BASIC プログラム中で COPY 命令は使用しないでください。COPY 命令で印刷を行った場合は、正しい文字や画像が印刷されないことがあります。

リスト出力

BASIC の LLIST 命令または MS-DOS の TYPE 命令を使ってリスト出力をすると、漢字が印刷されない、または英数カナ文字と漢字の大きさの比率が 1:2 にならないことがあります。

MS-DOSでは、バージョンにより、漢字と英数カナ文字の大きさの比率を設定できる場合があります。設定機能の選択は、コンピュータ本体のメモリスイッチを変更して行います。
DiskBASIC では、漢字と英数カナ文字の大きさの比率は変更できません。

PC-PR201H の設定でご使用の場合

- プリンタの ESC/P スーパー機能をオンにしてください。 この機能をオンにすることで、PC-PR201H の設定で使用可能となります。
  ☞ 本書 「各種機能の設定」 180 ページ
- 本プリンタの最小分解能と漢字ドットは、PC-PR201H と異なります。 このため、ESC/P スーパー機能をオンにした場合に、画面のハードコピー、縦罫線、グラフィックなどの縦方向の連続印刷結果が、PC-PR201Hに比べて約 8/9 倍になることがあります。 しかし、プリンタのページ長には影響はありません。

DOS アプリケーションソフトでのプリンタドライバ設定

DOSアプリケーションソフトから本プリンタの機能を100%活用するためには、印刷する前にアプリケーションソフト側でプリンタドライバを指定する必要があります。

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

設定項目の名称や設定方法は、ご使用のアプリケーションソフトによっても異なりますが、多くは「プリンタ名の選択・設定」、「プリンタ設定」 などの項目でプリンタ名を指定するようになっています。 詳しくは、各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

アプリケーションソフトのプリンタ機種選択では、次の優先順位で機種名を指定してください。
MJ-8000C 以外の機種名を選択した場合には各種制限事項が発生しますので、ご使用の目的に合わせて、機種名を選択してください。

	カラー印刷をする場合	モノクロ印刷をする場合
1	MJ-8000C	MJ-8000C
2	MJ-6000C ※1	MJ-6000C ※1
3	MJ-3000CU/3000C ※1	MJ-3000CU/3000C ※1
4	VP-3000/2600 ※2	MJ-1000 ※6
5	MJ-5100C/810C/510C ※3	ESC/P ※6
6	ESC/P ※4	MJ-1100/1050/1010 ※6
7	その他のエプソンプリンタ※5	その他のエプソンプリンタ※5

※ 1　最大印刷可能幅は 345mm（136 桁）です。
※ 2　カラー印刷は 7 色になります。最大印刷可能幅は 345mm（136 桁）です。
※ 3　一部用紙が指定できません。最大印刷可能幅は、MJ-5100C は 323mm（127 桁）、MJ-810C/510C は 204mm（80 桁）です。
※ 4　カラー印刷は 7 色になります。一部用紙が指定できません。
※ 5　選択した機種によっては、使用できない機能が多くあります。
※ 6　一部用紙が指定できません。

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトのプリンタ機種選択では、次の優先順位で機種名を指定してください。

	カラー印刷をする場合	モノクロ印刷をする場合
1	Stylus COLOR 3000	Stylus COLOR 3000
2	Stylus COLOR 1520	Stylus COLOR 1520
3	Stylus 1500	Stylus 1500
4	LQ-2550	Stylus 1000
5	LQ-1060+/1060	SQ-1170
6	LQ-860+/860	LQ-1170/1070(+)
7	その他のエプソンプリンタ	その他のエプソンプリンタ

※ Stylus COLOR 3000/1520 以外の機種名を選択した場合、機種によっては使用できない機能が多くあります。

ポイント

- エプソン9ドットプリンタ（EX、FX、RX、MX、LXシリーズなど）は、選択しないでください。
- プリンタのESC/Pスーパー機能をオフにしてください。
  ☞ 本書「各種機能の設定」180ページ
- 半角文字が正常に印刷されない場合は、文字コード表を拡張グラフィックスコードに設定してください。
  ☞ 本書「各種機能の設定」180ページ

EPSON Remote!について

EPSON Remote!は、通常「プリンタの操作パネル」で行う、印刷に関する各種機能の設定を、コンピュータ上から行えるようにするユーティリティです。また、EPSON Remote!をインストールするとギャップ調整ユーティリティも同時にインストールされます。これは、通常DOSでは「プリンタの操作パネル」で行うギャップ調整を、コンピュータ上から行えるようにするユーティリティです。
EPSON Remote!を使用すると、プリンタの設定状態を変更する際にわざわざプリンタの設置してある場所まで移動しなくてもよいので、アプリケーションソフトごとに設定を変更したり、複数のプリンタ使用者がそれぞれの設定でプリンタを使用したいときなどに便利です。

EPSON Remote!のインストール

- 使用できるコンピュータ：エプソン PC シリーズ
  NEC PC-9801/9821 シリーズ
  NEC PC98XL2-RL シリーズ
  NEC PC-H98 シリーズ
  （解像度　ノーマル／ハイレゾモード）
  各社 DOS/V 対応パソコン
- 使用できるOS：MS-DOS Ver3.1 以上
  DOS/V Ver5.×以上

1 **DOSを起動します。**

EPSON Remote!は、Windows 上の「DOS プロンプト」画面からはインストールできません。必ず通常の DOS 画面上でインストールを行ってください。

2 **コンピュータのディスクドライブに、プリンタユーティリティ CD-ROMをセットします。**

フロッピーディスクからもインストールが可能です。Windows3.1 用プリンタドライバ・ユーティリティセットアップディスク1をフロッピーディスクドライブにセットします。

3 **ディスクをセットしたドライブ名と実行コマンド(SETUP)を半角で入力し、リターンキー⏎を押します。**

例）C:\>A:\SETUP ⏎　（グレー部分を入力してください）
　　　↑ディスクを Aドライブにセットした場合

4 「EPSONプリンタユーティリティセットアップ」の画面が表示されます。MJ-8000Cが選択されていることを確認し、リターンキー ⏎ を押します。

5 EPSON Remoteのインストール先[ディレクトリ]を確認し、リターンキー⏎を押して、インストールを実行します。

6 画面の指示に従って、セットアップを進めます。

7 終了のメッセージが表示されたら、リターンキー⏎を押します。画面はDOSの画面に戻ります。

ポイント

DOS/V機でEPSON Remoteが正常に動作しない場合は、次のことを確認してください。

- CONFIG.SYSファイルに[DEVICE=PRNESCP.SYS]がある場合は、これを削除してください。(ファイル名はDOSのバージョンにより異なる場合がありますので注意してください)
- CONFIG.SYSファイルに[DEVICE=ANSI.SYS]を追加して、コンピュータを再起動してください。(ファイル名はDOSのバージョンにより異なる場合がありますので注意してください)
- DOS/Vの動作モードは日本語モードにしてください。

EPSON Remote!の概要

スタートアップユーティリティ

スタートアップユーティリティは、プリンタの初期設定値（電源投入時の設定）を変更するユーティリティです。
ほとんど全ての設定が変更でき、一度設定すれば、電源をオフにしても設定内容がプリンタに記憶されているため、初期設定値（電源投入時の設定）を変更したいとき以外は使用する必要はありません。

設定ユーティリティ

設定ユーティリティは、プリンタの設定状態を一時的に変更するユーティリティです。
印刷作業ごとにプリンタの設定を変更する場合などに使用します。
設定した内容は、設定を変更するか電源をオフにするまで有効で、電源をオフにした場合は記憶されません。

簡易設定ユーティリティ

簡易設定ユーティリティは、設定の内容をファイルとして保存しておき、必要なときにプリンタへ送る機能です。
ファイルから送った設定内容は、設定を変更するか電源をオフにするまで有効で、電源をオフにした場合は記憶されません。

ギャップ調整ユーティリティ

ギャップ調整ユーティリティについては、本書「ギャップ調整」147ページをお読みください。

スタートアップユーティリティ／設定ユーティリティの使い方

1 **DOSまたはDOSプロンプトを起動します。**

2 **EPSON Remote!をインストールしたドライブ名から以下のコマンドを半角で入力し、リターンキー⏎を押します。**

スタートアップユーティリティの起動：PRNSET
設定ユーティリティの起動　　　　　：PANEL

例）C:\>PRNSET ⏎　（グレー部分を入力してください）
EPSON Remote!をCドライブにインストールした場合

2回目以降に起動する場合は、次の❸プリンタ選択画面、❹プリンタモード選択画面は表示されません。そのまま❺へ進みます。

3 **プリンタ名「MJ-8000C」が選択されていることを確認し、リターンキー⏎を押します。**
スタートアップユーティリティの場合は❹へ、設定ユーティリティの場合は❺へ進んでください。

4 **プリンタモード「ESC/P(S)」が選択されていることを確認し、リターンキー⏎を押します。**

5 **設定を変更します。**

1）矢印（↑↓→←）で変更したい項目にカーソルを合わせてリターンキー⏎を押すと、設定値の一覧が表示され、変更が可能になります。
2）画面下の説明欄には、現在カーソルが指定している設定項目の説明を表示します。全てが表示されないときはROLL UP(Page Up)、ROLL DOWN(PageDown)キーでページを切り換えてください。
3）矢印（↑↓→←）で設定値を選択してリターンキー⏎を押すと、設定が変更されます。変更しないときは、ESCキーを押すと、設定値を変更せずに画面が戻ります。

6 **通常はF1キーで設定を実行した後F2キーでEPSON Remote!を終了します。キーの操作には以下のような項目があります。**

F1～F3キーを押した場合は、画面下の説明欄に確認のメッセージが表示されます。メッセージを確認しながら進んでください。

F1： 設定した内容をプリンタに送り、プリンタの設定値を変更します。

F2： 設定を変更せずにEPSON Remote!を終了します。スタートアップユーティリティをこのキーで終了した場合は、一番最後にF1キーを押したときの設定が有効になります。

F3： ユーティリティ上の設定を購入時の設定にします。

F4： コンピュータ本体の出力ポート（パラレル / シリアル、LPT1～3/COM1～4）を切り換えます。押すごとに、画面右上の出力の欄が変更します。通常は、パラレルまたは LPT1 で使用します。

F10：前の画面に戻ります。

簡易設定ユーティリティの使い方

実行ファイルの作成

1 **DOS または DOS プロンプトを起動します。**

2 **設定ユーティリティを起動します。EPSON Remote!をインストールしたドライブ名からコマンド(PANEL)を半角で入力し、リターンキー↵を押します。**

例）C:\>PANEL↵　（グレー部分を入力してください）

↑── EPSON Remote!をCドライブにインストールした場合

3 **プリンタ名「MJ-8000C」が選択されていることを確認し、リターンキー↵を押します。**

ポイント

2 回目以降に起動する場合は、プリンタ選択画面は表示されません。そのまま ❹ へ進んでください。

設定画面で設定を変更します。

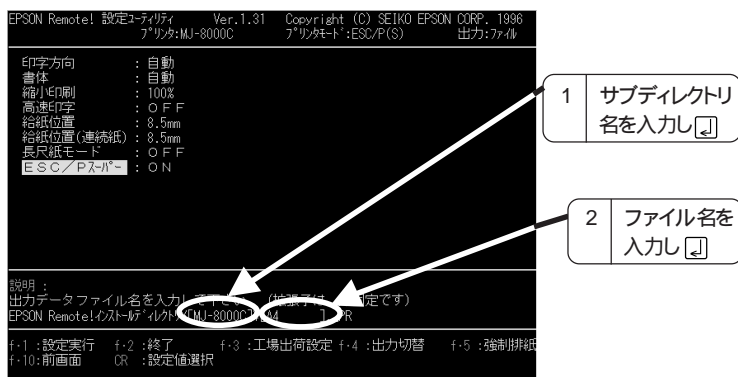
1）　矢印（↑↓→←）で変更したい項目にカーソルを合わせてリターンキー ⏎ を押すと、設定値の一覧が表示され、変更が可能になります。
2）　画面下の説明欄には、現在カーソルが指定している設定項目の説明を表示します。全てが表示されないときはROLL UP(Page Up)、ROLL DOWN(PageDown)キーでページを切り換えてください。
3）　矢印（↑↓→←）で設定値を選択してリターンキー ⏎ を押すと、設定が変更されます。変更しないときは、ESC キーを押すと、設定値を変更せずに画面が戻ります。

5

設定の変更が終わったら、F4キーを必要な回数だけ押して、画面右上の出力をファイルにします。

6

F1 キーを押して設定を実行します。
画面下の説明欄のメッセージに従って進み、[サブディレクトリ名]を入力してリターンキー ⏎ を押し、[ファイル名]を入力してリターンキーを押します。
画面は DOS に戻ります。

ポイント

- **ファイル名の拡張子は自動的に「_PR」になるので、入力は不要です。**
- **ファイル名は、「A4._PR」や「B5._PR」のように設定値がわかるような名称にしてくと便利です。**
- **複数のプリンタを使用するときなどは、サブディレクトリ名をプリンタごとに専用の名称にしておくと間違えずに使えます。**

DOS

作成したファイルの実行

1 **DOSまたはDOSプロンプトを起動します。**

2 **ルートディレクトリをEPSON Remote!に移動します。**

例）C:\>CD□EPREMOTE ↵（グレー部分を入力してください、□は半角スペース）
　　EPSON Remote!をCドライブにインストールした場合

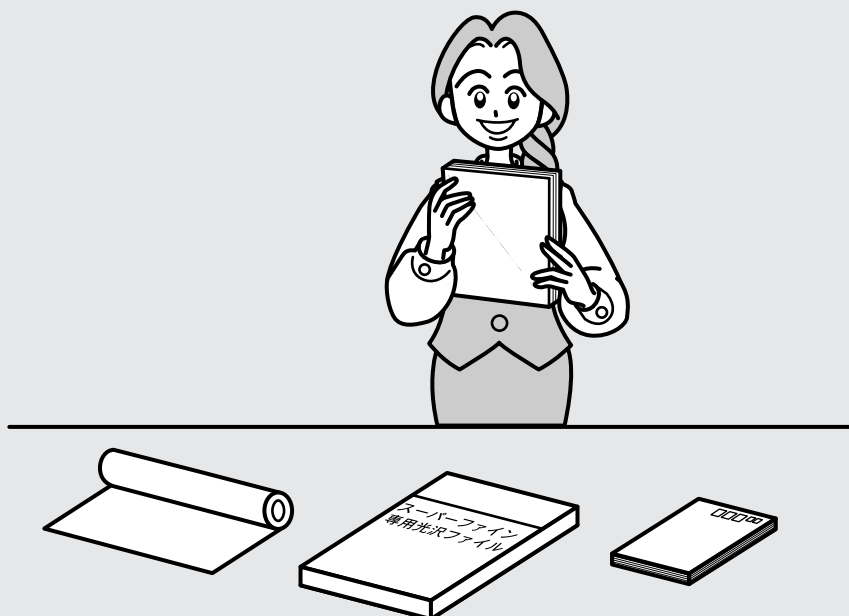
3 **次のように出力ファイルを指定して、ユーティリティを実行する（リターンキー ↵を押す）と、プリンタの設定状態が変更されます。**

DOS/Vシリーズをご使用の場合

A:\EPREMOTE>PSETDV □[サブディレクトリ名]¥[ファイル名]□[オプション]
[サブディレクトリ名]：サブディレクトリがある場合は、入力してください。
[ファイル名]：拡張子が_PRの場合は省略できます。
[オプション]：設定を実行するポートの指定。省略すると/LPT1に指定されます。
　/LPT1、/LPT2、/LPT3、/COM1、/COM2、/COM3、/COM4のいずれかに指定できます。
例）A:\EPREMOTE>PSETDV □ MJ-8000C\A4._PR □ /LPT1 ↵
　A:\EPREMOTE>PSETDV □ MJ-8000C\A4 ↵
　（グレー部分を入力してください、□は半角スペース）

98シリーズをご使用の場合

A:\EPREMOTE>PSET □[サブディレクトリ名]¥[ファイル名]□[オプション]
[サブディレクトリ名]：サブディレクトリがある場合は、入力してください。
[ファイル名]：拡張子が_PRの場合は省略できます。
[オプション]：設定を実行するポートの指定。省略すると/Pに指定されます。
　パラレルインターフェイスの場合‥‥/P
　シリアルインターフェイスの場合‥‥/S
例）A:\EPREMOTE>PSET □ MJ-8000C\A4._PR □ /P ↵
　A:\EPREMOTE>PSET □ MJ-8000C\A4 ↵
　（グレー部分を入力してください、□は半角スペース）

普通紙、ハガキ、専用紙への印刷

ここでは、各種用紙への印刷のしかたについて説明しています。

●使用できる用紙と印刷できる領域 100
●給紙トレイからの印刷のしかた 105
●長尺紙／ロール紙への印刷 112
●連続紙への印刷 116
●手差しでの印刷 120
●厚い用紙への印刷〜アジャストレバーの設定〜 .. 122
●用紙セットのポイント 123

使用できる用紙と印刷できる領域

用紙の種類や品質が印刷品質に影響することがあります。ご使用の前に次の説明を必ず読み、適した用紙を使用してください。

用紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の用紙を購入する前に、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

使用できる用紙の種類

1999 年 5 月 1 日現在

	印刷に使用できる用紙および特長	サイズ	EPSON 推奨品型番
普通紙	事務用普通紙 複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙、または再生紙です。 ＊ 坪量64～90g/m²、厚さ0.08～0.11mmの範囲内のものを使用してください	A 6～A 2 横:182mm ～ 420mm 縦:257mm ～ 594mm	――
専用紙	スーパーファイン専用紙 スーパーファインで最良の印刷結果が得られます。	B 5	KB5100SF
		A 4	MJA4SP1
		B 4	MJSP7N
		A 3	MJA3SP1
		A 3 ノビ	MJSP8N
		A 2	MJSP11
	ファイン専用紙 ファイン印刷で最良の印刷結果が得られます。	A 4	MJA4SP2
		B 4	MJSP9N
		A 3	MJA3SP2
		A 3 ノビ	MJSP10N
		A 2	MJSP12
	スーパーファイン専用光沢フィルム スーパーファイン印刷で光沢のある仕上がり結果が得られます。 （材質はフィルムです。）	A 6	MJA6CP1
		A 4	MJA4SP6
		A 3 ノビ	MJA3NSP6
	スーパーファイン専用光沢紙 [フォト・クオリティ・ペーパー] スーパーファイン印刷で光沢のある仕上がり結果が得られます。 （材質は紙です。）	A 4	MJA4SP3
		A3	MJA3SP3
		A 3 ノビ	MJA3NSP3
		A 2	MJA2SP3
	スーパーファイン専用バックライトフィルム 印刷した後、うしろから光を当てることで、光沢のある鮮やかな画像が表現できます。	A 3	MJA3SP4
		A 2	MJA2SP4
ハガキ	官製ハガキ／官製往復ハガキ／官製ハガキ（インクジェット紙） 往復ハガキは、中央に折り目のないものをお使いください。 官製ハガキ（インクジェット紙）は、用紙種類の設定を、通信面は「スーパーファイン専用紙」に、宛名面は「普通紙」にしてお使いください。	ハガキ 往復ハガキ	――
	スーパーファイン専用ハガキ スーパーファイン印刷で最良の印刷結果が得られます。 ＊ 宛名面に印刷する場合は、用紙種類の設定を「普通紙」にしてください。	ハガキ	MJSP5
	スーパーファイン専用光沢ハガキ [フォト・クオリティ・カード] スーパーファイン印刷で光沢のある印刷結果が得られます。 ＊ 用紙種類の設定を、通信面は「専用光沢紙」に、宛名面は「ファイン専用紙」にしてお使いください。	ハガキ	MJHSP3

ＯＨＰ	専用ＯＨＰシート 特殊加工した専用ＯＨＰシートです。ファイン印刷でお使いください。	Ａ４	MJOHPS1N
連続紙	上質紙、または再生紙をお使いください。トラクタユニットを使用して給紙します。	幅:101.6 ～ 406.4mm	――
ラベル紙	単票ラベル紙 手差しスロットから手差しで給紙します。ラベル面に段差のないものをお使いください。	A6 ～ A2 横：182 ～ 420mm 縦：257 ～ 594mm	――
	連続ラベル紙 トラクタユニットを使用して給紙します。ラベル面に段差のないものをお使いください。	幅：101.6 ～ 406.4mm	――
	スーパーファイン専用ラベルシート 印刷後、お好みの形に切ってお使いください。	Ａ４	MJA4SP5
長尺紙＊	普通紙 上質紙、または再生紙をお使いください。	幅:210mm ～ 432mm 長さ:595mm ～ 5m	――
	スーパーファイン専用長尺紙	420mm × 2.5m	MJSP14
	ファイン専用長尺紙	420mm × 2.5m	MJSP15
ロール紙＊	普通紙 上質紙、または再生紙をお使いください。	幅:210mm ～ 420mm 長さ:595mm ～ 5m	――
	スーパーファイン専用ロール紙 ロール紙ホルダに取りつけ、手差しスロットから手差しで給紙します。	420mm × 15m	MJROLL1
	ファイン専用ロール紙 ロール紙ホルダに取りつけ、手差しスロットから手差しで給紙します。	420mm × 15m	MJROLL2
	スーパーファインキャンバスクロス 布状のロール紙です。	420mm × 2.97m	MJSFCVC

＊ Windows でご使用の場合、Windows のシステム上の制限により、印刷できる最大の長さが短くなる場合があります。

ポイント

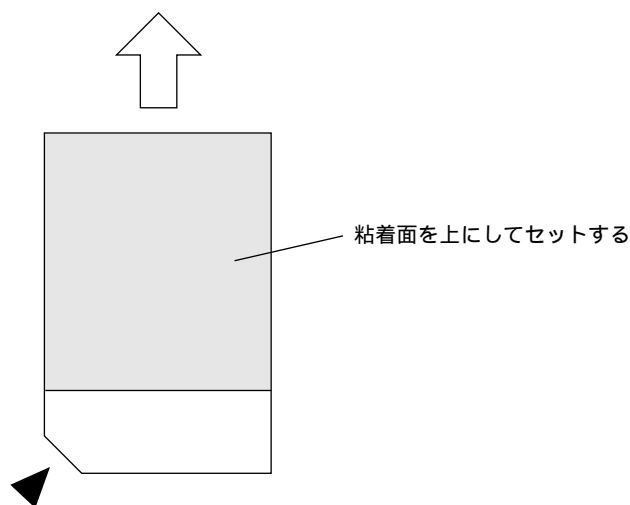
- 使用する用紙に合わせて操作パネル、プリンタドライバの「用紙種類」を設定してください。
- 各種用紙（事務用普通紙を除く）は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。
- バックライトフィルムは、温度 23 ～ 32℃、湿度 40 ～ 60%の室温環境下で使用してください。22℃以下の室温環境下でご使用いただくと、印刷がにじむことがあります。

保管時のご注意

- 高温、高湿、直射日光を避けて水平な状態で保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 開封後の専用紙や特殊用紙は、袋に戻して保管してください。

クリーニングシートについて

スーパーファイン専用紙やスーパーファイン専用ハガキを大量に使用したあとに給紙エラーが発生した場合は、別売のクリーニングシート（型番：MJCLS）をお使いください。
（A4サイズのスーパーファイン専用紙とファイン専用紙は、用紙のパッケージにクリーニングシートが同梱されています。）

1. **クリーニングシートから黄色い台紙をはがし、縦長に持って切り欠きのある角を下図の向きにセットします。**

2. **給紙／排紙 スイッチを押して、クリーニングシートを給紙します。**

3. **給紙／排紙 スイッチを押して、クリーニングシートを排紙します。**

4. **クリーニングシートの給紙、排紙を 2～3 回くり返してください。**

クリーニングシートの粘着面によって、プリンタ内部の紙粉などが取り除かれます。

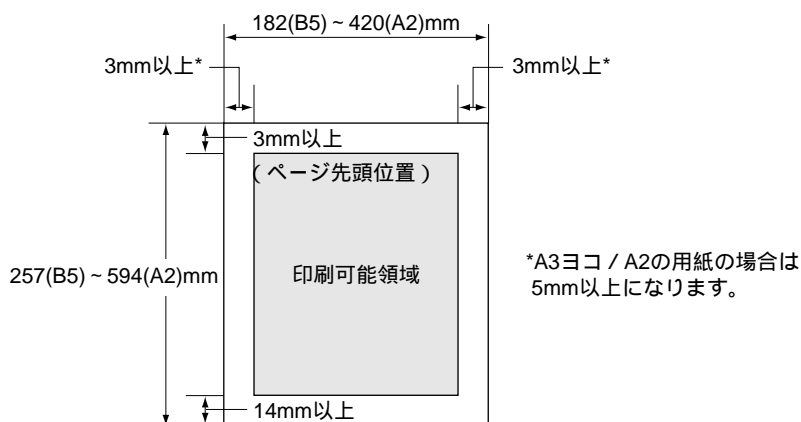
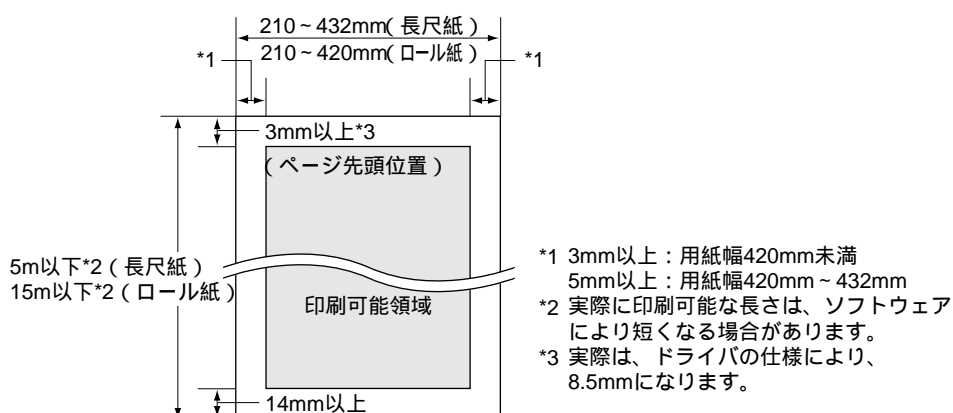
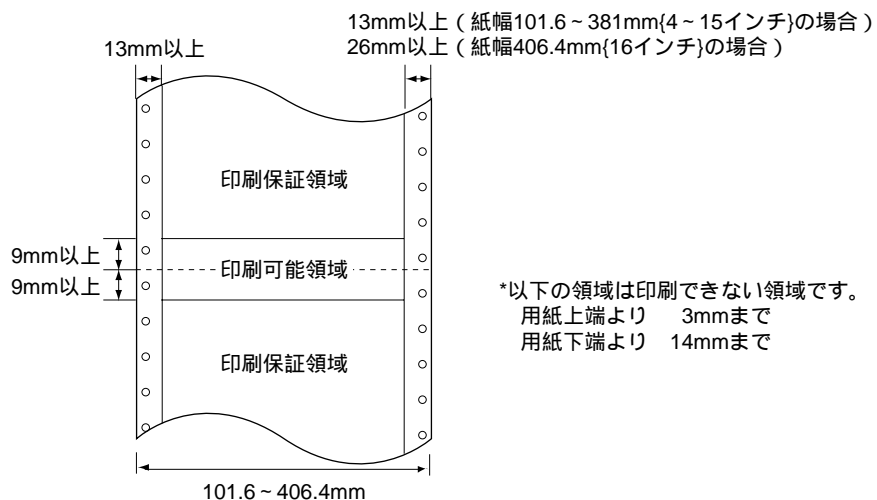
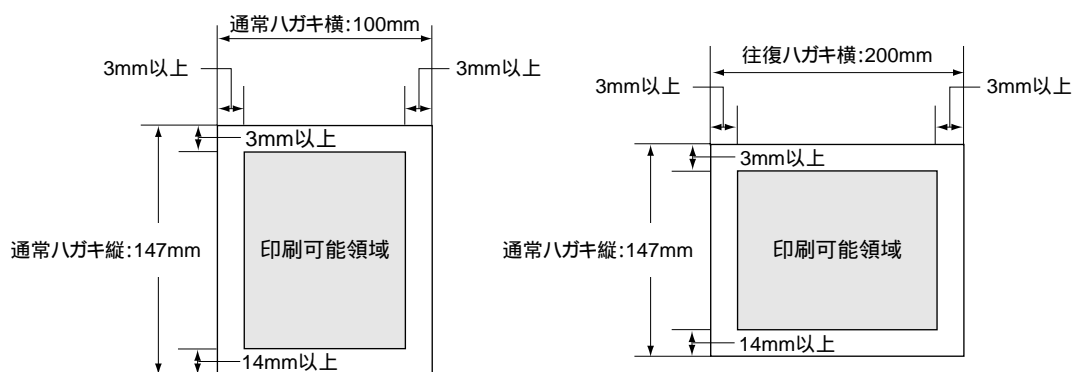
印刷できる領域

単票用紙（普通紙・専用紙）、OHPシート、光沢フィルム、バックライトフィルム

使用できる定型紙：A6、B5、A4、B4、A3、A3ノビ、B3、A2、Letter、Legal

長尺紙、ロール紙

連続紙

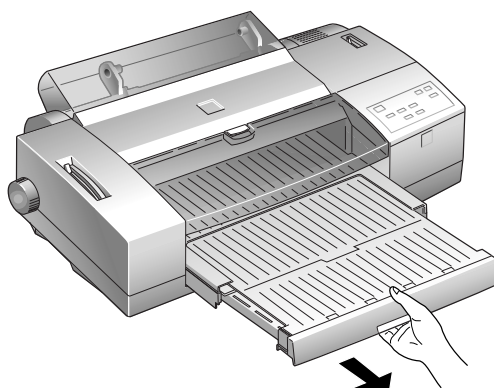
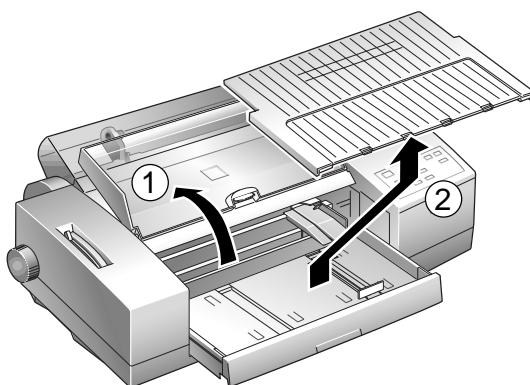
*以下の領域は印刷できない領域です。
用紙上端より　3mmまで
用紙下端より　14mmまで

ハガキ、専用ハガキ

*ハガキは縦長に、往復ハガキは横長にセットします。

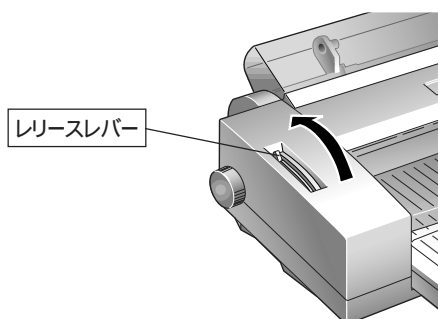
給紙トレイからの印刷のしかた

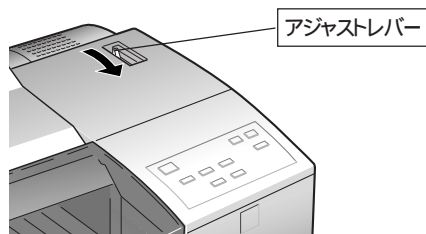
給紙トレイからオートシートフィーダで印刷する場合の、用紙のセット方法と、プリンタドライバの設定方法について説明します。
単票ラベル紙は、必ず手差しスロットから給紙してください。

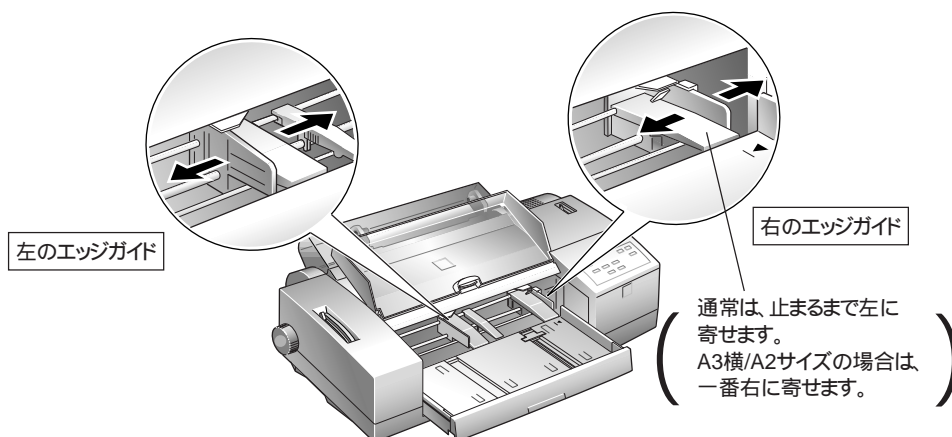
☞ 本書「手差しでの印刷」120ページ

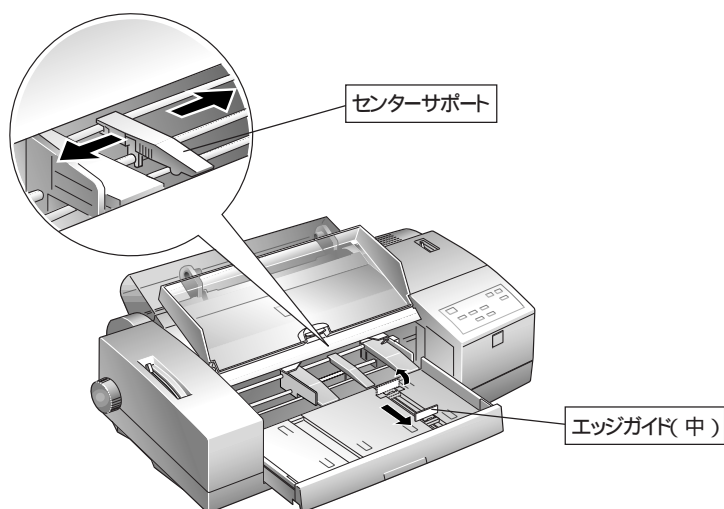
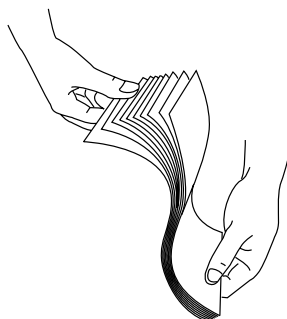
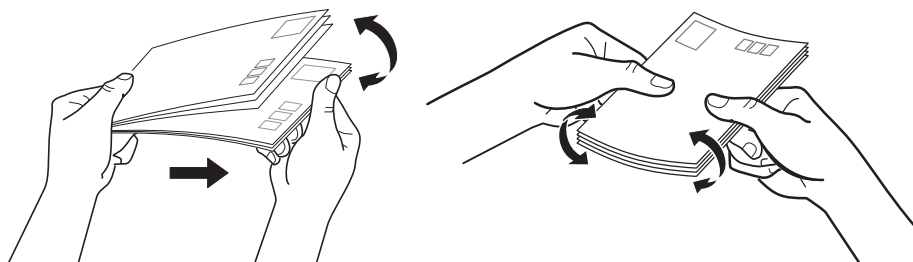
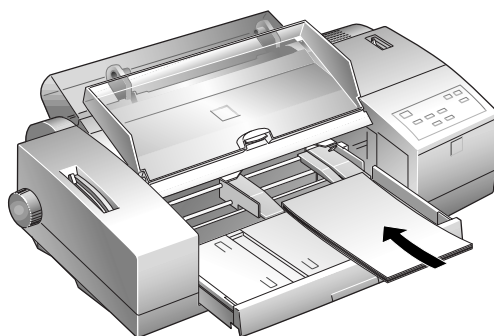
1 **必要に応じて、給紙トレイと排紙トレイの延長部を引き出します。**

用紙の長さがA4(縦)、A3（横）以下の場合は、延長部を引き出す必要はありません。

2 **フロントカバーを起こし、排紙トレイを上に持ち上げて取り外します。**

3 レリースレバーが奥側の＜単票用紙＞位置（　）にあることを確認します。

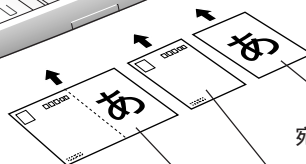
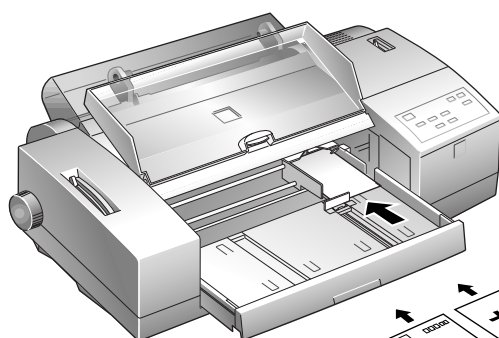
＜連続紙＞位置にある場合は、上に起こして＜単票用紙＞位置にします。

4 厚い紙に印刷する場合は、アジャストレバーを＜＋＞位置へ倒します。

ハガキなどの厚い用紙に印刷するときは、印刷面がこすれて汚れる場合があります。
このような場合には、アジャストレバーを＜＋＞にしてください。

5 左右のエッジガイドを用紙の幅に合わせます。

通常の用紙をセットする場合は、右のエッジガイドは止まるまで左に寄せます。
A3横、A2サイズの用紙をセットする場合は、右のエッジガイドは一番右に寄せます。
左のエッジガイドは、紙幅よりやや広めに合わせます。

6 センターサポートを用紙幅の中央付近に移動し、エッジガイド(中)を起こして手前に移動させます。

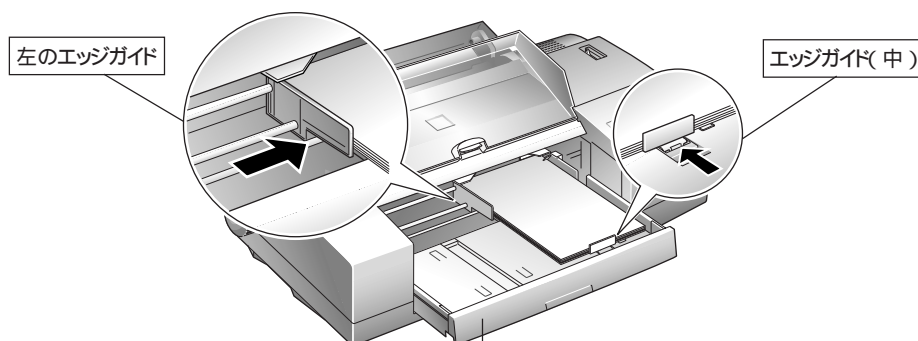
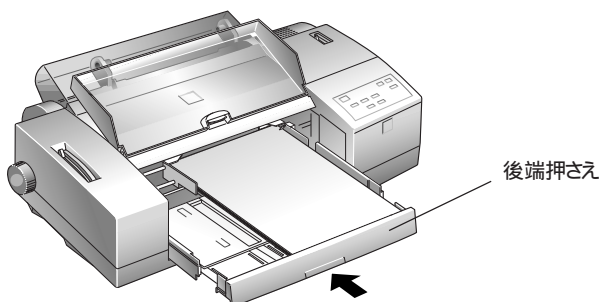
給紙トレイの延長部を引き出している（大判の用紙をセットする）場合は、エッジガイド(中)は、収納したままにします。

7 用紙を図のようによくさばいてから、端を揃えます。

ハガキの場合は、特に反りをなくします。

8 **印刷する面を下側にして、右側のエッジガイドに沿って、先端が突き当たるまで、用紙を挿入します。**

光沢紙、光沢ハガキをセットする場合

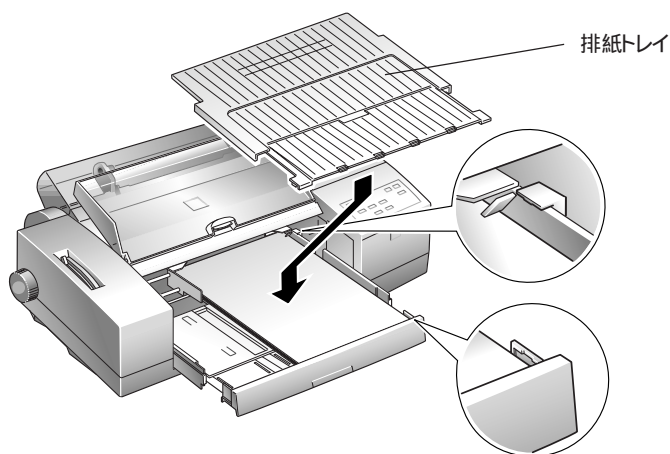
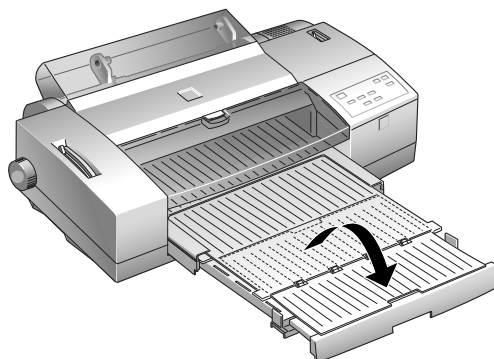
光沢紙、光沢ハガキをセットするときは必ず、一番下(印刷面)に、用紙のパッケージに同梱されている給紙補助シートを添えてください。(給紙補助シートは、光沢面を下に向けてセットしてください。)

ハガキのセット方向

一度にセットできる枚数とポイント

用紙種類	セット枚数	セット時のポイント
普通紙 スーパーファイン専用紙 ファイン専用紙	右側のエッジガイドの▼マークまで（A3ノビ、B3、A2サイズの用紙は30枚まで）	
ハガキ	30枚	印刷面がこすれて汚れる場合は、アジャストレバーを<＋>側にします。
ＯＨＰシート	30枚	OHPシートの切り落とされている角が右側手前になるようにセットします。
専用光沢紙 （光沢ハガキを含む）	20枚（Ａ３以上は1枚）	一番下に、同じサイズの給紙補助シートを添えてセットします。
専用光沢フィルム	30枚	切り落とされている角が右側手前になるようにセットします。 印刷後は1枚ずつ取り出して乾かします。
バックライトフィルム	1枚	非光沢面を下に向けてセットします。

9 左のエッジガイドとエッジガイド(中)を、用紙の幅と長さに合わせます。

エッジガイドは、用紙の側面に軽く当ててください。

給紙トレイの延長部を引き出している場合は、後端押さえで、用紙の後端を押さえます。

10 給紙トレイに排紙トレイを載せます。

給紙トレイの延長部を引き出している場合、必要に応じて排紙トレイの引き出し部を調整し、排紙トレイが正しく載るようにします。

給紙トレイの延長部(2段目)を引き出している場合、排紙トレイの折り畳み部も開きます。

フロントカバーを閉じます。

プリンタドライバの設定画面で[用紙種類]を次のように設定します。

[用紙種類]はWindowsの場合「基本設定」に、Macintoshの場合「印刷」ダイアログの中にあります。

用紙	[用紙種類]
普通紙	普通紙
スーパーファイン専用紙	スーパーファイン専用紙
ファイン専用紙	ファイン専用紙
官製ハガキ（通信面・宛名面）	普通紙
官製往復ハガキ*（通信面・宛名面）	普通紙
官製ハガキ（インクジェット紙）（通信面）	スーパーファイン専用紙
官製ハガキ（インクジェット紙）（宛名面）	普通紙
スーパーファイン専用ハガキ（通信面）	スーパーファイン専用紙
スーパーファイン専用ハガキ（宛名面）	普通紙
スーパーファイン専用光沢ハガキ（通信面）	専用光沢紙
スーパーファイン専用光沢ハガキ（宛名面）	ファイン専用紙
専用ＯＨＰシート	専用ＯＨＰシート
スーパーファイン専用光沢紙	専用光沢紙
スーパーファイン専用光沢フィルム	専用光沢フィルム
スーパーファイン専用バックライトフィルム	バックライトフィルム

印刷を実行すると自動的に用紙が給紙されます。

- 光沢フィルムは、印刷後１枚ずつ取り出して、重ねないように置いておきます。保管する場合は、フィルムとフィルムの間に普通紙を挟んでおいてください。
- OHPシートは、湿度やご使用になっているOHPシートの状態によって、印刷後すぐに重ねると、インクがすれて汚れることがあります。その場合は、1枚ずつ取り出して、重ねないように置いてください。

長尺紙／ロール紙への印刷

本プリンタはA2サイズの縦方向よりも長い「長尺紙」「ロール紙」へも印刷することができます。

ポイント

- 長尺紙またはロール紙に印刷する場合は、アプリケーションソフトが長尺紙印刷に対応している必要があります。
- プリンタ上面左側のレリーズレバーは、奥側の「単票用紙」位置( )に設定してください。

長尺紙モードを「ON」にします。

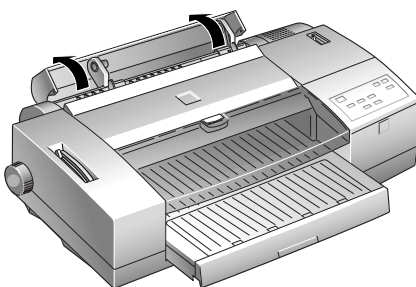
プリンタ購入時は「長尺紙モード」がOFFに設定されています。必ず「長尺紙モード」をONに変更してください。

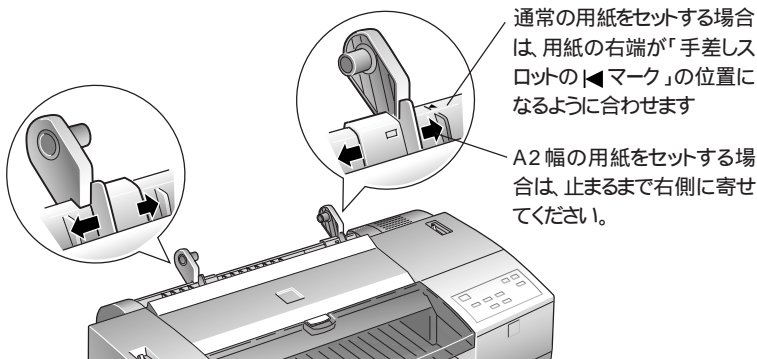
☞ 本書 「各種機能の設定」 180ページ

電源スイッチがオンになっていることを確認します。

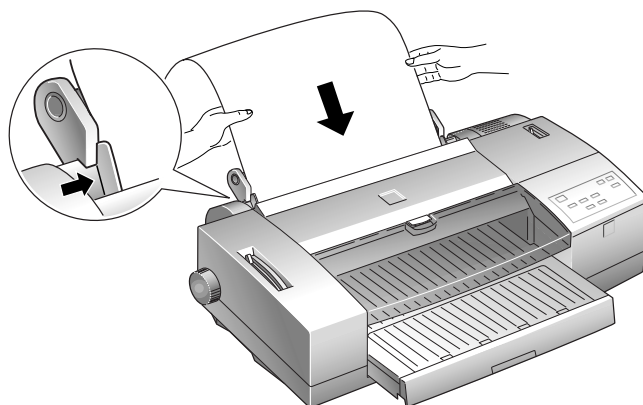
ポイント

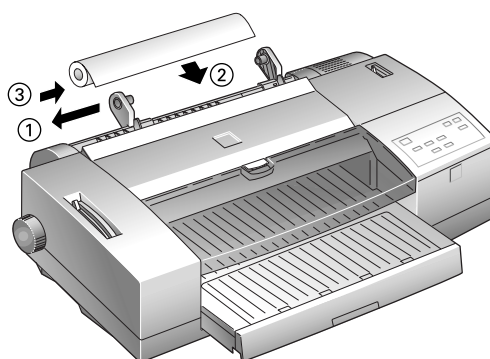
電源スイッチをオンにする前に用紙を手差しスロットにセットしないでください。

3 ロール紙カバーを後ろ側に開けます。

4 左右の[ロール紙ホルダ]を、用紙の幅に合わせます。

長尺紙／ロール紙への印刷

印刷する面を手前側に向けて用紙をセットし、左のロール紙ホルダを用紙の幅に合わせます。

長尺紙の場合

右のロール紙ホルダに沿って用紙を軽く差し込み、左のロール紙ホルダを用紙との間にすき間が生じない位置まで移動します。

ロール紙の場合

右のロール紙ホルダにロール紙をセットし、左のロール紙ホルダを、ロール紙との間にすき間が生じない位置まで移動します。

6 右側のエッジガイドに沿って用紙を突き当たるまで差し込みます。

用紙の先端がプリンタの内部に突き当たると、プリンタは3秒後に自動的に用紙を引き込みます。

用紙が自動的に引き込まれず、すべての用紙種類ランプが点滅した場合は、レリースレバーの設定が間違っています。プリンタ上面左側のレリースレバーを奥側の「単票用紙」（ ）の位置に設定してから、再度用紙を差し込んでください。

用紙がまっすぐに入っていることを確認します。

用紙がまっすぐに入っていなかった場合は、次の手順で用紙をセットし直してください。
1. 給紙 / 排紙 スイッチを押します。
2. 用紙はプリンタ後方へ送られますので、ゆっくりと引き抜きます。
3. 再び用紙をセットします。
この手順で用紙が後方に送られない場合、電源をオフにし、ノブを回して用紙を取り除き、長尺紙モードがONになっているかどうか確認してください。

☞ 本書「各種機能の設定」180 ページ

プリンタドライバの設定画面で次のように設定します。

用紙	用紙種類	給紙方法	用紙サイズ
普通紙の長尺紙／ロール紙	普通紙	手差し（長尺紙）	印刷したい文書サイズに最も近い値を選択してください「長尺紙 420 × 850mm」など
スーパーファイン専用長尺紙 スーパーファイン専用ロール紙	スーパーファイン専用紙		
ファイン専用長尺紙 ファイン専用ロール紙	ファイン専用紙		
スーパーファインキャンバスクロス	キャンバスクロス		

ポイント

[用紙サイズ]で選択できる用紙の長さは 1117mm 以下（Macintosh の場合は 1117.6mm以下）です。1118mm以上の場合は、印刷する文書を複数ページに分け、対応した用紙サイズをプリンタドライバの[用紙サイズ]から選択してください。

9 印刷を実行します。

印刷した用紙は、次ページを参考にしてプリンタ前方で切り離してください

ポイント

- **印刷途中に印刷を中止したい場合は、印刷可 スイッチを押して印刷を中断します。その後、本書「印刷の中止方法」の手順に従って印刷を中止してください。**

☞ 本書「印刷の中止方法」 Windows95 31 ページ
WindowsNT4.0 32 ページ
Windows3.1 51 ページ
WindowsNT3.51 53 ページ
Macintosh 83 ページ

- **長尺紙印刷を終了し、定形用紙での通常の手差し印刷を行う場合は、必ず長尺紙モードを OFF に設定し直してください。**

用紙の切り離しについて

長尺紙やロール紙、連続紙の印刷において、印刷後に用紙を切り離す場合は、プリンタの 給紙／排紙 スイッチを押してください。 用紙がプリンタ前方の 「用紙カット位置」 まで送り出されますので、用紙をプリンタ前方で切り離します。
（この 「印刷後の用紙をプリンタ前方の用紙カット位置まで送り出す機能」 を「ティアオフ機能」と言い、レリースレバーが「連続紙」位置にあるか、またはプリンタ本体の 「長尺紙モード」 が ON になっている場合に機能します。）

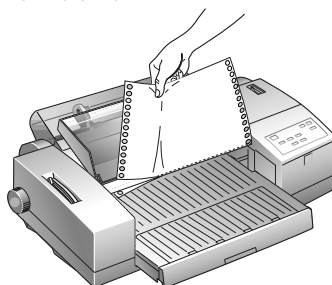
プリンタ本体の「自動ティアオフ」機能を ONに設定すると、印刷後に用紙が自動的に「用紙カット位置」まで送り出されるようになり、給紙／排紙 スイッチを押す操作が不要となります。
☞　本書「各種機能の設定」180 ページ

続けて同じ用紙に印刷を実行すると、プリンタは自動的に用紙を印刷開始位置まで引き戻して、印刷を開始します。
印刷後、別の用紙に印刷する場合は、用紙を切り離した後 給紙／排紙 スイッチを押して用紙をプリンタ後方へ戻し、用紙を引き抜いてください。

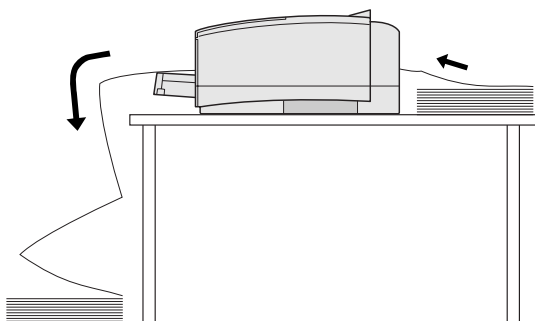
なお、用紙カット位置の微調整が必要な場合は、以下の手順で調整を行ってください。

用紙カット位置の調整の手順

1. 「自動ティアオフ」 の設定が OFF の場合は 給紙／排紙 スイッチを押して用紙をプリンタ前方へ送ります。
   「自動ティアオフ」 の設定が ON の場合は、給紙／排紙 スイッチを押す必要がありませんので、 そのまま 2 へ進んでください。
2. 用紙が止まったら 微小送り↓ または 微小送り↑ スイッチを押して、切り離し位置を調整します。
3. 用紙を切り離します。

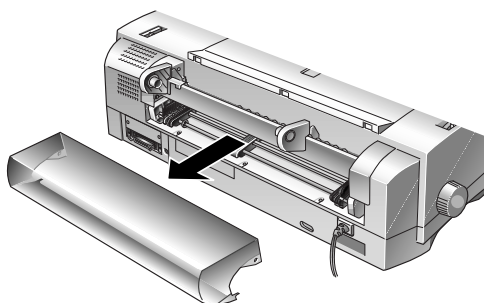
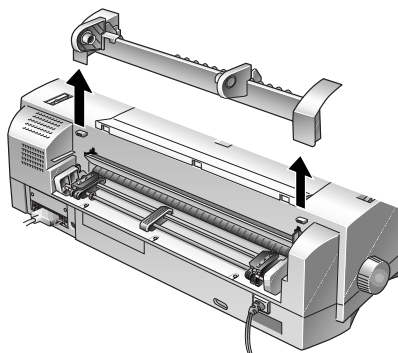
- **調整した切り離し位置はプリンタ本体に記憶され、電源をオフにしても設定は保持されます。**
- **長尺紙やロール紙を切り離す場合は、オプションのマニュアルペーパーカッター(別売)を使用すると、きれいに切ることができます。**
- **連続紙の場合は、用紙が下の図の位置でカットできるように調整してください。**

連続紙への印刷

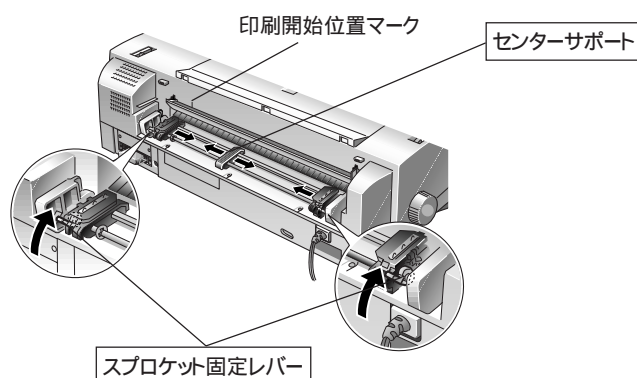
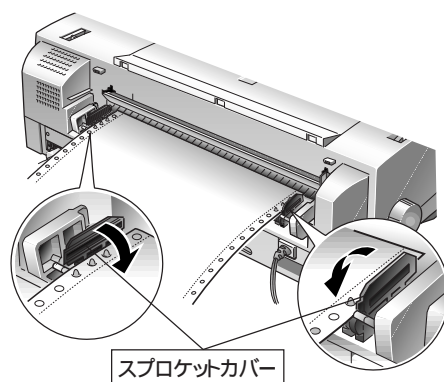
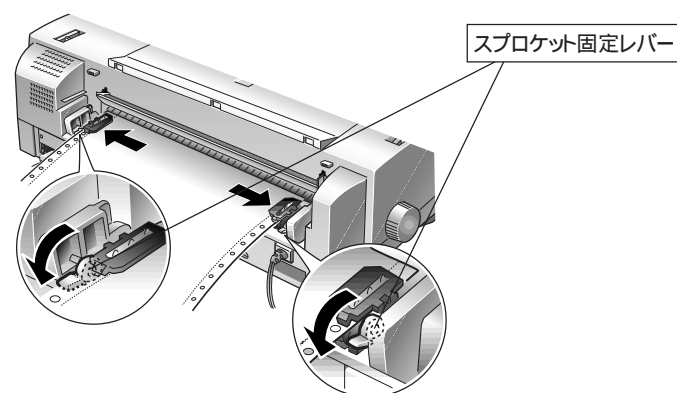
付属のトラクタユニットを使って、連続紙や連続紙タイプのラベル紙に印刷することができます。

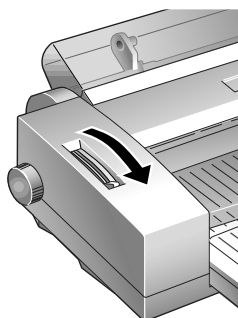
連続紙に印刷するときには、用紙がスムーズに送られるように、図のようにプリンタと用紙を設置してください。

ポイント

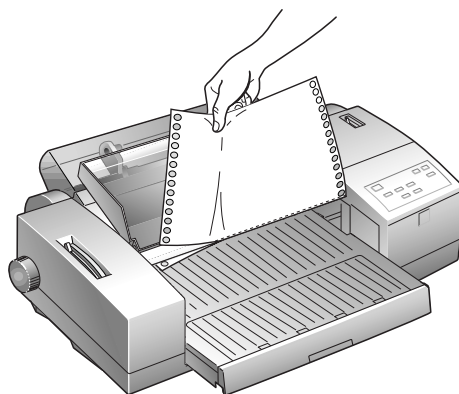
印刷された連続紙がスムーズに送り出されるように、給紙トレイと排紙トレイは、延長部を収納して一番短い状態にしてください。

1 ロール紙カバーを取り外します。

手差しスロットカバーをしっかり押さえながら、ロール紙カバーを引いてください。

2 手差しスロットカバーを上方に引いて取り外します。

③ トラクタユニットのスプロケットとセンターサポートの位置を調整します。

左右のスプロケット固定レバー（青色）をプリンタ側に起こしてスプロケットが動く状態にし、用紙幅に合わせます。（プリンタ背面に印刷開始位置を示すマークがあるので、めやすにしてください。）
センターサポートは、左右のスプロケットの中央にセットします。

④ スプロケットカバーを開けて用紙をスプロケットにセットし、カバーを閉じます。

⑤ 用紙がたるまない程度に左右のスプロケットを調整してから、スプロケット固定レバーを倒して固定します。

6 手差しスロットカバーとロール紙カバーを取り付けます。

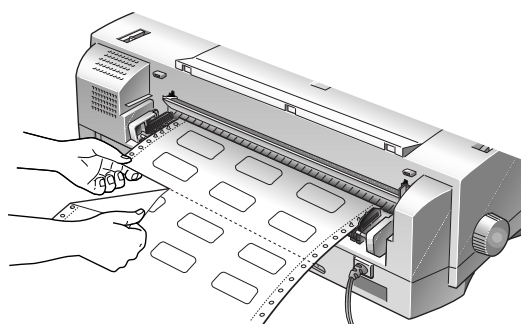
7 レリーズレバーを手前側の[連続紙]位置( )に倒します。

8 プリンタドライバで設定して印刷します。

9 印刷後、用紙を切り離します。

ポイント

- 用紙の切り離しについては、「長尺紙 / ロール紙への印刷」での説明を参考にしてください。
  ☞ 本書「用紙の切り離しについて」115 ページ
- 連続紙タイプのラベル紙の場合は、次ページを参照して、必ずプリンタの後方で用紙を切り離してください。

注 意

連続紙タイプのラベル紙をご使用の場合は、次の点に注意してください。

1. 後方への紙送り、微小送りをしないでください。ラベルが台紙からはがれて紙詰まりの原因になります。
2. ティアオフ機能、自働ティアオフ機能は使用しないでください。
3. 排紙をする場合は、プリンタの後方の適当なミシン目で切り離し、改行/改頁 スイッチを押したままにして用紙をプリンタの前方に排紙してください。

4. 印刷が終わりましたら、未使用のラベル紙をトラクタユニットから取り外して保管してください。トラクタユニットに取り付けたままですと、ラベル紙がたわみ、ラベルが台紙からはがれやすくなります。

連続紙と単票用紙の切り替え

トラクタユニットと給紙トレイにそれぞれ用紙をセットしたまま簡単に用紙の切り替えができます。

1 給紙／排紙 スイッチを押して、現在使用している用紙を排出します。

連続紙を使用している場合は、用紙をプリンタ前方のミシン目で切り離してから 給紙／排紙 スイッチを押します。

2 レリースレバーをこれから使用しようとしている用紙側に倒します。

はじめに用紙を排出せずにレリースレバーを切り替えるとエラーになり、すべての用紙種類ランプが点滅します。

3 印刷を実行すると、レリースレバーで選択した方の用紙を自動的に給紙し、印刷します。

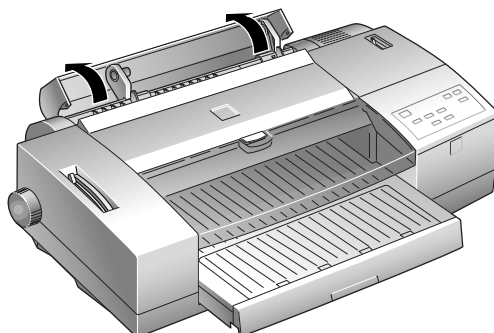
手差しでの印刷

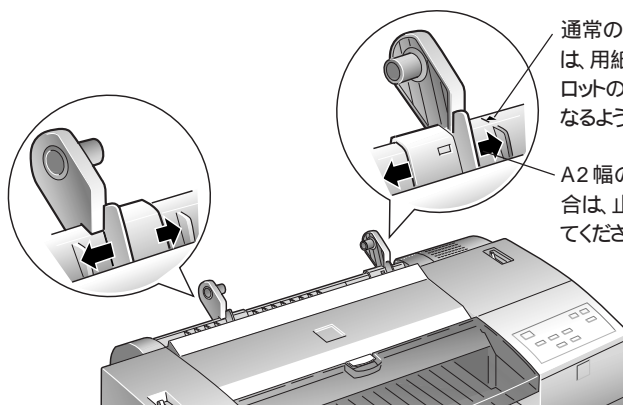
給紙トレイに用紙をセットしたままで、違うサイズの単票用紙やハガキに印刷することができます。手差しスロットからは、必ず１枚ずつ給紙します。
単票ラベルは必ず手差しスロットから給紙してください。

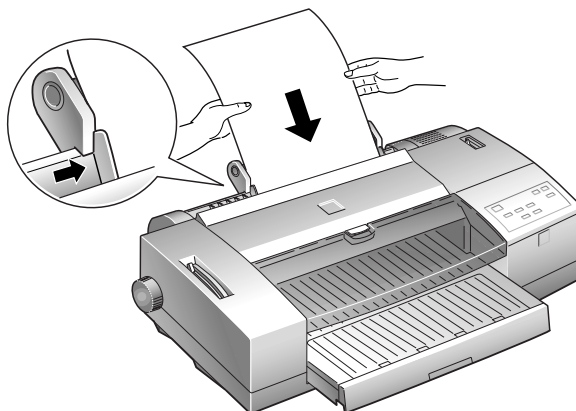
電源スイッチがオンになっていることを確認します。

ポイント

電源スイッチをオンにする前に、用紙を手差しスロットにセットしないでください。

ロール紙カバーを後ろに開けます。

3

左右の[ロール紙ホルダ]を、用紙の幅に合わせます。

4 印刷する面を手前側に向けて用紙をセットし、左のロール紙ホルダを用紙の幅に合わせます。

右側のロール紙ホルダに沿って用紙を突き当たるまで差し込みます。用紙の先端がプリンタの内部に突き当たると、プリンタは3秒後に自動的に用紙を引き込みます。

5 印刷を実行します。

印刷した用紙は 1 枚ずつ取り除いてください。

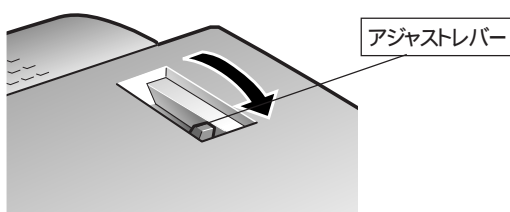
ポイント

- **ラベル紙など厚い用紙に印刷するときは、印刷面がこすれて汚れる場合があります。このような場合には、アジャストレバーを＜＋＞にしてください。**
  ☞ 本書「厚い用紙への印刷」122 ページ
- **手差しでの給紙をやめ、給紙トレイからの印刷に切り替えたい場合は、印刷可 スイッチを押して印刷可ランプを点灯させた後、手差しスロットに用紙を差し込まずに印刷データを送るか、または 給紙／排紙 スイッチを押してください。給紙トレイから給紙されます。**

厚い用紙への印刷 ～アジャストレバーの設定～

ハガキやラベル紙などの厚い用紙に印刷するときは、印刷面がこすれて汚れる場合があります。このような場合には、アジャストレバーの設定を変更してください。

1 **印刷可ランプが消灯していることを確認します。**

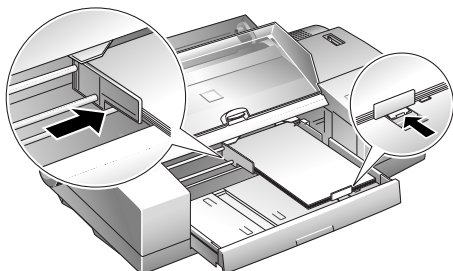
2 **アジャストレバーを＜＋＞位置へ倒します。**

3 **印刷可 スイッチを押します。**

印刷可ランプが点灯し、印刷できる状態になります。

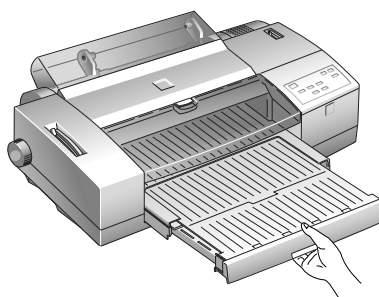
ポイント

- **厚い用紙への印刷終了後、アジャストレバーは＜０＞の位置へ戻してください。アジャストレバーを＜＋＞位置のまま普通の厚さの用紙に印刷すると、印刷結果がぼけたようになる場合があります。**
- **アジャストレバーを＜+＞位置にした場合、双方向印刷は行わないでください。なお、印刷品質の設定によっては、双方向印刷をオフにできません。この場合は、双方向印刷をオフに指定できる印刷品質に設定を変更してください。**

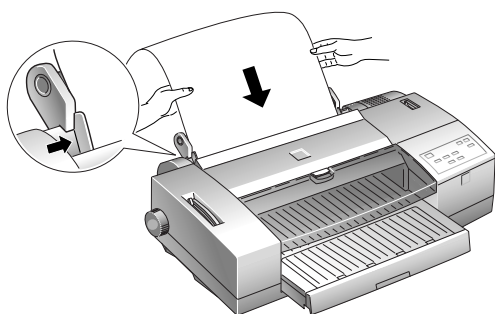
用紙セットのポイント

● A3 横サイズ以下の用紙のセット

- 右のエッジガイドを止まるまで左に寄せ、左のエッジガイドとエッジガイド（中）は、用紙に軽く当てます。
  A3 横サイズの用紙の場合は、右側のエッジガイドを右端に寄せて使用します。
- 給紙トレイの延長部（後端押さえ）は引き出さずに、必ず一番短い状態にしておきます。

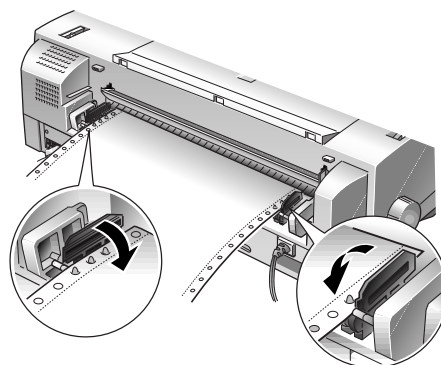
☞ 本書 「給紙トレイからの印刷のしかた」 105 ページ

● A3 縦、A2 サイズの用紙のセット

- 給紙トレイの延長部を引き出して、用紙をセットし、後端押えを用紙の後端に軽く当てて押さえます。
- A2 サイズの用紙の場合は、右側のエッジガイドを右端に寄せて使用します。
- エッジガイド（中）は、倒して収納しておきます。

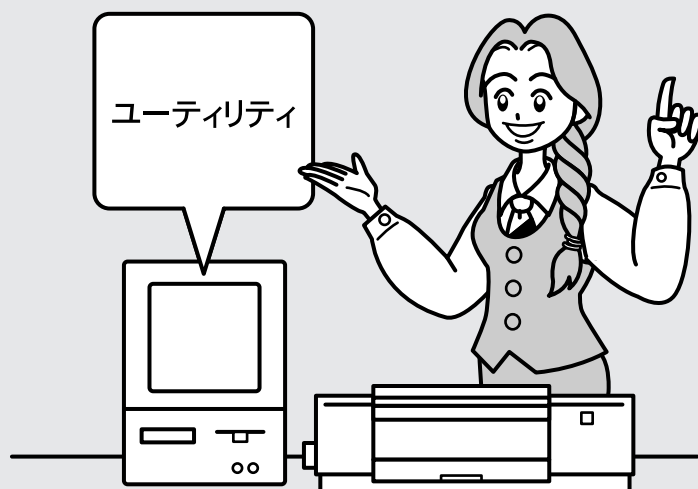
☞ 本書 「給紙トレイからの印刷のしかた」 105 ページ

●長尺紙、ロール紙のセット

- レリースレバーを奥側の[単票用紙]位置にします。
- ロール紙カバーを後ろ側に開け、ロール紙ホルダを用紙の幅にセットして用紙を差し込みます。
- この時、給紙トレイは引き出さず一番短い状態にしておきます。
- 必ず「長尺紙モード」をONに設定してください。
- 必要に応じて 「自働ティアオフ」 を ON に設定します。

☞ 本書 「長尺紙／ロール紙への印刷」 112 ページ

●連続紙のセット

- レリースレバーを手前側の[連続紙]位置にします。
- 用紙をプリンタ背面のスプロケットにセットして給紙します。
- 必要に応じて 「自働ティアオフ」 を ON に設定します。

☞ 本書「連続紙への印刷」116ページ

ユーティリティの使い方

ここでは、ユーティリティの使い方について説明しています。

●ユーティリティ画面の開き方 126
●EPSON プリンタウィンドウ!2（Windows95/NT4.0 版）.. 128
●EPSON プリンタウィンドウ（Macintosh 版）... 141
●目詰まりパターン印刷 143
●ヘッドクリーニング 145
●ギャップ調整 147

ユーティリティ画面の開き方

以下の手順で、各ユーティリティを起動するための画面（次ページ）を開くことができます。

Windows95 の場合

スタート から[設定(S)]ー[プリンタ(P)]フォルダを開きます。[EPSON MJ-8000C]のアイコンをクリックして選択し、左上の[ファイル(F)]から[プロパティ(R)]を選択します。[EPSON MJ-8000Cのプロパティ]のウィンドウで[ユーティリティ]のタブを選択します。

WindowsNT4.0の場合

スタート から[設定(S)]ー[プリンタ(P)]フォルダを開きます。[EPSON MJ-8000C]のアイコンをクリックして選択し、左上の[ファイル(F)]から[ドキュメントの既定値(L)]を選択します。[EPSON MJ-8000Cの既定]のウィンドウで[ユーティリティ]のタブを選択します。

Windows3.1 の場合

[プログラムマネージャ]から[メイン]ー[コントロールパネル]ー[プリンタ]を開きます。[プリンタの設定]のウィンドウで、[組み込まれているプリンタ]から[EPSON MJ-8000C]をクリックして選択し、右側の 設定(S) ボタンをクリックします。[EPSON MJ-8000C]のウインドウで[ユーティリティ]のタブを選択します。

WindowsNT3.51の場合

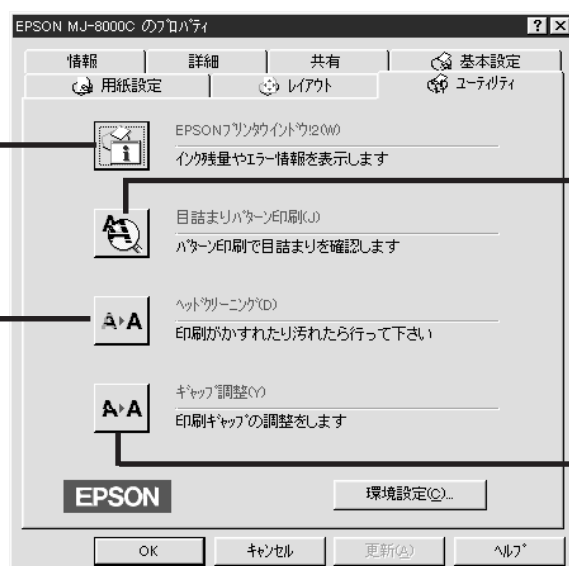
[プログラムマネージャ]から[メイン]ー[プリントマネージャ]を開きます。[EPSON MJ-8000C]をクリックして選択し、左上の[プリンタ(P)]から[プリンタ情報(R)]を選択します。 [プリンタ情報]のウィンドウで 詳細(I) ボタンをクリックし、さらに 標準設定(J) ボタンをクリックします。[EPSON MJ-8000C]のウインドウで[ユーティリティ]のタブを選択します。

Macintosh の場合

[ファイル]メニューから[プリント]（または[印刷]）を選択します。開いた[印刷]ダイアログの右上 ユーティリティ... ボタンをクリックします。

ここではWindows95の画面を例にしています。

EPSONプリンタウィンドウ!2(Win95/NT4.0)
EPSONプリンタウィンドウ(Mac)
エラーメッセージやインク残量、セットされている用紙などのプリンタの状態をコンピュータに表示できます。プリンタとコンピュータが離れたところにある場合などに便利です。
☞本書「EPSON プリンタウィンドウ!2」128ページ
「EPSON プリンタウィンドウ」141ページ

目詰まりパターン印刷
プリントヘッドのインクを吐出する部分(ノズル)が目詰まりを起こしていないかどうかを確認する印刷です。印刷結果からヘッドクリーニングが必要かどうかの判断ができます。
☞本書「目詰まりパターン印刷」143ページ

ヘッドクリーニング
プリントヘッドのインクを吐出する部分(ノズル)を清掃する機能です。印刷結果がかすれたり、印刷品質が低下した場合に行います。
☞本書「ヘッドクリーニング」145ページ

ギャップ調整
黒インクとカラーインクの吐出する位置を調整する機能です。縦罫線がガタガタにずれたり、全体がぼやけたように印刷される場合に行います。
☞本書「ギャップ調整」147ページ

EPSON プリンタウィンドウ!2（Windows95/NT4.0 版）

EPSON プリンタウィンドウ!2とは、プリンタのインク残量やエラー状態を監視して、それをコンピュータ上に表示するユーティリティです。お使いのコンピュータ、および ケーブルが双方向通信に対応していない場合は、使用できません。また、Windows3.1/ NT3.51では使用できません。

EPSON プリンタウィンドウ!2 のインストール

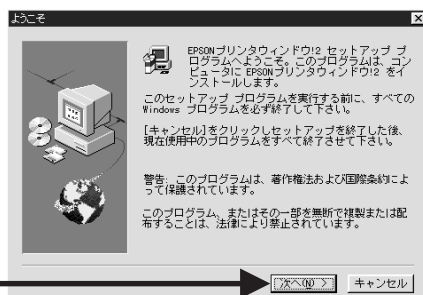
ポイント

- 旧バージョンのEPSONプリンタウィンドウが起動している場合は、これを終了させてから(削除する必要はありません)EPSONプリンタウィンドウ!2をインストールしてください。
- 他のソフトウェア(ウイルス検知プログラム等)が起動している場合は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照のうえ、停止させてから EPSONプリンタウィンドウ!2のインストールを行ってください。
- コンピュータに EPSONプリンタウィンドウがインストールされている場合は、EPSONプリンタウィンドウ!2のインストールにより EPSONプリンタウィンドウは上書きされ、スタートアップフォルダから削除されます。
- WindowsNT4.0 の場合は、ローカルマシンの管理者権限のあるユーザー(Administrator)がログオンする必要があります。
- すでにEPSONプリンタウィンドウ!2がインストールされているコンピュータにEPSON製プリンタドライバをインストールすると、EPSONプリンタウィンドウ!2が正常に動作しなくなる場合があります。その際は、EPSONプリンタウィンドウ!2を再度、インストールし直してください。

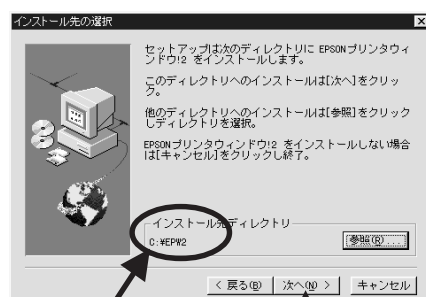
注 意

NECのPC-9821シリーズをお使いの場合は、WindowsNT4.0でのローカルプリンタの監視はできません。

CD-ROMからドライバのインストールに続いて行う場合

EPSON プリンタウィンドウ! 2 は、プリンタドライバのインストール終了後、引き続きインストールができます。 次の手順でインストールを進めてください。

次へ ボタンをクリックします。

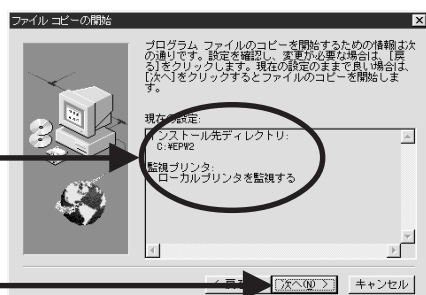
2 **インストール先を確認し、次へ ボタンをクリックします。インストール先を変更する場合は、参照 ボタンをクリックして選択してください。**

EPSONプリンタウィンドウ!2がすでにコンピュータにインストールされていて、再度インストールを実行した場合は、この画面は表示されません。

3 **NetWareがインストールされていない場合は、この画面は表示されません。この画面では監視するプリンタを選択し、次へ ボタンをクリックします。**

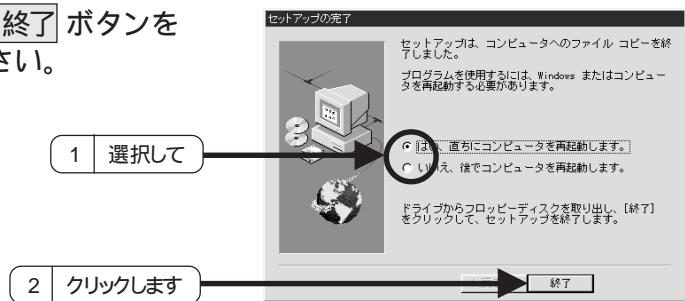
4 **NetWareがインストールされていない場合は、この画面は表示されません。この画面では、NetWare共有プリンタを監視するための設定です。通常は変更しないで、次へ ボタンをクリックします。**

注 意

最大ホップ数を変更する場合は、必ずネットワーク管理者に相談してください。NetWareを使用しているお客様で、ネットワーク内にダイヤルアップルータなどがある場合に、回線接続がされて課金される恐れがあります。

5 **設定内容を確認し、次へ ボタンをクリックします。**

1 確認して

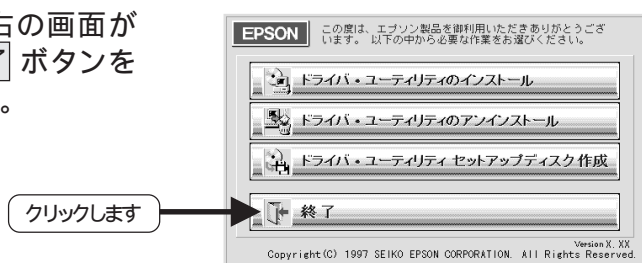
2 クリックします

6 どちらかを選択して、**終了** ボタンをクリックしてください。

単独でインストールする場合

1 「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをコンピュータにセットします。

フロッピーディスクをお使いの場合は、「EPSON プリンタウィンドウ!2」のセットアップディスク 1 をコンピュータにセットします。

2 CD-ROMの場合は右の画面が表示されますので、**終了** ボタンをクリックしてください。

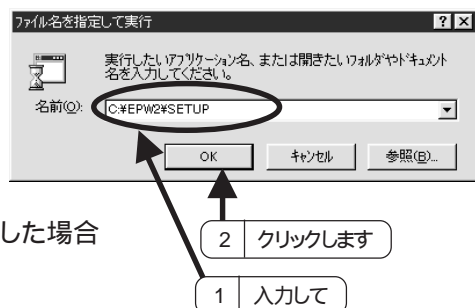
EPSON この度は、エプソン製品を御利用いただきありがとうございます。以下の中から必要な作業をお選びください。
ドライバ・ユーティリティのインストール
ドライバ・ユーティリティのアンインストール
ドライバ・ユーティリティ セットアップディスク作成
終了
Version X. XX
Copyright(C) 1997 SEIKO EPSON CORPORATION. All Rights Reserved.
クリックします

3 スタートから［ファイル名を指定して実行(R)］を選択します。

4 以下を半角で入力して、**OK** ボタンをクリックします。

ファイル名を指定して実行
実行したいアプリケーション名、または開きたいフォルダやドキュメント名を入力してください。
名前(O): C:¥EPW2¥SETUP
OK　キャンセル　参照(B)...
1 入力して
2 クリックします

例）

・**CD-ROMの場合**
D：¥EPW2¥SETUP
└── CD-ROM を Dドライブにセットした場合

・**フロッピーディスクの場合**
A：¥SETUP
└── フロッピーディスクを Aドライブにセットした場合

この後は、CD-ROMの方もフロッピーディスクの方も、本書「CD-ROMからドライバのインストールに続いて行う場合」 128 ページの手順でインストールを進めてください。

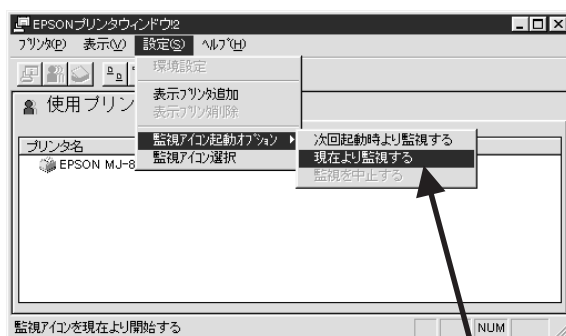
EPSON プリンタウィンドウ!2（監視アイコン）の起動

ポイント

- EPSONプリンタウィンドウ!2を使用する前には次の確認を行ってください。スタート から［設定(S)］－［プリンタ(P)］のウィンドウを開きます。［EPSON MJ-8000C］をクリックして選択し、ウィンドウ左上の［ファイル(F)］－［プロパティ(R)］のウィンドウで［詳細］のタブを選択します。［詳細］のタブの下方 スプールの設定(L)... を開きます。このウィンドウで［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］を選択し、 OK で閉じてください。
- EPSONプリンタウィンドウ!2をご使用の際は、スタート から［プログラム(P)］－［Epson］の中の［EPSONプリンタウィンドウ!2Readme］の内容を必ず確認してください。

1 **スタート から［プログラム(P)］－［Epson］の中の[EPSONプリンタウィンドウ!2］を開きます。**

2 **開いた［EPSONプリンタウィンドウ!2］のウィンドウの上側の［設定］から［監視アイコン起動オプション］の中の［次回起動時より監視する］もしくは［現在より監視する］を選択します。**

3

EPSONプリンタウィンドウ!2がプリンタの監視を行っているときは、タスクバーに「監視」アイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックするか、スタートから[プログラム(P)]－[Epson]の中の[EPSONプリンタウィンドウ!2]を開くことで、設定されているプリンタの一覧を見ることができます。EPSONプリンタウィンドウ!2のウィンドウについては次のページを参照してください。

アイコンの形は2種類あり、設定により変更ができます。

☞ 次ページ「①メニュー」設定の部分参照

アイコンの色表示について

タスクバーの監視アイコン、プリンター覧ウィンドウのプリンタアイコンは、色により監視しているプリンタの状態を表しています。

緑　：印刷可能です
黄　：印刷可能ですが、プリンタに何らかの処置をとらないと、印刷不可能になることがあります。
赤　：印刷不可能です。
グレー：（プリンター覧ウィンドウのみ、タスクバーでは表示されません）プリンタを監視できません。

EPSON プリンタウィンドウ!2 のウィンドウについて

①メニュー

プリンタ（P）：使用プリンタの中からクリックして選択したプリンタの「プリンタ詳細」、「ジョブの管理」「用紙選択」 のウィンドウを開きます。

表示（V）：ウィンドウの表示方法を設定します。「最新の情報に更新」をクリックすると、プリンタの確認を行い最新の情報を表示します。

設定（S）：環境設定、表示プリンタの追加と削除、プリンタ監視をするかしないかの設定、監視アイコンの選択が行えます。表示プリンタを追加する場合は、「表示プリンタ追加」のウィンドウの 参照 ボタンをクリックして、追加するプリンタを選択してください。 プリンタの削除は［プリンタ名］から削除するプリンタをクリックして選択することで削除が可能になります。

ヘルプ（H）：EPSON プリンタウィンドウ! 2 に関する情報を表示します。

②ツールバー

アイコンをクリックすることで各機能を実行できます。アイコンの上にマウスポインタを合わせると、そのアイコンの機能が表示されます。各機能は、メニューから実行した場合と同じです。

③「プリンタ名」「状態」「印刷待ちジョブ」

設定されているプリンタが複数ある場合は、各ボタンをクリックするとプリンタの表示順が変わります。

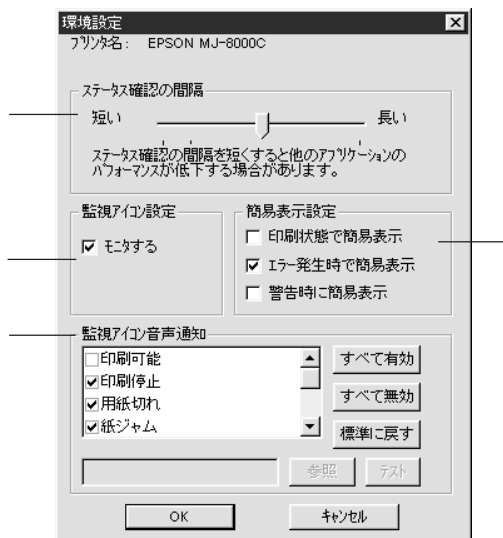
④使用プリンタ

プリンタドライバがインストールされているEPSONプリンタの名前が表示されます。通常接続しないプリンタは、コンピュータに負担をかけないために、「設定（S）」メニューの 「表示プリンタ削除」 で削除することをお薦めします。 この場合、プリンタドライバは削除されませんので、 そのプリンタからの印刷は正常に行えます。

EPSON プリンタウィンドウ!2 の環境を設定するには

1 スタートから［プログラム(P)］－［Epson］の中の［EPSONプリンタウィンドウ!2］を開きます。もしくは、タスクバーの監視アイコンをダブルクリックして、［EPSONプリンタウィンドウ!2］を開きます。

2 ［プリンタ名］から［EPSON MJ-8000C］をクリックして選択し、ウィンドウ左上の［設定(S)］から［環境設定］を選択します。

3 次の［環境設定］ウィンドウが開きます。

①ステータス確認の間隔

コンピュータがプリンタの状態をチェックする間隔を設定します。（最短 2 秒、初期設定10秒、最長 60 秒）

②監視アイコンでの監視設定

「モニタする」のチェックボックスにチェックをいれると、選択したプリンタの監視が始まります。 タスクバーに監視アイコンが表示されている場合のみ有効です。

☞ 本書「EPSON プリンタウィンドウ! 2（監視アイコン）の起動」131 ページ

③簡易表示設定

②で、監視アイコン設定が 「モニタする」 になっている場合に有効です。 ここで設定した条件のときに、 以下のような 「簡易表示」 が表示されます。

上記の画面で、 プリンタ名をクリックで選択して下の詳細表示ボタンをクリックすると、 次ページの 「ステータス詳細」 が開きます。

④監視アイコン音声通知

チェックボックスにチェックを入れた項目について、③の簡易表示が表示されると同時に、 音声でもアナウンスされます。 お使いのコンピュータに音声機能がない場合は使用できません。

プリンタの詳細を見るには

1. スタート から［設定(S)］－［プリンタ(P)］フォルダを開きます。

2. ［EPSON MJ-8000C］のアイコンをクリックして選択し、ウィンドウ左上の［ファイル(F)］から［プロパティ］を選択します。

3. ［EPSON MJ-8000Cのプロパティ］のウィンドウで［ユーティリティ］のタブを選択します。

4. EPSONプリンタウィンドウ!2(W) ボタンをクリックします。

ステータス詳細

①ステータス表示ウィンドウ

選択したプリンタの状態が表示されます。

②対処方法ウィンドウ

プリンタに問題があるときの対処方法を表示します。

消耗品情報

プリンタ情報

①情報リスト

プリンタがコンピュータと１対１で接続されている場合は、表示される情報はありません。
ネットワーク上に接続されている場合は、プリンタの情報、プリントサーバの情報など確認できる情報の一覧を表示します。

②詳細ウィンドウ

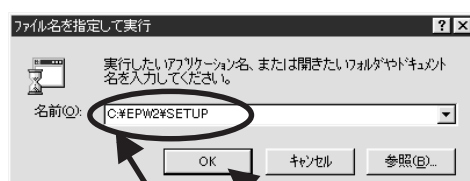
情報リストの中からクリックで選択された情報の詳細を表示します。

インストール時の初期設定の変更

EPSONプリンタウィンドウ!2をインストールしたときに設定した項目（監視するプリンタ、最大ホップ数など）を変更する場合は、以下の手順で行ってください。

1 **スタート から［ファイル名を指定して実行(R)...］を選択します。**

2 **以下を半角で入力して、ＯＫボタンをクリックします。**

例）C：¥EPW2¥SETUP
EPSON プリンタウィンドウ! 2をCドライブにインストールした場合

ポイント

EPSONプリンタウィンドウ!2を［EPW2］以外のディレクトリ（フォルダ）にインストールしている場合は、［EPW2］の部分をインストールしたディレクトリ名（フォルダ名）に変えて入力してください。

3 **この後は、本書「CD-ROMからドライバのインストールに続いて行う場合」128ページの手順で進めてください。**

EPSON プリンタウィンドウ!2 の停止（中止）

EPSON プリンタウィンドウ!2 は、タスクバーの監視アイコンによって、監視設定をしたプリンタを常時監視しています。監視を停止するには以下の手順で行ってください。

1 タスクバーの監視アイコンを右クリックして、[監視を中止する] を選択します。

または、 スタート から［プログラム（P）］－［Epson］の中の［EPSON プリンタウィンドウ! 2］を選択するか、タスクバーの監視アイコンをダブルクリックして、EPSON プリンタウィンドウ!2 のウィンドウを開きます。

2 開いた[EPSONプリンタウィンドウ!2]のウィンドウの上側の[設定(S)]から［監視アイコン起動オプション］の中の[監視を中止する］を選択します。

監視を停止(中止)した後で、再度監視を行う場合は、EPSONプリンタウィンドウ!2を再度起動してください。
☞ 本書「EPSONプリンタウィンドウ!2(監視アイコン)の起動」131 ページ

EPSON プリンタウィンドウ!2 の削除

ポイント

他のソフトウェア(ウイルス検知プログラムなど)が起動している場合は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照のうえ、停止させてから行ってください。

1 **EPSONプリンタウィンドウ!2を停止(中止)します。**

☞ 本書 「EPSON プリンタウィンドウ!2 の停止(中止)」 139 ページ

2 **スタート から [設定(S)] − [コントロールパネル(C)]を開きます。**

3 **[コントロールパネル]のウィンドウで、[アプリケーションの追加と削除]のアイコンをダブルクリックします。**

4 **[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] のウィンドウで、[セットアップと削除] のタブを選択します。**

5 **リストの中から[EPSONプリンタウィンドウ!2]をクリックして選択し、ウィンドウ右下の 追加と削除 ボタンをクリックします。**

1 クリックして、
2 クリックします

アプリケーションの追加と削除 のプロパティ
セットアップと削除 | Windows ファイル | 起動ディスク
フロッピー ディスクまたは CD-ROM から新しいアプリケーションをセットアップするには、[セットアップ] を押してください。
セットアップ(I)...
次のソフトウェアは自動的に削除できます。アプリケーションを削除したり、その構成ファイルを変更するには、一覧から選んで [追加と削除] を押してください(T)
Adobe Photoshop v3.0.5J
EPSON GT-2000 for Windows 95
EPSONプリンタウィンドウ!2
EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ
Internet Explorer 3.02
Internet Mail and News 1.0
JUSTSYSTEMアプリケーションの追加と削除
Microsoft Access 7.0
Microsoft ActiveMovie
追加と削除(R)...
OK キャンセル 更新(A)

6 **この後は画面の指示に従って削除を進めてください。**

EPSON プリンタウィンドウ（Macintosh 版）

EPSONプリンタウィンドウとは、プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などをMacintoshのディスプレイ上に表示するユーティリティです。

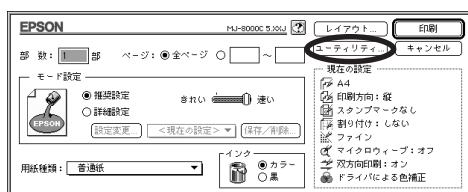
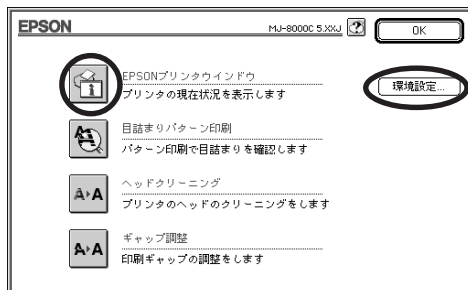
ポイント

エラーメッセージ(プリンタのエラー)は、EPSONプリンタウィンドウの画面を開いていなくても、エラーが発生すると画面上に表示されます。インク残量を確認するとき以外は、プリンタウィンドウの画面を開いている必要はありません。

EPSON プリンタウィンドウの画面、環境設定画面の開き方

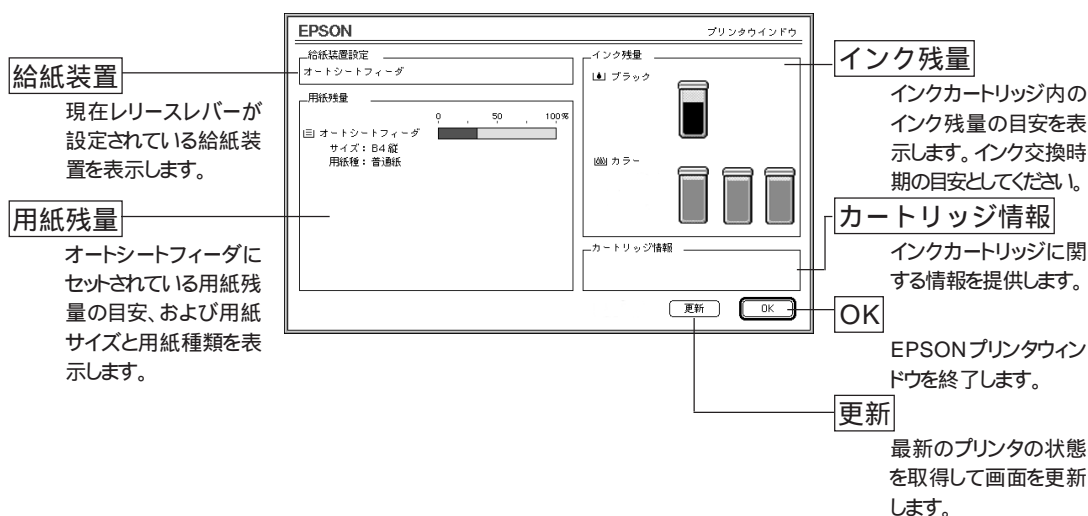
1 **プリンタドライバの印刷ダイアログを開きます。**

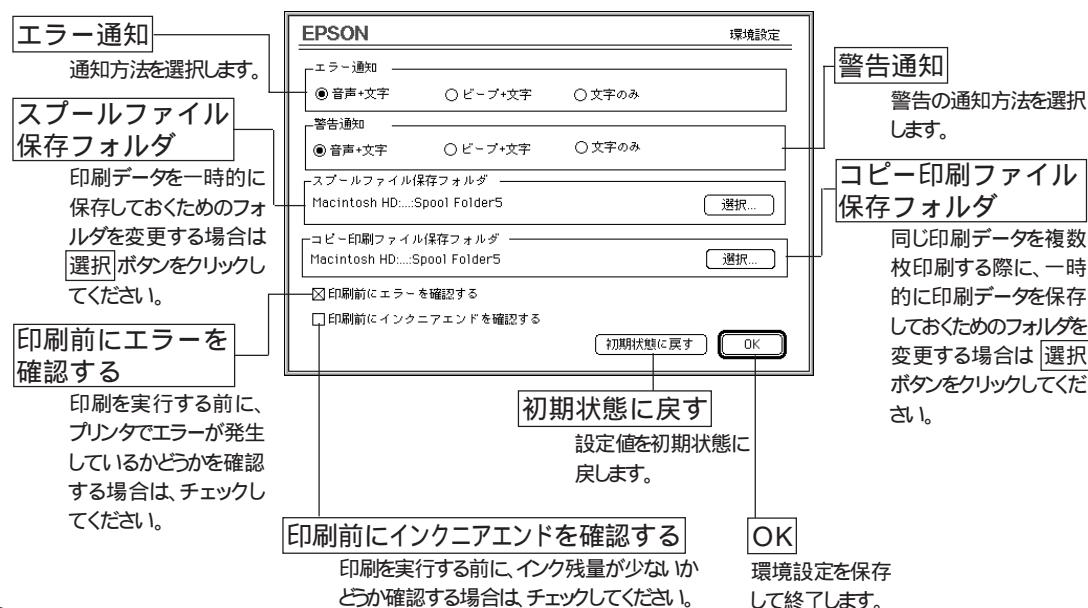
☞ 本書「印刷手順」65 ページ

2 **ユーティリティ... ボタンをクリックします。**

3 **EPSONプリンタウィンドウ ボタンまたは、環境設定 ボタンをクリックします。**

ポイント

このボタンをクリックすることで、プリンタウィンドウはプリンタへエラーの状態を確認しに行きます。エラーが発生していない場合はプリンタウィンドウの画面が開きます。エラーが発生している場合は、エラーメッセージの画面が表示されるため、プリンタウィンドウの画面は開きません。この場合は、表示されたエラーを解除してからプリンタウィンドウの画面を開いてください。

4 **次ページのEPSONプリンタウィンドウ（インク残量／用紙残量モニタ）画面または、環境設定画面が開きます。**

EPSONプリンタウィンドウ(インク残量/用紙残量モニタ)

表示内容が実際の設定と違っている場合は、別冊の「困ったときには」をご覧ください。

環境設定

目詰まりパターン印刷

目詰まりパターン印刷とは、プリンタのプリントヘッドのノズル（インクが吐き出される部分）が目詰まりを起こしていないかどうかを確認するために行う印刷です。目詰まりが起こっている場合にはプリントヘッドのクリーニングを行います。この機能は、プリンタドライバのユーティリティ（Windows、Macintoshのみ）から行うことができます。DOS用にはこのユーティリティはありませんが、セルフテストを行うと、目詰まりパターンも一緒に印刷されます。☞ 本書「セルフテスト」200ページ

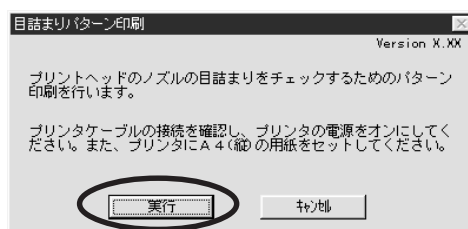
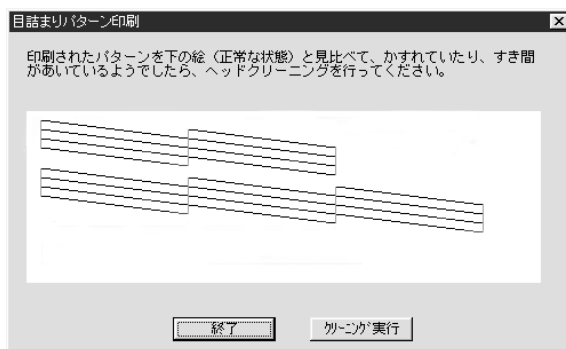
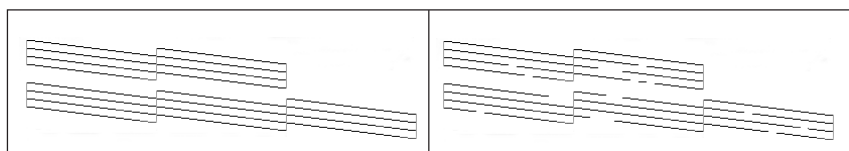
以下の手順では Windows95 の画面を例に説明を進めています。

1. **プリンタの電源スイッチをオンにし、A4（縦）サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。**

2. **プリンタドライバの「ユーティリティ」の画面（ダイアログ）を開きます。**

   ☞ 本書 「ユーティリティ画面の開き方」 126 ページ

3. **目詰まりパターン印刷 をクリックします。**

4. **実行 ボタンをクリックします。**

5 **印刷結果（目詰まりチェックパターン）を画面と比較して確認します。印刷結果が良い場合は 終了 ボタンを、悪い場合は クリーニング実行 ボタンをクリックします。**

良い例　　**悪い例**

ヘッドクリーニング

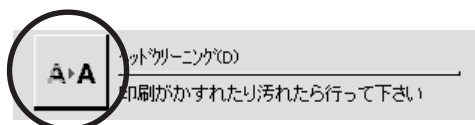
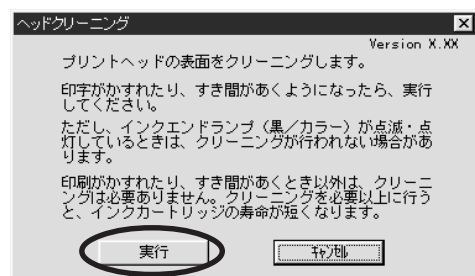
ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリンタのプリントヘッドのノズル（インクが吐き出される部分）を清掃する機能です。ヘッドクリーニングを行うことにより、ノズルの目詰まりも回復できます。
ヘッドクリーニングはプリンタドライバのユーティリティ（Windows、Macintoshのみ）で行うことも、プリンタ本体のパネル操作で行うこともできます。

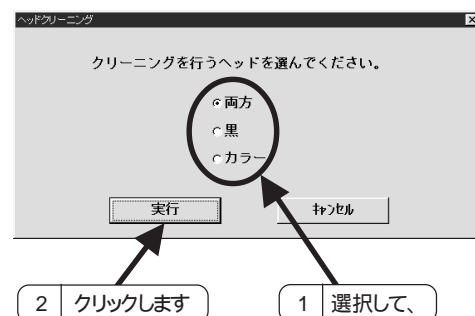
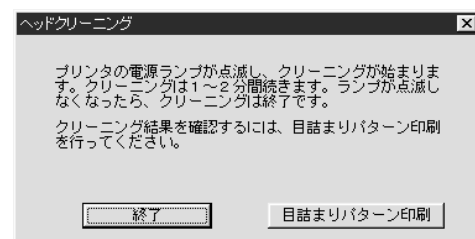
ユーティリティでのクリーニング（Windows、Macintosh のみ）

以下の手順では Windows95 の画面を例に説明を進めています。

1 **プリンタドライバの「ユーティリティ」の画面またはダイアログを開きます。**

☞ 本書 「ユーティリティ画面の開き方」 126 ページ

2 **ヘッドクリーニング をクリックします。**

3 **実行 ボタンをクリックします。**

4 **クリーニングするプリントヘッドを選択して 実行 ボタンをクリックします。**

プリンタ本体の印刷可ランプが点滅し、クリーニングが始まります。プリンタは、クリーニングと休止を約1分間にわたり交互に繰り返します。
［両方］を選択した場合は、約1分半から2分かかります。

5 **目詰まりパターン印刷 ボタンをクリックして、ヘッドクリーニングの結果を確認してください。**

操作パネルでのヘッドクリーニング

1 **プリンタ本体の印刷可ランプが消えていることを確認します。**

印刷可ランプが点灯しているときは、[印刷可] スイッチを押して印刷可ランプを消します。

2 **カラーのヘッドクリーニングを行う場合：[クリーニング] スイッチを３秒間押したままにします。**
黒のヘッドクリーニングを行う場合：[クリーニング] スイッチを３秒間押したままにします。

印刷可ランプが点滅し、クリーニングが始まります。プリンタは、クリーニングと休止を約１分間にわたり交互に繰り返します。印刷可ランプの点滅が止まり、音がしなくなったらクリーニングは終了です。

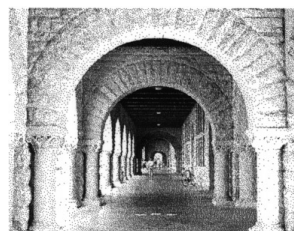
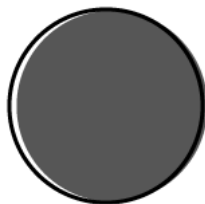
3 **[印刷可] スイッチを押して印刷可ランプを点灯させると、印刷が可能な状態になります。**

注 意

- **クリーニングをした後は、必ず目詰まりパターン印刷などを行い、クリーニング結果を確認してください。**
- **ヘッドクリーニングを行うと、インクを消費します。文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、クリーニングの必要はありません。**

ギャップ調整

印刷結果で、縦の罫線がガタガタにずれたり、黒色と他の色との間にすき間があいて、ぼけたように印刷される場合は、プリントヘッドのギャップ調整を行ってください。

モノクロの縦罫線がずれる	黒色と他の色との間にすき間ができる	写真などの印刷結果がピントがぼけたようになる

ギャップ調整とは黒インクとカラーインクの吐き出し位置を調整する機能で、双方向印刷時の縦罫線のズレや、黒インクとカラーインクの印刷位置のズレを補正します。ギャップ調整はプリンタドライバのユーティリティ(DOSの場合はギャップ調整ユーティリティ)で行うことも、プリンタ本体の操作パネルで行うこともできます。

ユーティリティでのギャップ調整

以下の手順では、Windows95 の画面を例に説明を進めています。

1　プリンタの電源スイッチをオンにし、A4(縦)サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

2　プリンタ本体右側のアジャストレバーを、お使いになる用紙に合わせて設定します。

通常の場合	:<0>に設定
厚い用紙の場合	:<+>に設定

ポイント

アジャストレバーを<0>にした場合と<+>にした場合とでは、ギャップ調整の値が異なります。アジャストレバーの設定を変更すると、再度ギャップ調整が必要になる場合があります。

3 プリンタドライバの「ユーティリティ」の画面(ダイアログ)を開きます。

Windows、Macintoshの場合：☞ 本書「ユーティリティ画面の開き方」126ページ
DOSの場合：EPSON Remote!がインストールされていない場合は、最初にインストールをしてください。
☞ 「EPSON Remote!のインストール」91ページ
DOSまたはDOSプロンプトを起動します。EPSON Remote!をインストールしたドライブ名からコマンド(EPGAP2)を半角で入力し、リターンキーを押します。その後 ❺ へ進んでください。

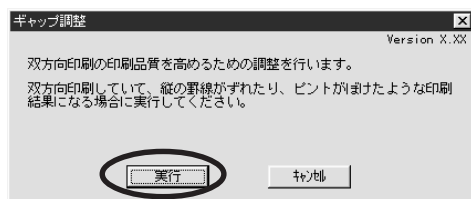
例) C:\>EPGAP2 ⏎ (グレー部分を入力してください)
↑ EPSON Remote!をCドライブにインストールした場合

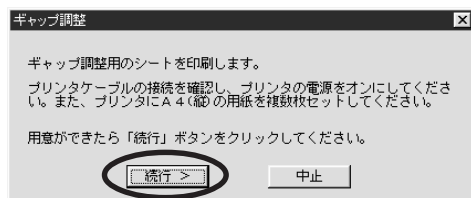
ポイント

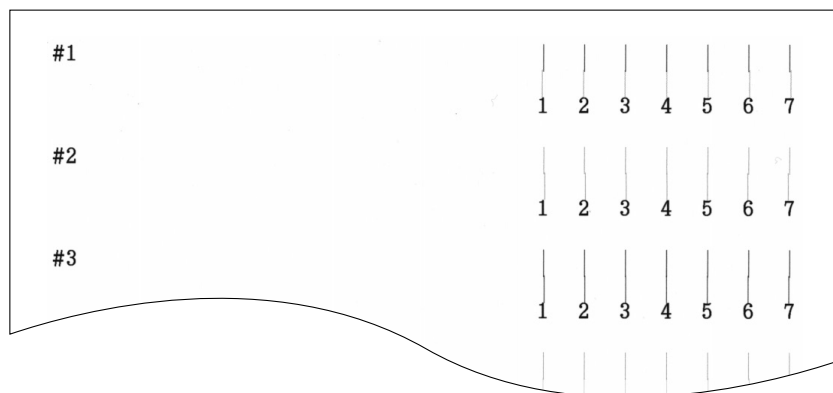
DOS用のユーティリティでマウスを使用するには、システムに「MS Mouse Ver.7.0以上」が組み込まれている必要があります。マウスが使用できない場合は、画面の指示に従い、キー操作をしてください。

4 ギャップ調整 ボタンをクリックします。

5 実行 ボタンをクリックします。

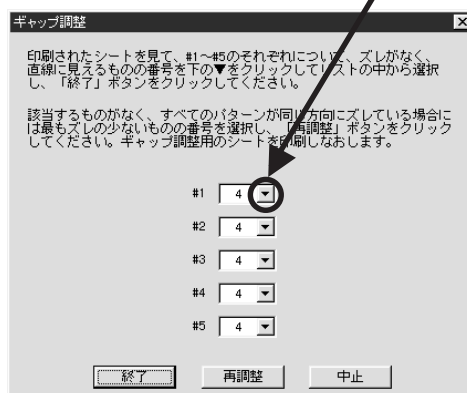
DOSの場合は、調整を行うプリンタ(MJ-8000C)を選択してから 実行 ボタンをクリックします。

6 続行 ボタンをクリックします。

プリンタは、ギャップ調整用のシートを印刷します。

7

プリンタは下のようなシートを印刷します。印刷されたシートを見て、＃１～＃５のそれぞれについて、最もズレが少なく直線的に見える番号を確認します。

8

#1～#5のそれぞれについて、最もズレが少なく直線的に見える番号がある場合は、▼マークをクリックして、リストの中からその番号を選択し、終了 ボタンをクリックして終了します。

9

#1～#5の中で、直線的に見える番号がなく、すべての番号で同じ方向にズレが生じているものがある場合は、その中で最もズレが少ない番号を選択してから 再調整 のボタンをクリックします。この場合は ❻ からの手順を繰り返します。

操作パネルでのギャップ調整

1　プリンタの電源スイッチをオフにし、A4（縦）サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

2　プリンタ本体右側のアジャストレバーを、お使いになる用紙に合わせて設定します。

通常の場合　　　：＜０＞に設定
厚い用紙の場合　：＜＋＞に設定

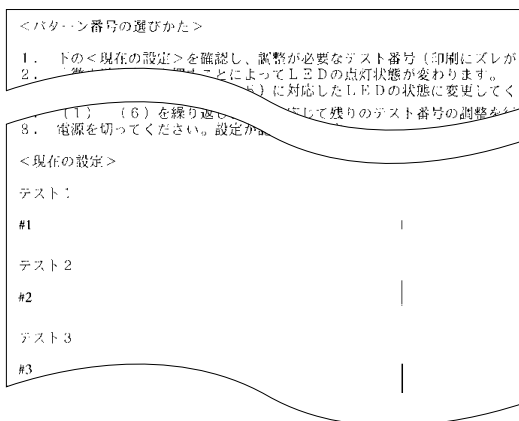
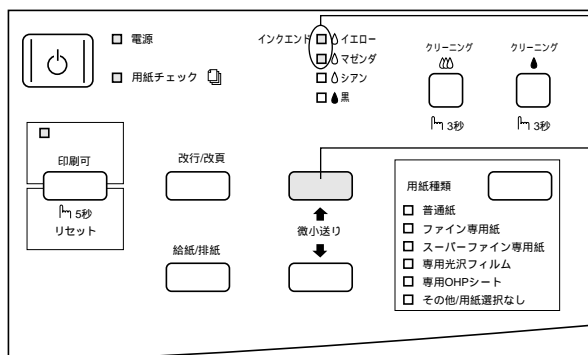
ポイント

アジャストレバーを<0>にした場合と<＋>にした場合とでは、ギャップ調整の値が異なります。アジャストレバーの設定を変更すると、再度ギャップ調整が必要になる場合があります。

3　印刷可 スイッチを押しながら、電源スイッチをオンにします。プリンタが動き出す音がするまで（約２秒間）、スイッチを押したままにしてください。

プリンタはギャップ調整モードに入ります。自動的に用紙を給紙し、設定方法の説明と現在の設定状況を印刷します。

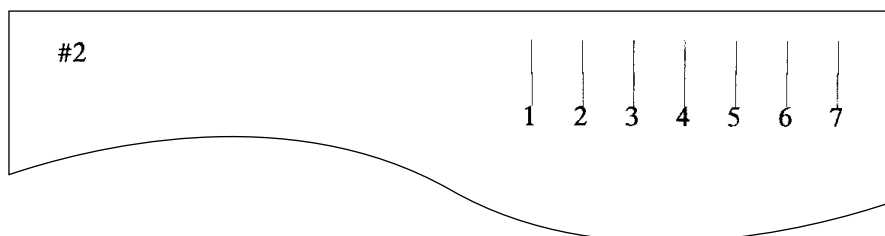
4　用紙下部に印刷される＜現在の設定＞を見て、ズレが発生している項目のテスト番号を確認します。

1度に1つのテスト番号しか調整できません。ズレが発生している項目が複数の場合は、❺ ～ ❾ を繰り返して調整を行ってください。

5 **操作パネルの 微小送り↑ スイッチを必要な回数だけ押して、調整するテスト番号（ズレが発生している項目）を選択します。選択方法は以下のとおりです。**

点灯　点滅　消灯

ランプ ＼ テスト番号	1	2	3	4	5
インクエンド□ イエロー	消灯	点灯	点滅	消灯	点灯
インクエンド□ マゼンタ	消灯	消灯	消灯	点灯	点灯

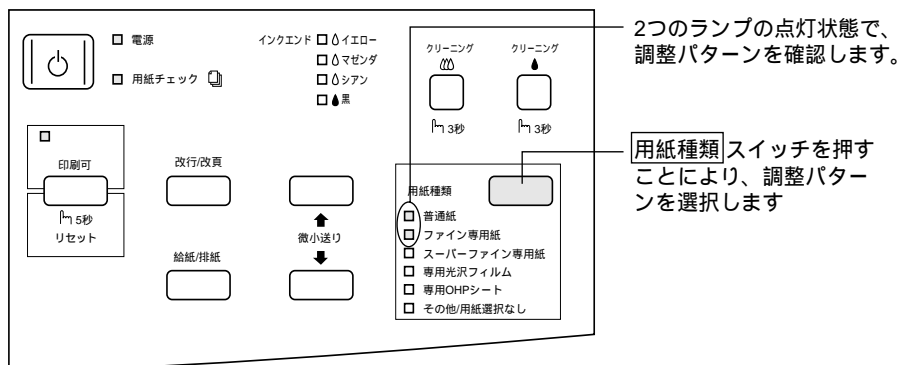
6 **テスト番号が選択できたら、 印刷可 スイッチを押して確定します。選択したテスト番号用の調整パターン（1 ～ 7）が印刷されます。**

7 **印刷された 7 種類の中から、最も ズレが少なく直線的に見える調整パターンを確認します。**

ズレが少なく直線的に見える調整パターンがない場合は、いったん最もズレの少ないパターンを選んで次へ進み、全ての調整が一通り終了したところで、もう1度調整作業を繰り返してください。

ギャップ調整

❽ 操作パネルの 用紙種類 スイッチを必要な回数だけ押して、最もズレが少なく直線的に見える調整パターンを選択します。選択方法は以下のとおりです。

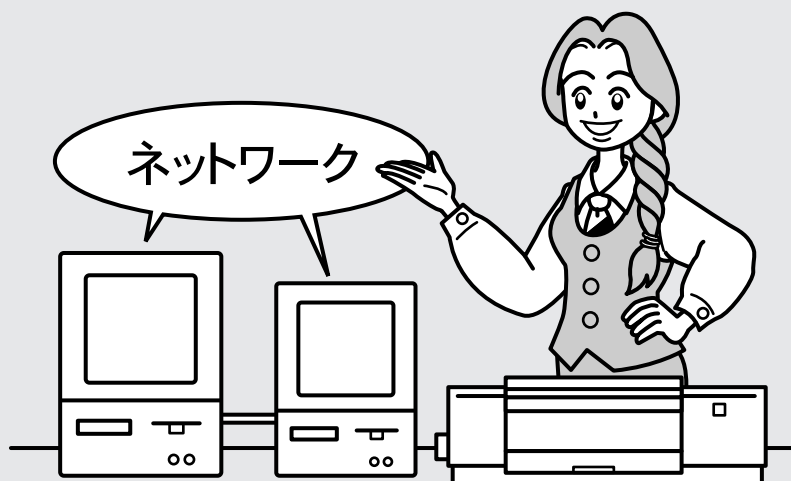
点灯　点滅　■消灯

パターン番号 / ランプ	1	2	3	4	5	6	7
普通紙	消灯	点灯	点滅	消灯	点灯	点滅	消灯
ファイン専用紙	消灯	消灯	消灯	点灯	点灯	点灯	点滅

❾ 調整パターンが選択できたら、 印刷可 スイッチを押して確定します。

ここでギャップ調整が行われ、プリンタは次回からこの調整値で印刷を行います。

❿ 続けて ❹ のシートから他のテスト番号の調整を行う場合は、❺ ～ ❽ を繰り返します。

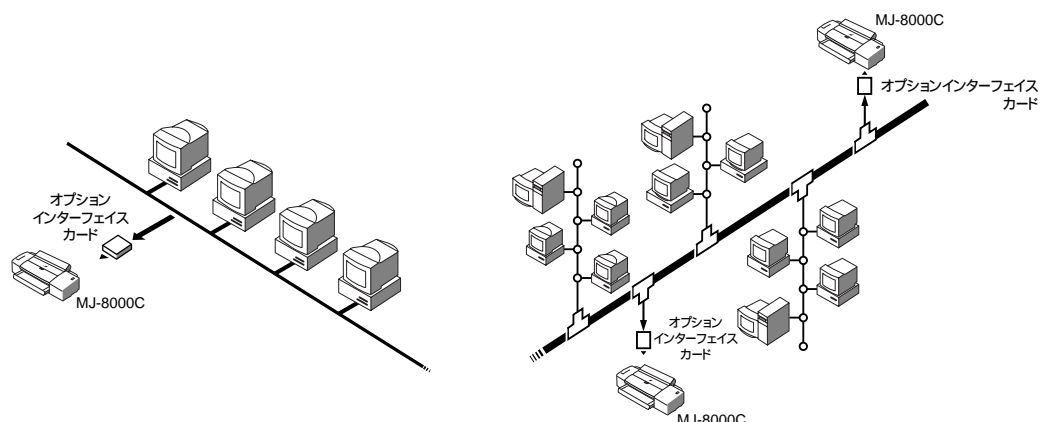
⓫ 調整が終了したら電源スイッチをオフにします。電源スイッチをオフにすることで、プリンタはギャップ調整モードを終了します。

ネットワーク接続について

ここでは、ネットワークでお使いになる場合の接続について説明しています。

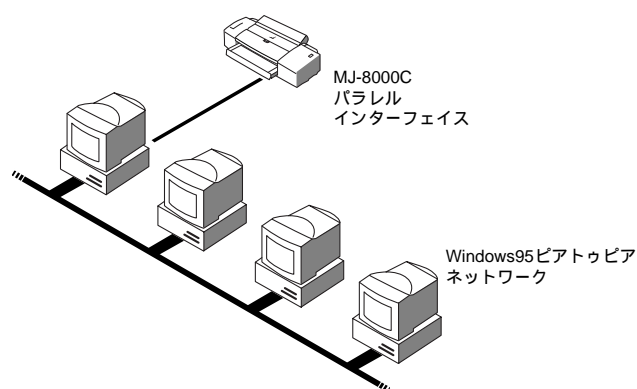
●ネットワーク接続の形態 154
●Windows95 ピアトゥピア接続でのプリンタの共有方法 ... 155

ネットワーク接続の形態

MJ-8000Cは、以下の方法によりネットワーク上での共有が可能です。

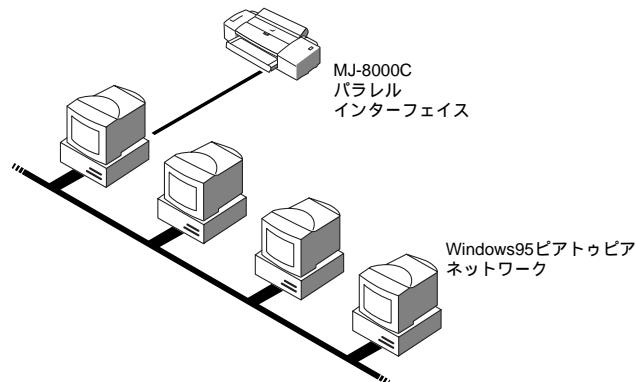
オプションのインターフェイスカードによる共有

MJ-8000Cの拡張スロットに、オプションのインターフェイスカードを装着することにより、異なるネットワーク環境の混在や特定のネットワーク上でMJ-8000Cを共有することが可能です。詳細については、オプションのインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

☞ 本書 「インターフェイスカード」 165 ページ

Windows95 ピアトゥピアによる共有

Windows95 ピアトゥピア接続の環境にあるコンピュータに、MJ-8000Cを1対1で接続することで共有が可能です。Windows95 ピアトゥピア接続環境の構築については、お使いのコンピュータの取扱説明書、または Windows95 の取扱説明書を参照してください。

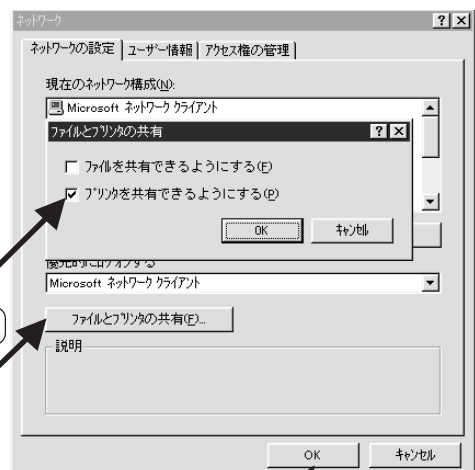
Windows95 ピアトゥピア接続でのプリンタの共有方法

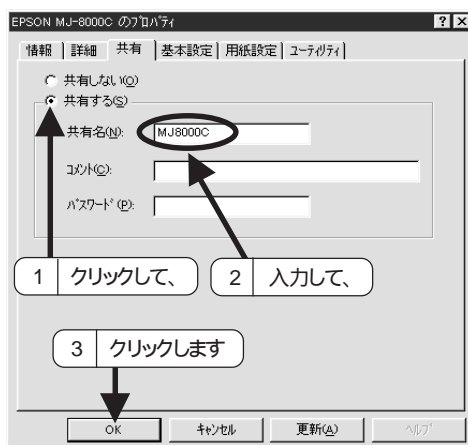
ポイント

以下の設定方法は、すでにWindows95ピアトゥピア環境が構築されていることと、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。

プリンタが接続されているコンピュータ（ここではPC1）の設定

1 スタート から[設定(S)]－[コントロールパネル(C)]フォルダを開きます。[コントロールパネル]の中の[ネットワーク]のアイコンをダブルクリックして開きます。[ネットワーク]のウインドウで[ネットワークの設定]のタブをクリックで選択し、画面下側 ファイルとプリンタの共有 のボタンをクリックします。

2 [ファイルとプリンタの共有]のウィンドウで[プリンタを共有できるようにする]のチェックボックスにチェックを入れます。 OK ボタンでウインドウを閉じます。この後、コンピュータを再起動することにより、設定の変更が有効となります。

ネットワーク
ネットワークの設定 | ユーザー情報 | アクセス権の管理
現在のネットワーク構成(N):
Microsoft ネットワーク クライアント
ファイルとプリンタの共有
□ ファイルを共有できるようにする(F)
☑ プリンタを共有できるようにする(P)
OK　キャンセル
Microsoft ネットワーク クライアント
ファイルとプリンタの共有(F)...
説明
OK　キャンセル

1 クリックして、
2 クリックしてチェックを入れ、
3 クリックします

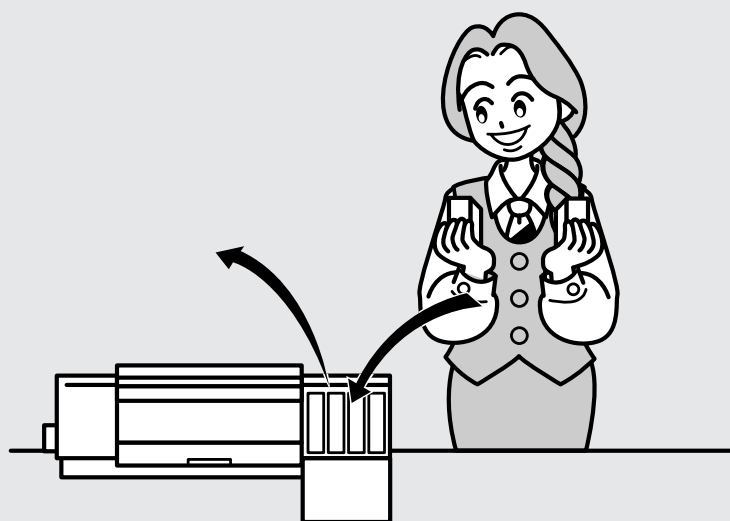
3 **コンピュータを再起動後、スタートボタンから[設定(S)]ー[プリンタ(P)]フォルダを開きます。[EPSON MJ-8000C]のアイコンをクリックして選択し、ウィンドウ左上の[ファイル(F)]から[共有(H)...]を選択します。[共有]の画面で[共有する]を選択し、[共有名]に任意の共有名を入力します。ここでは仮に[MJ8000C]と名前を付け、ウィンドウ下側の OK ボタンで閉じ[プリンタ]のウィンドウに戻ります。**

ポイント

エラーが発生する場合がありますので、共有名にはスペースやーを使用しないでください。
＜例＞ × MJ-8000C　MJ 8000C
○ MJ_8000C　MJ8000C

4 **[プリンタ]のウインドウで、[MJ-8000C]のアイコンが手の上に載って表示されていれば、設定は終了です。MJ-8000Cのプリンタドライバがインストールされている他のコンピュータからの印刷も可能となります。**

プリンタが接続されていないコンピュータの設定

印刷を行う時は、[印刷先のポート]を[MJ8000C]に設定してください。[印刷先のポート]に[MJ8000C]が見つからない場合は、[EPSON MJ-8000C のプロパティ]のウインドウで[詳細]のタブを選択し、右側の ポートの追加 ボタンをクリックして、 参照 ボタンで[MJ8000C]を探して、ポートの追加を行ってください。

インクカートリッジの交換

ここでは、インクカートリッジの交換のしかたについて説明します。

●インクカートリッジ使用上のご注意 158
●インクカートリッジの交換のしかた 160
●プリントヘッドの保護 162

インクカートリッジ使用上のご注意

使用上のご注意

- いったん取り付けたインクカートリッジは、新しいインクカートリッジに交換するとき以外、絶対に取り外さないでください。途中まで使用したインクカートリッジを取り付けると、プリンタはそのインクカートリッジの残量を正しく把握できません。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、ラベルに印刷されている期限までに使用してください。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振るとインクが漏れることがあります。
- インクが手などについてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こす恐れがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

- **インクカートリッジはEPSON純正品のご使用をお薦めします。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。**
- **インクカートリッジへのインクの補充は、絶対にしないでください。場合によって正常に動作、印刷ができなくなるおそれがあります。**

保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
  また、インクは飲まないでください。

インク消費について

各色のインクは、印刷時以外に次の場合にも消費されます。

1. 電源オンなどのセルフクリーニング(*1)時
2. プリントヘッドのクリーニング操作時

*1 セルフクリーニング ：プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

交換時のご注意

- インクカートリッジ交換作業中は、プリンタの電源スイッチをオフにしたり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。

イエロー、マゼンタ、シアンのいずれかのインクが終わるとカラー印刷はできなくなりますが、黒インクに残量があれば、一度電源をオフにしてからもう一度オンにすることで、モノクロプリンタとして使用できるようになります。この場合、以下の点に注意してください。

- **プリンタドライバの設定で[インク]を[黒]に設定してください。**
- **インクがなくなったカラーインクカートリッジは、プリンタにそのままセットしておいてください。**
- **再びカラープリンタとして使用したい場合は、新しいカラーインクカートリッジに交換してください。**

輸送時のご注意

- プリンタを輸送するときは、すべてのインクカートリッジを取り外し、インク吸引処理を完全に行ってください。 インクカートリッジを付けたまま、 またはインク吸引処理が完了しないままでプリンタを輸送すると、プリンタ内部がインクで汚れます。
  ☞ 本書 「プリンタを輸送するときは」 190 ページ
- 輸送後のインクカートリッジ取り付け手順は、プリンタ購入後の初めての取り付け手順と同じです。
  ☞ セットアップガイド 「インクカートリッジを取り付けます」 14 ページ
  ☞ 本書 「輸送後のプリンタの使用について」 195 ページ

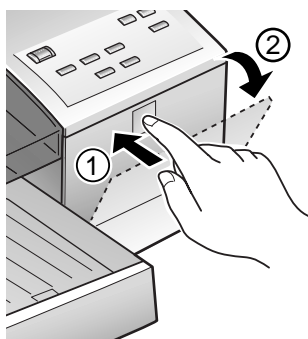
インクカートリッジの交換のしかた

インクエンドランプが点滅したときは、インクカートリッジ内のインクが残り少ないことを示しています。インクが完全に無くなるまで印刷を続けることはできますが、早めに新しいインクカートリッジに交換してください。

1 **インクカートリッジを個装箱と袋から取り出します。**

⚠注意

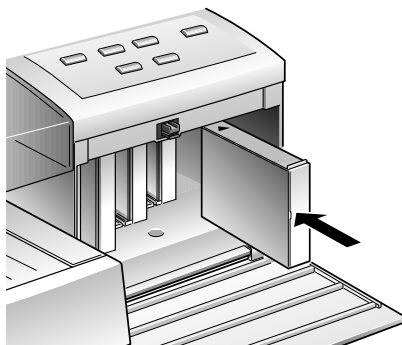
インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

2 **インクカートリッジカバーの上部（Pushの刻印）を押し、手前側に引いて開けます。**

3 **インクエンドランプが点灯または点滅している色のインクカートリッジを取り外します。**

他のインクカートリッジを間違えて取り外さないようご注意ください。

インクカートリッジを取り付けるスロットは４つあります。右のスロットから順番に黒、シアン、マゼンタ、イエローのインクカートリッジを取り付けます。(スロット手前のマークでも確認できます)

新しいインクカートリッジを、▲マークを上に向けてスロットに入れます。

インクカートリッジが確実に取り付けられるよう、少し強めに押して入れます。
インクエンドランプが消灯します。

注意

インクカートリッジを取り付けてもインクエンドランプが消灯しない場合は、インクカートリッジが正しく挿入されていません。この場合、いったんインクカートリッジをプリンタから引き抜き、もう一度正しく挿入し直してください。

インクカートリッジカバーを閉じ、 印刷可 スイッチを押します。

印刷可ランプが点灯し、再び印刷できます。

使用済みのインクカートリッジは、ポリ袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。
また、弊社では「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店に設置しております。そちらもご利用ください。

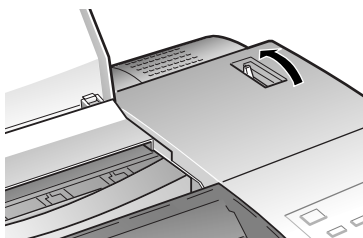
プリントヘッドの保護

本プリンタにはプリンタヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます。（4色すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。）

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態（印刷可ランプが消えている状態）のとき

プリンタカバーを開けて、プリンタ上部の開口部より右側の奥にキャリッジがあれば、プリントヘッドはキャッピングされています。（プリントヘッドはキャリッジの下側にあるため、通常は見ることはできません。）

注意

- **キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用していないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。**
- **用紙が詰まったときやエラーが発生したときなど、キャッピングされていないまま 電源 スイッチをオフにした場合は、再度 電源 スイッチをオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。**
- **プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。**
- **プリンタの電源がオンの状態で電源プラグをコンセントから抜かないで下さい。キャッピングされない場合があります。**

オプションと消耗品の紹介

ここでは、オプションと消耗品について説明しています。

●オプションと消耗品の紹介 164
●通信販売のご案内 167
●消耗品 FAX 注文書 168
●インターフェイスカードの取り付け 169
●シリアルインターフェイスカードについて 171

オプションと消耗品の紹介

プリンタをより幅広くご活用いただくために、次のオプション（別売品）と消耗品を用意しています。

インターフェイスケーブル

コンピュータと本機を接続するためのケーブルには数種類あります。
コンピュータや目的に応じたケーブルをお使いください。

パラレルインターフェイスケーブル

	メーカー	機　種	接続ケーブル	備　考
DOS/V	EPSON	DOS/V使用機	PRCB4N	
	IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V使用機		
	NEC	PC-98NXシリーズ		
98系	EPSON	EPSON PCシリーズ デスクトップ	＃8238	※1
		EPSON PCシリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	※1
	NEC	PC-9821シリーズ、PC-H98（ハーフピッチ36ピン）	PRCB5N	
		PC-9801シリーズデスクトップ（14ピン）	＃8238	※1 ※2
		PC-9801シリーズNOTE（ハーフピッチ20ピン）	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	※1 ※2

※1：Windows95 の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ!2 はコンピュータの機能制限により対応できません。
※2：ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。

ポイント

- NEC PC-98 LT/DOシリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801 LV/LX/LS/NシリーズはNEC製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通 FM/R、FM TOWNSは富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などをコンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECPモード対応コンピュータをECPモードで接続する（DMA転送をする）場合は、PRCB4Nをご使用ください。

Macintosh 用インターフェイスケーブル

次のプリンタケーブルを推奨します。

- **サンワサプライ社製プリンタケーブル（型番：KPU-MAC2）**

インターフェイスカード

型番	名称	解　説
PRIF3	シリアル I/F カード	本機に RS-232D 規格準拠のシリアルインターフェイスを増設するためのオプションです。(バッファ無し)
PRIF4	シリアル I/F カード	本機に RS-232D 規格準拠のシリアルインターフェイスを増設するためのオプションです。(バッファ 32KByte)
PRIF5N	IEEE-1284 双方向パラレル I/F カード	本機にIEEE-1284規格準拠の双方向パラレルインターフェイスを増設するためのオプションです。
PRIF6	IEEE-488 I/F カード	本機に IEEE-488 規格順境のインターフェイスを増設するためのオプションです。(バッファ 32KByte)
PRIF13	IBM5577 プリンタ エミュレーションカード	本機に装着することで、IBM5577-H02プリンタのエミュレーションを実現するオプションです。
PRIFNW1	マルチプロトコル Ethernet I/F カード	本機を Ethernet で接続するためのオプションです。 IPX/SPX(NetWare,Windows95/NT4.0/NT3.5x), TCP/IP(Windows95/NT4.0/NT3.5x), AppleTalk(Macintosh), NetBEUI(Windows95/NT4.0/NT3.5x,OS2/Warp)に対応しています。 接続には次のいずれかのケーブルが必要です。 ・PRIFNW1 Ethernet 10Base2 シン(Thin)同軸ケーブル または Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル ・PRIFNW2 Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル(カテゴリー 5)
PRIFNW2	100Base マルチプロトコル Ethernet I/F カード	

Macintosh 接続用オプション

本プリンタをアップルコンピュータ社 Macintosh シリーズと AppleTalk 接続するためのオプションを用意しています。

ポイント

各オプションのインターフェイスカードには汎用のプリンタドライバが付属していますが、本機で使用する場合は、本機に同梱されているプリンタドライバ「MJ-8000C(AT)」を使用してください。

型 番	名　称	解　説
LTIFS2	LocalTalk I/F セット 2	本機を LocalTalk プリンタとして使用するためのセットです。 接続には LocalTalk ロッキングコネクタが別途必要です。 なお、大きな画像データファイルを印刷する場合には、PRIFNW1、PRIFNW2 のご使用をお薦めします。
PRIFNW1	マルチプロトコル Ethernet I/F カード	本機を EtherTalk 接続するためのオプションです。 接続は、次のいずれかのケーブルが別途必要です。 ・PRIFNW1 Ethernet 10Base2 シン(Thin)同軸ケーブル　または Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル ・PRIFNW2 Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル(カテゴリー 5)
PRIFNW2	100Base マルチプロトコル Ethernet I/F カード	

マニュアルペーパーカッター

ロール紙や長尺紙への印刷を行う場合に、印刷の済んだ用紙を切り離すためのカッターユニットです。

型　番	名　　称
MJ80MPC	マニュアルペーパーカッター

PostScript ソフトウェアインタープリタ

Macintoshと接続したエプソンプリンタをPostScriptプリンタとしてお使いいただくためのソフトウェアです。オフセット印刷機色のシミュレーション機能を搭載しています。

型　番	名　　称
MJCPSR4	CPSソフトリッパー4

専用紙

専用紙は、用途に合わせて以下のものを用意しております。ご購入前に必ず、用紙種類、サイズ、型番を確認してください。

1999年5月1日現在

用紙種類	サイズ（枚数）	型番
スーパーファイン専用紙	B５（100枚）	KB5100SF
	A４（100枚）	MJA4SP1
	B４（100枚）	MJSP7N
	A３（100枚）	MJA3SP1
	A３ノビ（100枚）	MJSP8N
	A２（30枚）	MJSP11
	長尺紙*1（10枚）	MJSP14
	ロール紙*2	MJROLL1
	ハガキ（50枚）	MJSP5
	A４ラベルシート（10枚）	MJA4SP5
スーパーファインキャンバスクロス	A２サイズ5枚相当	MJSFCVC
スーパーファイン専用光沢紙	A４（20枚）	MJA4SP3
	A３（20枚）	MJA3SP3
	A３ノビ（20枚）	MJA3NSP3
	A２（20枚）	MJA2SP3
	ハガキ（20枚）	MJHSP3
ファイン専用紙	A４（100枚）	MJA4SP2
	B４（100枚）	MJSP9N
	A３（100枚）	MJA3SP2
	A３ノビ（100枚）	MJSP10N
	A２（30枚）	MJSP12
	長尺紙*1（10枚）	MJSP15
	ロール紙*2	MJROLL2
スーパーファイン専用光沢フィルム	A４（20枚）	MJA4SP6
	A３ノビ（20枚）	MJA3NSP6
	A６（10枚）	MJA6CP1
専用ＯＨＰシート	A４（30枚）	MJOHPS1N
スーパーファイン専用バックライトフィルム	A３（10枚）	MJA3SP4
	A２（10枚）	MJA2SP4

*1 420mm(A2幅) × 2500mm(2.5m)　　*2 420mm(A2幅) × 15000mm（15m）

インクカートリッジ

型　番	名　称
MJIC9Y	イエローインクカートリッジ
MJIC9M	マゼンタインクカートリッジ
MJIC9C	シアンインクカートリッジ
MJIC9Bk	黒インクカートリッジ

通信販売のご案内

EPSON製品の消耗品･オプション品･マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は､以下の通信販売をご利用ください。

お申し込み方法

エプソンOAサプライ株式会社にてお受けしております。

お電話で	**フリーダイヤル：0120-251-528** **受付時間 AM9:30～PM6:15(土・日・祝祭日を除く)**
FAXで	**フリーダイヤル：0120-557-765** **24時間受付** **次ページの「FAXオーダーシート」をコピーし、必要事項をご記入の上、ご注文ください。**
インターネットで	**http://www.epson-supply.co.jp**

＊電話番号のかけ間違いにご注意ください。

お届け方法

当日配送	当日PM4:30までのご注文受付分は、即日配送いたします。(在庫分のみ)
お届け予定日	本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払いください。
クレジット	UC、JCB、VISA、MC、DC、NICOS (支払回数は、NICOSのみ1・2・3・6・10・15・20回。それ以外は1回のみ)
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります。 (新規お取り引きの場合は､事前にご登録が必要です。下記までご連絡ください。) 連絡先電話番号：0120-251-528

送料

お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は全国どこでも送料は無料
5,000円未満の場合は全国一律525円(消費税込)

消耗品カタログのご請求

消耗品のカタログをお送りいたします。上記の電話・FAX・インターネットにてお送り先をご連絡ください。

FAXオーダーシート

エプソンOAサプライ株式会社 行

ご発注日　　年　　月　　日

※このページをコピーしてご利用ください。
※ご注文方法については、前ページのご案内をお読みください。

オーダーシート枚数　合計　　枚の　　枚目

●個人でのお申し込み

フリガナ お名前	TEL.　（　）　FAX.　（　）
	E-mail
ご住所　〒	

●法人でのお申し込み

フリガナ 貴社名　　部署名	
ご担当者名	E-mail
TEL.　（　）	FAX.　（　）
ご住所　〒	

●お申し込み商品

商品名	申込番号	数量	標準価格(単価)	小計(数量×標準価格)

●お支払い方法

●ご希望のお支払方法をチェックしてください。

□クレジット　□代金引換　□銀行振込（※銀行振込は法人でのお申し込みに限ります）

●クレジットカードでのお支払をご希望の方はご記入ください。

□UC　□JCB　□VISA　□MC　□DC（1回払のみ）

□NICOS（ご希望のお支払い回数をチェックしてください。）
支払回数　□1回　□2回　□3回　□6回　□10回
□15回　□20回　□リボルビング払い

カード会員番号（左詰めでご記入ください）

カード有効期限（西暦）20　　年　　月

お買上げ合計金額	
消費税	
送料（税込み）	
お支払金額合計	

お申込みFAX番号

0120-557-765

または 03-3258-7690/03-3258-1282

★24時間受付★土・日・祝祭日の受付分は翌営業日の手配となります。

●夜間指定（PM6:00～8:00）□する　□しない　**●ご希望配達日**　月　日

●お買い上げ合計が5,000円未満の場合は送料525円が掛かります。（標準価格）

NO.M9904001

インターフェイスカードの取り付け

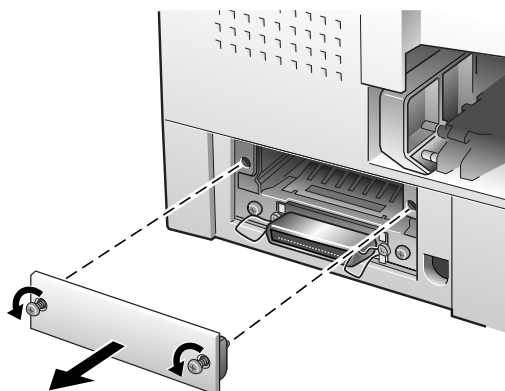
取り付けにはプラスドライバが必要です。あらかじめご用意ください。

1 **プリンタの電源スイッチをオフにします。**

2 **ケーブル類を取り外します。**

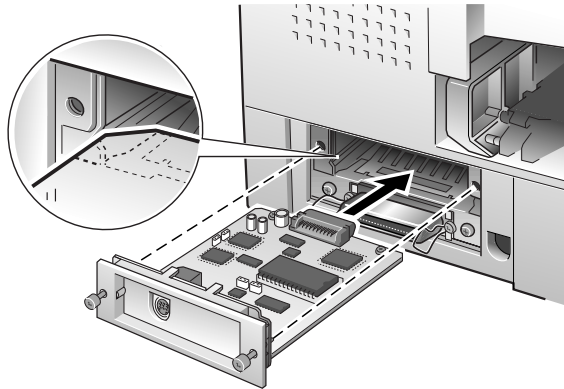
電源プラグをコンセントから抜き、プリンタに接続されているインターフェイスケーブルを取り外します。

インターフェイスカードの取り付けは、必ず電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外してから行ってください。ケーブル類を接続したまま作業を行うと、プリンタまたはコンピュータが故障する原因となります。

3 **コネクタカバーのネジを、プラスドライバを使って取り外します。**

4 **インターフェイスカードに付いているディップスイッチやジャンパスイッチの設定を確認します。**

詳細は、インターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

5 インターフェイスカードを、プリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。

コネクタが接続されるまで、奥までしっかり押し込みます。

6 インターフェイスカードの両側をネジで固定します。

7 インターフェイスカードにインターフェイスケーブルを接続します。

ケーブルにFG線（グランド線）が付いている場合は、パラレルインターフェイスコネクタ横にあるFG線取り付けネジを使って固定します。

8 プリンタの電源スイッチがオフであることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

以上でインターフェイスカードの取り付けは終わりです。

シリアルインターフェイスカードについて

本機にシリアルインターフェイスカード(PRIF3)を取り付けて使用する場合の転送速度、X-ON/OFF 送出タイミングおよびエラー処理は次のとおりです。

機 能	説 明
転送速度	600BPS (*1)、1200BPS、1800BPS、2400BPS、4800BPS、9600BPS、19200BPS
X-ON/OFF 送出タイミング	・X-OFF コードおよび DTR 信号の出力 入力データバッファの空き容量が 256 バイト以下になったとき ・X-ON コードおよび DTR 信号の出力 入力データバッファの空き容量が 512 バイト以下になったとき
エラー処理	・パリティエラーが発生したとき、＊を印字します。 ・その他のエラーが発生したとき、オーバーランエラーや、フレーミングエラーなどは無視します。

ポイント

- その他の内容は、PRIF3 の取扱説明書をご覧ください。
- 自動インターフェイス選択をしている場合、同時に複数のインターフェイスにデータを送らないでください。正常に印刷できないことがあります。

*1 BPS　：1 秒あたりのデータの転送量（Bit Per Second）

付録

●印刷を高速化するには 174
●各種機能の設定 180
●プリンタを輸送するときは 190
●プリンタのお手入れ 196
●プリンタドライバのバージョンアップ 197
●セルフテスト 200
●ドライバフロッピーディスクの作成 202
●16 進ダンプ 203
●英数カナ文字コード表 204
●漢字コード表 206
●サービス・サポートのご案内 217
●プリンタの仕様 220
●用語集 238

印刷を高速化するには

カラー印刷には時間がかかります。特に使用するアプリケーションソフトのデータ処理能力に大きく依存しますが、お使いのコンピュータの処理能力によっても印刷速度は異なります。

ここでは、設定などにより印刷時間を短縮するための方法をいくつか紹介します。

●下描きはドラフト印刷（180DPI）を使用する

スーパーファイン印刷（720DPI）は美しくきれいに印刷できますが、印刷時間は解像度に比例して長くなります。解像度が高い分、データ量が多くなるためにデータ処理時間がかかってしまうためです。下描きなどはドラフト印刷で出力することをお薦めします。 画質は多少粗くなりますが、 出力時間を大幅に短縮することができます。印刷品質に応じて使い分けることにより、 印刷時間効率が大幅に向上します。

●画像データの解像度を必要以上に上げない

画像データの解像度は、 出力機器の解像度に応じて決めるのが最良です。 スーパーファイン印刷（720DPI）で出力する場合の最適解像度は360DPIです。これ以上データの解像度を上げても、 画質はほとんど変わりません。
スキャナでの入力解像度も、上記の値を目安にしながら、用途に応じた解像度を利用してください。

●横長画像はアプリケーションソフトで縦長に回転して印刷する

横長画像（用紙方向も横）を印刷するときは、アプリケーションソフトで縦長に90度回転（アプリケーションソフトがこの機能に対応している場合のみ可能）してから、用紙方向も縦長にして印刷しましょう。横長画像を印刷の画面で「縦」に設定（ローテート）して印刷するよりも、 高速に出力できます。

Windows95をお使いの場合

データの転送方法を変更することにより、印刷を高速化することができます。

DMA転送

パラレルポートのコントローラとしてECPコントローラチップを搭載したDOS/V機（一部の機種を除く）の場合、DMA転送(*1)という方法によって、データ転送が3～4倍速くなり、プリンタ性能を十分に活用することができます。

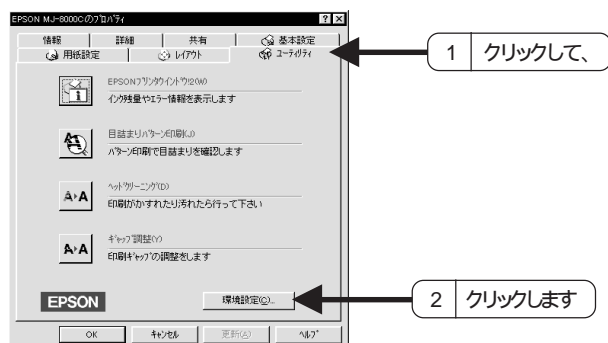
ポイント

- お使いのコンピュータにECPコントローラチップが搭載されているかどうか、またDMA転送が可能かどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- PC-9801/PC-9821シリーズのコンピュータでは、ご利用になれません。

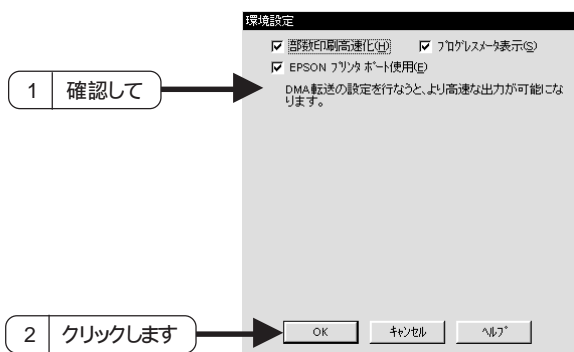
1 **スタート ボタンをクリックし、[設定(S)]の中の[プリンタ(P)]をクリックします。**

2 **MJ-8000Cをクリックし、[ファイル(F)]の[プロパティ(R)]をクリックします。**

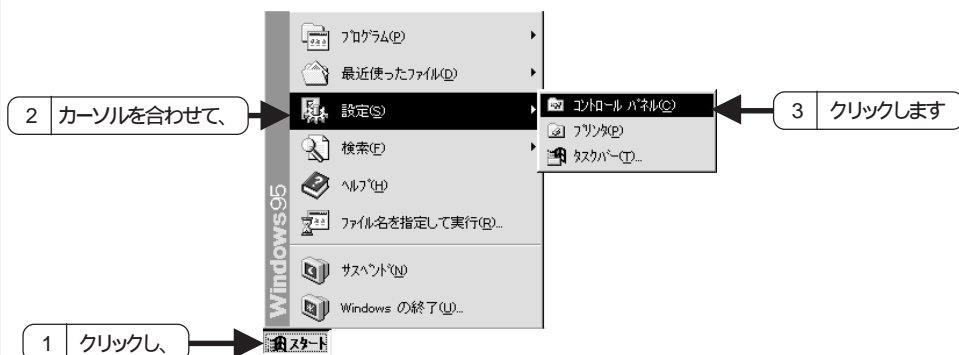
*1 DMA転送：　CPUを介さずに、直接メインメモリと周辺装置間でデータをやり取りする転送方法。

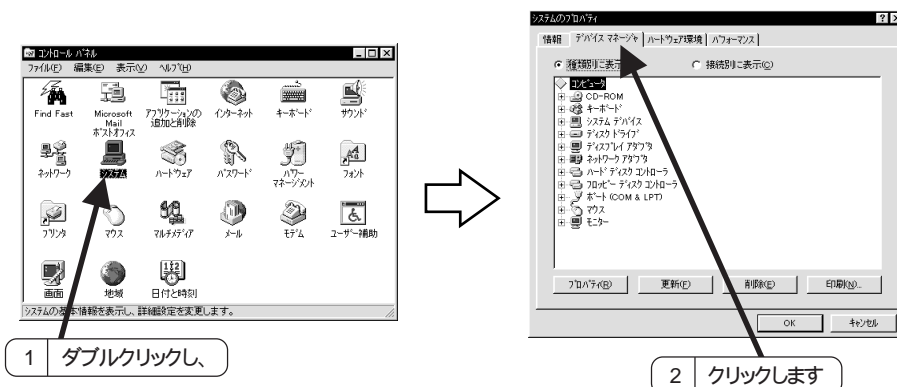
3 「ユーティリティ」タブをクリックし、環境設定 ボタンをクリックします。

4 「DMA 転送」の状態を確認し、 OK ボタンをクリックします。

「DMA 転送で印字します」	すでに DMA 転送が設定されています。 OK ボタンをクリックして設定を終了してください。
「DMA 転送の設定を行うと、 より高速な出力が可能になります。」	次のステップに進みます。
何も表示されない場合	DMA 転送はご利用になれません。

ポイント

- 上記ステップで何も表示されない場合、コンピュータの BIOS 設定でパラレルポートを「ECP」または「ENHANCED」に設定すると、「DMA転送」による印字が可能になる場合があります。各コンピュータメーカーに DMA 転送が可能かどうかお問い合わせの上、各コンピュータの取扱説明書にしたがって BIOS のパラレルポート設定を行ってください。
- BIOS のパラレルポート設定は、以下の手順で行ってください。
  ① MJ-8000C のプリンタドライバを削除します。
  ② BIOS のパラレルポートを設定します。
  ③プリンタドライバを再インストールします。

5

スタート ボタンをクリックし、[設定(S)]にカーソルを合わせ、[コントロールパネル(C)]をクリックします。

6

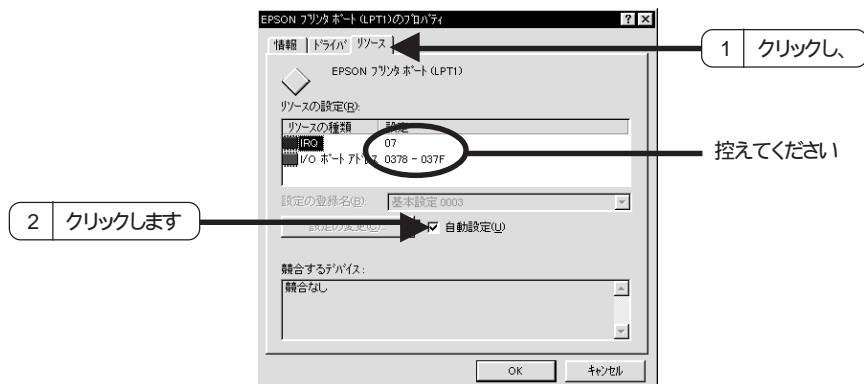
[システム]アイコンをダブルクリックし、[デバイスマネージャ]タブをクリックします。

7

[ポート(COM&LPT)]アイコンをダブルクリックし、MJ-8000Cが接続されているポートをダブルクリックします。

プリンタの接続先を変更していない場合は 「LPT1」 を選択します。

印刷を高速化するには

8 [リソース]のタブをクリックし、[自動設定(U)]のチェックをクリックして外します。

自動設定時に設定されているI/Oポートアドレスが、次のステップで必要になります。メモ用紙などに控えておいてください。

9 [設定の登録名(B)]のリストボックスの中から、自動設定時に設定されていたI/O ポートアドレスが変更されずに「DMA」「IRQ」の設定が表示される基本設定を探します。

10 OK ボタンをクリックします。

これで、データの転送方法が「DMA転送」に変更されました。

ポイント

- BIOS の設定を変更した場合は、プリンタドライバを一旦削除してから再度インストールしてください。
- 一部のコンピュータでは、上記の設定をしたにもかかわらずDMA転送がご利用になれない場合があります。お使いのコンピュータのメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせください。

Macintosh をお使いの場合

Macintosh側のデータ処理を高速化することにより、印刷時間を短縮する方法を紹介します。

●システムメモリの空き容量を増やす

付属のプリンタドライバはMacintosh本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。
プリンタドライバが、必要なシステムメモリを確保できない場合は、ハードディスクドライブを作業領域として利用するため、データの処理が遅くなります。 高速なデータ処理のためには、システムメモリ上に十分な作業領域が必要です。
[アップルメニュー]から[このMacintosh（コンピュータ）について]を開き、[最大未使用ブロック]のサイズを確認してください。 A4 フルカラーの印刷には、
　バックグラウンドプリント切のとき　5MByte 以上（推奨 8MByte 以上）
　バックグラウンドプリント入のとき　10MByte 以上（推奨 16MByte 以上）
の[最大未使用ブロック]が必要です。 A3 では A4 の 1.5 倍、A2 では A4 の 2 倍が目安となります。
システムメモリの空き容量を増やすには、 以下のような方法があります。

- 他のアプリケーションソフトを終了させる。
- アプリケーションソフトの使用メモリを小さくする（初期値にする）。
- Macintosh 本体にメモリを増設する。

●仮想メモリを使用しない

プリンタドライバはデータを印刷する際にメモリ上で画像処理を行います。その処理をメインメモリ（RAM）上で行うか、仮想メモリ（ハードディスク）を使用するかによって印刷時間に差が出ます。 メインメモリが十分にある場合は、 仮想メモリの機能をOFF にしてください。

仮想メモリを OFF にするには
①アップルメニューから「コントロールパネル」を選択し、その中の「メモリ」を選択します。
②「メモリ」ウィンドウで、仮想メモリのラジオボタンを「切」に設定します。

●インターフェイスを替える

Macintoshとプリンタを接続するインターフェイスの種類によって印刷速度が異なります。 これは、 インターフェイスによってデータの転送速度が異なるためです。
本機に接続できるインターフェイス（I/F）には次の 3 種類があります。

高速シリアル I/F	本機に標準装備されているインターフェイスです。約1.8MBPSの高速データ転送が行えますので、シリアル接続が可能な場合は、LocalTalk接続/EtherTalk接続より、このインターフェイスを使用しての接続をお薦めします。
LocalTalk I/F	ネットワーク用のインターフェイスです。データの転送速度は約230KBPSですので、大量のデータ転送には時間がかかります。
EtherTalk I/F	ネットワーク用のインターフェイスです。LocalTalk I/F と比較して、高速にデータ転送することが可能です。（データの転送速度は、構築されているネットワーク環境により大きく異なります。）

各種機能の設定

プリンタの持つ各種機能の設定は、通常プリンタドライバから実行できるため、プリンタ本体側で設定する必要はほとんどありません。
ただし、利用したい機能およびお使いのアプリケーションソフトの種類よっては、プリンタ本体側で設定する必要があります。
また、本プリンタに対応していないDOSアプリケーションソフトで、各種機能を設定すると正しく印刷できるようになる場合があります。

設定方法には次の2種類があります。

- プリンタの操作パネルで設定する方法
- パネル設定ユーティリティ「EPSON Remote!」を利用する方法(DOSでご利用の場合)*

* 「EPSON Remote!」による設定方法は「EPSON Remote!について」をご覧ください。
  ☞ 本書「EPSON Remote!について」91ページ

ここでは、各機能の詳しい説明と、操作パネルでの設定方法について説明します。

- **現在設定されている内容を確認したいときは、用紙種類 スイッチを押しながら電源スイッチをオンにしてください。プリンタが、設定内容を印刷します。この場合は、印刷が終わったら、必ず一度電源スイッチをオフにしてください。**
- **操作パネル上のスイッチ、EPSON Remote!のどちらで設定を変更しても、最後に設定した内容が有効になります。**

変更できる項目と初期状態

次の項目がプリンタの操作パネル、あるいはEPSON Remote!で変更できます。
操作パネルでの設定方法は、

☞ 本書 「操作パネルでの設定変更」 187ページ

EPSON Remote!での設定方法は、

☞ 本書「スタートアップユーティリティ/設定ユーティリティの使い方」94ページ

初期項目初期状態

設定項目	操作パネル	EPSON Remote!		初期状態
	設定値変更モードでスイッチを押す	スタートアップユーティリティ	設定ユーティリティ	
印字方向	◎	◎	○	自動
書体	◎	◎	○	自動
文字ピッチ	×	○	×	10CPI
文字品位	×	◎	×	LQ
文字コード表	◎	◎	×	カタカナ
縮小印刷	◎	◎	○	100%
縮小時印字桁数	◎	○	×	標準
高速印字	◎	◎	○	OFF
給紙位置	×	◎	○	8.5mm
ページ長	×	◎	×	最大
給紙位置(連続紙)	×	◎	○	8.5mm
ページ長(連続紙)	◎	◎	×	11インチ
改行量	×	○	×	1/6インチ
自動改行	◎	◎	×	OFF
ミシン目スキップ	◎	◎	×	OFF
自動ティアオフ	◎	◎	×	OFF
長尺紙モード	◎	◎	○	OFF
I/F	◎	◎	×	自動
I/F固定解除時間	◎	◎	×	10秒
タイムアウト印刷	◎	◎	×	ON
ESC/Pスーパー	◎	◎	○	ON
パラレルI/Fモード	◎	×	×	高速

◎:電源をオフにしても保持される設定(初期設定値)です。毎回同じ設定で使用する場合は、初期設定値を変更すると便利です。
○:電源をオフにするまで有効となる設定です。いろいろな設定で使用する場合は、設定ユーティリティで印刷作業ごとに変更すると便利です。
×:設定できない設定です。

各設定項目の機能

変更できる設定項目の詳しい説明は、次のとおりです。
（＊ 印の付いた設定項目は、EPSON Remote!からのみ設定できます。）

印字方向

印刷時の印字方向を選択します。

自動：　プリンタ自身が、印刷データに合わせて最適な印刷結果になるように、単方向印字と双方向印字を自動的に切り替えます。

双方向：　常に双方向で印字します。

単方向：　常に単方向で印字します。プリントヘッドは必ず右端に戻ってから印字するので、印字速度は遅くなりますが、印刷品質、特に色合いなどが均一になります。

書体

書体を選択します。

自動：　アプリケーションソフトが指示する書体で印字します。通常はこの設定を使用してください。

明朝：　使用する書体を明朝体に固定します。（英数カナ文字はローマン）

ゴシック：　使用する書体をゴシック体に固定します。（英数カナ文字はサンセリフ）

文字ピッチ（＊）

英数カナ文字のピッチを選択します。

10CPI：25.4mm{1 インチ}あたり 10 文字を印刷します。

12CPI：25.4mm{1 インチ}あたり 12 文字を印刷します。

15CPI：25.4mm{1 インチ}あたり 15 文字を印刷します。

17CPI：25.4mm{1 インチ}あたり 17 文字を印刷します。

20CPI：25.4mm{1 インチ}あたり 20 文字を印刷します。

プロポーショナル：文字幅に合わせた文字ピッチで印刷します。例えば、「i」の間隔はせまく、「w」の間隔は広くなります。

文字品位（＊）

文字の印字品質を選択します。

LQ：　高品位文字

ドラフト：　ドラフト文字

文字コード表

英数カナ文字コード表として使用するコード表を選択します。
カタカナコード：日本版アプリケーションソフトを使用するときに選択します。
グラフィック／マルチリンガルコード表：
海外版アプリケーションソフトを使用するときに選択します。

縮小印刷

文書全体を、80％または50％に縮小して印刷します。
- 80％縮小の場合：B3→A3、A3→B4、B4→A4、A4→B5
- 50％縮小の場合：A1→A3、B2→B4、A2→A4、B3→B5、B4→B6

Windowsドライバ、Macintoshドライバ使用時は、縮小印刷の設定は無効となります。プリンタドライバ上で設定してください。

縮小時印字桁数

縮小印刷を設定しているときの最大印字桁数を選択します。

標準：　プリンタが印字可能な最大桁数に設定します。50％縮小印刷では160桁に、80％縮小印刷では100桁に設定されます。
80桁：　50％縮小印刷、80％縮小印刷ともに80桁に設定されます。
136桁：　50％縮小印刷では136桁に、80％縮小印刷では100桁に設定されます。

ほとんどの場合、標準の設定で問題ありません。
リスト出力の縮小印刷では通常印刷時と異なる桁数で印字されることがあります。このような場合は、通常印刷での桁数と同じ桁数を設定します。

高速印字

通常より少ないドット数で印刷を行うことにより、通常より高速で印刷します。インク節約にもなるので、試し印刷に適しています。

- **縮小印刷と高速印字は同時に設定することはできません。**
- **Windowsプリンタドライバ、Macintoshプリンタドライバ使用時は、高速印字の設定は無効になります。**

給紙位置（＊）

単票用紙のページ先頭位置（給紙して印刷する位置）を設定します。
8.5mm：　用紙の上端から 8.5mm の位置をページ先頭位置とします。
22mm：　用紙の上端から 22mm の位置をページ先頭位置とします。

ページ長（＊）

文書の 1 ページの長さを指定します。

給紙位置（連続紙）（＊）

連続紙のページ先頭位置（給紙して印刷する位置）を設定します。
3.0mm：　用紙の上端から 3.0mm の位置をページ先頭位置とします。
8.5mm：　用紙の上端から 8.5mm の位置をページ先頭位置とします。
28.4mm：用紙の上端から 28.4mm の位置をページ先頭位置とします。

ページ長（連続紙）

連続紙のページ長（ミシン目から次のミシン目までの長さ）を選択します。ティアオフ機能やミシン目スキップ機能が正しく働くように、使用する用紙に合ったページ長を選択してください。
11 インチ：ページ長を 11 インチに設定します。
12 インチ：ページ長を 12 インチに設定します。
その他：通常は選択できません。 特殊な出荷時設定の場合のみ選択できます。

改行量（＊）

1 行の改行量を指定します。

自動改行

CR（キャリッジリターン）コードが入力されたときに改行するかどうかを設定します。
ON：　改行します。
OFF：　改行しません。

ミシン目スキップ

ミシン目スキップとは、連続紙のミシン目をはさんで1インチ(25.4mm)分、飛び越えて印刷することをいいます。 ミシン目の上に印刷することを避けられます。
ON：　ミシン目スキップを行います。
OFF：　ミシン目スキップは行いません。

自動ティアオフ機能

連続紙、または長尺紙／ロール紙に印刷する際に、自動ティアオフ機能を使うかどうかを設定します。

ON：　自動ティアオフ機能を使います。印刷後に用紙を自動的にプリンタ前方（用紙カット位置）に送り出します。

OFF：　自動ティアオフ機能を使いません。連続紙タイプのラベル紙を使用するときは、必ずこの設定にしてください。

☞ 本書「用紙の切り離しについて」115 ページ

長尺紙モード

長尺紙、ロール紙に印刷するかどうか設定します。

ON：　長尺紙、ロール紙に印刷するときは、必ずこの設定（ON）にします。

OFF：　長尺紙、ロール紙以外に印刷するときに設定します。

I/F（インターフェイス）

プリンタに複数のコンピュータを接続した場合に、インターフェイス（ポート）を選択できます。

自動：　プリンタはデータを受信したインターフェイスを自動的に判別し、印刷します。

パラレル：　標準パラレルインターフェイス固定となり、インターフェイスを自動判別しません。この設定のとき、標準シリアルインターフェイスおよびオプションで取り付けたインターフェイスカードは使用できません。

シリアル：　Macintosh 専用です。
標準シリアルインターフェイス固定となり、インターフェイスを自動判別しません。この設定のとき、標準パラレルインターフェイスおよびオプションで取り付けたインターフェイスカードは使用できません。

オプション：オプションで取り付けたインターフェイスカード固定となり、インターフェイスを判別しません。この設定のとき、標準パラレル／シリアルインターフェイスは使用できません。

I/F 固定解除時間

I/F（インターフェイス）で「自動」が選択されているときの切り替えタイミングを設定します。現在動作中のインターフェイスは、データが途絶えてからここで設定したウェイト時間経過した後に、再度インターフェイスを選択し直すウェイト状態になります。ウェイト状態になった後、別のインターフェイスでデータを受信した場合、そのインターフェイスに切り替わります。

30 秒：　ウェイト時間を 30 秒にします。

10 秒：　ウェイト時間を 10 秒にします。

タイムアウト印刷

受け取ったデータを、ある一定時間が経過した際に自動的に印刷するかどうかを設定します。

ON：　ある一定時間以上データが途切れた場合に、プリンタは自動的に受け取り済みのデータを印字します。

OFF：　時間による自動印字を行いません。 ネットワーク環境の中で使用するときは、 この設定にします。

ESC/P スーパー

コンピュータまたは使用するアプリケーションソフトのプリンタ設定により設定を変更します。

☞ 本書 「DOS でのご使用にあたって」 88 ページ

ON：　ESC/P スーパー機能をオンに設定します。

OFF：　ESC/Pスーパー機能をオフに設定します。海外版ソフトウェアを使用するときなど、 この設定にします。

ＮＥＣコンピュータをＤＯＳでお使いの方へ
ESC/Pスーパー機能は、NEC PC-PR201Hとは最小分解能と漢字構成ドットが次のように違うため、印刷結果が多少異なる場合があります。

相違点	本プリンタ	PC-PR201H
最小分解能(インチ)	1／360	1／160
漢字構成ドット（横×横）	48 × 48	22 × 22

画面ハードコピー、縦罫線、グラフィックなどの縦方向の連続印刷は、PC-PR201Hに比べて約８／９倍になることがあります。しかし、プリンタのページ長には影響ありません。

パラレル I/F モード

パラレルインターフェイスの通信速度を選択します。

高速：　高速にデータ通信を行います。 通常はこの設定で使用してください。

標準：　標準の速度でデータ通信を行います。「高速」に設定していて正常に印刷できない場合に設定します。

操作パネルでの設定変更

操作パネルを使って、プリンタの各種機能の設定値を変更できます。

1 **A4縦サイズの用紙を2枚以上オートシートフィーダにセットし、電源をオフにします。**

2 **用紙種類 スイッチを押したまま、電源スイッチをオンにします。**

プリントヘッドが動きはじめるまでスイッチを押したままにしてください。(約 2 秒後、設定値変更モードに入ります。)
プリンタは自動的に給紙して現在設定されている内容と設定方法の説明を印刷します。

3 **微小送り↑ スイッチを押して、変更したい設定項目を選択します。**

各項目は、インクエンド 💧 イエロー、インクエンド 💧 マゼンタ、インクエンド 💧 シアンの 3 つのランプの点灯状態で表示されますので、表を参照して、 微小送り↑ スイッチを必要な回数押してください。

設定項目

点灯　点滅　■ 消灯

設定項目 ＼ ランプ	インクエンド イエロー	インクエンド マゼンタ	インクエンド シアン
印字方向	消灯	消灯	消灯
書体	点灯	消灯	消灯
文字コード表の選択	点滅	消灯	消灯
縮小モード	消灯	点灯	消灯
縮小モードでの最大印字桁数	点灯	点灯	消灯
高速印字モード	点滅	点灯	消灯
ページ長（連続紙）	消灯	点滅	消灯
自動改行	点灯	点滅	消灯
ミシン目スキップ	点滅	点滅	消灯
自動ティアオフ	消灯	消灯	点灯
長尺紙	点灯	消灯	点灯
I/F 選択	点滅	消灯	点灯
I/F 固定解除時間	消灯	点灯	点灯
タイムアウト印刷	点灯	点灯	点灯
ESC/P スーパー	点滅	点灯	点灯
パラレル I/F モード	消灯	点滅	点灯

用紙種類 スイッチを押して、変更したい設定項目の内容を選択します。

用紙種類 スイッチを押すたびに設定項目の内容が変わります。各項目は、普通紙、ファイン専用紙の2つのランプの点灯状態で表示されますので、次の表を参照して、スイッチを必要な回数押してください。

設定項目の内容

□点灯　◩点滅　■消灯

設定項目	設定項目の内容	普通紙ランプ	ファイン専用紙ランプ
印字方向	自動	■	■
	双方向	□	■
	単方向	◩	■
書体	自動	■	■
	明朝体	□	■
	ゴシック体	◩	■
文字コード表の選択	カタカナコード表	■	■
	拡張グラフィックコード表	□	■
	マルチリンガル	◩	■
縮小モード	100%	■	■
	80%	□	■
	50%	◩	■
縮小モードでの最大印字桁数	標準	■	■
	80 桁	□	■
	136 桁	◩	■
高速印刷モード	オフ	■	■
	オン	□	■
ページ長（連続紙）	11 インチ	■	■
	12 インチ	□	■
※	その他	◩	■
自動改行	オフ	■	■
	オン	□	■
ミシン目スキップ	オフ	■	■
	オン	□	■
自動ティアオフ	オフ	■	■
	オン	□	■
長尺紙	オフ	■	■
	オン	□	■
I/F 選択	自動	■	■
	パラレル	□	■
	シリアル	◩	■
	オプション	■	□
I/F 固定解除時間	10 秒	■	■
	30 秒	□	■
タイムアウト印刷	オフ	■	■
	オン	□	■
ESC/P スーパー	オフ	■	■
	オン	□	■
パラレル I/F モード	高速	■	■
	標準	□	■

※通常は選択不可。特殊な出荷時設定の場合のみ選択可。

変更したい項目がいくつかある場合には、ステップ 3 とステップ 4 を繰り返します。

変更終了後、電源スイッチをオフにします。

変更された設定内容が、新たな設定値としてプリンタに記憶されます。

ポイント

電源スイッチをオフにすると、設定値変更モードが終了します。変更した設定内容は、次に変更するときまで記憶されます。

プリンタを輸送するときは

プリンタを輸送するときは、次の手順に従ってインクカートリッジを取り外し、プリンタを衝撃などから守るために十分に注意して梱包してください。

輸送時のインクカートリッジの取り外し

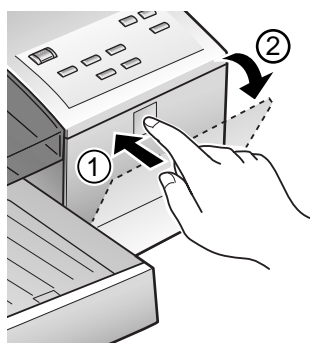
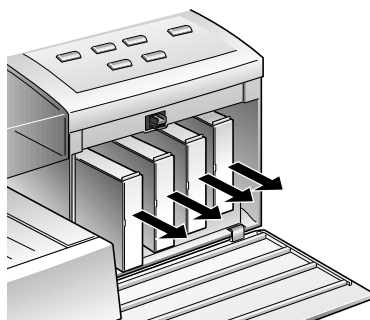
輸送時には、インクカートリッジをすべて取り外してください。

プリンタを輸送するときは、必ずすべてのインクカートリッジを取り外し、インク吸引処理を完全に行ってください。インクカートリッジを付けたまま、またはインク吸引処理が完了しないままでプリンタを輸送すると、プリンタ内部がインクで汚れます。

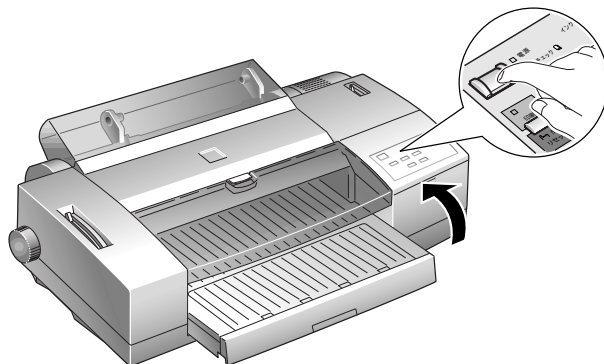
1. **プリンタの電源スイッチをオンにします。**

2. **プリンタから用紙を取り除きます。**

   用紙がプリンタ内に残っている場合は、給紙／排紙 スイッチを押して排出します。給紙トレイにセットされている用紙があれば、取り除きます。

3. **インクカートリッジカバーの上部（Pushの刻印）を押し、カバーを手前に開けます。**

4個のインクカートリッジを全て取り外します。

5

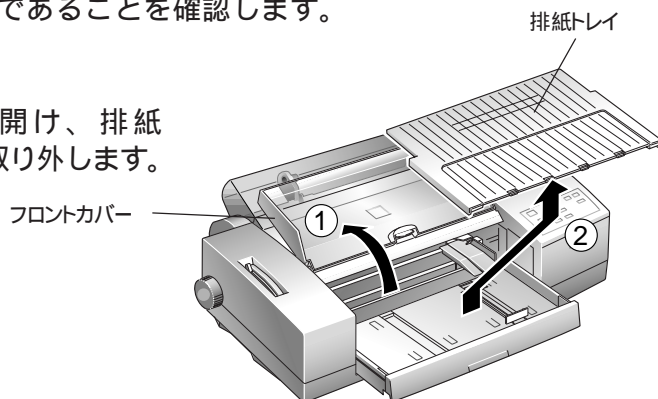
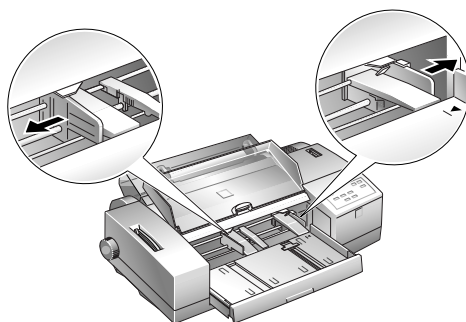
インクカートリッジカバーを閉じて電源スイッチをオフにします。

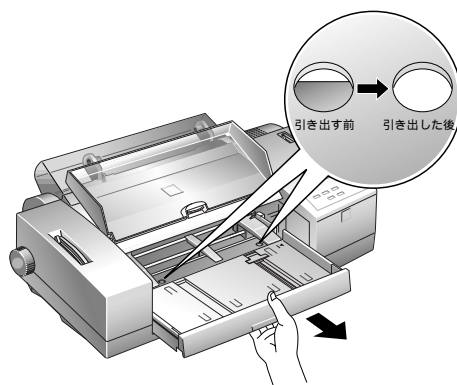
インクカートリッジをすべて取り外して電源スイッチをオフにすると、自動的にプリンタ内のインク吸引処理が行われ、印刷可ランプが点滅します。
印刷可ランプの点滅が止まればインク吸引処理は完了です。

輸送時の梱包

梱包する前に、必ずインクカートリッジをすべて取り外してください。

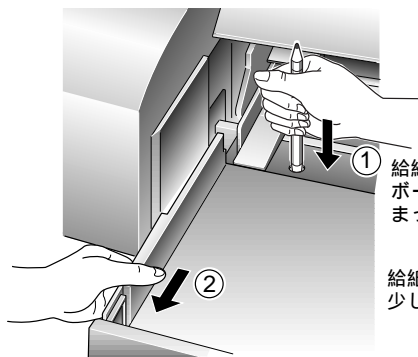
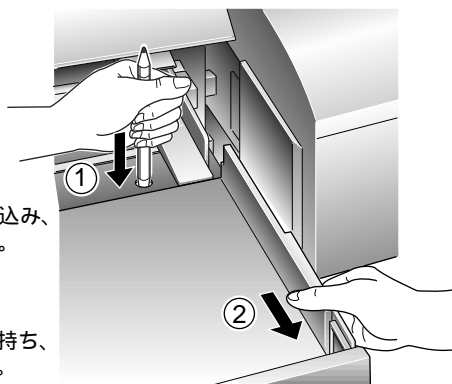
☞ 本書「輸送時のインクカートリッジの取り外し」190 ページ

1. **電源スイッチがオフであることを確認します。**

2. **フロントカバーを開け、排紙トレイを持ち上げて取り外します。**

3. **左右のエッジガイドを、それぞれ両端に移動します。**

4. **給紙トレイの後端押さえを持って、少し手前に引き出します。**

後端押さえを引き出すと、給紙トレイ先端に設けられている穴の底をふさいでいる部分がずれて、この穴を通してプリンタ本体側の給紙トレイ固定用の突起が見えるようになります。

給紙トレイの後端押さえを持ち、手前に少し引きだします。

5

給紙トレイ先端の穴の片方に、ボールペンなどを差し込み、プリンタ側の給紙トレイ固定用突起を下に押しながら、給紙トレイを手前に引きます。

6

反対側も、同様にして固定を外します。

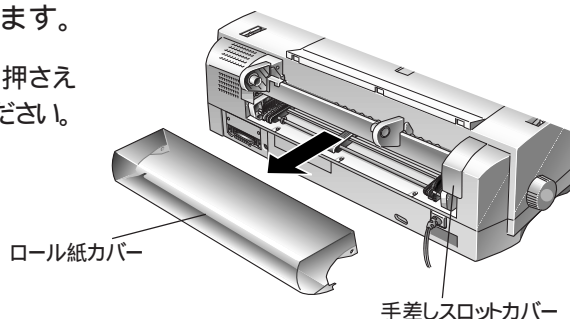
7

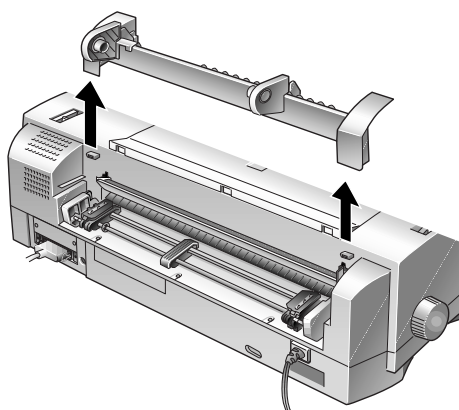
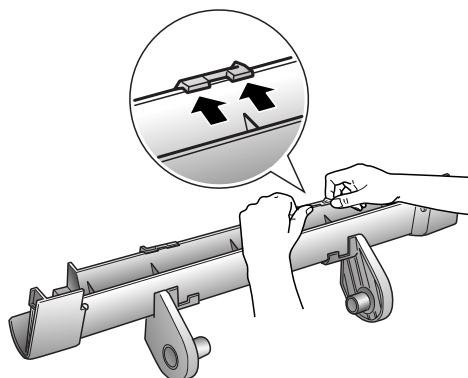
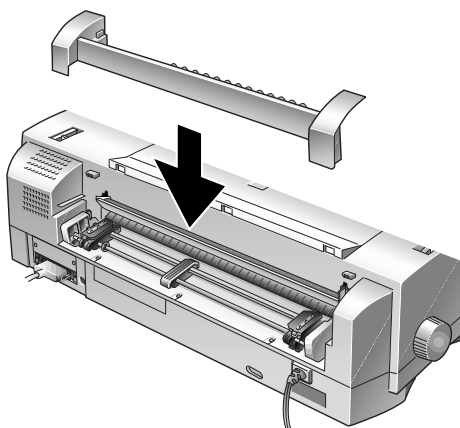
給紙トレイの両側面を持って、まっすぐ手前に引き抜きます。

8

ロール紙カバーを取り外します。

手差しスロットカバーをしっかり押さえながらロール紙カバーを引いてください。

ロール紙カバー

手差しスロットカバー

9 **プリンタからロール紙ホルダを外すために、手差しスロットカバーを上方に引いて取り外します。**

10 **手差しスロットカバーを逆さにし、ロール紙ホルダの先端を図のように押して、左右のロール紙ホルダを外します。**

11 **ロール紙ホルダを取り外した手差しスロットカバーを、プリンタ背面に取り付けます。**

12 プリンタカバーを開け､キャリッジが右端のキャッピング位置にあることを確認します。

プリンタ上部の開口部より右側の奥にキャリッジがあればキャッピングされています。キャリッジがキャッピング位置にない場合は、いったん電源スイッチをオンにしてキャッピング位置に移動したことを確認してから、再度オフにしてください。

☞ 本書 「プリントヘッドの保護」 162 ページ

13 ケーブル類を取り外します。

オプションのインターフェイスカードは、取り外す必要はありません。

14 梱包材を取り付け、プリンタを水平に梱包箱に入れます。

注意

プリンタの輸送時には、上下を逆にしないでください。上下を逆にすると、輸送後に正しく印刷できなくなる場合があります。

輸送後のプリンタの使用について

プリンタを輸送した後､梱包箱から取り出して使用可能にするまでの作業は､プリンタを購入後に初めて使用可能にする場合と同じです。

☞ セットアップガイド 「プリンタの準備」 7 ページ

輸送後の使用については､次の点に注意してください。

注意

- **取り付けるインクカートリッジは､新しいものを使用することをお薦めします｡輸送時に取り外したインクカートリッジを使用した場合､プリンタはインク残量を正しく把握できません。**
- **輸送後にインクカートリッジを取り付けると、自動的にインクの充てんが行われます。**
  初期充てんが完了するまで、電源スイッチをオフにしないでください。
  輸送のためにすべてのインクカートリッジを取り外すとプリンタ内のインク吸引処理が行われるため、輸送後のプリンタは、インクの初期充てんが完了しないと印刷可能になりません。
- **プリンタの輸送後に印刷の不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。**

☞ 本書「ヘッドクリーニング」145 ページ

プリンタのお手入れ

プリンタをいつでも良い状態で使用できるように、定期的にプリンタのお手入れをしてください。1年に数回のお手入れをお薦めします。

1 **電源スイッチをオフにして、電源コードをコンセントから抜きます。**

2 **プリンタから、用紙を取り除きます。**

3 **柔らかいブラシを使って、ほこりや汚れを注意深く払います。**

汚れがひどいときは、柔らかい布を中性洗剤を少量入れた水に浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。
最後に、乾いた柔らかい布で水気をふきとります。

注 意

- **プリンタ内部に水気が入らないように、プリンタカバーは閉めた状態でふいてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートする恐れがあります。**
- **ベンジン、シンナー、アルコール等の揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。**
- **プリンタメカニズムや電気部品に水がかからないように、注意深く扱ってください。**
- **硬いブラシを使用しないでください。プリンタの表面を傷つけることがあります。**
- **プリンタ内部に潤滑油などを注油しないでください。プリンタメカニズムが故障する恐れがあります。潤滑油が必要と思われる場合は、エプソンの修理窓口にご相談ください。**
  ＊ ご相談先は裏表紙にあります。

プリンタドライバのバージョンアップ

弊社プリンタドライバは、都度バージョンアップを行っています。
プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンになります。
数字が同じ場合は、数字の後ろについているアルファベット順が後のもの（AよりB、BよりC）が新しいバージョンになります。

ご使用のプリンタドライババージョンの確認

Windows95の場合

[EPSON MJ-8000Cのプロパティ]のウィンドウで[基本設定]のタブを選択し、右下の バージョン情報 をクリックして開いたウィンドウで[Driver Ver.]の記載部分が該当します。

WindowsNT4.0の場合

[EPSON MJ-8000C の既定値]のウィンドウで[基本設定]のタブを選択し、右下の バージョン情報 をクリックして開いたウィンドウで[Driver Ver.]の記載部分が該当します。

Windows3.1の場合

[プログラムマネージャ]から[メイン]ー[コントロールパネル]ー[プリンタ]を開きます。[プリンタの設定]のウインドウで、[組み込まれているプリンタ]から[EPSON MJ-8000C]をクリックして選択してから、右側の 設定(S) ボタンをクリックします。[EPSON MJ-8000C]のウィンドウで[基本設定]のタブを選択し、右下 バージョン情報 をクリックして開いたウィンドウで[Driver Ver.]の記載部分が該当します。

WindowsNT3.51の場合

[プログラムマネージャ]から[メイン]ー[プリントマネージャ]を開きます。[EPSON MJ-8000C]を選択し、ウィンドウ左上の[プリンタ]から[プリンタ情報]を選択します。 詳細(I) ボタンをクリックし、さらに 標準設定(J) ボタンをクリックします。[基本設定]タブを選択し、右下の バージョン情報 をクリックして開いたウィンドウの[Driver Ver.]の記載部分が該当します。

Macintoshの場合

[印刷ダイアログ]や[用紙設定ダイアログ]の上部に表示されます。

最新プリンタドライバの入手とインストール

インターネット、パソコン通信をご利用の場合

インターネット、パソコン通信にて、最新プリンタドライバのダウンロードサービスを行っております。 この場合は、ドライバは無償ですが通信にかかる費用はお客様の負担となります。 それぞれのアドレスは、本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

最新プリンタドライバのダウンロードとインストール

プリンタドライバのダウンロードを行う際には、必ず、事前に照会文（説明文）をお読みください。 照会文には、ご注意や更新方法などが記載してあります。

1 **プリンタドライバをお客様のコンピュータのハードディスク内のディレクトリ（フォルダ）にダウンロードします。ダウンロードするディレクトリ（フォルダ）内には、他のファイルがないことをお薦めします。**

2 **ダウンロードしたプリンタドライバは圧縮ファイルとなっていますので、ファイルの解凍を行います。**
Windowsの場合は、自己解凍ファイルとなっていますので、ダウンロードしたファイル名（×××.exe）をダブルクリックすると、自動的に解凍されます。
Macintoshの場合は、それぞれのファイルにより解凍方法が異なりますので、ダウンロード画面の照会文で解凍方法を確認してください。

3 **解凍してできたファイルを空のフロッピーディスクへコピーします。**
Windowsの場合は「Disk1」「Disk2」...、Macintoshの場合は「ディスク1」「ディスク2」...というフォルダが生成されますので、1つのフォルダ内のファイルを全て、1枚のフロッピーディスクにコピーしてください。

4 **コンピュータに旧バージョンのプリンタドライバがインストールされている場合は、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）してください。**

☞ 本書「プリンタドライバの削除」 Windows95　37ページ
Windows3.1　55ページ
Macintosh　85ページ

5 フロッピーディスクの1枚目をコンピュータにセットし、フロッピーディスクの中の「SETUP.EXE」(Windowsの場合)、「インストーラ」(Macintoshの場合)のアイコンをダブルクリックします。この後は、画面の指示に従ってインストールを終了してください。

フロッピーディスクでの郵送をご希望の場合

フロッピーディスクでの郵送をご希望の場合は「エプソンディスクサービス」にて承っております。郵便局へ実費をお振り込み頂き、郵送にてお送りいたします。
各種最新ドライバー一覧表、申込方法、申込用紙はFAXインフォメーションでご確認いただけます。FAX番号は、裏表紙の一覧にてご確認ください。
FAXをお持ちでないお客様には、エプソンインフォメーションセンターからの各種最新ドライバー一覧表、申込方法、申込用紙の郵送も可能です。エプソンインフォメーションセンターの電話番号は、本書裏表紙の一覧をご覧ください。

最新プリンタドライバのインストール

1 コンピュータに旧バージョンのプリンタドライバがインストールされている場合は、旧バージョンのプリンタドライバを削除(アンインストール)してください。

☞ 本書「プリンタドライバの削除」 Windows95 37ページ
Windows3.1 55ページ
Macintosh 85ページ

2 フロッピーディスクの1枚目をコンピュータにセットし、フロッピーディスクドライブ、もしくはフロッピーディスクのアイコンをダブルクリックして開きます。

3 フロッピーディスクの中には、「SETUP.EXE」(Windowsの場合)、「インストーラ」(Macintoshの場合)のアイコンがありますので、ダブルクリックします。

4 この後は、画面の指示に従ってインストールを終了してください。

セルフテスト

セルフテストとは、プリンタの動作や印刷状態を確認できる機能です。プリンタ内部で持っているデータを印刷するため、コンピュータと接続しない状態でも行えるので、プリンタ単体での確認が行えます。セルフテストはプリンタ本体のパネル操作で行います。セルフテストには以下の２種類があります。

英数カナ文字セルフテスト：カラー印刷（黒を含め7色）の確認を行いたいときに使用します。
漢字セルフテスト　　　　：モノクロ（黒色1色）印刷の確認を行いたいときに使用します。

セルフテストの手順

1　電源スイッチをオフにし、A4以上の普通紙を複数枚プリンタにセットします。

2　英数カナ文字（カラー）セルフテスト

プリンタ本体のパネルの 改行／改ページ スイッチを押したまま、電源スイッチをオンにします。プリンタが動き出す音がするまで（約２秒間）、スイッチを押したままにしてください。

漢字（モノクロ）セルフテスト

プリンタ本体のパネルの 給紙／排紙 スイッチを押したまま、電源スイッチをオンにします。プリンタが動き出す音がするまで（約2秒間）、スイッチを押したままにしてください。

3　プリンタはセルフテスト（テスト印刷）を開始します。

１枚目は用紙の先頭にページ先頭位置、用紙の下側に「ここは××行」と印刷します。
２枚目は先頭に目詰まりパターンを印刷し、続いて文字が並んで印刷されます。
この文字の印刷は、お客様がセルフテストを停止させるまで続きます。

＜英数カナ文字（カラー）２枚目例＞

```
Roman
 !"#$%&'()*+,-./0123456
!"#$%&'()*+,-./01234567
"#$%&'()*+,-./012345678
#$%&'()*+,-./0123456789
$%&'()*+,-./0123456789:
%&'()*+,-./0123456789:;
&'()*+,-./0123456789:;<
Sans Serif
'()*+,-./0123456789:;<=
()*+,-./0123456789:;<=>
)*+,-./0123456789:;<=>?
*+,-./0123456789:;<=>?@
+      56789:;<=>?@A
          89:;<=>?@AB
             <=>?@ABC
```

＜漢字（モノクロ）２枚目例＞

4 **セルフテストを停止させます。**
印刷可 スイッチを押して、印刷可ランプを消灯させると印刷が止まります。給紙／排紙 スイッチを押して、用紙を排出してください。

5 **プリンタ内に用紙が残っていないことを確認してから、プリンタの電源をオフにして、セルフテストを終了します。**

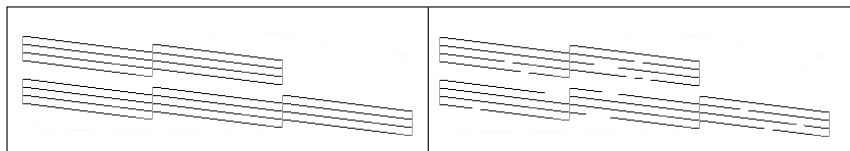
テスト結果の確認

印刷動作の確認

印刷動作が正常でなかったり、印刷ができない場合は、お手数ですがお買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。印刷が正常に行われた場合は、続いて印刷結果の確認を行ってください。

☞ ご相談先は裏表紙に記載があります。

印刷結果の確認

文字が等間隔に並んで印刷されていれば、プリンタ本体は正常です。
印刷結果がかすれていたり、文字の一部が欠けているといった場合は、インクの充てんが完全でない場合があります。2ページ目先頭に印刷されている目詰まりパターンを以下の図と比較して確認してください。

印刷結果が悪い例にあてはまる場合は、ヘッドクリーニングを行ったあと、再度、セルフテストもしくは目詰まりパターン印刷で印刷結果の回復を確認してください。回復しない場合は、上記の作業を数回、繰り返してください。

☞ 本書「ヘッドクリーニング」145 ページ
☞ 本書「目詰まりパターン印刷」143 ページ

ドライバフロッピーディスクの作成（Windows95/NT4.0）

添付のプリンタドライバは、CD-ROMでご提供しております。3.5インチのフロッピーディスクをご希望のお客様は、プリンタに同梱のご案内をお読みいただきご購入いただくか、以下の手順で、セットアップディスク作成ユーティリティを使用してフロッピーディスクを作成してください。

セットアップディスク作成ユーティリティは、お使いのコンピュータにCD-ROMドライブがなくても、お近くにCD-ROMとフロッピーディスクを使用できるコンピュータがあれば、プリンタドライバ・セットアップディスクを作成できるユーティリティです。

1 「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをコンピュータにセットします。

自動的に ❸ の画面が表示される場合は、 ❸ へ進んでください。

2 「マイコンピュータ」をダブルクリックし、CD-ROMドライブのアイコンが「Epson」に変わったのを確認して、アイコンをダブルクリックします。

3 [ドライバ・ユーティリティセットアップディスク作成]をクリックします。

4 この後は、画面の指示に従ってディスクを作成してください。

16 進ダンプ

16進ダンプは、コンピュータから送られてきたデータを、16進数とそれに対応する英数カナ文字で印刷する機能です。コンピュータからプリンタへ正しくデータが送られているかどうかが確認できるので、自作プログラムのチェックなどに使うと便利です。

1 **電源スイッチがオフであることを確かめます。**

2 **用紙をセットします。**

プリンタに用紙がセットされていない場合は、用紙をセットしてください。

3 **[改行／改頁] スイッチと [給紙／排紙] スイッチを同時に押したまま、電源スイッチをオンにします。プリントヘッドが動きはじめるまで(約 2 秒間)、スイッチを押したままにしてください。**

プリンタは用紙を給紙し、「16 進ダンプ」と印刷します。

4 **コンピュータからプリンタへデータを送ります。**

プリンタは送られてきたデータを、16 進数とそれに対応する英数カナ文字などで印刷します。

5 **印刷終了後、[印刷可] スイッチを押します。**

このとき、プリンタ内部に残っているデータを印刷します。もう一度 [印刷可] スイッチを押して、印刷しないことを確かめます。次に [給紙／排紙] スイッチを押して用紙を排出します。

6 **電源スイッチをオフにします。**

次に通常の印刷をするためには、一旦、電源スイッチを必ずオフにしてください。

英数カナ文字コード表

カタカナコード表

拡張グラフィックスコード表

マルチリンガルコード表

国際文字

漢字コード表

漢字コード表

エプソン JIS90 漢字横書き

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
20																															
21		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
22	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃
23																０	１	２	３	４	５	６	７	８	９						
24	ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
25	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
26	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
27	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
28	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸
29																															
2A																															
2B																															
2C																															
2D	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	
2E																															
2F																															
30	亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
31	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運
32	押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何
33	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙
34	粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓
35	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑
36	供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷
37	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
38	検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
39	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
3A	此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖
3B	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛
3C	次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
3D	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎
3E	勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢
3F	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真
40	澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
41	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚
42	臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多
43	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽
44	帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕
45	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛
46	董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿
47	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿
48	函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
49	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
4A	福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平
4B	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4C	漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命
4D	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与
4E	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌
4F	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
20																																
21	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
22	∪	∩									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂
23		Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ					
24	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27	Ю	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28	┼																															
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻
2E																																
2F																																
30	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
31	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
32	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
33	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
34	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
35	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
36	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
37	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
38	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
39	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降
3A	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在
3B	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止
3C	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
3D	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
3E	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤
3F	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨
40	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
41	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻
42	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
43	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
44	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊
45	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
46	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍
47	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
48	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇
49	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷
4A	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪
4B	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
4C	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅
4D	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
4E	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累
4F	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕												

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
20																															
21	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22	∇	≡		≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ				
24	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん											
25	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26																															
27	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													
28																															
29																															
2A																															
2B																															
2C																															
2D	〃	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼		≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2E																															
2F																															
30	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭
31	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応
32	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改
33	櫂	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱
34	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄
35	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京
36	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈
37	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲
38	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向
39	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込
3A	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷
3B	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時
3C	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周
3D	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償
3E	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾
3F	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾
40	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線
41	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎
42	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只
43	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵
44	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓
45	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到
46	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入
47	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦
48	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美
49	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服
4A	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋
4B	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満
4C	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒
4D	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃
4E	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯
4F																															

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
50	弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗
51	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸
52	辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區
53	咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊
54	圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒
55	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
56	屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜
57	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯
58	悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
59	戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔
5A	據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷
5B	曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
5C	椙	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椈	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰
5D	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
5E	汨	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇
5F	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘
60	燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄
61	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤
62	癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇
63	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧
64	筐	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
65	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽
66	罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶
67	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺
68	茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴
69	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓
6A	蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖
6B	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖
6C	譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎
6D	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾
6E	遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂
6F	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃
70	陜	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓
71	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
72	髫	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨
73	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽
74	堯	槇	遙	瑤	凜	熙																									
75																															
76																															
77																															
78																															
79																															
7A																															
7B																															
7C																															
7D																															
7E																															
7F																															

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F
50	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻
51	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢
52	夲	卅	丗	卉	卍	凖	卞	冂	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦
53	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
54	埒	埓	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹
55	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾
56	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇
57	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從
58	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙
59	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵
5A	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛
5B	杳	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤
5C	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝
5D	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤
5E	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭
5F	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟
60	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩
61	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣
62	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿
63	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗
64	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣
65	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅
66	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋
67	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅
68	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽
69	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣
6A	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁
6B	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅
6C	貎	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚
6D	軈	軅	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜
6E	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢
6F	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩
70	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉
71	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭
72	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱
73	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩
74																
75																
76																
77																
78																
79																
7A																
7B																
7C																
7D																
7E																
7F																

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
50	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤
51	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭
52	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽
53	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸
54	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥
55	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀
56	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛
57	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠
58	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚
59	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫
5A	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊
5B	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎
5C	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹
5D	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯
5E	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤
5F	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝
60	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎
61	痂	痏	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿
62	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍
63	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰
64	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖
65	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷
66	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨
67	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤
68	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬
69	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬
6A	衾	衰	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿
6B	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧
6C	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧
6D	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
6E	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼
6F	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	門	閇	閊	閔	閖	閘	閙
70	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
71	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃
72	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
73	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
74																
75																
76																
77																
78																
79																
7A																
7B																
7C																
7D																
7E																
7F																

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
50	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲
51	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨
52	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨
53	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉
54	壗	壤	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩
55	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓
56	巫	已	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏
57	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚
58	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛
59	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼
5A	昃	昊	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼
5B	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍
5C	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣
5D	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾
5E	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌
5F	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼
60	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱
61	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰
62	矗	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬
63	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐
64	籥	籬	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆
65	縲	縺	繆	繃	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺
66	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋
67	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙
68	菂	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈
69	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙
6A	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞
6B	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫
6C	赭	赱	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊
6D	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸
6E	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮
6F	閨	閠	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞
70	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰
71	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷
72	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈
73	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠
74																															
75																															
76																															
77																															
78																															
79																															
7A																															
7B																															
7C																															
7D																															
7E																															
7F																															

EPSON JIS90漢字縦書き

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
20																															
21		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣		ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
22	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃
23																0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
24	ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
25	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
26	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
27	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
28	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸
29																															
2A																															
2B																															
2C																															
2D	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	
2E																															
2F																															

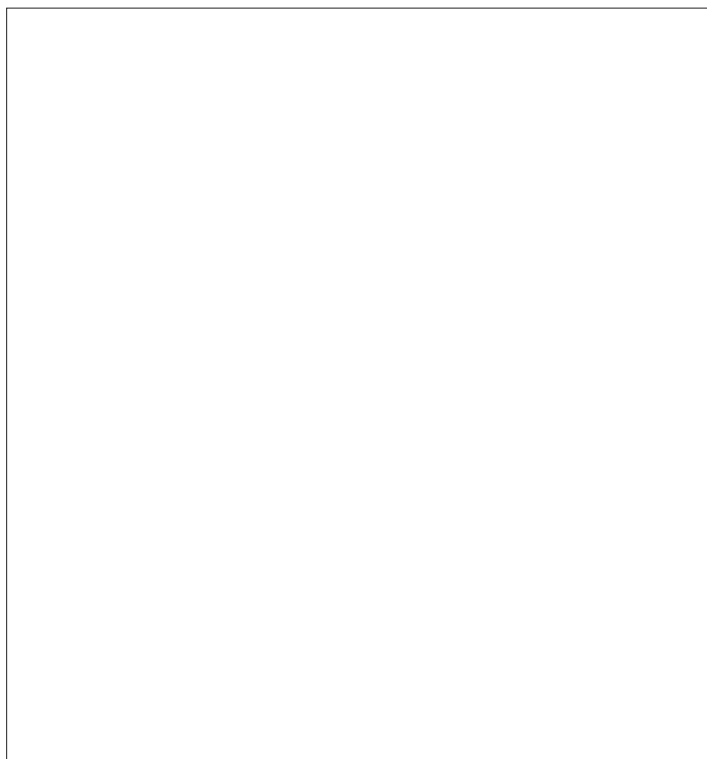
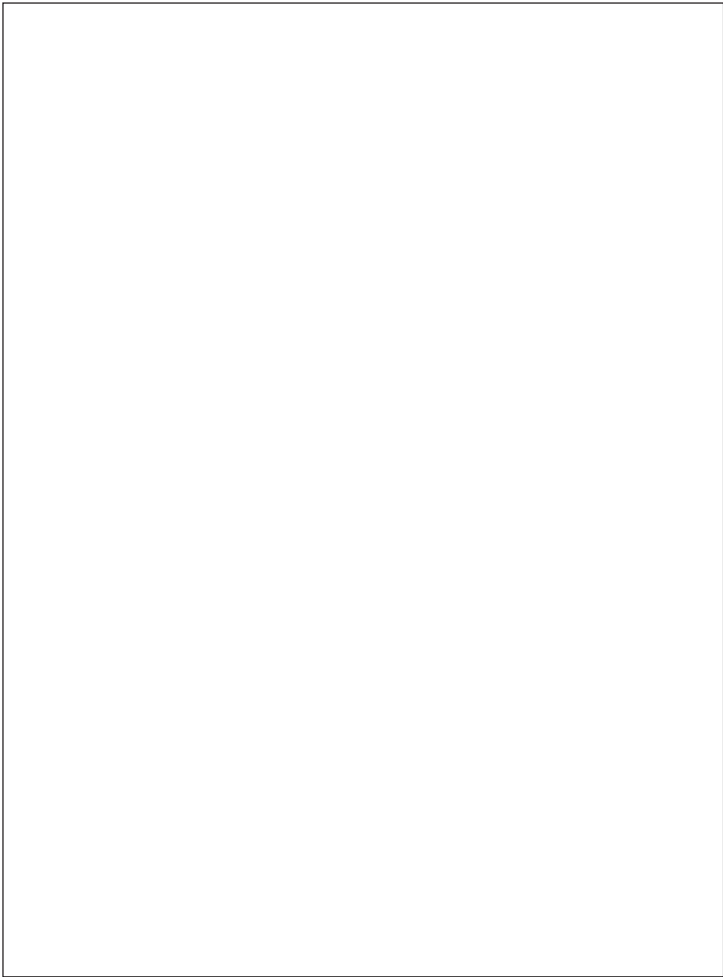
	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
20																																
21	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	︵	︶	︹	︺	﹇	﹈	︷	︸	︿	﹀	︽	︾	﹁	﹂	﹃	﹄	︻	︼	＋	－	±	×
22	∪	∩									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂
23	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
24	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27	Ю	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28	╂																															
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻
2E																																
2F																																

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
20																															
21	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22	∇	≡		≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z				
24	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん											
25	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26																															
27	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													
28																															
29																															
2A																															
2B																															
2C																															
2D	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼		≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2E																															
2F																															

旧 JIS との違いについて

JIS S0280-1990/ 旧 JIS の字形変更

旧 JIS から字形を変更し、旧 JIS の字形を新たに追加した漢字

第 1 水準と第 2 水準の位置を変えた漢字

＊第 1 水準と第 2 水準の位置を変え、字形も変更した文字

JISX0208-1900で字形を変更した漢字

漢字コード表は JIS X0208-1990に準拠しています。しかし、使用するコンピュータまたはソフトウェアによっては、画面上に現われる漢字と実際に印字される漢字が異なる場合があります（コンピュータ側では旧JISを使用しているものがあるため）。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内致します。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間、 FAX でお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。
FAX 番号：本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
情報内容：製品情報（カタログ、機能概要）
技術情報（Q&A他）
パソコンスクール、アフターサービス情報　等

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関する様々なご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間：本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
電話番号：本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

■インターネット
エプソン販売 www SERVER : http://www.i-love-epson.co.jp

■パソコン通信
@nifty パソコン通信サービス *：EPSON information Forum
（コマンド：GO□FEPSONI）□は、半角スペースです。

* @nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧 NIFTY SERVE 会員のみ利用可能。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）
営業時間：本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
所在地　：本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。
でも分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。
エプソン・デジタル・カレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。
もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。
ぜひお気軽にご参加ください。
お問い合わせは本書裏表紙の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときには」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
■お買い求めいただいた販売店
■エプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センター（本書裏表紙の一覧表をご覧ください。）
受付日時：月曜日〜金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
受付時間：9:00〜17:30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用用途や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	・製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 ・修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 ・定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
年間保守契約	持込保守	・製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 ・修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 ・持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		・お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 ・故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料 ＋技術料 ＋部品代 修理完了後、そのつどお支払いください
持込／送付修理		・故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 ・お持ち込みまたは送付の際には、必ず巻末の【修理依頼票】を製品に添付してください。 ・【修理依頼票】は修理箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。	無償	基本料 ＋技術料 ＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドアtoドアサービス		・指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 ・保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドアtoドアサービス料金のみ）	有償 （ドアtoドアサービス料金＋修理代）

持込／送付修理をされる方へ

持込／送付修理をされる場合は、巻末の【修理依頼票】をコピーして、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。【修理依頼票】は修理箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。

プリンタの仕様

プリンタの技術的な仕様について記載しています。

基本仕様

●印字方式
オンデマンド型インクジェット方式

●ノズル配列
黒インク： 128 ノズル
カラー　： シアン、マゼンタ、イエロー各 64 ノズル

●印字方向
双方向最短距離印刷
（ロジカルシーキングつき、初期値は自動）

●印字桁数 / 印字速度
CPI ： 25.4mm{1 インチ}あたりの文字数　Characters Per Inch
CPL： 1 行の印字桁数　Characters Per Line
CPS： 1 秒間の印字文字数　Characters Per Second

英数カナ文字

文字ピッチ	印字桁数 (CPL)	印字速度(CPS)	
		通常	高速印字
10CPI	161	400	800
12CPI	193	480	960
15CPI	242	600	1200
17.1CPI (10CPI 縮小)	276	684	1368
20CPI　(12CPI 縮小)	322	800	1600

＊ 1 印刷パス当たりの速度を示す。カラー印刷時は 3 パスで 1 行を形成する。

漢字

印字モード	印字桁数 (CPL)	文字ピッチ (CPI)	印字速度(CPS)	
			通常	高速印字
漢字全角	107	6.7	267	533
漢字半角	223 (215)	13.8 (13.3)	554 (534)	1108 (1068)
漢字 1/4 角	207 (200)	12.8 (12.4)	514 (496)	1028 (992)

＊ 1 印刷パス当たりの速度を示す。カラー印刷時は 3 パスで 1 行を形成する。
＊（　）内は半角文字間スペース補正時を示す。

●**解像度**
720DPI×720DPI(最大)
DPI : 25.4mm{1インチ}あたりのドット数　Dot Per Inch
●**コントロールコード**
ESC/P-J84+拡張ラスターグラフィックス
●**紙送り方式**
フリクションフィード(オートシートフィーダ、手差し)
トラクタフィード(トラクタユニット)
●**改行間隔**
初期設定値4.23mm {1/6インチ}
(コントロールコードでは3.18mm {1/8インチ}
あるいは0.07mm {1/360インチ} 単位に設定可能。)
●**改行速度**
100ms/行(行間隔8.46mm {1/3インチ})
4.0mm/秒 {3.5インチ/秒}
●**入力データバッファ**
約64KByte

文字仕様

●**文字コード**

英数カナ文字:	カタカナコード
	拡張グラフィックス
	マルチリンガル
漢字:	JIS X0208-1990準拠

●**書体**

英数カナ文字:	EPSON ROMAN
	EPSON SANS SERIF
漢字:	明朝体
	ゴシック

インク仕様

●**形態**

専用インクカートリッジ

●**色**

黒インクカートリッジ　　　　：MJIC9Bk
シアンインクカートリッジ　　：MJIC9C
マゼンタインクカートリッジ　：MJIC9M
イエローインクカートリッジ　：MJIC9Y

●**有効期間**

製造時より2年間（常温）

●**保存温度**

保存時　　:ー30℃〜40℃ (40℃の場合1ヵ月以内)
輸送時　　:ー30℃〜60℃ (60℃の場合120時間以内、40℃の場合1ヵ月以内)

●**カートリッジ外形寸法**

幅25.1mm×奥行き139.6mm×高さ105.3mm

●**寿命**

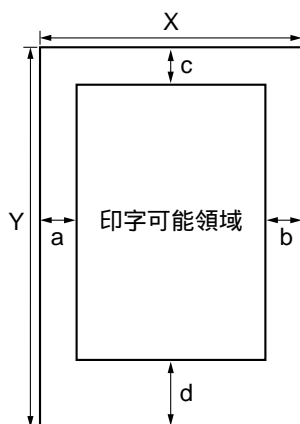
黒インクカートリッジ:　　3800ページ（A4、高品位英数カナ文字テキスト印刷時）
カラーインクカートリッジ: 2100ページ（A4、各色紙面占有率5%で印刷時）
※各インクカートリッジの寿命の数値は、インクカートリッジを交換後、連続印刷(*1)した場合の値です。

注意

- **黒インクは-16℃、カラーインクは-18℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で3時間以上かけて解凍してから使用してください。**
- **インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。**

*1 連続印刷　　：電源スイッチのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく、印刷し続けること。

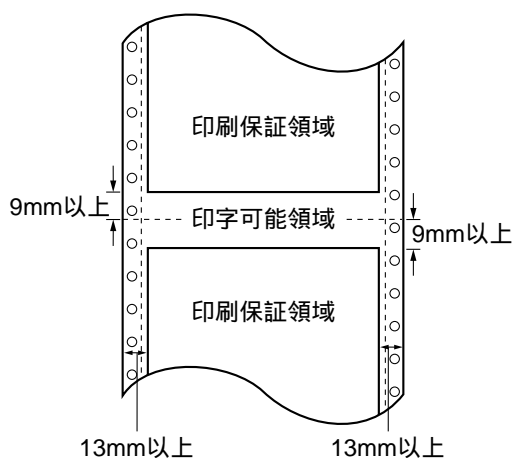
用紙仕様

●印刷可能領域（単票用紙、ハガキ）

注） プリンタの最大印刷幅は410mmのため、410mmを超える用紙幅の用紙をセットした場合、左右の空白部分が多くなります。

用紙サイズ	用紙幅(X)	用紙長(Y)	左端(a)	右端(b)	上端(c)	下端(d)
A2 (縦)	420	594	5	5	3	14
A3 ノビ (縦)	329	483	3	3	3	14
B3 (縦)	364	514	3	3	3	14
A3（縦)	297	420	3	3	3	14
A3 (横)	420	297	5	5	3	14
B4 (縦)	257	364	3	3	3	14
B4 (横)	364	257	3	3	3	14
USﾘｰｶﾞﾙ (縦)	216	356	3	3	3	14
US レター (縦)	216	279	3	3	3	14
US レター (横)	279	216	3	3	3	14
A4 (縦)	210	297	3	3	3	14
A4 (横)	297	210	3	3	3	14
B5 (縦)	182	257	3	3	3	14
B5 (横)	257	182	3	3	3	14
A6(縦)	105	148	3	3	3	14
A6(横)	148	105	3	3	3	14
ハガキ (縦)	100	147	3	3	3	14
往復ﾊｶﾞｷ (横)	200	147	3	3	3	14

（単位：mm）

(A2 縦、A3 横サイズの用紙は右側のエッジガイドを右端に寄せて使用してください。)

●印刷可能領域（連続紙、連続ラベル紙）

注１） 以下の領域は印刷不可能領域です。
用紙上端より 3mm
用紙下端より 14mm

注２） 以下の領域は印刷可能ですが、トラクタユニットからはずれるため、紙送り精度は保証できません。
用紙下端より14～134mm

注３） 連続ラベル紙の場合、ラベル台紙は印刷禁止領域です。

●印刷可能領域（長尺紙、ロール紙）

●**単票用紙**

品質:　スーパーファイン専用紙
ファイン専用紙
普通紙（複写機等に使用される事務用普通紙）
再生紙（紙質によってはにじむことがありますので試し印刷をしてから購入することをお薦めします。）
定形紙サイズ:B5、A4、B4、A3、B3、A2、レター、リーガル
専用紙サイズ:A6、A4、A3、A3 ノビ、A2

用紙厚:　0.08mm 〜 0.11mm

用紙重量:　オートシートフィーダ使用時ー 64 〜 90g/m^2 (55 〜 78kg 紙)*
手差し給紙時ー 52 〜 90g/m^2 (45 〜 78kg 紙)*
＊ 専用紙は除く

- **各用紙は、一般の室温環境下（温度 15〜25℃、湿度 40〜60%）で使用してください。**
- **丸まっていたり、しわ、毛羽立ち、破れ等がある用紙は使用しないでください。**

●**ハガキ**

品質:　官製ハガキ
ｽｰﾊﾟｰﾌｧｲﾝ専用ハガキ（型番：MJSP5）
専用光沢ハガキ（型番：MJHSP3）

サイズ:　100mm × 147mm、200mm × 147mm

用紙厚:　0.23mm 以下

- **一般の室温環境下（温度 15 〜 25℃、湿度 40 〜 60%）で使用してください。**
- **折り曲げたり、丸めたりしたハガキは使用しないでください。**
- **ハガキは、必ず縦方向にセットしてください。**
- **往復ハガキは、通常ハガキ（縦置き）を横に 2 枚並べた状態（方向）でセットしてください。**

●OHPシート
品質:　専用OHPシート（型番：MJOHPS1N）
サイズ:　A4（210mm × 297mm）

●光沢フィルム
品質:　スーパーファイン専用光沢フィルム
（型番：MJA3NSP6（A3ノビ）、
MJA4SP6（A4）、MJA6CP1（A6））
サイズ:　A3ノビ、A4、A6

●光沢紙
品質:　スーパーファイン専用光沢紙
（型番:MJA4SP3（A4）、MJA3NSP3（A3ノビ）、MJA2SP3（A2））
サイズ:　A4、A3ノビ、A2

●バックライトフィルム
品質:　バックライトフィルム
（型番：MJA3SP4（A3）、MJA2SP4（A2））
サイズ:　A3、A2

●単票ラベル用紙
品質:　スーパーファイン専用ラベルシート
（型番：MJA4SP5）
サイズ:　A4（210mm×297mm）
用紙厚:　0.2mm以下（台紙+ラベル）

注意

- **OHPシート、光沢フィルム、光沢紙、単票ラベル用紙は一般の室温環境下（温度15～25℃、湿度40～60%）で使用してください。**
- **バックライトフィルムは、温度23～32℃、湿度40～60%の室温環境下で使用してください。22℃以下の室温環境下でご使用いただくと、印刷がにじむ場合があります。**
- **折れ曲がり、丸まり、しわ、破れなどがあるOHPシート、光沢フィルム、光沢紙、バックライトフィルム、単票ラベル用紙は使用しないでください。**
- **バックライトフィルムは1枚ずつ給紙してください。**
- **単票ラベル用紙は、手差しスロットから1枚ずつ手差し給紙してください。**

●**連続紙**

品質: 普通紙
再生紙 (紙質によってはにじむことがありますので、試し印刷をしてから購入することをお薦めします。)

サイズ: 用紙幅ー 101.6mm 〜 406.4mm(4 インチ〜 16 インチ)
用紙長ー 101.6mm 以上(折りたたみ時)

用紙厚: 0.065mm 〜 0.1mm

用紙重量: 52 〜 82 g/m²

●**連続ラベル紙**

品質: 普通紙(印刷面)

サイズ: 用紙幅ー 101.6mm 〜 406.4mm (4 インチ〜 16 インチ)
用紙長ー 101.6mm 以上(折りたたみ時)

用紙厚: 0.2mm 以下(台紙+ラベル)
0.12mm 以下(ラベル)

- **連続紙、連続ラベル紙は、一般の室温環境下(15 〜 25℃、湿度 40 〜 60%)で使用してください。**
- **丸まっていたり、しわ、毛羽だち、破れなどがある用紙は使用しないでください。**
- **連続紙、連続ラベル紙は、ミシン目部分のふくらみが2mm以下のものを使用してください。**
- **連続紙、連続ラベル紙は、横ミシン目の両端に各 1mm以上の余白部分があるものを使用してください。**
- **ラベルが台紙からはがれかけている連続ラベル紙は、使用しないでください。**
- **連続ラベル紙で、台紙全面に粘着シールがある場合は、各ラベルの四隅に切れ込みがないものを使用してください。**
- **連続ラベル紙で、台紙全面にラベルがない場合は、各ラベルの四隅に丸みがあるものを使用してください。**
- **連続ラベル紙は、プリンタ後方(逆方向)に紙送りしないでください。**

●長尺紙

品質: スーパーファイン専用長尺紙（型番：MJSP14）
ファイン専用長尺紙（型番：MJSP15）

サイズ: 用紙幅 210mm 〜 432mm
用紙長 5m 以下

- **長尺紙は、一般の室温環境下（15〜25℃、湿度40〜60%）で使用してください。**
- **丸まっていたり、しわ、毛羽だち、破れなどがある用紙は使用しないでください。**
- **長尺紙に印刷をするには、アプリケーションソフトウェアが長尺紙印刷に対応している必要があります。**

●ロール紙

品質: スーパーファイン専用ロール紙（型番：MJROLL1）
ファイン専用ロール紙（型番：MJROLL2）
スーパーファイン専用キャンバスクロス（型番：MJSFCVC）

サイズ: 用紙幅 210mm 〜 420mm
用紙長 15m 以下

- **ロール紙は、一般の室温環境下（15〜25℃、湿度40〜60%）で使用してください。**
- **ロール紙に印刷をするには、アプリケーションソフトウェアが長尺紙印刷に対応している必要があります。**

電気関係仕様

●**定格電圧**

AC100V

●**入力電圧範囲**

AC90 〜 110V

●**定格周波数**

50 〜 60Hz

●**入力周波数範囲**

49.5 〜 60.5Hz

●**定格電流**

0.7A

●**消費電力**

21W（ISO/IEC10561 Letter パターン印字）

●**絶縁抵抗**

10M Ω以上（DC500V にて AC ラインとシャーシ間）

●**絶縁耐力**

AC1.0KVrms 1 分または AC1.2KVrms 1 秒
（AC ラインとシャーシ間）

●**漏洩電流**

0.25mA 以下 ［社会法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合］

総合仕様

●**総印字量**

約 75,000 ページ（A3 サイズ）

●**プリントヘッド寿命**

20 億ドット（1 ノズルあたり）

●**温度**

動作時:　　10℃〜 35℃

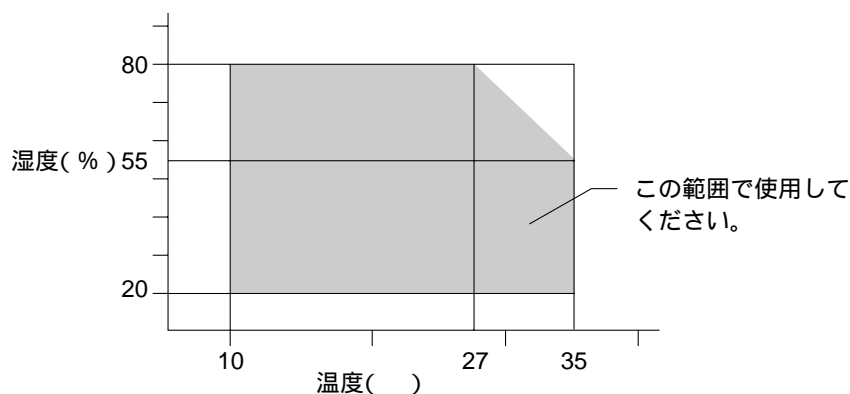
保存時:　　− 20℃〜 40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内）

輸送時:　　− 20℃〜 60℃（60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 ヵ月以内）

●**湿度**

動作時:　　20 〜 80%（非結露）

保存時:　　5 〜 85%（非結露）

輸送時:　　5 〜 85%（非結露）

●**プリンタ本体重量**

約 18kg（インクカートリッジ含む）

約 17.2kg（インクカートリッジ含まず）

●**プリンタ本体外形寸法**

幅 810mm ×奥行き 565mm ×高さ 240mm

パラレルインターフェイス仕様

●フォワードチャンネル転送方式

8 ビットパラレル

●同期方式

外部供給 STROBE パルス信号

●ハンドシェイク

ACKNLG および BUSY 信号

●ロジックレベル

入力データおよびコントロール信号は TTL レベルコンパチブル

●適合コネクタ

57-30360（アンフェノール）の36ピンプラグまたは同等品（インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること）

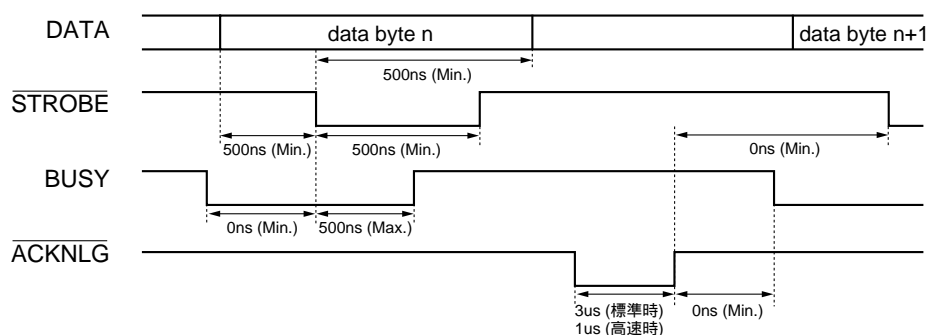
●入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

フォワードチャンネル

ピン	リターン側ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	$\overline{\text{STROBE}}$	コンピュータ	データを読み込むためのストローブパルス。パルス幅は0.5 μ s以上必要。定常状態はHIGHであり、LOW になった後にデータを読み込む。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	コンピュータ 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	各信号はパラレルデータの 1 ビト目から 8 ビット目までの情報を表す。HIGH はデータが 1 であり、LOW はデータが 0 であることを示す。
10	28	$\overline{\text{ACKNLG}}$	プリンタ	LOWは、プリンタがデータを受け取る準備ができていることを表すパルス信号。パルス幅は約 5 μ s。

ピン	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
11	29	BUSY	プリンタ	HIGHは、プリンタがデータを受け取れない 状態であることを示す。LOW は、データを受け取れる状態であることを示す。HIGHになるのは次の場合である。 1）データエントリー中 2）エラー状態
12	28	PE	プリンタ	HIGHは、プリンタに用紙がないことを示す。 (ERROR=Low の場合に有効)
13	28	SLCT	プリンタ	常にHIGH状態。1.0kΩで+5Vにレベルアップされている。
14	30	$\overline{\text{AUTO FEED XT}}$	コンピュータ	未使用
15	―	―	―	未使用
16	―	GND	―	ツイストペアリターン用グランド
17	―	Chassis	―	プリンタシャーシのグランド
18	―	Logic H	―	3.9kΩで +5V にプルアップされている。常に HIGH 状態。
19～30	―	GND	―	ツイストペアリターン用グランド
31	16	$\overline{\text{INIT}}$	コンピュータ	パルス幅 50 μ s 以上の LOW パルスの入力でプリンタは初期状態にセットされる。
32	29	$\overline{\text{ERROR}}$	コンピュータ	LOWはプリンタがエラー状態であることを示す。
33	―	GND	―	ツイストペアリターン用グランド
34	―	―	―	未使用
35	―	+5V	―	常にHIGH状態。1.0kΩで+5Vにプルアップされている。
36	30	$\overline{\text{SLCTIN}}$	―	未使用

- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グランドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側も必ず結線します。更にこのケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのそれぞれシャーシグランドに接続することがノイズ対策上有利になります。
- インターフェイス条件はすべてTTLレベルを基準とします。各信号の立ち上がり、立ち下がり時間を 0.2ms 以下とします。
- 各信号のタイミングの詳細は、タイミングチャートを参照してください。
- ACKNLGまたはBUSY信号を無視してデータ転送を行わないでください(プリンタへのデータ転送はACKNLGを確認するか、またはBUSYがLOW状態のときに行う必要があります)。
- LOW アクティブ信号の場合、信号名の上に横棒が入っています。

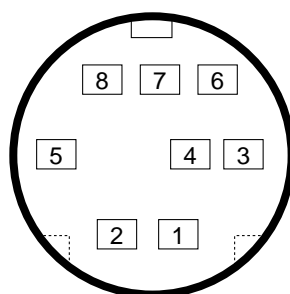
●タイミングチャート

●リバースチャンネル転送方式　IEEE-1284 ニブルモード
●入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号の説明）

リバースチャンネル

ピン	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	HostClk	コンピュータ	ホスト側のクロック信号
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	コンピュータ 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表す。"HIGH" はデータ1であり、"LOW" はデータが0であることを示す。
10	28	PtrClk	プリンタ	プリンタ側のクロック信号
11	29	PtrBusy	プリンタ	プリンタ側の BUSY 信号およびリバースチャネルでのデータビット3またはデータビット7。
12	28	AckData Req	プリンタ	Acknowledgeデータ要求信号およびリバースチャネルでのデータビット2またはデータビット6。
13	28	Xflag	プリンタ	X-flag 信号およびリバースチャネルでのデータビット1またはデータビット5。
14	30	HostBusy	コンピュータ	ホスト側の BUSY 信号
15	―	NC	―	未使用
16	―	GND	―	ツイストペアリターン用グランド
17	―	Chassis	―	プリンタシャーシのグランド
18	―	Logic H	プリンタ	常に"HIGH"状態。3.9k Ωで+5Vにプルアップされている。
19～30	―	$\overline{\text{GND}}$	―	ツイストペアリターン用グランド
31	30	$\overline{\text{INIT}}$	コンピュータ	未使用
32	29	$\overline{\text{Data Avail}}$	プリンタ	Data available 信号およびリバースチャネルでのデータビット0またはデータビット4。
33	―	GND	―	ツイストペアリターン用グランド
34	―	NC	―	未使用
35	―	+5V	プリンタ	常に HIGH レベル 1.0k Ωで+5Vにプルアップされている。
36	30	1284-Active	コンピュータ	1284 active 信号

シリアルインターフェイス仕様

●通信プロトコル　データ長　：8ビット
パリティ　：なし
スタートビット　：1ビット
ストップビット　：1ビット
●同期方式　同期転送
●ビットレート　約1.8Mbps
●ハンドシェイク　DTR方式およびXON/XOFF制御
●適合コネクタ　Mini Din 8pin コネクタ
●推奨ケーブル　Apple社製Mini Din 8pinシステム
ペリフェラル-8ケーブル
（型番：M0197LL/B）
●入力信号　（コネクタ端子の信号配列と信号）

ピン	信号名	発信元	機能
1	SCLK	プリンタ	同期クロック信号
2	CTS	プリンタ	クリアトゥセンド
3	TxD-	プリンタ	データ送信
4	S.G.	コンピュータ	信号グランド
5	RxD-	コンピュータ	受信データ
6	TxD+	プリンタ	データ送信／バランスト
7	DTR	プリンタ	データターミナルレディ
8	RxD+	コンピュータ	受信データ／バランスト

● DTRおよびXON/XOFFハンドシェイクのタイミング

状態	入力バッファ空き領域	DTR	XON/XOFF
ビジー	1024バイト以下	オフ	XOFF出力
レディ	2048バイト以上	オン	XON出力

インターフェイス選択

3種類のインターフェイス（パラレル、シリアル、オプション）はプリンタの初期設定によるインターフェイス固定、もしくはインターフェイス自動選択機能による自動切り換えが可能です。
（☞本書 「各種機能の設定」 180ページ参照）

●インターフェイス自動選択機能

プリンタの設定機能 「I/F選択」 で 「自動」 を選択した場合、電源投入後、最初にデータを受信したインターフェイスを選択します。その後、データ受信が途絶えてから、一定時間（プリンタの設定機能で設定した「I/F固定解除時間」）を経過するとアイドル状態（どのインターフェイスも選択されていない状態）となり、次にデータを受信したインターフェイスを選択します。

初期化

プリンタは次の 3 つの方法で、初期化(イニシャライズ)されます。

●ハードウェアでの初期化

電源を再投入した場合、またはプリンタがパラレルインターフェイスにより、INIT信号を受信した場合の初期化です。

プリンタのメカニズムやソフトウェア設定をすべて初期化し、入力データバッファをクリアします。

●ソフトウェアでの初期化

ソフトウェアにより、ESC @ (プリンタ初期化)コマンドが送られたときの初期化です。

コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、電源投入時と同じ状態にします。プリンタのメカニズムは初期化しないで、入力データバッファもクリアしません。

●リセットスイッチでの初期化

操作パネル上の 印刷可 スイッチを5秒間押したままにしたときの初期化です。

コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、電源投入時と同じ状態にし、入力データバッファをクリアします。プリンタのメカニズムは初期化しません。

いずれの初期化でも、操作パネル上での設定で変更された値は継続されます。

用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソンプリンタ独自の用語で、一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

数字

16進数

16進法で用いる英数字。一般的には、0～9まではそのままの数字で、10～15はA～Fで表わす。

アルファベット

Ⓐ

AppleTalk（アップルトーク）

Macintosh専用の、ネットワーク用通信規約、またそのソフトウェア。

A3

297mm（横）×420mm（縦）の用紙サイズ。

A4

210mm（横）×297mm（縦）の用紙サイズ。

A6

105mm（横）×148mm（縦）の用紙サイズ。

Ⓑ

Bit（ビット）

コンピュータやプリンタが扱う情報（データ量）の単位で「2進数（BInary digiT）」の略。実数を二つの数字0または1で表す。

Byte（バイト）

コンピュータやプリンタが扱う情報（データ量）の単位。1Byte=8Bit（ビット）で構成され、1Byteで英数カナ文字の1文字を表現できる。漢字は種類が多いため、1文字を表現するのに2Byteを必要とする。

B4

157mm（横）×364mm（縦）の用紙サイズ。

B5

182mm（横）× 257mm（縦）の用紙サイズ。

C

ColorSync（カラーシンク）

アップルコンピュータ社が提供する、Macintosh用のカラーマネジメント機能のうちの1つ。原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色の合わせ込みを行う。ColorSyncの機能を100%発揮させるためには、入力機器（スキャナなど）、印刷データ、ディスプレイ、出力機器（プリンタ）の全てが、ColorSyncに対応している必要がある。

CPI（Characters Per Inch/シーピーアイ）

25.4mm｛1インチ｝の範囲に印字できる文字数を表す単位。文字ピッチを示す単位として使う。

CPL（Characters Per Line/シーピーエル）

1行に印字できる文字数を表す単位。

CPS（Characters Per Second/シーピーエス）

1秒間に印字できる文字数を表す単位。

D

DPI（Dot Per Inch/ディーピーアイ）

25.4mm｛1インチ｝幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示す。

DMA（Direct Memory Access）

CPUを介さずに直接メインメモリと周辺装置、あるいは周辺装置間でデータをやりとりする方法。

E

EPSON Remote!（エプソンリモート）

プリンタの各種設定をコンピュータの画面から変更できるようにするユーティリティソフト。

ESC（Escape/エスケープ）

拡張用の制御コード。次に続くコードと組み合わせて一つの機能を実現する。コードの27（〈1B〉H）。

ESC/P（EPSON Standard Code for Printer/イーエスシーピー）

セイコーエプソンが標準化した、ターミナルプリンタ用コントロールコード体系。これにより、プリンタのコントロールを行う。

EtherTalk（イーサトーク）

MacintoshをEthernet（イーサネット）に接続するための、AppleTalkの通信規約。LocalTalk でネットワーク接続した場合よりも、データの通信速度が速い。

F

FG 線

プリンタとコンピュータとの間の電位差を無くし、動作を安定させるために接続するコード。通常、インターフェイスケーブルのプリンタ側端子の横にケーブルから出ているが、インターフェイスケーブルによっては、FG 線が無いものもある。

J

JIS（Japanese Industrial Standard/ジス）

日本工業規格で規定した、日本国内の文字コードや漢字コード等の規格。

K

KByte（Kilo Byte/ キロバイト）

データ量の単位。1KByte=1024Byte。

L

Legal（リーガル）

216mm（横）× 356mm（縦）の用紙サイズ。

Letter（レター）

216mm（横）× 279mm（縦）の用紙サイズ。

LocalTalk（ローカルトーク）

Macintoshに標準で装備されている、AppleTalkネットワークシステムのうちの1つ。データの通信速度は、EtherTalk に比べて遅い。

M

MByte（Mega Byte/ メガバイト）

データ量の単位。1MByte=1024KByte=1024 × 1024Byte

O

OHP シート

オーバーヘッドプロジェクタ用の透明フィルム。

P **PC-PR201H**

NEC PC-98シリーズの標準である、ターミナルプリンタ用コントロールコード体系。これにより、プリンタのコントロールを行う。

R **RAM（Randam Access Memory/ラム）**

データなどを読み書きできるメモリ。

ROM（Read Only Memory/ロム）

データなどの読み出し専用のメモリ。

V **VGA（ヴイジーエー）**

もともと、IBM PS/2のグラフィックス制御用チップの名称で、解像度・色数などのディスプレイへの表示能力を示す。VGAを拡張したSVGAという規格もあり、通常は下記の表示能力を持つ。
VGA　:640×480ドット　16色
SVGA :800×600ドット　256色
　　　または
　　　1024×768ドット　256色
* 使用しているコンピュータによっては、搭載されるグラフィックアクセラレータの機能に応じて、更に高解像度・多色表示が可能となる。

アイウエオ

ア **アイコン**

コンピュータの画面上に表示される、ファイルや書類、フォルダなどを象徴する図柄。マウスでこの図柄をクリックなどすることにより、様々な命令をコンピュータに指示する。

圧縮（データ圧縮）

1つ、または複数のファイルを1つにまとめて、データ容量を小さくすること。プリンタドライバなどをダウンロードした場合、データが圧縮されていることが多い。圧縮されたデータを使用するには、圧縮されたデータを展開して、元のデータに戻す必要がある。（これを「解凍」と言う。）

アプリケーションソフトウェア

コンピュータ上で実務処理などを行うためのソフトウェア。ワープロソフト、表計算ソフト、画像処理ソフトなどがある。

イ

インクカートリッジ

印刷用のインクが入った容器。

インクジェットプリンタ

プリントヘッドのノズル部分からインクを用紙に吹きつけて印刷するプリンタ。

インストーラ

CD-ROMやフロッピーディスクで供給されるデータやソフトなどを自分のコンピュータのハードディスクにコピーし、更に、使用できる状態に環境を自動的に整えるソフト。

印刷可能領域

印刷内容が欠落することなく用紙に印刷されることを保証する領域。この領域を超えて作成されたデータは、印刷されないか、2ページにまたがって印刷される。

インターフェイス

プリンタとコンピュータのように機能や条件の違うもの同士が接する接点（境界面）。また、それらの機器間でデータなどをやりとりするためのハードウェアやソフトウェア、接続仕様。

インターフェイスカード

プリンタに標準装備されているインターフェイス（本機の場合は『パラレル』と『Macintosh用シリアル』）以外に、更にインターフェイスを増やしたい場合にプリンタに取り付けるカード。目的に合わせて、様々なカードが用意されている。

インターフェイスケーブル

プリンタとコンピュータを接続するケーブル。接続するコンピュータの種類によって、使用するケーブルが異なる。

インターフェイスコネクタ

インターフェイスケーブルを差し込む端子。

インチ

長さの単位で、1インチは約25.4mm。

カ

改行

印刷位置を次行の左マージン位置に移動すること。

解像度

画質の細かさを表わす指標で、一般にDPI（dot per inch;25.4mm｛1インチ｝あたりのドット数）の単位で表わす。
解像度が大きければそれだけ画質も良くなるが、コンピュータで処理しなければならないデータの容量も多くなり、印刷に時間がかかるようになる。

解凍

圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

改頁

印刷位置を次ページ先頭の左マージン位置（印字開始位置）に移動すること。

カラーマッチング

原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

キ

キャッピング

プリントヘッドの乾燥を防ぐためにプリンタが自動的にプリントヘッドにキャップをする機能。

ギャップ調整

黒/カラーインクの吐出位置を調整する機能。この機能を実行することにより、双方向印刷時の縦罫線のズレや、黒インクとカラーインクの印刷位置のズレを補正する。

キャリッジ

プリントヘッドやインクカートリッジを左右に移動させる部分。

給紙

オートシートフィーダにセットされている用紙を、ページ先頭位置まで紙送りすること。

ク **グラフィックアクセラレータ**

WindowsやMacintoshが動作するコンピュータにおいて、グラフィク表示を高速化する専用ビデオアダプタ。

クリック

マウスのボタンを“カチッ”と1回押すこと。コンピュータのディスプレイ上に表示されたアイコンやボタンを選択する際に行う操作。なお、マウスのボタンを2回続けて“カチカチッ!”と押すことを、「ダブルクリック」と言う。

クリーニング

プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの詰まりを解消する機能。

コ **誤差拡散**

印刷時に中間色、階調などを表現するための手法の1つ。写真などの印刷時に、最も自然な感じに印刷できる。

コントロールコード

プリンタの機能を制御するためにコンピュータからプリンタ側へ送られるコード（命令符号）。

シ **充てん**

プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

初期設定値

電源スイッチをオンにしたときに選択される設定。

初期動作

電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップ。プリントヘッドが左右に動き、インクエンドなどのエラー状態を検査する。

シリアルインターフェイス

データを1ビットずつ転送するインターフェイス。本機に標準装備されているシリアルインターフェイスは、Macintosh専用のインターフェイスである。

ス **スーパーファイン印刷**

スーパーファイン専用紙などに、720DPIの解像度で印刷する機能。

セ **セルフクリーニング**

プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

セルフテスト

コンピュータに接続しない状態でプリンタの動作や印刷機能に問題が無いかを確認するテスト。目詰まりチェックパターンも印刷するので、ノズルが詰まっていないかどうかも確認できる。

タ **ダウンロード**

ホストコンピュータに登録されたデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す(コピーする)こと。

ダブルクリック

マウスのボタンを、速い操作で2回連続して"カチカチッ!"と押すこと。コンピュータの画面上のフォルダアイコンを開いたり、アプリケーションソフトをアイコンから起動したりする際に行う操作。

チ **チェックボックス**

ディスプレイ上に表示されるダイアログボックスやウィンドウの中で、項目(機能)の有効/無効を指定するための四角いマーク。マウスでクリックすることにより、有効⇔無効を切り替えることができる。有効になっている状態は、四角の中に×や✓が表示され、無効になっている状態は四角の中が空白になっている。

ノ **ノズル**

インクの吐出孔。インクが乾燥したりしてこの孔が詰まると、印刷品質が悪くなる。

ハ **排紙**

用紙をプリンタから排出すること。

バッファ

コンピュータから送られてきた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。

パラレルインターフェイス

データ転送を8ビットずつ行う転送方式のインターフェイス。通常、DOS/V仕様機や、EPSON PCシリーズ/NEC PC-98シリーズでは、このインターフェイスを使ってプリンタと接続する。

フ

ファイン印刷

360DPIの解像度で印刷する機能。

フォント（書体）

字体のこと。 明朝体・ゴシック体などがある。

プラグアンドプレイ

Windows95で提供される、コンピュータにハードウェア（プリンタなど）を接続するだけで自動的に動作環境が設定されてすぐに使用可能状態になる機能。

プリンタドライバ

アプリケーションソフトウェアの命令をプリンタのコマンドに変換する、システムの一部に組み込むもの（またはソフトウェアの一部）。

プリントヘッド

用紙にインクを吹きつけて印刷する部分（ノズル先端部分）。外部からは見えない位置にある。

ヘ

ページ先頭位置

用紙の一番初めに印刷される位置。

ホ

ポイント

Windows95上で使用される用語。マウスカーソルをメニューの項目に合わせることで、クリックをしなくてもその先の階層メニューが自動的に表示される。

ポート

プリンタやモデムなどの周辺機器をコンピュータに接続するために使うコネクタやソケット。 通常、コンピュータの背面側にある。

マ **マージン**

余白のことで、物理的に印刷不可能な用紙上の領域を言う。

マイクロウィーブ機能

行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現する、エプソン独自の機能。

メ **目詰まりチェックパターン**

プリントヘッドのノズル(インク吐出孔)が詰まっていないかどうかを確認するための格子状のパターン(図柄)。セルフテストを行うと、最初に印刷される。格子状のパターンの中に印刷されない箇所(線が途切れている箇所)がある場合は、ノズルが詰まっているので、プリントヘッドのクリーニングを行う必要がある。

メモリ

情報(データ)を保存する部分。プログラムのような固定された情報を保持するROM(Read Only Memory ー読み出し専用メモリ)や、一時的に情報を格納するRAM(Random Access Memory ー読み書き可能メモリ)などがある。

ラ **ラジオボタン**

ディスプレイ上に表示されるダイアログボックスやウィンドウの中で、複数の選択肢の中から1つを選択するための丸いボタン。選択されていない状態は◯、選択されて有効になっている状態は ◉ で表示される。

リ **リセット**

バッファをクリアし、各設定値を初期設定値に戻すこと。

レ **連続印刷**

電源スイッチのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく、印刷し続けること。

ロ **ロジカルシーキング**

双方向最短距離印字機能。次の行の印字位置への移動が最短距離になるように判断して改行する。

索引

参照ページがSxxとなっているものは、「セットアップガイド」の該当ページを示します。
数字のみのものは 本書中のページを示します。

記号/数字

16進ダンプ 203
180度回転印刷（Macintosh） 78
180度回転印刷
（Windows95/NT4.0） 30
2ページ、4ページ分を1ページに
まとめて印刷（Macintosh） 77
2ページ、4ページ分を1ページに
まとめて印刷（Windows95） 27

アルファベット

C
ColorSync .... (13),73,79
CPSソフトリッパー4 166
D
DOSアプリケーションソフトでの
プリンタドライバ設定 89
DOS上での印刷 88
DMA転送 175
E
EPSON Remote!のインストール 91
EPSON Remote!の概要 93
EPSON Monitor3(Macintosh).......81
EPSONプリンタウィンドウ
(Macintosh) 141
EPSONプリンタウィンドウ!2
(Windows95/NT4.0) 128
EtherTalk..................... S44,S50,165
I
I/F→インターフェイス
ICM（Windows95） .... (14),23
L
Local Talk.................... S44,S50,165
M
Macintosh側で行う印刷の準備 ... S47
Macintosh接続用オプション 165
Macintoshでの印刷 S53,59
Macintoshドライバのインストール . S41
O
OHPシート(専用OHPシート) 101
P
PC-PR201Hの設定でのご使用 88
PostScript対応オプション 166
W
Windows3.1/NT3.51での印刷 43
Windows95/NT4.0での印刷 7
Windowsドライバの
インストール S28,S31

アイウエオ

ア
アジャストレバーの設定 122
厚い用紙への印刷 122
安全にお使いいただくために .... Si
イ
イエロー(カラー調整) .... (11),23,72
イエローインクカートリッジ 166
一度にセットできる枚数 109
色の概念 .... (2)
色の要素 .... (2)
色補正(カラー調整)........... (11),22,71
イメージ補正 .... (10)
インク(ドライバ設定) 20,66
インクエンドランプ 5
インクカートリッジ 166
インクカートリッジ使用上のご注意 . 158
インクカートリッジの交換 157
インクカートリッジの取り付け S14
インク残量モニタ
（EPSONプリンタウィンドウ) 142
インク仕様 222
印刷可スイッチ 2
印刷可能領域(ドライバ設定) 16,62
印刷可ランプ 5
印刷桁数/印字速度 220
印刷順序(Macintosh) 77
印刷色の設定(インク) 20,66
印刷ダイアログ(Macintosh) 66
印刷できる領域 103
印刷手順(Macintosh) 65
印刷の中止方法(Macintosh) 83
印刷の中止方法(Windows) 31,51
印刷品質(ドライバ設定)............ 20,69
印刷部数(ドライバ設定)............ 16,66
印刷方向(ドライバ設定)............ 16,62
印刷を高速化するには 174
印字方向 182,220
印字方式 220
インストール(Macintosh) S41
インストール(Windows3.1/NT3.51) . S31
インストール(Windows95/NT4.0) .. S28

インターネット・パソコン通信サービス . 217
インターフェイスカード 165,171
インターフェイスカードの取り付け .. 169
インターフェイスケーブル S21,164
インターフェイスコネクタ S4
インターフェイス選択..................... 236
インターフェイス仕様............. 231,235
インターフェイス接続.................... S21
エ 英数カナ文字コード表 204
エッジガイド S5
エプソンFAXインフォメーション 217
エプソンインフォメーションセンター .. 217
エプソンパソコンスクール 218
エラー通知
(EPSONプリンタウィンドウ) 142
オ オートフォトファイン 50
オートフォトファイン!2 .... (8),23,72
お手入れ 196
オプションと消耗品 163
温度 230
カ 改行／改頁スイッチ 2
改行間隔..................................... 221
改行速度..................................... 221
外形寸法(インクカートリッジ) 222
外形寸法(プリンタ本体) S9,230
解像度（印刷品質）............. (4),20,69
各種機能の設定 180
拡大/縮小(ドライバ設定)........... 17,62
拡大/縮小印刷 28,75
拡張グラフィックスコード表 204
カスタム用紙(Macintosh) 63
カタカナコード表 204
加法混色.. (2)
紙送り方式 221
カラー印刷(ドライバの設定) 20,66
カラー印刷のポイント .... (4)
カラーコントロールの調整............. (11)
カラー調整 .... (8)
カラー調整(ドライバの設定) 22,71
カラーマネージメントシステム......... (13)
簡易設定ユーティリティ
（EPSON Remote!）...................95
簡易表示
(EPSONプリンタウィンドウ!2) 135
監視アイコン
(EPSONプリンタウィンドウ!2) 131
環境設定
(EPSONプリンタウィンドウ) .. 134,142
環境設定(Windows95)................. 19
漢字コード表 206
漢字Talk7.5 .... S38
官製ハガキ 100
キ 基本仕様..................................... 220
基本設定(Windows)............... 15,49
キャッピング 162
ギャップ調整(パネル設定) 150
ギャップ調整(ユーティリティ) 147
キャンバスクロス→
スーパーファインキャンバスクロス .. 101
キューセットアップ
(スプールマネージャ) 48
旧JISとの違い 213
給紙トレイ S5
給紙トレイからの印刷................... 105
給紙トレイ／排紙トレイの取り付け .. S10
給紙／排紙スイッチ 3
給紙方法(ドライバ設定)............ 16,62
ク クリーニング(パネル操作) 146
クリーニング(ユーティリティ) 145
クリーニングシート 102
クリーニングスイッチ 3
黒インクカートリッジ 166
ケ ケーブル→インターフェイスケーブル . S21
警告通知（EPSONプリンタ
ウィンドウ) 132,135,142
減法混色...................................... (3)
コ 光沢紙→
スーパーファイン専用光沢紙..... 100
光沢ハガキ→
スーパーファイン専用光沢ハガキ 100
光沢フィルム→
スーパーファイン専用光沢フィルム..100
高度な印刷設定（Macintosh）....... 67
国際文字..................................... 205

誤差拡散(ハーフトーン) 21,70
コントラスト(カラー調整) ..... (10),22,72
コンピュータとの接続 S21
サ サービス・サポートのご案内 217
サイズ(プリンタ) S9,230
サイズ(用紙) 100,101,103,104
彩度(カラー調整) .... (10),22,72
左右反転(ドライバ設定) 21,70
シ シアン(カラー調整) .... (11),23,72
シアンインクカートリッジ 166
システム条件の確認(Windows) . S27
システム条件の確認(Macintosh) .. S39
湿度 230
自動ティアオフ 115,185
重量(プリンタ本体) 230
出力装置による発色の違い .... (3)
手動設定(Windows) 20,50
寿命(インクカートリッジ) 222
寿命(プリントヘッド) 230
仕様 220
使用できる用紙 100
詳細設定(モード設定) 15,66
詳細設定ダイアログ(Macintosh) 69
消費電力 229
消耗品 163
消耗品FAX注文書 168
初期化 237
ショールーム 217
シリアルインターフェイスケーブル .. S22
シリアルインターフェイスコネクタ S4
シリアルインターフェイス仕様 235
ス スーパーファイン(印刷品質) 20,69
スーパーファインキャンバスクロス .. 101
スーパーファイン専用光沢紙 100
スーパーファイン専用光沢ハガキ .. 100
スーパーファイン専用光沢フィルム .. 100
スーパーファイン専用紙 100
スーパーファイン専用ハガキ 100
スーパーファイン専用
バックライトフィルム 100
スーパーファイン専用ラベルシート 101
スーパーファイン専用ロール紙 101
推奨ケーブル S21,164
推奨設定(モード設定) 15,66
スイッチ 2
スクリーン(ハーフトーン) 21,70
スタートアップユーティリティ
(EPSON Remote!) 94
スタンプマーク印刷 25,76
ステータス確認の間隔
(EPSONプリンタウィンドウ!2) 135
ステータス詳細
(EPSONプリンタウィンドウ!2) 136
スプールマネージャ 12,47
スムージング(ドライバ設定) 21,71
セ 設定画面(Windows) 14
設定ユーティティ
(EPSON Remote!) 94
絶縁耐力 229
絶縁抵抗 229
接続先(Macintosh)→
ポートの設定 S47
接続先の変更(Windows) 39,56
設置上のご注意 S8
設置スペース S9
セルフクリーニング 162
セルフテスト 200
センターサポート S5
専用OHPシート 101
専用紙 100,166
専用紙への印刷 99
ソ 操作パネル 2
操作パネルでの設定変更 187
双方向印刷(ドライバ設定) 21,70
チ 長尺紙への印刷 112
調整(カラー) .... (8),23,72
調整(ギャップ) 147
ツ 通信プロトコル 235
通信販売のご案内 167
テ ティアオフ 115
定格周波数 229
定格電圧 229
定格電流 229
ディスプーラ 48

ディスプレイの調整 .... (12)
適合コネクタ 231,235
手差しでの印刷 120
電気関係仕様 229
電源スイッチ 2
電源スイッチとの組み合わせ 4
電源ランプ 5
ト 同期方式............................ 231,235
ドラフト（印刷品質） 20,69
ニ 入力周波数 229
入力信号 231,235
入力データバッファ 221
入力電圧範囲 229
ネ ネットワーク接続 153
ノ ノズルの配列 220
ノブ S4
ハ ハーフトーン(ドライバ設定) 21,70
排紙スイッチ（給紙／排紙スイッチ）.. 3
排紙トレイ S5
ハガキ 100
ハガキへの印刷→
給紙トレイからの印刷................ 105
バックグラウンドプリント(Macintosh)... 81
バックライトフィルム→
スーパーファイン専用
バックライトフィルム 100
発色プロセス(ディスプレイ) .... (2)
発色プロセス(プリンタ) .... (3)
パネル設定 187
パラレルインターフェイスケーブル . S21
パラレルインターフェイスコネクタ..... S4
パラレルインターフェイス仕様 231
ハンドシェイク 231,235
ヒ ピアトゥピア接続........................ 155
ビットレート 235
表示色と印刷出力 .... (3)
フ ファイン(印刷品質).................. 20,69
ファイン専用紙........................... 100
ファイン専用ロール紙 101
フィットページ 28,75
部数(ドライバ設定)................... 16,66
普通紙 100
普通紙への印刷 99
付属品の取り付け S10
ブラックインクカートリッジ 166
プリンタカバー S4
プリンタ接続先の変更
(Windows) 39,56
プリンタドライバのインストール
(Macintosh) S41
プリンタドライバのインストール
(Windows) S28,S31
プリンタドライバの削除
(Macintosh) 85
プリンタドライバの削除
(Windows) 37,55
プリンタドライバの設定(Windows) . 14
プリンタドライバのバージョンアップ 197
プリンタのお手入れ 196
プリンタの出力解像度 .... (4),20,69
プリンタ本体外形寸法 S9,230
プリンタ本体重量 230
プリンタを輸送するときは 190
プリントヘッド S5
プリントヘッド寿命 230
プリントヘッドの保護 162
プログレスメータ 13
フロッピーディスクの作成方法
（プリンタドライバ） 202
フロントカバー S4
ヘ ページ(ドライバ設定) 66
ヘッドクリーニング(パネル操作) 146
ヘッドクリーニング(ユーティリティ) . 145
ヘルプの使い方 34
ホ 保守サービス 218
保存温度(インクカートリッジ) 222
マ マイクロウィーブ 21,70
マゼンタ(カラー調整) .... (11),23,72
マゼンタインクカートリッジ 166
マルチリンガルコード表 205
メ 明度(カラー調整) .... (10),22,71
目詰まりパターン印刷 143
メンテナンス（プリンタのお手入れ）. 196
モ モード設定(ドライバ設定) 15,66

モノクロ印刷 20,66
モニタキャリブレーション .... (12)
ユ
ユーザー設定(Windows) 24,68
輸送するときは 190
ユーティリティ.......................... 18,50
ユーティリティ画面の開き方 126
ユーティリティの使い方 125
ヨ
用紙カット位置の調整 115
用紙サイズ(ドライバ設定) 16,62,64
用紙残量モニタ
（EPSONプリンタウィンドウ）..... 142
用紙種類（使用できる用紙）........ 100
用紙種類
(ドライバ設定) 15,20,66,69,111
用紙種類スイッチ 3
用紙種類ランプ 5
用紙仕様.................................. 223
用紙設定(Windows)............... 16,49
用紙設定ダイアログ(Macintosh).....62
用紙セットのポイント 123
用紙チェックランプ 5
用紙の切り離しについて 115
用紙のセット（A4普通紙）..... S17,105
用紙のセット（長尺紙／ロール紙）.. 112
用紙のセット（連続紙）................ 116
用紙のセット→
給紙トレイからの印刷................ 105
ラ
ラベルシート→
スーパーファイン専用ラベルシート 101
ラベルシートへの印刷................. 120
ランプ 5
ランプ表示（エラー表示）................ 6
リ
リセットスイッチ（印刷可スイッチ）.......2
レ
レイアウト(ドライバ設定) 17,74
レリースレバー S4
連続印刷.................................. 222
連続紙への印刷 116
連続紙と単票用紙の切替 119
ロ
漏洩電流................................... 229
ロジックレベル 231
ロール紙への印刷....................... 112
ロール紙カバーの取り付け S12
ロール紙ホルダの取り付け S11
ワ
割り付け(Macintosh) 77
割り付け印刷(Windows) 27

修理依頼票

※お手数をおかけして申し訳ございませんが、迅速・確実な修理をするために、
必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。

□初めて故障
□再修理

機 種 名		製造番号										
お買上店名		お買上日	年 月 日									
修理品への添付	□保証書 □ケーブル（型番： ） □（ ） □（ ） □（ ） □（ ）											

☆**発生日時／頻度についてご記入ください。**

初めて故障した日時	年 月 日
故障が発生するとき	電源オン時・使用開始直後・使用開始 分／時間してから・電源オフ時
故障頻度	使用開始時のみ･いつも･ときどき（ 時間／ 日に 回）･まれ（ 週間に 回）

☆**故障内容について、文字・イラストなど、具体的にご記入ください。**

【お願い】印刷結果の不具合は、必ず印刷サンプルを添付してください。用紙によって発生する場合は、該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、データの添付をお願いいたします。	
故障発生時の用紙	種類： ﾒｰｶｰ： 規格：
平均使用時間	時間／日（ 枚／ A4 相当）or 時間／月（ 枚／ A4 相当）

☆**お客様のコンピュータについてご記入ください。**

コンピュータ	ﾒｰｶｰ名： ﾓﾃﾞﾙ名：
メモリサイズ	標準（ ）MB＋増設（ ）MB
接続ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ	□パラレル □双方向ﾊﾟﾗﾚﾙ □SCSI □シリアル □USB □その他 ボード（型番： ﾒｰｶｰ： ）ケーブル（型番： ﾒｰｶｰ： ）

☆**故障発生時のソフトウェアをご記入ください。**

OS	□MS-DOS □Windows 3.1 □Windows 95 □Windows 98 □Windows NT □Windows 2000 □Windows Me □Mac OS □ネットワーク □その他（ ） （Ver. ﾒｰｶｰ： ）
プリンタドライバ	ドライバ名： Ver. ﾒｰｶｰ：
アプリケーション	ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝ名： Ver. ﾒｰｶｰ：

※対応している OS は、ご使用の機種により異なります。取扱説明書にてご確認ください。

フリガナ お名前		電話番号 TEL： FAX：	日中の連絡先 TEL：
ご住所	〒	お客様 ID コード （取得済みの方のみ）	

※保証期間中の修理依頼につきましては、必ず保証書を添付してください。
※製品を輸送する際は、必ず ☞ 本書「プリンタを輸送するときは」190 ページをお読みください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。
関連法律　刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第１条、第２条　等

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく第二種情報処理装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんので、ご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負かねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

COLOR IMAGING EPSON

ランプ表示と対処方法（1）

MJ-8000C

点灯　　◣点滅

ランプ	プリンタの状態	対処方法
電源	電源がオンの状態です。	これだけでは印刷はできません。印刷を行うには 印刷可 スイッチを押して、印刷可ランプを点灯させてください。
電源 印刷可	印刷可能な状態です。	コンピュータから印刷命令を送ることにより、いつでも印刷が可能です。
◣電源 （印刷可）	プリンタがデータを処理中（印刷中）です。	この状態でも、コンピュータから次の印刷を実行することが可能です。 印刷を中止したい場合は、☞ リファレンスガイド「印刷の中止方法」を参照してください。 Windows95 .... 31 ページ WindowsNT4.0 .... 32 ページ Windows3.1 .... 51 ページ WindowsNT3.51 .... 53 ページ Macintosh .... 83 ページ
◣電源 （印刷可ランプは消灯）	電源をオフにする作業中です。	点滅中は電源プラグをコンセントから抜かないでください。
電源 ◣印刷可	プリントヘッドのクリーニングまたは、インクの充てん中です。	印刷可ランプの点滅中は電源をオフにしないでください。
電源（または◣） 用紙チェック	用紙がありません。	用紙をセットしてください。用紙がセットされている場合は、用紙カセットと用紙を再度、正しくセットし直してください。
電源 ◣用紙チェック	用紙がプリンタの内部で詰まっています。	詰っている用紙を取り除いてください。
インクエンド◣ （イエロー／マゼンタ／シアン／黒）	点滅している色のインクが残り少なくなりました。	インクがなくなるまで印刷は可能ですが、新しいインクカートリッジを準備してください。 ☞ リファレンスガイド「インクカートリッジの交換」160ページ

●●● 折り目より切り離し、本シートをプリンタの近くに置いてご活用ください。

ランプ表示と対処方法（2）

MJ-8000C

点灯　点滅

ランプ	プリンタの状態	対処方法
インクエンド（点灯） （イエロー／マゼンタ／シアン／黒）	点灯している色のインクがなくなったか、インクカートリッジが正しくセットされていません。	インクカートリッジが正しくセットされているかを確認してください。もしくは、新しいインクカートリッジと交換してください。 ☞ リファレンスガイド「インクカートリッジの交換」160 ページ
用紙種類 （点滅）普通紙 （点滅）ファイン専用紙 （点滅）スーパーファイン専用紙 （点滅）専用光沢フィルム （点滅）専用ＯＨＰシート （点滅）その他 / 用紙選択なし	レリースレバーの設定（単票紙、連続紙）が、実際に使用している用紙と合っていません。	プリンタ本体、左上面のレリースレバーを現在セットしている用紙に合った位置（単票紙、連続紙）に設定します。給紙/排紙 スイッチを押してプリンタ内部の用紙を排出し、用紙をセットし直してから印刷を始めてください。
インクエンド（点灯）イエロー （点灯）マゼンタ （点灯）シアン （点灯）黒 （点滅）インクエンド以外すべて	プリンタ内部の部品調整が必要です。	お手数ですが、お買い求めいただいた販売店、もしくはお近くのエプソンの修理窓口へご相談ください。 ☞ ご相談先は、各取扱説明書の裏表紙にあります。
（点滅）すべてのランプ	プリントヘッドが正常に動作していません。	一度、プリンタの電源をオフにします。プリンタ内部に異物や紙詰まりがないかを確認し、電源スイッチをオンにしてください。
（点灯）すべてのランプ（1 秒間）	プリンタ内部に残っている印刷データがクリア（リセット）されました。	コンピュータから印刷命令を送ることにより、いつでも印刷が可能です。

折り目より切り離し、本シートをプリンタの近くに置いてご活用ください。